ジャパン史上最大の事件発生！ アーツが1Rで負けた！

平成12年4月25日第3種郵便物認可 平成12年7月27日発行（毎月第2・第4木曜日発行）第2巻・14号・通算26号

SRS DX

スペシャル・リング・サイド

No.26
2000
7・27
毎月第2・4木曜発売
定価680YEN

K－1、大改革
地獄のGP開幕へ

されど、
極真は背を向けない！

王者フィリオ 8月アーツと一騎討ち！
ニコラス 特攻精神でグレコ、バンナに挑む
グラウベ ラスベガスUSA大会出場

K-1 WORLD GP 2000 組み合わせ発表

(株)ローデス 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-14-12
神田NSビル8F 電話／03-3295-4445
発売所・(株)扶桑社 〒105-8070 東京都港区海岸1丁目15番1号
本体648円

K-1 GRANDPRIX

K-1 GRAND PRIX '99

A PETER AERTS

K-1 GRAND PRIX '99

B MIKE BERNARDO

K-1 GRAND PRIX '99

C ANDY HUG

K-1 GRAND PRIX '99

D ERNEST HOOST

K-1 グランプリオフィシャル・ウォッチ

最強戦士がファンに贈る特別限定アイテム！デザインは選手達の個性溢れる最高の
仕上がりになりました。初回限定生産1000本のレア・アイテムです。

今がチャンス!!

K−1選手マスコットフィギアネックストラッププレゼントキャンペーン

今、K−1グランプリオフィシャル・ウォッチを購入された方には、もれなく各オフィシャルウォッチ同
選手のネックストラップをプレゼント。(数に限りがありますので、お早めにお問い合わせ下さい。)

●ご注文は今すぐTEL、FAXかハガキで！

1.お名前 2.ご住所 3.電話番号 4.お支払い方法
5.商品番号と数量を明記の上、ご注文下さい。
※送料は一律700円です。ご注文から10日
前後で商品をお届け致します。

●お支払い方法

商品お届けの際、配達係の者にお支払い下さい。(商品代
引き)注:大島、八丈島を除く伊豆七島、小笠原諸島は代引
不可能。ご注文時に、現金書留でご送金下さい。
商品代20.000円＋消費税1.000円＋送料700円
計21.700円

●ご注文先

〒153-0062東京都目黒区三田2-8-1マルシンビル3F
株式会社モック
TEL/03-5768-6931
FAX/03-5768-6932

噂の三面記事・拡大版

史上最大の規模で K-1 WORLD GP 2000 いよいよ開幕！

K－1という空間でもフィリオのこんな姿が見たい！

極真世界王者、フランシスコ・フィリオ

世紀末の立ち技最強トーナメント　その全貌を一挙公開！

7月30日から始まる「K－1ワールドGP」シリーズ開幕戦の全貌がついに明らかになった。21世紀にはサッカーのワールドカップ並の国際スポーツをめざして世界各国で予選を開き、総勢100名のファイターによって争われることになった今年のK－1。日本国内でも、7・30名古屋、8・20横浜、10・9福岡の3大会いずれかのトーナメントに参加し、上位2名に入らないと12・10東京ドームにおける決勝大会に進めない。まさに王者と言えども勝ち残れる保証なし！　その全貌を徹底的に検証する。

最強最前線に立つビッグ3！ されど、王者と言えども勝ち残れる保証なし

▲前人未踏の3度優勝、ピーター・アーツ

▲ディフェンディング王者アーネスト・ホースト

▲無冠の一撃ハンター、ジェロム・レ・バンナ

これがK―1の開幕戦3大会の組み合わせだ！魔物が襲いかかるのは誰だ!!

ジェロム登場で断然波乱の予感
極真ニコラスはグレコと対戦

7・30 名古屋大会・開幕戦トーナメントA
〈会場・名古屋市総合体育館レインボーホール〉

優勝賞金	$60,000
準優勝賞金	$20,000
3位賞金	$10,000×2

（横浜・福岡大会も同様）

サム・グレコ（オーストラリア／K―1GPベスト8）

ニコラス・ペタス（デンマーク／極真空手代表枠）

マーク・ハント（オーストラリア／K―1オセアニア大会優勝）

ジェロム・レ・バンナ（フランス／K―1GP99ベスト8）

アーネスト・ホースト（オランダ／K―1GP97、99優勝）

パリス・バシリコス（ギリシャ／K―1イタリア大会優勝）

富平辰文（日本／K―1ジャパン敗者復活戦枠）

ロイド・ヴァン・ダム（オランダ／K―1GP99ベスト16）

※もし、選手が負傷欠場の場合、リザーバー選手を起用。リザーバー選手は、K―1世界各国地区別予選の準優勝者。

　90年代、格闘技界をぶっちぎりで突っ走ってきたK―1。最近では総合系の巻き返しやプロレス界の再編成が話題となっているが、7月30日から始まるK―1ワールドGPシリーズの開幕で、また世間の注目を集めようとしている。

　しかも、今年のK―1は、そんな格闘技界の「破壊」と「創造」をニラミつつ、システムを大改革することで、新たな勝負に打って出た。それは、これからのK―1ワールドGPシリーズを、全てK―1王者を決めるためのトーナメントにしていくという試みだ。

　K―1の最大のクライマックスはもちろん〝K―1グランプリ〟にある。これまで、そのK―1GPは年に1回の決勝トーナメントが最大の呼び物となっていた。その他のワンマッチのイベントは、その決勝トーナメントにつなげるためのドラマ作りだったのである。

　しかし、それも何年もやっていくと、ファイターのモチベーションはGP決勝トーナメントに全て注がれるようになる。強いファイターにとっては、テーマなきワンマッチはそれほどモチベーションが上がらない、というマイナス面が出てきたのだ。

　だったら、K―1を全てトーナメントにし、途中で負けたら何もかも失うシステムにするしかない。まして、K―1のレベルが全体的に上がってきており、これだけ強いファイターが揃えば、たった8人のトーナメントでは面白味に欠けてくるとも言えるだろう。

　そこで、K―1ワールドGPシリーズの7・30名古屋大会、8・20横浜大会、10・9福岡大会を全て8人の

8・20 横浜大会・開幕戦トーナメントB
〈会場・横浜アリーナ〉

決勝でアーツVSフィリオ激突か？ 曲者セフォー、スケルトンがかき回す

ピーター・アーツ
（オランダ/K—1GP99ベスト8）

フランシスコ・フィリォ
（ブラジル/極真空手代表枠）

レイ・セフォー
（ニュージーランド/K—1GP99ベスト8）

マット・スケルトン
（イギリス/K—1UK大会優勝）

その他の出場予定選手

アレクセイ・イグナショフ（ベラルーシ/K—1ベラルーシ大会優勝）
フランク・オットー（ドイツ/K—1ドイツ大会優勝）
日本人敗者復活戦枠（K—1ジャパンGPの準優勝or3位）
K—1事務局推薦選手（総合系ファイターか？）

10・9 福岡大会・開幕戦トーナメントC
〈会場・福岡マリンメッセ〉

これはまさにアンディ潰しか？ ミルコ、レコ、グラウベのリベンジだ

アンディ・フグ
（スイス/K—1GP99ベスト8）

グラウベ・フェイトーザ
（ブラジル/極真空手代表枠）

ステファン・レコ
（ドイツ/K—1GP99ベスト16）

ミルコ・クロコップ
（クロアチア/K—1GP99準優勝）

その他の出場予定選手

K—1アフリカ地区予選優勝者
K—1北中南米地区予選優勝者
K—1ヨーロッパ&ロシア地区予選C優勝者
日本人敗者復活戦枠（K—1ジャパンGPの準優勝or3位）

K−1全世界地域別予選大会結果

日時	地域	開催国	都市	優勝者
2月27日	K-1オセアニア地区予選	オーストラリア	メルボルン	マーク・ハント
4月16日	K-1UK地区予選	イギリス	バーミンガム	マット・スケルトン
5月13日	K-1ヨーロッパ&ロシア地区予選A	イタリア	ボローニャ	バリス・バシリコス
5月20日	K-1ヨーロッパ&ロシア地区予選B	ドイツ	ドゥイスブルグ	フランク・オットー
6月24日	K-1ヨーロッパ&ロシア地区予選D	ベラルーシ	ミンスク	アレクセイ・イグナショフ
8月 5日	K-1北中南米地区予選	USA	ラスベガス	
8月下旬	K-1ヨーロッパ&ロシア地区予選C	クロアチア	プーラ	
9月 2日	K-1アフリカ地区予選	南アフリカ	ケープタウン	

『K−1 WORLD GP 2000』の新しいシステム

12・10 東京ドーム
K−1 WORLD GP 2000
決勝トーナメント
（合計8名のトーナメント）

上位2名が進出
- 7・30 名古屋レインボーホール大会
- 8・20 横浜アリーナ大会
- 10・9 福岡マリンメッセ大会

・K−1GP99ベスト8進出者
・K−1GP99ベスト16による決定試合勝者
・世界8カ国で行われる地域別予選優勝者
・K−1事務局推薦選手

上位1名が進出
- 7・7 K—1ジャパンGP決勝大会

石井和義館長推薦枠

トーナメントにし、上位2名に上がらなければ、12・10東京ドームで行われるK—1ワールドGP決勝トーナメントに進めないシステムをとることにした。

3大会それぞれのトーナメントには、昨年のベスト8ファイターと世界各国で行われてきたK—1世界地区別予選の優勝者が出場。残りは、K—1ジャパンGPで優勝できなかった日本人の敗者復活戦と、総合系ファイターなどのK—1推薦選手。そして極真からフランシスコ・フィリォ、グラウベ・フェイトーザ、ニコラス・ペタスの3人も出場し、極真とはまったく違うルールで頂点をめざす。

それらを合計すると、3大会では24名だが、ジャパンや世界各地の予選を合わせると総勢100名のファイターによる「K—1ワールドGP」が誕生する。これで、総合系やプロレス界とは別の道をいく、サッカーのワールドカップ並の国際スポーツをめざした第一歩を踏み出すことになるのだ。

しかし、システムが整備されていくと、逆に選手の個性をファンは見失いがちになる。K—1が全大会トーナメントになったといっても、大どんでん返しの連続やトーナメントによるハプニング性だけを見ていたらK—1はつまらない。ゲーム性を重視するのではなく、やっぱり最終的には選手の個性に注目すべきなのだ。

では、その中心軸はいったい誰か？ ズバリ言って、それは、フィリォを中心とする極真勢しか考えられない。果たして、このメンバーの中で極真はどこまで勝てるのか？ そのドラマをとくと堪能せよ！

◉見所解説

グラウベ・フェイトーザ、K―1ラスベガス大会に出場！ USA王者となって乗り込んでくる

◀まだ、K－1で白星を挙げていないグラウベは、あえてラスベガス大会に乗り込むことになった

システムを大改革した今年のK―1だが、その中で最も注目しなければならないのが、フィリォら極真勢がどこまで勝ち上がれるかということにある。彼らはどんな勝ち様や負け様を見せるか？　そこにファンは一番感情移入できるのだ。

なぜなら、K―1はもともとKのつく立ち技格闘技の“最強”を決めようと始まったイベントだが、グローブを着けて闘うルールである以上、どうしてもキックボクサーが有利となっていた。

ピーター・アーツとアーネスト・ホーストの2人は、まさにそんな上位概念にある最強キックボクサーの象徴。そして、実際にこれまでのK―1GPは、ほとんどアーツかホーストのどちらかが王者を独占してきている。

その彼らの最大の敵として現れたのが、ジェロム・レ・バンナとマイク・ベルナルドの2人のボクサーである。ボクシングもやはりグローブを着けて顔面を殴り合う競技。そのパンチのスペシャリストとして、バンナとベルナルドの2人は、アーツとホーストをぶっ倒し、K―1の新境地を拓いていった。

このように、K―1ではやはりグローブ技術に卓越しているキックボクサーとボクサーの闘いが主流を占めているのである。

その一方で、グローブを着けて顔面を殴り合うのが一番不得手な競技が“空手”だ。

しかし、そんなハンディがあることで一番感情移入しやすいのも空手家である。

初期のK―1は佐竹雅昭とアンディ・フグがその役割を担った。最もハンディを背負った選手として、何度もマットに沈められ、その度に這い上がっていく。そういうドラマに、ファンは古き良き時代の日本人の姿や自分自身を重ねて見ていたのだ。だから、ある意味で佐竹やアンディは、負ければ負けるほど「色気」を醸し出していた。そして、アンディは本当に一度、K―1王者になったのだから大したものである。これはK―1史上最大の奇蹟である。

その悲しき空手家を、今一番イメージさせるのが、フィリォら極真勢だ。フィリォは昨年、外国人として初めて、極真の世界王者になった。30年の歴史を破ったこの快挙は、K―1の王者になることより難しいとも言える。

しかし、そんな史上最強の空手家が、K―1ではバンナの一撃でマットに沈んでしまった。これほど、胸をえぐられるような残酷な結末はないだろう。

グラウベも極真の怪物と呼ばれ、極真の大会では一本勝ちの山を築いている。ニコラスにしても、“青い目の空手家”“日本人以上の日本人”として世界大会で常に上位に進出している極真の代表選手だ。しかし、この2人もK―1のリングではまだ一度も勝ち星を挙げていないのである。

フィリォ、グラウベ、ニコラス、この3人はそんな崖っぷちに立ちながら、今年のK―1に出場してくる。そういった意味でも、これほど感情移入しやすいファイターはいないだろう。

フィリォがバンナに一撃で倒された後、松井館長に話を聞いたら「このままでは終われないのではなく、このままで終わらないのが極真である」と言っていた。その精神こそ、まさに「極真は背を向けない」生き様そのもの。そこに、今年のK―1のドラマもあるのではないだろうか。

しかも、この3人のトーナメントの組み合わせは、まさに極真の生き様を物語っている。

まず、7月に出場するニコラスは、いきなり大先輩でK―1のベスト8ファイターであるサム・グレコと対戦。万が一勝ったとしても、次はフィリォを倒したバンナではないか。

これじゃあ、ニコラスは神風特攻隊か竹槍部隊と同じ。「キックボクサーにできて僕らにできないわけがない」というニコラスだが、あまりに切ない試合になりそうだ。

そして、グラウベの生き様がまたすごい。ブラジル出身のグラウベは、8月5日米国ネバダ州ラスベガスの一流ホテル「ベラーシォ」で行われる「K―1USA大会」という予選から出場を決意した。

グラウベにとっては、経験を積むためのいい機会だが、グラウベ出場でK―1のラスベガス大会がガ然盛り上がってきた。最初は名前の知らない選手がたくさん出る海の向こうで開かれる遠い大会というイメージがあったが、これで何がなんでもラスベガスに行く必要が出てきたと言える。

しかも、今年のK―1ラスベガス大会は、全米ケーブルTVのESPN2で翌週土曜日のゴールデンタイム午後8時半

K−1ラスベガス大会出場予定選手

- グラウベ・フェイトーザ（ブラジル／極真空手第6回世界大会4位）
- ジャン・クロード（USA／ISKAフリースタイル&オリエンタル世界王者）
- モティ・ホーンスタイル（USA／現ムエタイ世界王者）
- ローマン・ロイドバーグ（USA）
- トーマス・クチャゼウスキー（カナダ／士道館無差別級王者）
- ジョージ・ランドルフ（USA／ISJ散打世界王者）
- ポール・ラロルド（カナダ／カナダパシフィック北米ヘビー級王者）
- ジェーソン・ジョンソン（USA）

噂の三面記事・拡大版

▶マイク・ベルナルドはボクシングWBF世界ヘビー級王者になったことで、トーナメント出場に難色を示している

ベルナルドはボクシング転向で戦線離脱か？

から2時間にわたって放送。これはＰＰＶではなく、最初から6700万世帯が視聴可能な、若者に人気のあるチャンネルだ。その上、再放送も32回予定されている。そんな大会で、グラウベが優勝するかどうかは、極真にとっても正念場と言えよう。

さらに、バンナに敗れて傷心のフィリォは、8月横浜アリーナ大会でアーツのいるブロックに出場することがほぼ確定的になった。バンナにリベンジを望むフィリォにとって、バンナ以上に完成されたアーツに挑むのは、まさに空手VSキックボクシングの天王山決戦。さすが横浜アリーナ大会だけに、予選トーナメントとは思えない豪華な闘いが見られる。

そして、グラウベがラスベガス大会に出場することで、優勝しても本戦出場は10月の福岡になった。どれを見ても、極真がらみのカードは目が離せない。

それにしても、前ページのトーナメント表は想像力をかき立てられるばかりである。ホーストやアーツと言えども、決勝大会に勝ち進める保証がないほどの過酷な闘いが今年のK―1では繰り広げられるのは間違いない。

別表は、現在のK―1の実力ランキングを、K―1の解説者で本誌編集長の谷川貞治が分析したものだ。この豪華な顔ぶれの中で、決勝大会に残れるのはわずか6人しかいないのである。

ところで、前ページのトーナメント表やこのページにある実力ランキング分析表を見ても分かるように、そこにマイク・ベルナルドの名前がなくなっている。

ベルナルドは当初、7月の名古屋大会にエントリーされていたが、急に欠場となって代わりにバンナが出場することになった。

理由を聞いてみると、今年ボクシングのWBF世界ヘビー級王者となったベルナルドは当分、ボクシングの試合に専念していく気持ちだと言う。

昨年、結婚後あまりパッとしなくなったベルナルドだが、負けたままK―1を離れるのか、それともボクシングで新境地を拓くのか、去就が注目されるところだ。

噂ではマイク・タイソンとのボクシング・マッチの話もあると言われるが、そんな試合が実現するなら、ぜひ日本で見たいものである。

なお、大枠での国内トーナメント出場予定はこれで決まったが、ケガ等の理由で直前で選手が試合をキャンセルした場合、世界地区別予選の準優勝者をリザーバーとして用意しておくという。

各トーナメントの賞金総額は10万ドル。そして、12・10東京ドームでの決勝大会は、賞金総額50万ドルになるという。もちろん、ファイトマネーは別。これほど多額のファイトマネーが公平に稼げる格闘技イベントは、世界中を見渡してもK―1だけである。まさに、K―1は格闘技界のジャパニーズ・ドリームだ。■

“K―1解説者”サダハルンバ谷川の

Ｋ－１ファイター実力ランキング分析

第1グループ
アーネスト・ホースト
ジェロム・レ・バンナ
ピーター・アーツ

第2グループ
フランシスコ・フィリォ
ミルコ・クロコップ
アンディ・フグ
ロイド・ヴァン・ダム

第3グループ
サム・グレコ
マット・スケルトン
レイ・セフォー

第4グループ
武　蔵
ステファン・レコ

実力順

◉現在のＫ－１のトップファイターを実力順に第１グループから。第４グループに分けてみると、Ｋ－１の解説者でもある本誌サダハルンバ谷川は上の図のように分析する。トップファイターは、バンナ、アーツ、ホーストの３人。それを追うのがフィリォだ。またその次にしぶといアンディがいて、ミルコとヴァン・ダムが急成長。もちろん組み合わせによる相性もあるが、果たしてこのランキングは変動するのか？

自信

8・27『プライド10』の西武ドーム、真夏のオールスター戦に出るのは誰だ!?

石沢VSヘンゾ実現の方向へ 藤田VSシャムロック決定！

プロレス・格闘技界にとって初進出となる8・27『プライド10』西武ドーム大会は、『プライド』のオールスター戦として開催されるが、中でも注目は石沢常光VSヘンゾ・グレイシーの一戦である。

6・4『プライド9』名古屋大会のリング上で挨拶したヘンゾはホイラー、ホイスとグレイシー一族に2連勝している桜庭和志を対戦相手として指名し、「もしダメだったら……」ということで、リングサイドで観戦していたカシンこと石沢との対戦をアピール。そのまま、リング下に降りてガッチリ握手したことでこの対戦は一気に現実味を帯びてきた。

石沢VSヘンゾについては、石沢が藤田和之同様、バーリ・トゥード指向の強い選手だったため、早くからネット上で噂になっていた一戦である。それを動かしたのは、やはり猪木であるのは間違いない。

しかし、この石沢VSヘンゾに待ったをかけたのが、石沢が所属する新日本プロレスの藤波辰爾社長。藤波社長は「そんな話は聞いてもいないし、俺はDSEの森下社長に会ったこともない。猪木さんはなんでウチの選手を使ってヨソの興行が得するようなことをするのか理解できん」と怒りを露にした。

この発言で、マスコミは一旦「石沢VSヘンゾ戦消滅」と報道。しかし、猪木はその後も石沢と永田をパラオに同行させるなど、実現ありを匂わせていた。さらに、『プライド9』から1カ月経った最近では、藤波社長の発言も「俺はなんにせよ、選手のやる気が第一だと考えている。それを頭から抑えようというわけじゃない。要は筋道が大切」と、そのニュアンスも変わってきた。

こうなると、藤波社長ー森下社長の会談が全てのポイントとなってくるが、森下社長は「自信あり」の様子だ。両者の会談は新日本のシリーズが終わる7月20日以降となりそうだが、石沢VSヘンゾ戦は実現に向かって前向きに進んでいると見ていいだろう。

この石沢VSヘンゾ戦以外のオールスター戦として、日本人では桜庭、藤田、佐竹雅昭、エンセン井上が名乗りを上げている。

そのうち、藤田が指名したケン・シャムロック戦はほぼ決定的。しかし当初、桜庭の対戦相手と噂されていた弟のフランク・シャムロックは、主催者のDSEに法外なファイトマネーを要求しているため、可能性が低くなったと見られている。

しかし、フランクは今、戦列を離れて映画に出演するなど幅広く活躍しているが、「バーリ・トゥードの試合に復帰するならサクラバとやりたい」と常々言っていた男。それが、どうしてそのような無理難題を押しつけているかというと、桜庭と闘うにはもう少し時間が必要だと考えているからのようだ。

そのことは、フランク自身がネット上で書き込んでおり、桜庭VSフランク戦の可能性が永久になくなったとは思えない。では、桜庭はいったい誰と闘うことになるのか？ ホイスに勝った直後の試合だけに非常に気になるところだ。西武ドームということで、DSEも桜庭の相手は大物を考えているハズ。桜庭のカードはそれだけ重要だ。

エンセンの相手は、当初、本人の口から「ギルバート・アイブル」の名前が出ていたが、やはりネット上で「相手が変わるかもしれない。ボブチャンチンも面白いかも」と最近になって発言している。『プライドGP』では、マーク・ケアーのタックルに持ち味の野獣性を発揮できなかったエンセン。ボブチャンチンでもアイブルでも、バチバチのファイトが期待できるだろう。

また、最近はジャイアント落合をプロデュースするなど、プロデューサーとしても光る一面を見せる佐竹は、佐竹らしい仰天プランを持ち出すかもしれない。佐竹の相手も楽しみなところだ。■

▼6・4『プライド9』でヘンゾ・グレイシーと握手した石沢常光。新日本プロレスの反対も噂されたが、実現はほぼ間違いない

◀日本からは桜庭和志、佐竹雅昭、藤田和之、エンセン井上の出場が決定。この内、藤田VSケン・シャムロック戦は決定的となった。他の日本人はどんな大物と対戦するのか？

「バトルサイボーグ完成の秘密。それは愛娘と愛犬の心の支えがあったから」

優勝大本命の一撃ハンター

ジェロム・レ・バンナ

〔K−1グランプリ99 第3位〕

昨年のK－1GPからK－1戦線に復帰し、すさまじい猛威を振るっているジェロム・レ・バンナ。以前から“バトル・サイボーグ”の異名をとっていたバンナだが、K－1復帰と共にその精密度はさらにアップ。この急成長ぶりにはいったい、どんな秘密が隠されているのか？　今回は本誌と提携している『カラテ・ブシドー』のパスカル・イギリキ記者に、バンナの家まで突撃取材をしてもらった！

本誌２号では、まだ生まれたてだったヴィクトリアちゃんと一緒に写っていたが、彼女ももう１歳。左はファイザ夫人

撮影・聞き手◎パスカル・イギリキ
（『カラテ・ブシドー』記者）

K－1トップファイターはみんな豪邸住まい！
初公開！ バンナのお宅拝見！

▲バンナの家は2階建て。日本とは一風変わってレンガ使いが効いててオシャレな感じがする

バンナのお気に入りはパソコン部屋！

▲バンナが一番気に入っている部屋が2階にある緑の壁の部屋。ここでインターネットをやって世界中とコミュニケーションをするのが趣味だ

▲大きなテレビのあるリビング。犬のポスターやK―1でもらった盾なども飾ってある

▲こうやって、自分で食事の用意をすることもあるそうだ

▲冷蔵庫からとうもろこしを取り出すバンナ。それにしてもキッチンも木目調でオシャレだ

昨年のK―1GPから久々にK―1戦線に復帰し、破竹の勢いを見せているジェロム・レ・バンナ。

今年に入っても、4・23大阪ドーム大会で、フランシスコ・フィリォを1R失神KOで葬り、さらに5・28札幌大会ではヤン・ノルキヤも同じく1RKO。早くも今年のK―1GPで優勝候補の大本命とも言われている。

以前にも増してバトル・サイボーグ化が進んだ感のあるバンナだが、その秘密はどこにあるのか？ サイボーグ製造への道を探るべく、バンナの自宅に潜入取材してみた。

まず、バンナと共に迎え入れてくれたのが、バンナの愛犬であるネヴァー（メス、フィラ・ブラジレイロ種）とゴリアト（オス・ボアブル種）、フリーダ（メス・ボアブル種）。

犬を飼いはじめてバンナの生活は大いに変わったという。

「彼らには最高の人生を与えてあげたいと思っているんだ。なんだか分からないけど、彼らは今以上のやる気を起こさせてくれるんだよ」（バンナ）。

バンナの体に負けず劣らず大きな犬たちだが、バンナはマメに世話をしているようだ。

「散歩もしてるよ。家の裏に庭があるから、犬たちは遊ぼうと思えば一日中でも走り回れるけどね。朝早く犬たちを散歩に連れていくのが大好きなんだよ。朝の5時くらいだけどね」（バンナ）

犬を飼って、これまで以上にやる気が出たというバンナだが、さらにやる気を出させる秘密は、愛娘のヴィクトリアちゃんだそうだ。

「ヴィクトリアが生まれたことで、

愛娘・ヴィクトリアちゃんにメロメロ♥

▲バンナフィギュアで遊ぶヴィクトリアちゃん。自分の父親がフィギュアになってるのってどんな気分なんだろう？

▲ビデオの棚はK—1モノでいっぱい！

▲「ここで寝てるんだよ」（バンナ）。お休みポーズで紹介してくれた寝室

◀お宅訪問となれば、ここまで取材しなければと浴室もばっちり撮影。バンナはちょうど歯磨きをしてるとこでした

▶かっこいい男は何をやっても決まるのさ！　バンナも桜庭同様、バイク好き？

▲ヴィクトリアちゃんがかわいくて仕方がないというバンナ。メロメロである

▲フランスで石沢常光が表紙になった『SRS・DX』を発見！　どうやら自分が載っている号はちゃんとケースに入れているようだ

人生がものすごく変わったね。大きな責任を背負ったと同時に、闘う気を奮い立たせてくれるんだ。もう、生活必需品のシェルターの中にかくまっておきたいくらいさ。娘がほしいと思ったのはボクだから、親としての責任は果たすつもりだよ。ヴィクトリアが生まれてからは練習にもっと励むようになったと思うね」（バンナ）。

最近ではリング上でピーター・アーツ以上の傍若無人ぶりを見せているバンナだが、一歩リングを下りれば、数年前とは見違えるほど大人になった。

犬とヴィクトリア……これだけで、サイボーグ化が進むわけがない。もちろん、一番の要因はよりよい食事と筋肉の強化である。

食事面に関して言えば、バンナは現在、1日4食の食事時間を設けている。

「朝は食事に代わるビタミンのあるものを食べ、昼は炭水化物と白身の肉をたくさん食べる。そして、午後は穀類中心。最後に夜は軽い食事で繊維質のもの、う〜ん、野菜サラダなどだね」（バンナ）。

中でも、バンナが好きな食べ物はケバブ（マトンの串焼き）とフライドポテトだそうだ。

試合で来日している時に楽しみにしている食べ物もあるようだ。「うどんと寿司！　名古屋のトニーによろしく言ってくれよ。彼は日本では一番うまいうどんを作るんだから」（バンナ）と言うほど、うどんと寿司がお気に入りらしい。

K—1に復帰してからというもの、「これまで以上に食事に対して気を遣っている」と言うバンナ。特にこだわっているのは脂肪質の

バンナに合わせて犬もデカッ！

▲「犬が食事をしているところを見るのが大好きなんだ」とバンナ。ボアブル種のゴリアトとフリーダにエサを与えるバンナ

▲ネヴァーがバンナに甘える。結構大きな犬だが、バンナが相手だとかわいく見えてしまう

▲犬といえば、フィギュアまでになった修斗クンが有名ですが、バンナの犬たちもフランスではかなり珍しい犬種らしい。そして、また大きいこと！

▲ペットボトルの水を気持ちよさそうにかけてはしゃぐバンナ。純粋というか、子供っぽいというか……？

▲本人曰く「猛烈にやっている」という蹴りのサンドバッグ打ち

▲一撃力を増すためにガンガンサンドバッグにメガトンパンチを打ち込む

食べ物は絶対に食べずに、焼いた肉をたくさん食べることらしい。その気の遣い方も豪快といえば、豪快である。

そして、食事と同じくらい重要な要素となる筋肉の強化につながるウエイト・トレーニング。

現在のトレーニングは「試合前は毎朝6時に起きて、だいたい10キロ前後ジョギングをする。それからシャワーを浴びて、朝食をとるんだ。その後は筋肉強化のトレーニングをする。そして、午後4時からボクシングジムに行って以前よりも多くスパーリングをしているんだ。あとは、テクニック練習とサンドバッグを猛烈にやることだね（笑）」（バンナ）。

メニューだけ見れば、他の選手たちとあまり変わらないようにも思う。これは「トレーニングに関しては量でなんとかしようと思っていないから。むしろ質の問題だと思う。バカみたいに何時間も練習するようなことはしないんだ。だけど、やることは、きちんとしっかりこなすように気をつけている」（バンナ）ということから。

きちんとこなしているからこそ、試合できっちりと結果が出せているのだろう。今回の取材でバンナが精神的にも、肉体的にもいかに充実しているかの一端がうかがえたような気がした。

そのバンナに単刀直入にどうすれば、サイボーグになれるのか聞いてみた。

「そりゃ、勝ちたい一心よ。闘うことが大好きで、敵をKOするのが大好きなだけさ」（バンナ）

この男だからこそ似合う言葉である。■

バンナの舌も絶好調インタビュー！

「今のボクは『一撃男』だからね。フィリォの再戦はいつ何時でも受ける」

バンナ特集の最後はインタビューをお届けする。今年に入って絶好調なバンナは舌もなめらか。K—1GPのこと、そしてトップファイターたちのことをメッタ斬りにした！

——日本の雑誌社からジェロム特集の最後はインタビューで締めてほしいと要請があったんだ。

バンナ　ああ、いいよ。

——まずは、一撃男と言われるフィリォを倒し、逆一撃男として今年のK—1の顔になったと言われているが、ジェロムはフィリォを倒したことによって、何か変わったことはあったかい？

バンナ　ん？　いや、まったく何も変わらないな。

——そうか。フィリォは『SRS・DX』のインタビューで「もう一度やって負けたら、本当にジェロムのほうが強いと認める」と言って、それに対してジェロムが「もう一度病院送りになりたいならいつでもやってやる」と札幌大会で答えていたけど、フィリォの発言にカチンときたのかい？

バンナ　アハハハハ。ボクはフィリォをすでに一度病院送りにしているんだよ（笑）。もし、フィリォがまた病院に帰りたいなら、いつだって帰してやるさ（笑）。だけど、ボクはフィリォを尊敬しているよ。だからもし、フィリォが雪辱戦をやりたいと言うんだったら、いつ何時だってやるさ。フィリォはそれだけの価値のある男だと思っているからね。もし、もう一度闘うことになったら、その時は前よりは試合が長引くだろうけど、結果は前と同じに決まってるさ。「フィリォ、もしキミがキミの武器をもって再びボクの前に立ち上がるのなら、ボクはキミを踏み潰してやるよ。キミには一目置いているけど、ちょっと気にくわないから握り潰してくれるわ！」って感じかな。

——相変わらず威勢がいいなぁ（笑）。でも、そのジェロムの歯切れのよさが、雑誌の読者には好評らしいよ。では、次の質問は、札幌大会でもノルキヤを簡単にKOし、今年は向かうところ敵なしといった感じだが、ジェロム自身はどう思ってるんだい？

バンナ　ボクは全ての選手のことを尊敬しているんだ。特にボクの前に立ち向かってこようとする選手に対してはね。ノルキヤについて言えば、ヤツはボクを倒そうとしてたみたいだけど、ボクは敵を決して侮ったりはしないからな。でも、今のボクは「一撃男」だからね（笑）。

——「一撃男」って（笑）。

バンナ　みんなボクをKOしてやろうと躍起になっているだろう。だから、ボクはそうならないように、ものすごく練習に打ち込んでいるんだ。アーツ、ホースト、フィリォ、ベルナルドやアンディがボクを倒すチャンスを狙ってるんだろうけどね。試合っていうのは、終了のゴングが鳴るまでは決して勝ったことにはならないだろ？　特にボクたちのようなヘビー級は、一撃で試合がドンデン返しになることがある。それが見ている人には面白いんだろうな。時には、日本の選手たちの試合で、引き分けになるようなものでも燃えるように闘い合っていることもあるけどね。

——日本人選手のことは後でまた聞くけど、今年のK—1GPでは優勝候補にあげられてるようだけど、それに関してはどう思ってる？

バンナ　ん？　そんなもん、当たり前の話だよ。今、ボクは自分の力というものをすごく感じているんだ。

——そうか。フィリォ戦前に私がインタビューをした時に、ジェロムは「K—1チャンピオンになるよりも、ピーター・アーツを倒すほうが世界一強い男なんだ」と言っていたけど、今でもその気持

ちに変わりはないかい？

バンナ　ノンノン！　今は違うよ。なぜかって？　だって、ボクは完膚無きまでにピーターのことを倒したじゃないか。ボクが一番強いということを認めてもらうには、ナンバーワンを倒さないとダメなんだ。そして、ボクはそれを達成しただろ？　たしかにこれまでボクは、ピーターを倒すことばかりを考えていた。だけど、今はK―1GPで優勝したいという気持ちが一番強い。だけど、あのトーナメントは実力も大事だけど、勝運も大きく左右するんだよな。

――なるほどな。今はアーツに勝つよりも、K―1王者になりたいという気持ちのほうが強いんだ。

バンナ　う～ん、ピーターに勝てなくてはK―1王者になることはできないからな。でも、今回のK―1GPの賞金を考えると、やっぱり王者の座を獲得したいと思うよなぁ（笑）。

――まあ、格闘技界のトーナメントの中でも破格の額だもんな。ジェロムは、ピーター以外に強敵だと思う選手はいるのかい？

バンナ　いないね（きっぱり）。ピーターは独特の闘い方をもっているんだ。リング上でピーターが闘っているタクティクスは、ボクシングジムでは学ぶことのできないものだと思う。今のK―1の中では、ボクとピーターがベストファイターだと思っているよ。

――ふんふん。じゃあ、昨年のグランプリで敗れたホースト選手についてはどう思ってるんだい？

バンナ　ホースト？　ちょっと叩き潰すのが早すぎたかな（笑）。ホーストとはもう一度闘いたいね。ホーストがもう一回、ボクと闘う機会を作ってくれるのを待つさ。ボクはホーストを一度倒し、ヤツはボクを二度倒した。ホーストもまた素晴らしいファイターであると思っているよ。

――以前、ジェロムがKO負けを喫したセフォーと再戦という形になったら、今度はどうかな？　最近はアメリカでボクシングテクニックを磨いているセフォーだけど、そのあたりはジェロムの目から見てどうだい？

バンナ　レイがやりたい練習を好きにやればいいんじゃないか？　勝負は時の運だからなんとも言えないけど、もし、またレイとやることがあったら、地べたで眠りにつくのは、ヤツのほうだ！

――自信があるんだな。そうそう、もう一人ジェロムが借りを返さなきゃいけないのが、96年のK―1GPで敗れたミルコじゃないか。お互いに成長した今、再び闘ったら今度はどんな闘いになるかな？

バンナ　あのな、はっきり言わせてもらうけど、あの試合はボクが負けたとは思っていない！　たしかに今はミルコはいいテクニシャンだ。それにヤツはハングリーだね。でも、結果は他の連中と一緒だよ。マットで眠りにつくのはヤツだってことさ。

――ジェロムはグレコとも98年に激しい闘いをして勝利したけど、もし、グレコがリベンジを狙ってきたり、トーナメントで激突することになったりしたらどう？　今度も返り討ちかい？

バンナ　キミはボクのことを最強だと言ったじゃないか。その割にはキミの質問はいつもボクに勝運があったような印象を与えるんだけどね（笑）。えっと、グレコだっけ？　グレコに対してはタイガーのように闘うさ。もしボクがグレコを倒してしまったら、ヤツには気の毒だがしょうがないことだよな。仮に、ヤツがボクを倒したら、そりゃボクにとって残念だが仕方がないことだ。ボクは戦士だからね。

K－1GPの優勝候補だって？　そんなもん、当たり前の話だよ

――ジェロムは自分でもワンマッチのほうが向いていると言っているじゃないか。昨年のトーナメントを経験したことで、今年のトーナメントの闘い方を変えていこうとか考えているのかい？

バンナ　まったく変えるつもりはないよ（再びキッパリ）！　K―1GPで勝利する戦略なんてないんだよ。まず、1回戦をやる。それでケガをするかもしれない。もしうまくいけば2回戦、準決勝と進む。だが、もちろんそれぞれ闘うたびに有り得るケガや後遺症をどうやってクリアーしていくかをきちんと考えないとまずいな。トーナメントでの戦略は、闘った後に出てくるんだ。たしかに、K―1GPはボクの望む闘い方とは違っているかもしれない。でも、ボクは出場するよ！

――なるほど。今年は昨年よりも、東京ドームでの決勝大会への道が厳しくなっているんだが、それについてはどう思ってるんだい？　ジェロムは決勝大会に進む自信はある？

バンナ　もちろん、あるに決まってるだろ（三度キッパリ）！

――そ、そう（笑）。このままだと、東京ドームでの決勝大会でしかアーツと闘えないんだよね。その前に、予選トーナメント2位までに入らないと、対戦できないんだが、トーナメントを苦手としているジェロムとしては、どうなんだろうか？

バンナ　もう、そんなにトーナメントが苦手だって言うなよ（笑）。もし、決勝大会でピーターと出会えなかったら、絵ハガキでも送ってやるよ（笑）。だけど、そんな心配はいらないさ。きっと、ピーターはボクの目の前に現れるさ！

――私も楽しみにしているよ（笑）。でも、これからのK―1はトーナメント中心の大会が多くなって、ジェロムのようなワンマッチで輝く選手にとっては闘いにくい状況が増えると思うんだよ。それについてはどう思うかい？

バンナ　それは問題ないんじゃないかと思うけど、だったらアメリカへ闘いにでも行くか（笑）。

――アハハハ。さっきもちょっと話が出たけど、ジェロムは日本人選手で最強は誰だと思う？

バンナ　ムサシだ！　ヤツはすご～く上達してきたと思う。

――ムサシかぁ。あと日本人選手がK―1GPで勝てる可能性はあるか？　それと勝つためには何が必要だと思うかい？

バンナ　（非常に真面目な顔で）勝てなくはないだろうね。ただし、彼らが練習方法を変えればの話だけど。

――そうかぁ。これだけはっきりいろいろと答えてくれれば、きっと日本の雑誌社も喜んでくれると思うよ。今日はどうもありがとう。

バンナ　こちらこそ。■

▲バンナの家まで行って取材をしてきてくれたイギリキ記者と。リビングにて

開幕！
K-1 WORLD GP 2000
ドラマはこの3人の男たちが起こす

「K－1は空手家にとって絶対不利！
されど、そのハンディを越えることに
極真のプライドがある」

史上最強の空手家
フランシスコ・フィリオ
〔第7回極真世界チャンピオン〕

4・23大阪ドーム大会でジェロム・レ・バンナの逆一撃を食らって失神KO負けしたフィリオ。極真史上初の外国人世界チャンピオンとなり、文字どおり歴史上最も強い空手家として評価された男は今、奈落の底に叩き落とされた。しかし、そうした地獄から這いあがることこそ、真の空手家であり、最も色気を感じさせる。本誌は特に、フィリオの生き様こそ、K－1の最大のドラマだと考える。

聞き手◎谷川貞治（本誌編集長）

今回、フィリオはビザの書き替えのために日本に来た。次回は7月に出場するニコラスのセコンドとしてやって来る

―フィリォ選手はバンナ選手に負けてから、もう本格的にトレーニングを始めたんですか?

フィリォ　まずは沖縄にバケーションに行ってきて、ちょっとリフレッシュしてきたんですけど、まだ本格的なトレーニングはしていません。バンナとの試合の後はすごく落ち込んでいたので、そこで鋭気を養って戻ってきました。

―ああ、沖縄というのは空手の発祥の地なんですけど、知ってますか?

フィリォ　もちろん。

―そういう空手の道場は見なかったんですか?

フィリォ　いいえ、本当にバケーションとして行ったんで、特別にそういうのは見ていません。ただ、沖縄の雰囲気全体が“カラテ”という感じがしたので、そういう空気は吸ってきたと思います。

―今度、沖縄に行く時はぜひ言ってくださいよ。95歳の達人とか、人間が死んでしまうツボを突く達人とか、いっぱい紹介しますから。見ると、絶対に面白いと思いますよ。

フィリォ　ワーオ、ホントに。それはぜひ紹介してください。

―95歳の達人なんかは、お弟子さんに武器を持たせてかからせるんですけど、みんな「先の先」で制してしまうんですよ。

フィリォ　え～っ、本当?　すごく興味ありますね。

―エリオ・グレイシーさんを知ってますよね。

フィリォ　ハイ、知ってます。

―イメージ的には、空手のエリオさんみたいな人がすごくたくさん沖縄にはいるんですよ。で、数見選手にも話をしたら「ぜひ行ってみたい」って言ってたんですよ。

フィリォ　へぇ～。それは、次の機会にぜひお願いします。沖縄はブラジルに雰囲気がすごく似ているんで、人々もとても温かくていい人ですし、本当に好きなんです。次はぜひ一緒に行きましょう!

―数見選手もそうなんですけど、フィリォ選手の構えとか、たたずまいを見ていると、将来的にすごい達人になるんじゃないかなぁという気がするんです。

フィリォ　もちろん、トレーニングや精神修行はこれからも続けていくと思いますけど、実際に何年も何年も練習を積んでいくにつれて、パワーではなくテクニックを感じるようになってきているので、私もいつかはそういう老人になりたいですね(笑)。

―ぜひ、なってくださいよ。でも、先ほどバンナに負けて精神的にかなりショックを受けたと言ってましたけど、それはもう回復しました?

フィリォ　まあ、今でも落ち込んでいるんですけどね。けれども、モチベーションを次のために維持するよう、頑張っていますよ。

―僕はですね、TKとか佐竹選手に聞いたんですけど、シアトルのモーリス・ジムに来る格闘家の中でもフィリォ選手はホントに信じられないほどメチャクチャ、トレーニングをしていたそうですね。

フィリォ　う～ん、シアトルでは、なにしろ1年間のブランクがあったので、それを乗り越えるためにすごくハードなトレーニングをしました。で、それと同じことが実際のリング上でできていれば絶対に勝てたと思うんですけど、なにせボクサーと闘ったのが初めてだったこともあって、信じられないことが起きてしまって、自分でも予想できませんでした。

8時間から9時間の練習は当たり前。それなのに一撃も与えられなかった

―これは佐竹選手から聞いたんですけど、220から自分の年齢を引いたのが最大の脈拍数で、だから子供なんかはよく動けるらしいですね。それで、モーリスのジムではその脈拍数を上げて、より動けるようにしたり、神経系のトレーニングをいっぱいやるそうですね。

フィリォ　そうです。そういうトレーニングもします。私の平常の脈拍数は163でMAXは193なんですが、その普通の状態からMAXに一気に持っていき、インターバルを1分おいて、またすぐにMAXに到達するトレーニングをすると脈拍数が増えるんですが、そういうトレーニングをいっぱいやりました。

―へぇ～。よく分からないですけど、すごそうですね。それと……。

フィリォ　まず朝8時に起きて1時間テクニックの練習をします。それから朝食を摂って11時か12時まではランニング。ここで脈拍数を上げたり、神経系のトレーニングをします。それから、プールに行って午後1時まで水泳のトレーニング。昼食を摂って、少し休んで午後5時から午後7時までの2時間、スパーリングを中心としたテクニックの練習をします。そして、午後9時から午後10時までの1時間、ウェイト・トレーニングをみっちりやっていました。

―んあ～。それはやり過ぎなんじゃないですか?　え～と、ぜ～んぶ合わせると6時間ですか?

フィリォ　8時間くらいやる時もあります。シアトルでの練習では、8時間や9時間は当たり前ですからねぇ。

―それは極真での練習よりもたくさんやっていたんですか?

フィリォ　いいえ、時間的には極真のほうがもっとやっていたんですけど、シアトルのほうが中身という部分ではハードで、内容が濃かったんじゃないかと思うんですけど。

―あ～、たしかに磯部師範の稽古は、不条理そのものだからなぁ。聞くところによると、ホースト戦の前も、バンナ戦の前もフィリォ選手は苦しくて吐くほどの練習をしていたと……。それを聞いた時、極真の世界チャンピオンになるほどの男が吐いてしまう練習なんて、いったいどんなんだろうって思ったんですよ。

フィリォ　吐いてはいないんですけど、ハードに練習しすぎて最後の最後にシャワーを浴びる力も残っていなくて、ただへたれ込んで寝てしまったんですけど、「それじゃあダメだ、早くシャワーを浴びろ」と自分に言い聞かせて、シャワーを浴びに行くような生活をしていました。

―いやあ、TKや佐竹選手も、「いろんなヤツがシアトルに練習に来るけど、フィリォほどやるヤツは見たことがない」って言ってましたからねぇ。でも、

▲フィリォはイメージとしての武道家ではなく、本当に純粋で内気で、芯のしっかりした男だということを、いつも話していると感じさせられる

それを聞いていると、そんなにトレーニングしていながら何もできないまま一撃でバンナに負けてしまったら、涙が出るのもよく分かる気がします。
フィリオ　でも、あれは松井館長が言うように間違った涙でした（笑）。
――いやいや、さすが極真だなぁ。
フィリオ　でも、こういう練習法はある意味でカラテと同じで、精神的なものを養うための練習の取り組み方だったと思います。たとえば、次の2～3試合に勝とうと思えばこういう練習方法もいいんですけど、長い目でキックボクシングをやっていこうとしたり、相手に長い間勝ち続けようと思うんなら、私にはどちらかというとスピリットよりテクニックを養うことが今は必要だと思います。バンナに負けて、自分の中でそういう意識が

▲バンナ戦後の涙の後、リングサイドにいたカチア夫人と愛娘クリステルちゃんと抱き合っていたシーンが印象的だった。そういえばフィリォはグレイシー一族同様、家族を大切にする。普通、格闘家は私生活を断ち切ろうとするのだが、フィリォは大家族を作りたいそうだ。これもブラジル人の特徴か？

負けたら必ず何かを学べる。今回、一番必要なのはボクシングの技術

生まれました。
――ええっ!?　そうなの？　どちらかと言うと、僕らのイメージだと、モーリスのところでは「技術」を重視して学んでいるような気がするんですけど……。
フィリオ　いえいえ、モーリスはスピリットを教える人ですよ。
――へぇ～。
フィリオ　モーリスという人はバイクを漕いでいても、プレットミールをやっていても、もう1分、もう一歩がんばれと、そういう精神を叩き込もうとする人なんです。だから、どちらかと言うと空手の人じゃないかと思います。
――ふ～ん。僕ら日本人のイメージだと、フィリオさんは磯部師範に精神とか肉体を非合理的に鍛えられて〝怪物〟になった人で、それが今、モーリスのところでテクニックばかり学んで迷いが出ているんじゃないか、という気がしたんですが。
フィリオ　磯部師範にはスピリットというか、マインドを教えてもらいましたが、モーリスに関してもテクニックというより、スピリットを感じる人ですね。
――じゃあ、やっぱりバンナ戦もフィリオ選手はスピリットを武器に闘っていたんだ。じゃあ、負けた時の悔しさというのも、極真の時と同じような感じなんですか？
フィリオ　う～ん、気持ちとしては1995年の極真世界大会に負けた時の感覚とすごく似ていて、やはり今まで積み重ねてきたものが、全て崩れてしまったという感じでした。でも、この時に何を思ったかというと、「いや次がある。次に立ち向かうものが決まったんだから、これで自分の目標が明確になった」という気持ちでした。
――ああ、第6回世界大会で数見選手に試割り2枚差で負けた時ですね。
フィリオ　そうです。だから、バンナに負けた時は悔しいんですけど、試合に負けたことが悔しいんじゃなくて、今まで自分が培ってきたものが壊されてしまったことが悔しかったですね。
――でも、松井館長も言ってましたけど、逆にそれだったら、負けたことによって、極真の世界チャンピオンという重圧がとっぱらえて良かったじゃないですか。
フィリオ　う～ん、たしかにそうですね。
――極真の世界チャンピオンということで、背負っていたものをちょっと横に置けたような。
フィリオ　そうですね。極真を最初に始めた時も白帯から始めたし、極真の世界チャンピオンになるまで18年もかかったわけですから。長い目で見れば、私はまだK―1を始めたばかりで、ルールの違うところからスタートしています。やはり、極真とK―1はまったく別物ですから、そんなにものごとは早く達成できるものではないので、時間をかけて達成したいと考えています。
――僕のK―1のテーマは、フィリオさんがチャンピオンになるのを見届けることなんですよ。
フィリオ　私もです（笑）。私もたしかに狙ってますけど、そんなに早くできるものじゃないので、時間をかけてじっくりやっていきたいと思います。
――では、バンナ選手に負けて、これからどんな練習をしていきますか？
フィリオ　まず一番はボクシングを学ぶこと。毎回、負けた時は絶対に何かを学ぶことにしているんですけど、今回はバンナに負けてボクシングを学ぼうと思い

ました。彼と実際に闘ってみて、目の動きとか体の動きが想像したのとずいぶん違っていましたので、これがボクシングの動きなんだな、と。それで今はボクシングを学びたい気持ちでいっぱいです。

——実際にどこでボクシングを？

フィリオ　ブラジルにジョージ・アディアスというボクシングのチャンピオンがいるんですが、彼と連絡をとってやろうということになっています。また、レイ・セフォーのいるアメリカン・プレゼンツというボクシング・ジム。マイク・タイソンとかやってるところですね。そういったいろんなところで環境を変えてやりたいなぁと、思っています。

——なるほど、なるほど。さっきK—1の優勝までは長くかかるかもしれないと言ってたけど、僕はけっこう早くいけるんじゃないかと思うんですよ。実際、フィリオさんは自分より強い、あるいは手強い相手は誰だと思いますか？

フィリオ　う〜ん、ジェロム・レ・バンナ、アーネスト・ホースト、ピーター・アーツ……。

——その三人でしょう、やっぱり。特にアーツとバンナの二人じゃないですか？

フィリオ　いや、私はホーストが一番経験豊かで手強いと思いますよ。

——でも、フィリオさん、1回勝ってますよね。

フィリオ　1勝1敗ですね。ただ、バンナもここ数カ月で一気に力をつけてきましたから、私もそんなに時間がかからないで勝てる可能性があるかもしれないですね。私の目標というのは、やっぱりアーツ、バンナ、ホーストという私の上にいる固まりを上からバーンと潰してみたいなぁと思っています。この三人はたしかに私より経験豊かなので、まあちょっと耐え忍んでチャンスを待ちますよ。

——それからレコとかミルコとか若手がいますけれど……。

フィリオ　レコはまだ若いので、私たちのほうが何かを与えてあげるという存在ですけど、ミルコに関してはかなりの逸材なんでチャンスがあるんじゃないかと思います。

——フィリオ選手は8月に出場することになればアーツと対戦する可能性もあるんですけど、どうですか？

▲「終われないんじゃなく、終わらないのが極真」と言っていた松井館長。フィリオよ、K－1でも頂点に立て！

私より手強いのは、バンナ、アーツ、ホーストの3人でしょうね

フィリオ　まだ、分からないんですけどね。もし闘うことになったら、前にやった時はK—1で4回しか闘ってなくて経験がないまま対戦したんで、経験不足でやはりダメでした。今は11回闘っていますので、それなりの経験を積んだので、もっといい試合になると思います。

——11回！　僕はね、アーツとフィリオさんの闘いというのは、歴史上最も強いキックボクサーと最も強い空手家の、最終戦争だと思うんですよ。

フィリオ　アーツはK—1のルールでたくさんの空手家と闘っているので、その意味ではものすごい経験を積んでいます。で、私に関しては、空手家として空手家としか闘っていませんから、まだまだ経験不足だと思います。彼と闘って勝つには、もっとキックのテクニックを吸収しないとなかなか大変でしょうね。

——そのハンディがあるからたまらないんですよ。K—1は空手家のほうがハンディがあるから感情移入できるし、空手家がキックボクサーに向かっていく姿が一番美しいんです。

フィリオ　それは私たちにとっても誇りに思っていることで、違うルールのリングに上がって、違う流派のものが闘って倒すというところが、ある意味で称賛されることであり、自分たちの誇りなんですよ。

——だから最終戦争だという気がするんです。みんなフィリオさんを応援しますよ。

フィリオ　グッド！　嬉しいです。

——あとはバンナですよね。バンナはアーツのようにパーフェクトじゃないけど、一発屋というか、一撃ハンターですね。

フィリオ　あ〜、はいはい。たしかにアーツのほうがK—1というルールにも合っているし、テクニックもいちばんK—1向きですね。

——だから、アーツがパーフェクトのキックボクサー、フィリオさんが最強の空手家、バンナがハンターですよね。

フィリオ　ハハハハハ、バンナは短気ですからね。試合に負けた時、ホースト戦かなぁ、控室で物をバンバン殴って、ワォー大変だぁという感じだったんですよ。でも、念のために言っておくと、彼は話すととてもいいヤツだし、本当に純粋で、ナチュラルで、悪いことをやろうとしているわけじゃなくて、自然とそうなっちゃってるんでしょうね。

——負けた時にその人の本当のキャラクターが出ると言いますからね。ところでフィリオさんは負けると荒れるんですか？

フィリオ　私はべつに何も壊さないし、もう1回トレーニングしようかな、と思います。強いて言えば、一発空気を殴ってみるだけですね（笑）。

——かわいいなぁ（笑）。ちなみにバンナはですね、「フィリオさんがもう一回闘いたいと言ったら？」という質問に対して、「また病院送りにしてやるよ」と言ってたらしいですよ。ムカツキますねぇ。

フィリオ　はははははは……。それは行きたくて行ったわけじゃないから困るなあ（笑）。

——それくらい自信満々だったんです。

フィリオ　OK！　見てやろうじゃないか。

——でも、極真はバンナを潰さないとダメですよ。

フィリオ　遅かれ早かれやりますよ！

——いやあ、本当にやったってください。楽しみにしていますから。■

開幕！
K-1 WORLD GP2000
ドラマはこの3人の男たちが起こす

「K−1の賞金で買った家は前の彼女にあげちゃったよ。だって、また勝てばいいんだろ」

史上最強のキックボクサー
ピーター・アーツ

〔K−1 GP94、95、98チャンピオン〕

今年からK－1GPのシステムが大きく変わり、3度もK－1王者になったピーター・アーツといえども、横浜で行われる開幕トーナメントで上位2名に残らなければ、12・5東京ドームの決勝大会に勝ち進めない。歴史上最も強いキックボクサーと言われるアーツにとって、さらに過激さが増したK－1はどう映っているのか？　この20世紀最強の暴君に話を聞く。

聞き手◎中村カタブツ君

――今年2月に結婚したそうですね。おめでとうございます（笑）。

アーツ　アリガトウ（笑）。

――幸せですか（笑）。

アーツ　アッハハハハ！　ベリーハッピーさ。まあ、今のところはだけどね（笑）。

――今のところは、ですか（笑）。お子さんはまだですか？

アーツ　う～ん、〝トレーニング中〟ってところかな（笑）。ボクが海外に出てることが多いんで、妻の妊娠が分かったとしても、たぶん海外でその知らせを聞くことになると思うよ。

――もしかしたら、今頃、その知らせが入ってるかもしれないですね（笑）。

アーツ　もしかしたらね。ともかくタイミングを図るのがとても難しいんだよ（笑）。

――試合と一緒でタイミングが肝心だと（笑）。

アーツ　アハハハ！　そうだね（笑）。

――どのくらい付き合ってたんですか。

アーツ　4年ぐらいかな。

――それじゃあ、今はK―1の賞金で買った、あの豪邸に2人で住んでるわけですか（笑）。

アーツ　いや、住んでないんだよ。あの家は前の彼女にあげたんだ。

――え!?　家をあげた？　どういうことですか？

K－1史上最多3度の優勝を誇るアーツには、やはりこのポーズがふさわしい

フィリォが9時間も練習している？ 僕は毎日せいぜい2時間だね

アーツ　いろいろあったってことさ（笑）。ボクの方から別れを切り出したんだから、持ってたモノを全部あげるのは当然だろ。

――そうですけど、結婚してたわけじゃないんでしょう、その彼女とは。

アーツ　そうだね。だけど、ボクはK―1で勝てばいくらでも賞金が入ってくるから問題ない（笑）。勝つ自信もあるし。だから、家は彼女にあげたんだ。正確に言うと家を売って、その金を彼女に渡したんだよ。

――いやぁ、いい男っぷりですねぇ（笑）。素晴らしいです。

アーツ　まあ、オランダって国は彼女と別れる時でも大変なんだよ（笑）。

――ご苦労様でした（笑）。でですね、先程、勝てば賞金が入ってくるから大丈夫っておっしゃってましたが、今年からK―1のシステムが変わったじゃないですか。

アーツ　まず確実に言えるのは選手にとっては過酷なものになったってことだよ。試合数が増えたんで必然的に選手はケガをしやすくなるしね。だから、実力は当然としても、これまで以上に運も大切になってくるだろうな。

――アーツさんが出場する横浜アリーナの大会（8月20日）もドームに行けるのは優勝者と準優勝者のたった2人だけですからね。

アーツ　ハードだろうね（笑）。だから、このシステムが正しいかどうかはGPが終わった時に判断されるだろう。ただ、新しいことを始めるというのはいいことだと思うよ。

――決勝まで残るのに6回も闘わなければいけませんが、自信のほどはありますか。

アーツ　もちろん！　勝てると思うし、自信はあるよ。負けるために参加してるわけじゃないからね（笑）。

――猪木さんじゃないですけど〝やる前から負けることを考えるバカ〟はいませんね（笑）。例えば、フィリォ選手は現在K―1に向けて1日9時間以上のトレーニングを積んで、練習が終わるとシャワーも浴びれないほどヘロヘロになるまで過酷な稽古をしてるんですよ。

アーツ　彼は素晴らしいスポーツマンだからね。ボクもハードなトレーニングをするけど、練習時間は朝1時間、夜1時間の2時間ぐらいだね。

――フィリォ選手の練習はモノ凄いとは思いますけど、1日2時間の練習をしてるアーツさんから見て率直にどんな感想を持ちますか。

アーツ　う～ん。フィリォ選手がどんな練習をしているか分からないけれど、9時間も集中して練習することはやっぱり不可能だと思うね。少なくともボクにはそういうトレーニングは向いていない。100メートル走を1時間続けることはできないだろ？

――そうですね。

アーツ　だから、内容次第だよ。選手個々に、どんな練習がいいのか、分からないけど、彼にとってはその方法が良かったんだと思うよ。

――ただ、フィリォさんも無茶な練習をしますけど、昔のアーツさんも別な意味で無茶な練習をしてましたよ。トレーニングもするけど、酒と女もガンガンやるという（笑）。

アーツ　アハハハ！　たしかに昔はミット打ちとスパーリングだけしかやらなかったよ。筋トレとかは一切やらなかった（笑）。それに若い頃だったから、いろん

な欲望にも忠実に従ったよ（笑）。

――なんで、それで2年連続で、K―1で優勝できたんですかね（笑）。

アーツ なんでだろう（笑）。

――いったいどんな遊び方だったんですか。

アーツ もう、メチャクチャ飲んで、メチャクチャ女の子と遊ぶってやつだよ。そういうのが大好きだったんだよ（笑）。

――まさに欲望に忠実だったんですね（笑）。飲む時はどのくらいの量を飲んでたんですか。

アーツ たくさんさ（ニヤリ）。

――時間にするとどのくらいですか。

アーツ 2日間飲みっぱなしってこともしょっちゅうあったよ。ビールでもウィスキーでもなんでも飲んでた（笑）。今はそんなことしたら、体調を戻すのに1週間ぐらいかかってしまうけど、当時はそれでなんともなかったんだよ。

――その間に女の子とも遊んで、と（笑）。

アーツ たくさんね（笑）。

――よくそれで勝ってましたよね（笑）。今のアーツさんは飲むものもミネラルウォーターだけだし、日本に来ても全然遊びにいかないじゃないですか。そのアーツさんが昔の自分を見たとしたら、なんてアドバイスしますか。

アーツ 「もっと効率良く、練習しろ」って言うと思う（笑）。本来、試合の前に時間があればあるほどよりいい練習ができるんだよ。筋力トレーニングもそうだし、走るのも十分にできる。そして試合が迫ってきたら、やること自体は少なくなってくるけど、ひとつ一つのトレーニングの質はどんどん向上してハードになっていく。こういう風に練習していくのがいいことなんだよ。

――だけど、当時はそんなことは考えなかったんですね。

アーツ そうだね。だから、なぜ勝てたのかと言えば、精神的に強かったんじゃないのかな。ある時なんか、腹の肉がダブダブの状態で試合したりしたけど、それでも勝てたのは精神力だし、頭を使って戦略的に闘ったからだよ。身体がパーフェクトじゃなくても闘い抜けたのは精神的にタフだったんだと思う。もっとも、今でも試合中はリラックスしてるけどね（笑）。

――極端に言っちゃうと、楽しい遊びの延長って感覚なんですかね。

アーツ 試合をするのが好きなんだよ（笑）。

――人を殴って、しかもお金がもらえるっていうのがいいんですか。

アーツ それは違う。ボクは金のためにやってるんじゃないよ。このスポーツが好きなんだ。もちろん生活していかなきゃならないから、お金は大切だし、あればあるほどいいよ。だけど、今のボクは欲しいものはだいたい手に入れてしまってるんだよ（笑）。

――「欲しいものは全て手に入れた」（笑）。

アーツ そう。妻もいるし、K―1チャンプにもなったんだからね。

――家はないけど（笑）。

アーツ アハハハ！　家はまた買えばいいし、そんなに大きな家が欲しいわけじゃないんだよ（笑）。ボクだっていつまでも現役選手でいるわけにはいかないよ。いつかは引退しなきゃいけないんだろ。大事なものは家庭だよ。だから、今のボクが強いて欲しいと思うものがあるとすれば、子供に何かを残してあげたいね。だけど、その前に子供を作んなきゃいけないけどね（笑）。

だいたい欲しいものは手に入れた だからK－1はお金じゃないんだ

――ですね（笑）。アーツさんって29歳ですよね。その年で欲しいものを、全部手に入れたって言い切れるのがすごいんですよ。

アーツ ボクは今、K―1のトップだろ。だから、トップであるボク自身を楽しみたいって気持ちだよ（笑）。

――なんか余裕を感じますね（笑）。極端に言っちゃうと、遊びの中にK―1があるって感じなんですか。

アーツ 楽しいことは長続きさせたいからね（笑）。だからこそ、地に足をつけた考え方を大切にしたいね。

――その地面がえらく高いところにある感じですね（笑）。

アーツ 15、6歳の頃から、このスポーツをやってるからね（笑）。

――例えば、アーネスト・ホースト選手のことを日本では〝ミスターパーフェクト〟って呼んでるんですが、なんかアーツさんこそ〝ミスターパーフェクト〟って気がしてきましたよ。ホースト選手は努力の人って感じですけど、アーツさんの場合はナチュラルに強いんですもん（笑）。

アーツ アハハハハ！　ありがとう。キミはボクのベスト・フレンドだね（笑）。だけど、ほんの少しの運とハードな練習のたまものであることは間違いないよ。

――ところで、最近ではボクシングの練習も始めたと聞いたんですが。

アーツ そういうわけじゃないよ。アムステルダムで、いいボクサーと知り合っ

▲よりハードになった今年のグランプリで4度目の優勝を狙うアーツ。「家族のために何かを残したい」と笑顔を見せる

たんだ。だから、彼と一緒に週1回練習してるだけだよ。

——それも楽しみの中の一つなんですか。

アーツ　そうだね（笑）。

——今、極真時代にケンカ屋と言われたピーター・スミットさんがスパーリングパートナーなんですよね。いつ知り合ったんですか。

アーツ　昔からの友達だよ。それにキックの世界で彼を知らない人間はいないよ。ロブ・カーマンにも勝ってるし、昔、K—1にも出ていたチャンプアにも勝ってるんだぜ（笑）。ダウンしてるのに踏みつぶそうとしたりとか、すごい試合をしてたんだよ、最高の男だね（笑）。だけど、ケンカで足首をケガしてからはしばらく会わない時期があったんだ。

——ケンカ相手が車でスミットさんを轢いたんですよね。

アーツ　その相手は岩場でスミットを跳ね飛ばしたんだ。1度目は前進してスミットを轢いて、倒れてるところを今度はバックで轢き、そしてもう一度、ギアを入れ直して轢いたんだ。3回だぜ。

——よく生きてましたね。

アーツ　それで足首を痛めてしまって、ドラッグに手を出してしまったんだ。だけど、数カ月前に再会した時は、もう一度這い上がろうと必死に頑張っていたんだよ。ボクはそういう人間を心から尊敬するよ。だから、一緒に練習するようになったんだ。

——スミットさんの復活はとても嬉しいです。黒澤さんとのグローブマッチとか見てみたいですよ（笑）。

アーツ　足のケガをもう一度精密検査する予定なんだ。うまくいけばあと2、3試合ぐらいはできるかもしれないよ（笑）。

——すごい期待してます（笑）。ところでアーツさんは昨年のK—1グランプリ決勝大会でジェロム・レ・バンナにKO負けしてしまいましたが、バンナの強さをどう分析してますか。

アーツ　パンチは強いよ。だけど、ああいうことはどんな試合でもあるから気にしてないよ。

——フィリォ選手がバンナ選手にKO負けした試合についてはどうですか。

アーツ　フィリォが前蹴りを出すところにバンナのパンチがタイミング良く入ったからね。バンナは今とても調子がいいみたいだね。ただ、パンチしか狙ってないみたいだから、チャンスはいくらでもあるよ（笑）。

——攻略の糸口はありますか。

アーツ　もちろんだよ（笑）。パーフェクトな選手なんて、どこにもいないよ。もちろんボクもね（笑）。

——だけど、フィリォ選手もアーツさんのことを「K—1の中で最高の選手だ」と言ってるんですよ（笑）。

アーツ　アハハハ！　ありがとう（笑）。フィリォ選手も経験さえ積めば最高の選手になるよ。アンディだってそうだったろ。最初は負けてたけど、いま彼を倒すことは難しいよ。キョクシンでナンバー1のフィリォ選手だから、あとはK—1で経験を積めば、必ずトップに立てるよ。ただ、経験を積むといっても、あんまり厳しい試合ばかりしてKOされすぎると精神的に良くないよ。

——ということは弱い相手とやって勝つクセをつけることも大切だってことですか。

アーツ　経験のために弱い選手とやって勝つのは大事なことなんだ。強い選手とばかりやって、負けてばかりいると精神的になえてしまうからね。だから、イージーな相手でもいいから勝って自信をつけていけば10試合ぐらいしたら、きっといい選手になる。たぶん数年後にはトップに立てるよ（笑）。

——では、最後に今回のK—1にかける意気込みとファンに対するメッセージをお願いします。

アーツ　これからもハードなトレーニングを積んで、試合では100%以上の力を出すようにします。応援してください。アリガト、ゴザイマス（笑）。■

数カ月前にスミットと会ったら、もう一度這い上がろうとしていたんだ

▲あっ、アーツの指がコイに食べられてる！？　撮影の際も終始、アーツの表情は和やかだった

K-1JAPANシリーズ
K-1 SPIRITS2000
JAPAN GRAND PRIX決勝戦
7.7★グランディ・21

自信たっぷりのインタビューの2日後、まさかの緊急事態

▼K－1史上最大の衝撃的シーンがこれだ！　あのアーツがまさかのダウン、そしてKO負け！

史上最強のキックボクサーのはずが…

アーツ、一撃KO負け！

暴君を狙撃したのは、バンナからの刺客（シリル・アビディ）！

◀右ストレートの一撃でアーツ狙撃に成功したのは、バンナのスパーリング・パートナーだったシリル・アビディだ

撮影◎真崎貴夫

「かませ犬になるつもりはない！」悪童アビディ、超強気のアーツ狩り

メチャクチャな喜びようだったアビディ。嬉しさが100％伝わってくる、実にイイ顔である

▼アーツはグイグイとプレッシャーをかけてきたが、アビディはまったくひるまず、パンチを振るっていく。この強気な姿勢が、アップセットを呼び込んだ

★第8試合（K-1スーパーファイト・3分5R）

○シリル・アビディ（1R2分13秒、TKO勝ち）ピーター・アーツ●

＜フランス／〝チーム・ロメアス〟ボクシング・プラネット＞　＜オランダ／メジロジム＞

※アーツが右ストレートでダウンしたのちにレフェリーストップ

にわかには信じ難い光景だった。ほんの数分前、カリスマ的ファイターに送られていた大歓声は驚愕の叫びに変わり、その後は、ただただ騒然。あのピーター・アーツが、シリル・アビディのパンチでダウンを喫したのだ。なんとか立ち上がったアーツだが、足元はおぼつかない。レフェリーは即刻、アーツのTKO負けを宣告した…。

この試合がテレビでオンエアされた直後、編集部に電話が入ったそうだ。声の主は、試合の2日前、アーツにインタビューした中村カタブツ君だった。

「僕の原稿が台なしですよ…」

今回、本誌ではワールドGPの軸となるアーツ、バンナ、フィリォにインタビューを行った。そこでカタブツ君は、アーツからたっぷりと自信のほどを聞いている。その時点では、まさかアーツが仙台大会で敗れることになろうとは、誰も思っていなかったのだ。だが、結果は衝撃的な敗北。その相手がバンナのスパーリングパートナーだったこともあるアビディなのは、何かの因縁なのだろうか。

その風貌から〝悪童〟と呼ばれているアビディだが、テレビ用のコメントでマルセイユ訛りを気にしたり、試合に勝って嬉しい理由が「トロフィーを持って帰るとおばあちゃんが喜ぶから」という、意外すぎる一面も持っている。ただ、気の強さと負けん気だけは見た目どおり。試合前に石井館長が「キミをかませ犬のために呼んだんじゃない。チャンスはある」と声をかけると、アビディは「かませ犬になる気なんてまったくない！」と答えたそうだ。

「アーツは決して勝てない選手じゃない」

実際、アビディは早期決着を狙

K・1 JAPANシリーズ
K-1 SPIRITS 2000
JAPAN GRAND PRIX決勝戦
7.7★グランディ・21

「アーツは決して勝てない選手じゃない」若手ファイターたちに意識革命か!?

▶アビディのパンチに、アーツがたじろぐ場面もしばしば。フィニッシュは大きく勢いをつけての右ストレートだった

▲▼なんとかダウンから立ち上がったものの、足元をフラつかせているアーツを見て、レフェリーは試合終了を宣告

◀序盤はしゃにむに倒しにいったアーツだが、アビディの左フックが効いてしまい、形勢逆転。ダメージのあるアーツはヒザ蹴りなど、"うまさ"でフォローしようとしたが…

▶何度か右ハイキックを出したアーツ。しかしアビディはしっかりとブロックしていた

◀試合を止められたことに対し、アーツは不満をあらわにした。大会後、石井館長にリマッチを直訴し、8・20横浜アリーナでのリマッチが急きょ決定！

アビディのコメント

「まだまだ練習して、もっと強くならなきゃいけないと思いますが、とにかく今日は嬉しいです。やる気があったので、それで勝てたと思います。これで一番になったとは思っていないです。ヘビー級は一発当たると倒れますから、今回はそれだったんでしょう。トロフィーを持って帰れるので、おばあちゃんが喜んでくれると思います」

アーツのコメント

「ちゃんと頭で考えて闘うべきだったよ。相手をナメていたのかもしれないが、負けたので言い訳はしたくない。マイク・タイソンでもきちんとアゴに決まってしまえば倒れてしまうよ。今日の負けは、あってはいけないことだった。でも負けたことで逆にモチベーションが高まったと思う。すぐにでもリマッチをやりたいね」

▲暴君、威風堂々の入場。会場の興奮はこの日最大のものとなった。しかし、数分後、観客は衝撃的な光景に呆然とすることになる…

8・20横浜アリーナでリマッチ決定！アーツが1回戦で消えるかも…？

実際、アビディは早期決着を狙って攻めるアーツに、臆することなくパンチを振るっていった。とても16キロの体重差があるとは思えない真っ向勝負だ。恐れを知らないアビディを前に、アーツの顔に焦りが出てきた。左右のフックでグラつく暴君。次の瞬間、アビディはとてつもなく大きな踏み込みから、こん身の右ストレートを放ち、そして――。これはまぎれもなく、K―1ジャパン史上最大の事件だ。これだから、K―1は恐ろしい。

「自分にとってあってはいけない負けだった」と、憤懣やるかたないアーツは、大会後、すぐに石井館長に「もう1回やらせてくれ！」と直訴した。まるで脅すような口調だったらしい。これを受け、館長はアビディと交渉。急きょ、8・20横浜アリーナのトーナメント1回戦で、リマッチが実現することとなった。

「この負けで、逆にモチベーションが高まった」と言うアーツは、気を引き締めた上で、アビディを潰しにかかるだろう。

だが、アーツ1回戦敗退という可能性も少なくない。自分のパンチが当たった時、アビディにはアーツの顔が、単なるケンカの相手に見えたという。その瞬間、アビディにとってアーツは特別な相手ではなくなったのだ。そしてそれは、この試合の結果を知った他の若いファイターたちも同様のはず。

「アーツは決して勝てない相手じゃない。オレたちだってやれる」

そんな意識を、みんなが持ち始めたら…。今年のGPは、これまでで最高の大混戦となる！（橋本）

「負けが込んでる時に私と闘うのは無謀だ！」（BYアンディ）

▼アーツの入場時もすごかったが、アンディの時も地鳴りのような声援がわき起こった。まるでアンディの地元のスイス大会？　といわんばかりの盛り上がり方だ。とにかく仙台のファンの熱さは尋常じゃない！

ここはスイス？　思わず錯覚を起こすほどの大歓声！

▼ノブも果敢に攻めていったが、アンディは余裕しゃくしゃくでかわしていた

▶右まぶたのカットも痛々しく控室へ戻るノブ

アンディのコメント

「私のスピードがノブ選手のスピードよりも速かったということで、彼はどこをブロックしていいのか分からなくなって、混乱してしまったようです。試合前のコメントで、彼が１Ｒで私をＫＯすると言っていたので逆に倒しました。でも、ノブ選手は基本的には将来性のあるいい選手だと思います」

ノブのコメント

「自分的にはリラックスしてできたと思ったんですけど、目をカットした時に僕のコンセントレーションが途切れちゃったんですよ。それで落ち着きがなくなっちゃって失敗しましたね。最初はアンディの攻撃も見えてたし、大丈夫だったんですけど。これからも自分に与えられた試合はこなしていきます」

▲最後はアンディの左ストレートがノブのアゴをとらえてＫＯ勝ち。日本人無敗記録を伸ばした

◀カカト落としに、飛び後ろ回し蹴りなど大技を出すほど余裕のあったアンディ

★第5試合（K-1スーパーファイト・3分5R）

○アンディ・フグ（1R2分5秒、KO勝ち）ノブ・ハヤシ●

<スイス／チーム・アンディ>　<オランダ／ドージョー・チャクリキ>

※左ストレート。ノブは1Rに左ストレートでダウン1あり

１月。天田ヒロミに２６８発のパンチを食らい、ＴＫＯ負け。

３月。アーツを倒したほどのパンチを持つシリル・アビディと、ケンカファイトの末にＫＯ負け。しかも、ＫＯ負けの前に２度パンチでダウンを喫している。

５月。膝軍のクリンチ地獄に苦しみ、さらに〝ラリアート〟ストレートパンチを食らって判定負け。

今年に入ってからのノブは、まだ１勝も挙げていない。そして、今回の対戦相手はノブが憧れるファイターのアンディ・フグだった。

そもそも、昨年のＫ―１ＧＰ開幕戦で行われるはずだったこのカード。ノブのケガで試合は流れたが、「ジャパンＧＰ」での活躍から、もし、あの時にやっていたら、ノブが怖い者知らずの勢いで、面白い試合になっていただろう。

実際、今回の試合も期待されていたが、意外にも右足をケガしていて調子の良くなかったアンディが、あっさりとＫＯ勝ちした。

決してノブが弱い選手だという印象はないが、あまりにもあっけなさ過ぎる。だが、その要因をアンディがズバリ分析してくれた。

「ノブは将来性のある選手だと思うよ。だけど、まだファイターとしてはベイビーなんだよ。今年に入って３つ負けているし、その負け方も良くないから、体にもかなりダメージが蓄積されているはず。そんな状態から、また這い上っていくのは、現段階のノブではすごく大変なことなんだ。だから、こんな負けが込んでいる状態で私と闘うこと自体、無謀だよ」

ノブよ、アンディのこの言葉をどう受け取る？

（石黒）

K・1 JAPANシリーズ

K-1 SPIRITS2000

JAPAN GRAND PRIX決勝戦

7.7★グランディ・21

Ｋ－１ジャパンＧＰの決勝戦は、武蔵が天田を判定で破り、見事２年連続のチャンピオンに。これで武蔵は、１２・１０東京ドームで行われる決勝大会への一番乗りを決めた

12・10東京ドーム決勝大会一番乗りは、やっぱり武蔵！

▲仙台初上陸となったＫ－１。会場となったグランディ・21には、１０５００人超満員札止めの観客が集まった

▲初めて見るＫ－１とあって、仙台のファンのノリはまるで全盛期のＵＷＦを思い出させる熱狂ぶりだった。ひとつのキックで会場が大きく沸いた

武蔵流の完成が証明されるのも、ベスト8ファイターとの激突だ！

★第9試合（K-1 JAPAN GP決勝戦・3分3R）
○武蔵（3R判定3-0）天田ヒロミ●
<日本／正道会館>　<日本／フリー>
※30-28、30-28、30-28。武蔵は3Rにクリンチで注意1あり

天田のパンチに対してサウスポーに構えた武蔵は、前半戦、ハイキックを連発した

ジャパンのエースとなって以来、ファンやマスコミからバッシングを受けるようになった武蔵。本誌（特に私）などもその代表だが、誤解してもらいたくないのは、〝武蔵が弱い〟などとは一度も言ってないということだ。

武蔵は強い。他の日本人とは、ハッキリ言って、現時点でかなりの実力差があるし、K—1のベスト8ファイターと闘っても十分互角に闘える。また、佐竹とはまったく違ったアプローチで、K—1の頂点さえも期待させるファイターであるのは間違いない。

だから、ファンにしても、マスコミにしても批判する対象は、勝敗や技術論ではなく、プロとしてどんな生き様を見せてくれるのかという点だ。見る側の立場に立ったら、それは当然のことである。

銭のとれるファイターは、常に〝何かを起こしそうな予感〟を秘めたファイターを言う。〝何かを起こしそうなファイター〟は、自ら必ず〝何かを起こしたい衝動〟に強烈にかられているから、実際にそれが起こりうるのだ。

野球で言えば、長嶋茂雄が典型的なタイプ。猪木さんもそうだし、石井館長もファイターではないが、常に〝何かを起こしたい衝動〟でいっぱいだから、K—1を銭のとれるイベントにできた。

今回の仙台大会では、アビディがそうだ。スイスで初めてアビディを見た時、「こいつはきっと何かやってくれますよ」と石井館長に言っていたが、遂にアーツを倒した。ハッキリ言って、アビディは武蔵より技術的に劣るが、こんな奇蹟が起こせたのは、そういう資

今の気持ちは、ムチャクチャ嬉しいです

武蔵のコメント

「今回は本当に油断をせずに、1試合1試合勝ちを狙って練習してきたんで、その成果が出たと思います。（マスコミの武蔵バッシングは？）まあ、それを自分の力にして練習してきたんで、嬉しいというより〝見とけ！〟みたいな。フリーの件に関しては全然、今の環境で十分練習できるんで。だから〝オレのベルトを奪ってみろ！〟じゃなく〝ほっとけ〟って感じで練習もしていたんで。これに満足せず、東京ドームで世界チャンピオンになりたいと思います」

天田のコメント

「もっと中に入るつもりだったんですけど、途中でスタミナが切れちゃって（笑）。武蔵さんには（攻撃を）よくもらいましたね。最終ラウンドにミドルもらって、フェイントでブッ叩かれて……。来年こそは天下統一します。失敗しちゃいました（笑）」

▲武蔵の腰には、ジャパンGPのチャンピオンベルトが。「気分は、ムチャクチャ嬉しいです。仙台で初めて試合をしたんですけど、ファンの声援で盛り上げられた。約束どおりディフェンディング王者は守ったけど、ジャパンで満足せず、世界の壁をブチ破りたい」と武蔵

▼武蔵のハイキックを天田は必死に腕・頭でブロック。「天下統一、我が辞書に蹴りはなし」が天田流

▼天田のパンチをスウェーやヘッドスリップでかわせるのは、武蔵くらいだろう

▲試合を決めたのは、武蔵のこの左ミドル。ボディにズバリ決まり、天田の動きが止まった

▲フリッカー・ジャブなどを当てて、相手の動きを誘い、カウンターでポイントを稼ぐのが武蔵の戦法だ

▲これが今年のジャパンGPを争った8人。武蔵はなぜか安虎とずっと握手をしていた。なお、優勝賞金は600万円だった

大胆不敵！

▲インターバル中も武蔵はずっと余裕の表情だった。「最近、顔つきが変わった」と石井館長もよく口にする

満身創痍！

▲準決勝で滕軍のバッティングを受けた天田は、左目を腫らしながら武蔵戦に臨んだ。すでに天田は満身創痍だ

質を持ったファイターだからだ。

しかし、武蔵はここぞ、という時にいつも我々をスカしてきた。初めてのスタン・ザ・マン戦、スイスでのマイケル・トンプソン戦、タイでのサダウ戦、世界を賭けたカークウッド・ウォーカー戦、金的を蹴られたゲーリー・グッドリッジ戦、今度こそ勝てると思ったミルコ・クロコップ戦やアンディ・フグ戦など、数え上げたらキリがない。これらの試合は全部、武蔵が勝てると読んでいたのだ。

しかも、そのやられ方が、全てもう少しなんとかならないのかと思うような内容だった。武蔵がプロである以上、我々にはそれを言う権利がある。

しかし、武蔵はこれらのバッシングを跳ね返すというより、遮断しながら武蔵流を追求していった。たしかにヘビー級の日本人で、あれほど見事なヘッドスリップやスウェーといったディフェンス、フリッカー・ジャブやハメド風の攻撃ができるのは武蔵だけである。

他者からの批判で迷いが出た時、武蔵はそれを技術に求めていったようだ。これは、武蔵が習うボクシングトレーナーの影響が大きいのだろう。武蔵流は確実に実を結び、今までにない日本人エースが誕生しようとしている。

かくして、武蔵は余裕の2連覇を飾った。翌朝のスポーツ紙のほとんどは「武蔵、本物」など、武蔵の強さを称賛する記事を書いていた。しかし、私は違う。私はこの日の武蔵を見ても、「まだまだ武蔵はこんなものじゃない」という思いがある。それを証明するのが、12・10東京ドームである。（谷川）

安虎の最初のダウンは、武蔵の左ミドル！　思わずうずくまる安虎に、
武蔵は「立つなら立ってみろ」とグローブをグルグル回してアピール！

武蔵、大活躍の散打のエースを文句なしのKOでストップ！

おや、珍しい！ 武蔵が辰吉ばりのアピール!?

▲武蔵を讃える安虎の表情は「仕方ないか」という感じ。しかし、今回のトーナメントを存分にひっかきまわした

▲最後も武蔵の左ミドルが決まり安虎がダウンしたところでジ・エンド。トーナメントルールのため2ノックダウンでKOとなる。日中エース対決は武蔵が制した！

▲安虎の攻撃をほとんどスウェーでかわした武蔵。これまで猛威をふるっていた安虎の勢いがだんだんなくなっていった

安虎のコメント

「試合に負けたのでいい気分ではありません。でも、武蔵選手には敬意を表したいです。武蔵選手はキックがとても強いので、まず自分のサイドキックと前蹴りを出して、相手との距離をとってからパンチで倒したいと思っていましたが、そのチャンスはありませんでした。武蔵選手のキックに対する自分の防御が甘かったと思います」

★第6試合（K-1 JAPAN GP準決勝戦・3分3R）
○武蔵（1R2分15秒、KO勝ち）安虎●
＜日本／正道会館＞　＜中国／中国武術協会＞
※左ミドル。安虎は１Ｒに左ミドルでダウン１あり

ジャパンＧＰ開幕戦で、大石とノブを下し、一躍〝時の人〟となった散打軍団の安虎と滕軍。

まさかとは思ったが、そのまさか。勢いづいた安虎は中迫まで破り、準決勝まで進出してきた。

彼らは中国全土を挙げて本気でＫ―１制覇を狙っている。この勢いなら本当に決勝までいってしまうのではないか？　それくらいの期待感があったのだが、その幻想を崩したのが、日本のエース・武蔵だった。

昨年のジャパンＧＰで彗星の如くデビューしたノブが、宮本と中迫を連破して武蔵と対戦した時同様に、「ここでやらないといけない」と思った武蔵は、余裕で安虎の攻撃をスウェーでかわし、ハイとローをうまく打ち分ける。

ここまで勢いのあった安虎が、自ら技を出す度に失速していった。武蔵の変幻自在なカウンター攻撃についていけなくなったからだ。

だんだん及び腰になっていく安虎に、ついに武蔵のＫＯ技、左ミドルがバスンとボディをえぐった。

崩れ落ちた安虎だが、国家を挙げて挑んでいる立場だけに、意地で立ち上がる。だが余力は残ってなかった。続けざまにもう一発左ミドルを食らいＫＯ負け。散打決勝進出の夢は絶たれてしまった。

さて、勝った武蔵。１度目のダウンを奪った時には、安虎に対して「立てるもんなら、立ってみろ」と辰吉丈一郎ばりのパフォーマンス。おっ、珍しい。それだけ武蔵には余裕があったということだ。

わずか１Ｒで完膚無きまでに散打幻想を崩した武蔵。今年は無傷で決勝へ進出した。

（石黒）

天田、準決勝は楽勝なのに体力消耗

滕軍、またもクリンチ三昧 注意×2、警告×2、減点1で ほとんど〝反則負け〟

滕軍のコメント

「天田戦についてひとつガッカリしたのは、ジャッジの内容に自分は満足はしていないので、ルールの方も少し手を加える必要があるのではないかと思います。公平なジャッジがされたとは思いません。クリンチに関しては、他の選手もやっているように思います。それで、自分だけ警告を取られるというのは、納得いきません」

▲▼開幕戦のノブとの試合で見せたように、またもパンチ一発→クリンチを繰り返していた滕軍。今回はこれが〝かけ逃げ〟の反則とみなされ、注意2回、警告2回、減点1を取られた

▲判定は3－0で当然、天田。というか、ほとんど反則勝ちのようなものかも

▲離れた距離では、天田がパンチで優位に立っていた

▲勝った天田だが、滕軍のバッティングで左マブタを腫らしてしまった。武蔵は楽に決勝まで勝ち上がっただけに、かなりのハンディだ

★第7試合（K-1 JAPAN GP準決勝戦・3分3R）
○天田ヒロミ（3R判定3-0）滕　　軍●
＜日本／フリー＞　＜中国／中国武術協会＞
※30-27、30-28、30-28。滕軍に1Rにクリンチで注意1、2Rにクリンチで注意1と警告1、3Rにクリンチで警告1と減点1あり

2回戦で、消極的なファイトの柳澤に判定勝ちし、準決勝でも安虎を1RKOに下して、武蔵はほとんどノーダメージで決勝まで上がっていった。

対するもう1人の決勝進出者・天田はというと…。

まず2回戦では、鈴木政司を3Rで倒したが〝マンモス〟鈴木のタフネスにかなり手こずらされた。続く準決勝では、滕軍と対戦。前の試合とのインターバルが短かったのに加え、天田に意外な罠が待っていた。

滕軍と言えば、パンチを一発当てて、そのままクリンチでしのぐ〝かけ逃げ〟戦法。開幕戦ではこれを計58回（！）もやってノブ・ハヤシをクリンチ地獄へ陥れた。ただ、今回は反則が厳しく取られるようになったため、天田は「だったら、クリンチの間は休んでればいいや」と冷静に計算していた。勝負は組まれる前の中間距離だけに絞り、クリンチされたら何もしない。そうすれば相手が勝手に反則で減点もされる。〝とりあえず休む〟という散打対策は、いかにも天田らしくていい。

ところが、天田が休憩を決め込んでいる時、滕軍は後頭部をガシガシと殴ってきた。しかも、試合終了間際には、バッティングまでもらってしまったのである。

「早めに倒しとけば…」と思っても、もう後の祭。判定勝負になってスタミナはロスするし、後頭部は痛いし、おまけにマブタは腫れるしで、一見、楽勝っぽい試合なのだが、天田は大事な決勝に向け、余計にも程があるダメージを負ってしまった。

（橋本）

K-1 JAPANシリーズ

K-1 SPIRITS 2000

JAPAN GRAND PRIX決勝戦

7.7★グランディ・21

中迫は、墜ちる所まで墜ちた…

安虎にまさかのKO負け 不運？ いや、これは油断だ

中迫のコメント

「情けないとしか言いようがないですね。せっかく流れを掴んでたのに、それを逃してしまったのは自分の責任なんで。ゴングが聞こえて、コーナーに戻ろうと思ったら、衝撃があった。どっかで試合を組んでもらえるなら、すぐにでもやりたい。もう一回中国人とやりたい。もう一回死ぬ気でやりますので、応援してください」

▲1、2Rは、中迫が優勢だった。首相撲からのヒザ蹴りに、安虎はタジタジ

▲首相撲から離れ際のハイキック。これが決まっていれば、KOは間違いなかったのだが…

★第2試合（K-1 JAPAN GP2回戦・3分3R）

○安虎（3R0分45秒、TKO勝ち）中迫剛●

＜中国／中国武術協会＞　＜日本／正道会館＞

※セコンドのタオル投入。安虎に2Rにゴング後の攻撃により警告1あり

ゴング直後の反則パンチでダウン！

▲2R終了のゴング直後に安虎が放った左フックで、中迫はダウン。反則と判断されたが、レフェリーがブレイクやストップをかけていないのに気を抜いた中迫の油断だ

▲昨年のジャパンGP準決勝敗退に続き、今年は2回戦で敗れた中迫。観客は中迫に同情していたが、言い訳のできない完敗である

▲安虎のパンチ連打を浴びた中迫は、ついにダウン。立ち上がったものの、セコンドがタオルを投入した

▲3分間の休息の後、試合は再開されたが、中迫はダメージ大。安虎はすかさず猛ラッシュをかける

事件が起こったのは2R終了のゴング直後、レフェリーが「ストップ」をかけるのとほぼ同時だった。コーナーへ戻ろうとした中迫に、安虎の左フックがヒットしてしまったのである。

〝一撃KO〟ばりの倒れ方をした中迫は、その後、プッツリと記憶をなくしてしまったらしい。当然、これは反則攻撃なので、中迫には3分間の休憩が与えられた。しかし、3Rが始まっても中迫はダメージから回復せず、今度は本当にKO負け…。2回戦敗退となり、ライバル・武蔵との対決はまたも見られなかった。

観客はこれを〝不運〟と捉えていたようだ。ヒザ蹴りを効かせ、勝利は目前と思われていたのだから、それも当然かもしれない。

でも、断言してもいいが、中迫の負けは〝必然〟である。

2R終了直前の場面を振り返ってみよう。ロープ際でもつれあった両者は、偶然、同じタイミングでクリンチを解いた。その時、安虎はすぐに臨戦体勢に戻ったのだが、中迫は完全に気をゆるめてしまっている。レフェリーが〝ブレイク〟をコールしていない、つまり試合続行中なのにもかかわらず、だ。そこへちょうどラウンド終了のゴングが鳴り、安虎の反則パンチが直撃…。これは〝油断〟以外の何モノでもないだろう。世界一みっともない負け方である。

ただ救いなのは、中迫本人がそれを「情けないとしか言いようがない」と自覚していること。一度墜ちる所まで墜ちたほうが、中迫にとって這い上がるきっかけになるかもしれない。

（橋本）

※『K-1 SPIRITS 2000』大会レポートは、P91～に続きます

6・24

K-1東ヨーロッパ&ロシア地区予選大会

ベラルーシ＝ミンスク・アイス・パレス

K－1東欧代表のニックネームはスコーピオン！

ベラルーシでちょっぴり猪木さんの気分を味わった

▼これがK－1ベラルーシ大会優勝者のアレクセイ・イグナショフ。ニックネームの〝スコーピオン〟はいつの間にか付いたという

▲革命の父レーニン像。ベラルーシはロシアの隣国である

▲サルティンバンコを彷彿とさせる演出も

▲この人たちは竹馬に乗って、身長3メートルになって歩いていた

◀K－1ベラルーシ大会は、世界各国で行われている予選の中でも、特に演出に工夫を凝らしていた

▲今まで行った国の中でも最も田舎だったが、女性たちは驚くほどの美女ぞろいだった

写真・文◎谷川貞治

まるで東欧のピーター・アーツ！

イグナショフは間違いなく掘り出し物だ！

私が見たK—1の予選の中で、最も可能性を感じさせたイグナショフの優勝。まだ23歳。ロシア・東欧地区は人材の宝庫だ

▲スコーピオン君は典型的なムエタイ・スタイル。その闘いぶりはピーター・アーツそっくりだった

パンチから首相撲に行くのが、スコーピオン君の得意パターン。ベラルーシではムエタイが流行っていた

▼相手の動きをよく見て足払いで何度も相手を倒す。もし、ムエタイだったら、これだけでかなりの高得点になる

★K-1東ヨーロッパ&ロシア地区予選トーナメント決勝戦（3分5R）

○アレクセイ・イグナショフ（3RTKO勝ち）セルゲイ・アルヒポフ●
〈ベラルーシ〉 〈ウクライナ〉

サッカーのワールドカップ級の国際スポーツイベントを目指し、今年から全世界で地域別予選を開催することになった〝K—1〟。

その中でも、普段ほとんど聞いたことがない国での開催が、このK—1ベラルーシ大会である。

ベラルーシは、旧ソ連邦のひとつで、今や〝北の最終兵器〟として人気者のイゴール・ボブチャンチンが住むウクライナの北に位置する国である。緯度は日本とほとんど同じ。去年私は、そのウクライナで極真のヨーロッパ大会を取材しており、実はボブチャンチンを〝北の最終兵器〟とは言っているが、それほど北に住んでいなかったことを知って、ガク然としてものだった。

それにしても、ベラルーシは旧共産圏の発展途上国。日本で調べられる資料もほとんどない国なので、いつもは長谷川京子ちゃんが行くところを、今回、『SRS』のレポートは私がやることになった。

ベラルーシの首都はミンスク。フジテレビのスタッフからもらった資料には唯一『チェルノブイリ原発事故が起こった地域の近く』と書いてある。こんな説明を見て喜ぶ人なんているんと思いますぅ？

そのミンスクへは、ドイツのフランクフルトを経由して、日本から約18時間でようやく到着するという長旅だった。空港に着いて驚いたのは、国一番の国際空港だというのに免税店もなければタクシー乗り場もないことだった。おまけに税関を通る時は、荷物の中味を全て調べられ、いくらお金を持っているかも数えて記入させられた。もし、帰りにお金が増えてい

6・24
K-1東ヨーロッパ&ロシア地区予選大会
ベラルーシ＝ミンスク・アイス・パレス

超満員の観客!

旧共産圏初のK－1はまるで興行論の原点を見るようだった

観客は２５００人超満員。プロモーターのイゴールさんは、次回は７０００人規模の会場で、Ｋ－１を行うと張りきっていた

とにかくスコーピオン君がリングに上がるだけで観客は大声援。シャンプーのＴＶコマーシャルにも出ているそうだ

▲スコーピオン君のＫ－１出場はたぶん８月。大物食いの可能性も十分にある！

◀もうひとつの準決勝の勝者セルゲイ・アルヒポフもどんどんプレッシャーをかけるいい選手だった

▼準決勝では強烈な右ストレートで相手を失神ＫＯするほどのパンチ力も見せたスコーピオン君。この破壊力は驚異的だ

RESULT

選手	1回戦	準決勝	決勝	優勝
セルゲイ・マトキン（ロシア）	2R TKO	2R KO	3R TKO	アレクセイ・イグナショフ
ヴァキド・アブバカロフ（カザフスタン）				
アレクセイ・イグナショフ（ベラルーシ）	1R KO			
ダリウス・グリラウスロス（リトアニア）				
セルゲイ・アルヒポフ（ウクライナ）	判定3-0	2R TKO		
ネマニヤ・ウラルトジック（ベラルーシ）				
セルゲイ・カズノフスキー（ロシア）	判定3-0			
ミハエル・ベケシュ（ベラルーシ）				

▲これが０が６つも並ぶベラルーシ・ルーブル。日本で言えば５００万円札じゃないか！

たら、この国で不当に商売をしたことになり警察に逮捕されるというのだ。

タクシーはなかったが、現地のプロモーターがわざわざ私たちを迎えに来てくれた。もし、その迎えが来なかったら、たぶん私は泣いていただろう。

車中から風景を見ると、緑ばっかりでほとんど街らしい街は見えてこない。途中、旧共産圏によく見られる古びた団地が見えるのだが、去年行ったウクライナより明らかに田舎の国である。

ちなみに平均月収は日本円で8000円程度。両替をしてみたら、子供銀行のように0が6つも並ぶ紙幣をたくさんもらった。これ、本物かなぁと思ってすかしを見てみたら、なんとスキーの絵が描いてあって思わず笑ってしまった。

しかし、街が近づくにつれて、私の気分に微妙な変化が起こってくる。街を歩いているおネーチャンたちがなんと若き日の宮沢りえや吉川ひなの級のベッピンばかりなのだ。プロポーションも抜群で、体の半分くらい足がある。これは〝ハラーショ（素晴らしい）！〟ありがとう、フジテレビ！

さて、そんな国でK―1ベラルーシ大会は行われた。極真や掣圏道、『プライド』などの格闘技でもよく言われることだが、ロシアを中心とする旧共産圏は、未知の強豪がたくさん埋もれている国である。果たして、この大会にそんな驚くほどの強豪がいるのか。そこで噂に聞いたのが〝スコーピオン〟というニックネームの男だった。

スコーピオンの本名はアレクセイ・イグナショフ。実際、会って

みると194センチの長身ながら旧共産圏の人に多いシャイな性格で、どちらかと言うと〝さそり〟という獰猛なイメージはない。顔はイグナショフというより、イグアナに似ており、私は彼のことを「イグアナ君」「スコーピオン君」と、かわいらしいイメージで覚えることにした。

しかし、スコーピオン君は予想以上に強かった。スタイルは典型的なムエタイで、ヒザを得意としている。1回戦・2回戦ではKO勝ちも見せ、ムエタイ・スタイルながら倒せることも証明。最後はウクライナのセルゲイにTKO勝ちし、見事、日本で行われる「K－1ワールドGP」シリーズ出場の切符を手に入れた。

スコーピオン君は現在、ヨーロッパでも売り出し中の若手で、どこかで見た顔だなぁと思っていたら、あのロブ・カーマンの引退試合の相手に選ばれた選手だった。

現在、WMCとISKAの世界ヘビー級チャンピオン。実力的にはステファン・レコあたりとやったら面白い勝負になるんじゃないだろうか。

しかし、そんなスコーピオン君の発掘よりも、私が今回の海外取材で最も収穫だったのは、旧共産圏というか、発展途上国で初めてプロの興行を見れたことだった。

会場となったミンスク・アイス・パレスは、2500席のチケットがソールド・アウト。チケット代は300円～700円で現地のプロモーターは、その収益の全てを戦争孤児に寄付することで、国営テレビの放送にも成功した。

プロモーターの名前は、イゴール・ユシコさん。イゴールさんは、ミンスク生まれで現在はハンガリーでいくつかの事業を営む大の格闘技ファンである。日本で行われているK－1の映像を見て感動し、この迫力のある格闘技を東ヨーロッパでも根付かせようと今大会を開催したという。

イゴールさんが偉いなぁと思ったのは、ちゃんと会場を客でいっぱいにし、日本のK－1の演出を見て、精一杯の演出をしていたことだ。そんな空間の中で〝K－1〟の文字がしっかり書かれてあったのには、グッとくるものがあった。

そして、会場の客の雰囲気はまさに興行論の原点を見る思いがした。ファンがすれてなく、反応が純粋。人はこういう場面で興奮し、声援を送り、ブーイングを飛ばすんだなぁということを、あらためて知る思いがした。

猪木さんはかつて、中国や中近東、ロシア、北朝鮮といったプロレス未開拓の地で、借金をしてまでも興行をやってきた。たぶん、猪木さんにとっては、こういう地でファンを手玉にとることは何よりも快感だったに違いない。

そして、テレビや雑誌といったメディアによる情報をまったく持っていない、こうしたファンを手のひらに乗せられるファイターこそ、真のプロという信念があったのだろう。

K－1といえば、メディア主体の格闘技というイメージがある。そんなK－1だからこそ、今回のようなベラルーシ大会は、非常に意味のあることに思えた。私はベラルーシで、ちょっぴり猪木さんの気分を味わった。■

6・24
K-1東ヨーロッパ&ロシア地区予選大会
ベラルーシ＝ミンスク・アイス・パレス

ラウンドガールから客席まで、とにかくベラルーシの女性はきれいな人ばかりだった。また演出面でも、生バンドの入場曲演奏、山海塾のようなパフォーマンス、忍者の出現、ドラゴン花火、スモークなど精一杯のことをやっていた。この手作り感がまさに東欧ならでは。とても居心地のいい空間だった

フランス『KARATE・BUSHIDO』誌提携

SRS DX
スペシャル・リング・ガイド
No.26 7・27

CONTENTS

表紙デザイン◎梅村あゆみ

緊急！ GREAT LEBERTY 座談会

記憶的快楽の大爆発
強い人間になれたっ！

出席者◎食中毒状態のマット界を回復させる特効薬トリオ
ビートたかし＝金髪の祈祷師
サダハルンバ谷川＝コモドオオトカゲの黒焼き
〝Show〟大谷泰顕＝正露丸
司会◎柳沢忠之（本誌発行人）

ビート おいっ！ 谷川ぁ。『SRS・DX』も3週間も間が空くと死んだよーになるなぁ。

谷川 そうですよねえ。

——いきなり死んでどうする（笑）。

谷川 でも、その間は格闘技界は本当におとなしかったですねえ。まあ、全日本中心のプロレス界の動きが活発だっただけでしょう、ホントに。

ビート でも、どーなんだろうねぇ、格闘技界のこの無風状態とゆーのは。我々は『プライド』がなかったら、ただのつまらない野郎どもに成り下がってしまうのかねぇ。ただの一文無しの男どもになってしまうのかねぇ。

——ダハハハハッ！ ビートさんは間違いなくただの一文無しの男ですけどね。

大谷 ちょっと今日も本題に入る前に言っておきたいんだけど、由美かおるってメッチャメチャ綺麗ですよねえ。

ビート ………………。

谷川 今日の前フリはもういい？

——なんか今日は前フリまで無風状態だなぁ（笑）。

大谷 無風だけに「ムフッ」なんつって。

ビート ………………。

谷川 で、ビートさん、格闘技界がこの無風状態の中で、プロレスが逆襲してきているということでいいんですか？……。

ビート それについて、谷川は何かないのかぁ？

谷川 ぼ、僕はプロレスを何も攻撃してないし、逆襲された覚えもないですから。

——んあ～。さすがはモチベーション・ゼロの男っ！

谷川 だ、だけど、格闘技側のほうの視界に入ってない「プロレスの逆襲」だもんね。

——えっ！

谷川　あ、……そ、そんなことない？

ビート　んあ～！

大谷　ぷぷぷぷぷ。

——今、ビートさんの54年の人生の中で、初めて「んあ～！」を発したみたいだよ（笑）。Ｓｈｏｗまで初めての「ぷぷぷぷぷ」（笑）。

谷川　で、でも、今回の全日本の件は、格闘技界の視界に入ってないような気がするんですけど、もしかして実は関係あるんですかあ？

大谷　新聞を見たら、「桜庭、全日本に参戦か!?」って書いてあったよ。

——さあ、ビートさん。こういう表面的な関わりばっかり言ってる輩に、ちょっとビシッと極めてやってください。

ビート　………俺はガス欠だよぉ。この時間帯に座談会をやってること自体が不毛なんだよぉ。キャバクラに行かなきゃいかんよぉ。

——ダハハハハッ！

谷川　まあまあまあ。まず全日本が二つに分かれましたよねえ。これは格闘技界にどういう影響を及ぼすんですか？

ビート　いや、格闘技界には影響を及ぼさないけどぉ、この無風状態の中で、よ～するに7月30日は長州VS大仁田でしょ。で、8月27日が『プライド』の西武ドーム。ここまでは遥か遠いよねぇ。この空白地帯に突入してしまったわけでしょ。そこに今までまったく、一度もスキャンダリズムとゆーものを打ち出したことがない、よ～するに無菌状態だった全日本が、27年目にして分裂するとゆースキャンダルが、初めて『東スポ』に打って出たとゆーかさぁ。

——『東スポ』に打って出た（笑）。

ビート　それも連続1週間ぶっ続けで、翌週の水曜日まで9日連続で一面に載ったとゆーすごい状態っ！　で、俺のところにも週刊誌なんかから爆発的に問い合わせが来たわけ。それによってマニアのプロレスファンの人たちを引き戻したわけじゃないけども、好奇心とゆーか、「どーなるのか？」とゆーことで視界に入って、それが一つのバネになってさぁ、プロレス界が動き始めたわけですよぉ。全日本はそーゆーことで今までマット界に貢献したことがないんだよねぇ。

——まあ、今回は歴史的な大スキャンダルですよね。

ビート　まあ、全日本には10年前にＳＷＳ事件というちょっとしたスキャンダルがあったんだけど。

——「ちょっとした」って（笑）。あれだけ大騒ぎした張本人が、どの口で言うんだ（笑）。

ビート　いや、あれは「離脱」だったからぁ。今回は全日本自体がよ～するにバラバラになる状態まで行ったわけでしょ。それは全日本とゆー神話の崩壊につながるから。俺にとっては刺激的だし、スキャンダルだし、センセーショナルだよねぇ。この意味はものすごく大きいと思うよぉ。で、そこに天龍が来たとゆー、新しい動きがどんどん起こりつつあるわけでしょ。こーなると三沢たちもどんどん新しい動きをしてくると思うんだよねぇ。

——今は総合系の格闘技界がダイナミックに話題をさらってるけど、プロレスもそれに負けずに逆襲してると。

谷川　へ？　全日本の分裂は格闘技界への逆襲なの？

ビート　いや、だからべつに格闘技界に逆襲してるわけじゃないんだけども、「あ、プロレスは面白いな」とゆーことをもう一度思い出させたとゆーかさぁ。その気持ちを奮い立たせたとゆー功績はものすごくデカいっ！　で、それが「分裂」というネガティブなことで起こったことにプロレスの面白さがあるわけですよぉ。だってたとえば格闘技界で「分裂」が起こっても、それは分裂のままで何も話題は広がらないわけですよぉ。これはプロレスに本来ある再生作用とゆーか、活性作用なんですよぉぉぉ！

プロレスにはファンの参加意識とゆー一個の大きなキーワードがあるわけっ!

谷川　たしかに格闘技の場合も分裂はあるんですけど、分裂したままなんですよね。

大谷　ふう～ん。離合集散の「合」がないんだあ。

谷川　そう、「合」がない。

——「集」もねえだろ（笑）。

大谷　ああっ、そっかあっ！

谷川　今まで、分かれた後にくっついた試しがないんですよ。

ビート　格闘技が分裂した場合は、分裂した力関係とゆーのがあるよねぇ。たとえば8対2で分裂するとか。よ～するにどちらに多く力がいったか。その分かれた時の力関係からダイナミックに展開して、力関係が逆転するとゆーことはまずないよなぁ。ところがプロレスの場合は、よ～するに三沢と川田が分かれて、レスラーの数で言えば25対2くらいに分かれたでしょ。その「2」のほうが俄然、よ～するに新しい展開とゆーか、流れとゆーか、大いなる躍動感とゆーか、そーゆーパラドックスな作用を生んで、「25」のほうが「2」に絶対勝てるとゆー保証はないとゆーね。これはプロレス特有の面白さなんだよねぇ。

——プロレスの「敗者を救う」論理っていうか、ジャンルそのものがパワーダウンしてしまうような完全なる敗者を作ってはならないっていう危機感が、業界の中にあるんでしょうね。

ビート　そうっ！　その危機感とゆーのはプロレスファンが勝手に危機感を過剰に感情移入してしまうわけですっ！　そーした時に流れが圧倒的少数派のほうに自然現象的に出てくるんだよねぇ。これはプロレスの強烈な自然治癒力とゆーか対処療法が働くんだよぉ。これはファンの参加意識とゆー一個の大きなキーワードがあるわけっ！

——はい、今日の一個目（笑）。

ビート　プロレスの場合は観客に、その分裂の力関係が見えてるとゆーことですよぉ。それを見せられて「どちらを支持しようか？」という参加型になるわけですよぉ。その瞬間にファンが参加して、その分裂に関わっていく作用が起こるんですよぉ。

谷川　たとえば格闘技で、分裂した極真の場合はもう二度と交わることはないでしょうね。それだけは絶対にないと思いますよ。だから天龍選手が元子さんとリング上で握手をしましたよね。格闘技であんなことはあり得ないですね。そういう意味でもプロレスはたくましいですよ。

ビート　それはよ～するに、プロレスはプロレスとゆージャンルの中で、たとえ敵対していても、ジャンルを背負うとゆー共通意識があるんだよねぇ。その一点のところで、憎しみ合った者同士もジャンルの中の運命共同体とゆーことで手を結ぶことができるものがどっかにあるわけですよぉ。プロレスの場合、最終的なところではプロレスという同じ釜のメシを食った、同じジャンルの住人であるとゆー意識があって、世間と対峙しているプロレス、世間とゆー対立するものがあるからジャンルとして固まるとゆー、よ～するに培われた、内在化した、積もり積もった自意識みたいなものがプロレス

時間を溜め込むとゆー行為があるから再生するチャンスを与えるわけですよぉ

としてレスラーの中にぁるんだよねぇ。それが仲直りできる原因でもあるんだよねぇ。

谷川　ふ～ん。

ビート　しかし今回の全日本の分裂に関してはＳｈｏｗがパラオで拾ってきた話からも分かるよーに猪木さんも無関心、長州も「どうせ潰れる団体と交流戦をやっても意味がない」といって突き放したでしょ。そーゆー感じでタカをくくっていたのに、天龍一人が来たことによって分裂の意味みたいなものが爆発したわけよねぇ。その瞬間にタカをくくっていた長州と猪木さんも「やられた！」という。このやられ方がまたプロレス的だよなぁ。これが俺たちにとって最高にいいわけよぉ（笑）。あるいは「ざまあみろ！」みたいなものになるわけでしょ。

――不条理ですよね（笑）。

ビート　天龍が来たことによって、俺たちを燃え上がらせたとゆーねぇ。よ～するに新日本も「あ～っ！」というか、「えっ？」となったと思うし、三沢たちも絶対的に勝ったと思った瞬間があったと思うんだけど、それが「えっ、これはマズイな」とゆー感じになるでしょ。そーゆー目に見えない展開を呼び込むのがプロレスのプロレスたる所以でもあるんですよぉ！　そのへんが俺たちの感覚からすると「プロレスは面白い」という証明でもあるんですよぉ。まあ、おおいに遊べるとゆーか。

谷川　でも、僕なんかの感覚からすると、天龍が元子さんと握手した瞬間はすごいと思うけど、その後はピンッとこないんですけどねえ。だって「やられた！」っていう感覚というか、僕はその握手の瞬間に元子さんに目が行くんですけどね。元子さんが本当にプロレスラー的に見えて。だけど、それ以上のものっていうのは見えないんですよ。

ビート　それはよ～するに、この10年間のことを記憶としてものすごく溜め込んでいる俺たちは、その一つの出来事に対して溜め込んだぶんだけ衝撃波が強いしぃ、その興奮度もテンションもメチャクチャ上がるわけですっ！　それを溜め込むのがプロレスファンだからぁ。時間を溜め込むとゆー行為があるから、プロレスがいつ何時どんな状況でも落ち込まずに再生するチャンスを与えるわけですよぉ。我々は溜め込んでるからぁ。

――サダハルンバの極意は「入れたら溜めずに出す」だからね（笑）。

谷川　いやいや、その溜め込んでるっていう理屈は分かるのよ。で、三沢派が落ちたっていうのも分かるんですけど、全日本派が上がったっていうか、その感覚がまだ分からないんですよお。

――だから、今回の天龍・全日復帰っていうのはプロレスっていうものの「記憶的快楽」の象徴的な爆発現象なわけでしょ。それでサダハルンバが言ってるのは、「それが前向きなんですか？」ってことを言ってるんですよ。天龍が復帰したことによって、全日本プロレスやプロレスというジャンルが再生されるんですかっていう話をしてるわけでしょ？

谷川　そうそうそうそう。僕の脳に引っかかっていたものを言語化してくれてありがとう。

――デカイからね、脳が（笑）。思考がなかなか口まで降りてこない。

谷川　だ、だから、あの瞬間は僕も快楽なんですよ。で、それがプロレス界にとって今後、前向きな話に発展していくんですかってことなんです。

――そこは猪木さんが三沢派に言ってるように「あいつらは『時代の要求』に気づくかな？」っていう、その一点なんだよ。結局、天龍と元子さんが握手したことが「時代の要求」なのか、と。プロレスファンの記憶的快楽っていう部分でいえば、これ以上ハマるニーズはないわけですよね。だけど、猪木さんの言う「時代の要求」からは逆行してるような話でしょ。ノスタルジーに浸ろうとか、これでまたハンセンVS天龍の試合も見られるし、みたいなね。

谷川　そうそうそう。僕はそういうことが再生になるのかなって思うんだよね。

――それはそこまででしょう（笑）。

谷川　あ、そこまで。

――でも、天龍が復帰して記憶的快楽が得られるっていうことが前向きなわけじゃないけど、あの堅い全日本が自らそのスキャンダルを起こし得たっていうことは、今のプロレスの流れが前向きであるという根拠にはなるよね。

谷川　僕はサクが全日本に上がるという話のほうが前向きだと思うけどなあ。

ビート　プロレスファンの中には、そーゆー前向きという足し算的な、プラス的な発想というのはないんですよぉ。よ～するにその時のその瞬間のインパクトっ！　それもまた記憶化するイメージなんですよぉ。記憶化した瞬間には、前向きとかいうんじゃなしに、それがある可能性を呼び込むという感じのイメージを与えるわけですよぉ。そこが一番重要なことであってぇ、前向きとかこれがプラスになるかと聞かれたら、それはま～ったくないかもしれん。

谷川　ぁ、ないですか。

――んあ～、早いな諦めが（笑）。

ビート　俺たちはそーゆーことに関知しないわけっ！　記憶化したことだけに真実があるとゆー形でぇ、ものすごく強い人間になれるわけですよぉぉぉ！　強い人間になれるっ！（笑）。

――ダハハハハハッ！

ビート　素晴らしく超強力で無敵の人間になれるわけですよぉぉぉ！　その瞬間、そこに飛び込んだ人間は、もうその時点からずーっと強い人間として常にパワーを呼び込めるんですよぉ！

――ガハハハハハッ！

ビート　前向きだとか、プラスだとか、そーゆーチンケなことは俺たちにとってはどーでもいいことで、そーゆー思考自

谷川　（前ページより）体が格闘技的でダサイんだよぉ！　ダサさの極致ですよぉ。

谷川　あ、ダサイ。

ビート　俺たちはそのインパクトによって力強いパワーを得てるんだからぁ。俺たちは神憑り的に強くなるんですよぉぉぉ！

――なんか取り憑いてるよ（笑）。でも天龍と元子さんが握手した時に、猪木さんとか長州とか三沢とかの誰よりも「やられたっ！」と思ったんでしょう、ビートさんは。

ビート　思いましたよぉぉぉ！　俺はあの時、『ゴング』の金沢編集長とペチャペチャしゃべってたわけよ。で、俺の横を天龍が通って行った時、俺は本当に強烈な衝撃を受けたよぉ！

――ダハハハッ！

ビート　その瞬間、俺は頭がおかしくなってぇ、「やられたっ！」とか「悔しいっ！」とか「すごいものを見たっ！」とか思うよりも、神憑り的なパワーを注入されたわけですよぉ。

谷川　その余勢を駆ってビートさんが元子さんに電話をしたら一回も出てくれなかったんですよね（笑）。

――ガハハハッ！　神も見放した（笑）。

ビート　それよりも、あの興行は午後2時半に終わったんだけど、その後、俺は競馬をやりに行ったんだよねぇ。後楽園ホールからWINSに行ったわけよぉ。そーしたら午前中に儲けてた20万円をオールすべてぜ～んぶスッちゃったんだよぉ。あの握手で俺の全てが狂わされたわけよぉ。でも、20万円とゆー現物よりも磁場が狂ったとゆー事実のほうが、俺をさらに強い人間にしてくれたんだよぉ。それだけそのマイナス作用で俺はパワーアップしたわけ。ここまで俺を狂わしてくれたんだから、20万円なんてどーだっていいわけよぉ。

大谷　よく分かんねえ話だなあ。

――このオヤジについて、こんな分かりやすい話はないだろう（笑）。

ビート　で、あの握手がまたすごいわけよぉ。あの「男・天龍」、「ミスター・プロレス」が両手で握手してるんだよぉぉぉ。で、元子さんは片手で。あの構造を見た瞬間、「こ～んな美しい光景が今までこの世にあったのか？」と思ったよぉ。

――ダハハハッ！　サダハルンバは今日も見事に駆逐されたね（笑）。

谷川　いやいやいや、僕は元々忘れっぽい性格だからね。記憶の快楽なんていうのはこれまでの人生にないから。

――んあ～！（笑）。

ビート　記憶とゆーのは否応なしとゆーか、問答無用の瞬間的な事実のことなんですよぉ。0・1秒みたいな真実がぁ、自分の中に一瞬にして入り込む世界だからぁ。

谷川　僕にとって「一瞬」っていうのは「2週間」くらいの感覚だからなあ。

――んあ～。

谷川　まあ、ビートさんの場合はとくに全日本は身近だったからなあ。

ビート　俺はねぇ、馬場さんが亡くなった年の正月に元子さんに電話をしたわけですよぉ。で、馬場さんがずっと休まれていたんで「明日は馬場さんは会場に来られるんですか？」と聞いたんだよぉ。毎年正月2日の興行で、馬場さんが恒例の年頭の挨拶をしてたんだけど、俺たちはそれが一つの年中行事の始まりとゆーか、初詣とゆーか、年の始まりなわけよぉ。そーしたら元子さんが「いや、馬場さんは行けないんですよね」と、ものすごく寂しそうに言ったんだよねぇ。「えっ!?」と俺は思ったわけよぉ。馬場さんが正月を寝て暮らすとゆーことはあり得ないことなんだよぉ。俺はそう思った瞬間に次の言葉が出なくて、会話を中止して電話を切ってしまったわけよぉ。

緊急！ GREAT LEBERTY 座談会

ここまで俺を狂わせてくれたんだから 20万円なんてどーだっていいわけよぉ

谷川　ふんふんふん。

ビート　それが元子さんとの最後の電話になってしまったんですよぉ！

――相変わらず自分をドラマチックに語りますねえ（笑）。

ビート　で、その後に馬場さんがあーゆー形で亡くなったでしょ。自分の最愛の人が亡くなった衝撃の大きさとゆーのは、俺のカミさんが逃げていった時の100倍も大きいわけよぉ！

――100倍（笑）。

ビート　だ～って、俺は亡くなった人間に交わす言葉がないんだからぁ。だから元子さんにも交わす言葉がないんですよぉ。俺はあの年頭からよ～するに、もう元子さんに電話できないとゆー呪縛にハマッていたわけですよぉ。で、天龍との握手によってその呪縛が解けたわけ。

――もういいんだ、と（笑）。

ビート　それで喜び勇んで、俺はその日の6時半から9時、10時と計4回電話したんだけど、つながらなかったのでぇ、FAXを送ったんですよぉ。元子さんがよ～するにファンを前にして「ごめんなさい」と言ったわけよぉ。「その素敵な言葉を言った元子さんは美しいっ！」と書いてFAXで送ったよぉ。

――元子さんによって、ますます強い人間になったんだ、ビートさんは（笑）。

ビート　ホント、なったねぇ。これこそ猪木さんが言う、「どうってことねえよ」を超えた世界だよなぁ。今までの馬場さん的な排他的な世界だったら、許すことができない世界だったでしょ。

谷川　ええ、だから一番考えられないことが起こったというのは、すごくよく分かりますねえ。

ビート　全日本の歴史というのは、和解とゆーことはあり得ないとゆーことが貫かれてたわけでしょ。たとえば、「ファンクスやマスカラスを全日本の東京ドーム大会に呼んでください」って馬場さんに言ったら、俺は怒られたんだからぁ。「なんでそんな飛び出していった人間を呼ばなきゃならないんだ。キミたちはそんなことを言うべきじゃない」って馬場さんに説教されたんだからぁ。あの時はシュンとなりましたよぉ。そうなると、さすがの俺も「天龍さんも呼んだらどうですか？」とは言えなかったよぉ。それが今回、オールすべてぜ～んぶ覆ったわけでしょ。覆ったとゆーことは、自由を得たとゆーことなんだよねぇ。

――ダハハハッ！　またずいぶん意訳しますねえ（笑）。

ビート　もう巨大な自由、グレート・リバティーを得たんですよぉ！　それを得たんだから、強い人間になって当たり前なんですよぉぉぉ！　それが当たり前の新日本だったら強くもならないし、自由

©平工幸夫

©平工幸夫

もないわけですよぉ。よ〜するに猪木さんの場合は出て行った人間をすぐに受け入れるでしょ。当たり前じゃないことが馬場さんが亡くなって起こったとゆーことは、これはものすごい自由と、ものすごい強さを得たよーなもんですよぉ。馬場さん最大の置き土産が爆発したんですよぉ！「死して置き土産拾う者あり」なんですよぉぉぉ！

——ああ、また今日もビートさんにぜ〜んぶ持っていかれたなあ（笑）。

ビート よ〜するに今回の元子さんと天龍の和解は、南北朝鮮のピョンヤン会談に匹敵するものですよぉ。

——言語化が遅いから（笑）。

谷川 あ、今、僕が言おうとしたのに。

ビート つまりっ！ 時代は新日本じゃなしに全日本ですよぉ。分裂しない新日本は100年遅れてるわけですよぉ。

——100年っ！ 相変わらず単位に根拠がないなあ（笑）。

ビート つまり、組織が壊れたほうが可

▲"田舎の巨大な公共事業"を象徴している長州VS大仁田戦。地方活性のための一大プロジェクトを期待したいが、フタを開ければ村の公民館建設程度で終わってしまうのか!?

グレート・リバティーを得たんだから強い人間になって当たり前なんですよぉ!

能性があるんですよぉ。壊れない中でイベントとしてやってる新日本と、本当に壊れてしまった全日本という意味では、全日本のほうがその転がり方がデカイとゆーか、明日があるとゆーか。よ〜するに全日本には目に見えない可能性という明日があるけど、新日本は目に見える身近なものしかないと言えるよねぇ。

——両方のスキャンダルに言えることは、プロレスというジャンルがそこまで追い込まれてるってことだからね。猪木さんの言う「時代の要求」によって。

ビート 猪木さんが言おうとしてるのは、ものすごく簡単なことなんですよぉ。レスラーとして道を選ぶということは、自分の人生でやりたいことをやれ、と。それが最大のプライオリティーですよという形でこの世界に入ってくるわけでしょ。何においてもワガママで身勝手に好きなことをやりたいとゆーことを選択した人間だけがレスラーになるわけでしょ。その気持ちがあれば、裏切ることも許されるし、離脱することも、帰ってくることも許される。それは猪木さんもやったし、長州もやった。そーゆー「やりたいことをやる」のが人間の気持ちの原点だよねぇ。それが川田にあるんですか？ 三沢にあるんですか？ 橋本にあるんですか？ 武藤にあるんですか？ 蝶野にあるんですか？ それが時代の中で問われてるとゆーことが最大のテーマなんですっ！ 猪木さんはそこを突いてるわけよぉ。

——うんうん。

ビート で、そこを藤田はまあまあフライングしてやったし、これからやろうとしている石沢がいてぇ、よ〜するになんとなく外的な状況の中で桜庭がやるよーな形になった。そういうことを見なさいよ、と。俺は好きなことをやってきたんだよ、と。猪木さんはそーゆーことをメッセージしてるわけですよぉ。だから「石沢がやりてえんだったら、やればいいじゃねえか」とゆーことで、これは猪木さんと藤波が話し合って決めることじゃないんだよぉ。

大谷 そうそうそう。石沢常光が「やる」と言ってるんだからやるんですよ。

ビート それが一番重要なことですよぉ。そーゆー「やるならやる」とゆーことが、川田の中にあるのか？ 三沢の中にあるのか？ あるいは秋山の中にあるのか？ 武藤は？ 蝶野は？ とゆーことを俺は問いたいわけですよぉ。それこそこの人たちオールすべてぜ〜んぶにドスを突きつけたいんですよぉぉぉ！ ミレニアムとゆードスを突きつけたいっ！

——ダハハッ！ またドスか（笑）。

ビート ドスですよぉぉぉぉ！

——でも、本当に全日本も新日本もまったく同じ構造に見えるんですよね。新日でも藤田とか石沢とか、時代の要求に応えようとする方向性がグワーッと出てくることで、長州VS大仁田っていう、なりふり構わない対抗措置が生まれるわけじゃないですか。全日の方も三沢たちが時代の要求に応えるかのように見えている中で、天龍や大仁田が復帰するっていう、なりふり構わない対抗措置で押し返そうとしてるわけでしょ。

ビート それはプロレスが本当に時代とリンクしてる、プロレスが社会と、世の中とよ〜するに合わせ鏡の証明になることが今回起きたわけですよぉ。それは衆議院選挙ですよぉ。ハッキリ言って都市部では、完全に自民党が惨敗したわけよぉ。その都市部が『プライド』ですよぉ。その反動として田舎へ行けば行くほど、自民党が小選挙区制で勝つわけでしょ。

緊急！ GREAT LEBERTY 座談会

俺たちは最大の快楽を得たんだからぁ。これ以上、何が必要なんだよぉ

それがよ〜するに長州VS大仁田であったりするわけですよぉ。その都市部と田舎の断層が、そのままマット界の構造になってるわけですよぉ。

——じゃあ、長州VS大仁田と、元子さんと天龍の握手は、田舎の巨大な公共事業じゃないですか（笑）。

ビート そうそう。長州VS大仁田戦はいわゆる都市型ではない世界での支持層が多い世界になっちゃってるわけですよぉ。巨大な公共事業、バラマキですよぉ。

谷川 僕は自由党のほうが好きだし、石原慎太郎とかのほうが好きだなあ。

大谷 僕はいつの世もスポーツ平和党でいきたいですね。

谷川 …………。

ビート まあ、話を戻すけど……。

——ほら、またビートさんが話を戻しちゃったぞ（笑）。

ビート プロレスファンにとっては、今回の天龍と元子さんの握手は、偶然がもたらしたいい出来事なんだよねぇ。俺たちファンから見ると、あのネガティブな全日本から、ものすごくポジティブな作用が生まれて、もうそれがあれば何を求めるの？ と。もう何も言いませんよ、と。俺たちは最大の快楽を得たんだからぁ。これ以上、何が必要なんだよぉ。

——贅沢は敵だ、と（笑）。どの口が言うんだ（笑）。

ビート いやあ、それで俺は最強になったんだからぁ。そう思うことで、俺はある程度の手形を持ってしまった三沢に対して否定的なコメントをしてるわけでしょ。だから、俺は保守的であろうが、前向きであろうがなかろうが、そーゆーことは一切関係ないっ！ その瞬間瞬間で得たものだけで俺はいいんだよぉ。まあ、強烈なインパクトを得たらその余韻でしばらくは保つわけですよぉ。好意的に解釈するわけ。

——究極の刹那主義（笑）。

谷川 素晴らしいですねえ、それは。

ビート だから本来ならね、川田＆天龍VSハンセン＆モスマンだと、モスマンよりもっと他のレスラーがいいなと思う欲があるわけよぉ。でも、あのインパクトを与えてくれたことによって、モスマンさえもぜ〜んぶ認めて、7月23日・日本武道館バンザ〜イっ！ になってるわけですよぉ、俺の中では。

——ダハハハハッ！

ビート で、天龍もすごいよぉ。元子さんと握手した夜に神取の顔面をボコボコにしたでしょ。それは全日本でシンパシィを得たプロレスファンに対しても、さらに天龍は挑戦しようとして、俺たちをぶっ壊そうとゆープロレスラー的発想とゆーか、そーゆー思考を持つ男がいるということが、また俺たちにとっては嬉しいわけよぉ。

谷川 なるほど、天龍ってすごいじゃないですかあ。

——んあ〜！

ビート 谷川ぁ、お前は言語化だけじゃなくて気づくのも遅いんだよぉ。

谷川 今の天龍の話で今回のことがよーく分かりました。

大谷 天龍源一郎ってね、現役のレスラーの中で馬場、猪木のみならず、全トップレスラーに勝ってるんですよ。

谷川 いや、そんなことはどうでもいいけどさあ（笑）。

大谷 いや、どうでもよくないの、これは。それがちゃんと天龍源一郎の裏付けになるんですよ。そういうことがね、ちゃんと世間に説明する時には必要なの。

ビート おいっ！ お前今いいこと言ったぁ！ 世間にはそれしか分からんもんなぁ。さすが、お前は世間だけあるっ！

——ダハハハハッ！ まあ、ビートさん。今の全日本がそういうスキャンダラスな世界に足を踏み入れたっていうことで期待をしましょう。

ビート そう。もうここから先はちょっと違うよ、と。今までのものをぜ〜んぶ捨てたほうが生き残るんだよぉ。何をどれだけ捨てられるかっ！

——さすがすべてを捨て去った男は言うことが違いますね（笑）。

ビート 俺は神憑り的スッカラカンで無敵になったんですよぉ！ おい、谷川っ！ お前もすべて捨てろっ！

谷川 僕は捨てるつもりはなくても、神憑り的にボトボト落としまくってるんで、何にも残ってませ〜ん。

——んあ〜（笑）。Show、お前もせめて変態的な熟女フェチ写真集だけは捨て去った方が身のためだぞ。

大谷 ヒャッ!?

■

 Showくんがパラオ合宿取材に行った→数日後、帰ってきた（ただの観光？）

KARATE of BURNING JAPAN

高品質フルコンタクト空手衣

素材/綿100%
上衣/晒11号帆布(特殊防縮・抗菌加工)
ズボン/晒葛城・白帯付

BK-100(アイボリー) ¥3,500より

BK-300(白)

サイズ	身長(cm)	セット価格
0	120〜	¥4,200
1	130〜	
2	140〜	
3	150〜	¥4,600
4	160〜	
5	165〜	¥4,900
6	175〜	
7	180〜	¥5,500
8	185〜	

ズボン丈はオリジナル寸法承ります。(特注)

- 刺繍を承ります。
- 道場・サークル等の卸売承ります。

特殊防縮 抗菌加工

シドニーオリンピック 正式競技記念キャンペーン テコンドー衣 (W.T.F)

今年2000年、シドニーで行われるオリンピックからテコンドーが正式競技になりました。

BT-300B(黒衿) ¥3,200より

BT-N300B(I黒衿) ¥3,900より

BT-400B(I.D.M) ¥6,200より

※帯は別売です。※帯も取扱っています。

BT-N300B(黒衿)

サイズ	身長(cm)	セット価格
000	120〜	¥3,900
00	130〜	¥3,900
0	140〜	¥4,500
1	150〜	¥4,500
2	160〜	¥5,100
3	170〜	¥5,100
4	180〜	¥5,900
5	190〜	¥5,900

TAEKWONDO 刺繍 W.T.F マーク ワッペン付 Burning JAPAN

テコンドー・全用品 取り揃えています!!

プロも絶賛!!

初!人体の硬さにより近い感触!
PU一体型構造で実現

短時間で **エネルギー消費!** 全身の筋肉をきたえて、すっきり

スリムBODY!

- ・クリンチ、ひざげりの練習に最適
- ・プロのパンチ、キックもOK
- ・ウォータータンク内蔵

子バック

POINT!

首が前後左右に曲がる!

筋肉の質感をリアルに再現!

○No.B438A
ダミーボディ スタンディングバッグ

素　材/ウォータータンク…ABS
　　　ボディ…PU一体型
　　　子バック…ポリウレタン
サイズ/高さ…135〜190cm
　　　底面…直径55cm
重　量/10kg　水満杯時…120kg

取り外し可能 子バック付

~~¥42,000~~ パンチンググローブ付 **¥38,800**

自宅で楽しみながら簡単に トレーニング!エクササイズ!

高さ調節可 130〜170cm

○No.BS2000 パンチングボールスタンド(PVC) **¥8,800**

ハードパンチャー向
○No.BS3000 パンチングボールスタンド(本革) ~~¥17,200~~ **¥15,500**

今ならお得なパンチンググローブセット価格

- ●BS2000+グローブ/8,800+4,800=13,600 ▶ **¥12,600**
- ●BS3000+グローブ/15,500+4,800=20,300 ▶ **¥19,300**

腹筋・背筋のパワーアップ

トルソーMAX

トルソーマックス

¥4,800

★使用方法★

国内初登場!!

今までのローリングにラバーをつけることにより、
さらに強力に無理なく引き締まった腹筋づくりが
可能となりました。
また上下に引っ張ることにより背筋力の強化にも効果絶大。
お手軽に一日10分程度のエクササイズであなたも
パワーアップ!

学校正課用 柔道着

高品質　低価格

サイズ	身長(cm)	セット価格 BJ-100	セット価格 BJ-200
00	120〜	¥3,100	¥3,500
0	130〜	¥3,300	¥3,800
1	140〜	¥3,500	¥4,000
2	150〜	¥3,900	¥4,400
3	160〜	¥4,300	¥4,800
4	170〜	¥4,700	¥5,200
5	180〜	¥5,100	¥5,700

- ○パンチンググローブ ¥2,800〜
- ○レッグガード …… ¥2,300〜
- ○ジョイントマット (2cm) ¥2,200〜 (4cm) ¥4,980〜
- ○レッグストレッチャー ¥2,800〜
- ○特殊衝撃吸収材入 ボディプロテクター ¥7,800〜
- ○消臭袋 ……… ¥1,000〜
- ○ミット ……… ¥2,000〜
- ○コットンサポーター ¥1,200〜
- ○ヘッドガード …… ¥5,800〜
- ○トレーニングシューズ ¥5,800〜
- ○チョップボード ¥2,000〜

■広告掲載以外にも 多数取り揃えております。

世界テコンドー連盟公式用品　日本総代理店

Burning Japan

〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-8-1 西田ビル6F
http://www.pos.ne.jp/mitubati/

センター直通 **077-851-7316**
Tel.03-3222-3605
Fax.077-851-7479

●お支払い方法
代金 代金は商品到着時、配達人にお渡し下さい。その際、送料、代引手数料が加算されています。
分割 合計¥30,000よりご利用できます。　詳しくは、お問い合せ下さい。

■表示価格には消費税が含まれておりません。■返品、交換は未開封に限り、着後7日以内にご返送下さい。(送料はお客様負担になります。)■予告なく色、形状が変更する場合もございます。

質問・その他お問い合わせはこちらまで

〒916-0021 鯖江市三六町1-14-7

■カタログ請求、交換・返品も上記住所まで。
■代理店システムもございます。
★受付/AM9:00〜PM8:00　FAX24時間受付★

7/13THU～7/27THU
CALENDAR

7/13 THU
★『SRS・DX』26号発売日
●フジテレビ系『SRS』(25:25～25:55) 放送⬅p69
◆『PRIDE.10』/ファミリーマート・サムライTVチケット先行予約⬅p46

7/14 FRI

7/15 SAT

7/16 SUN
■ニュージャパンキックボクシング/東京・キャススポーツクラブ(16:00～)⬅p48
■修斗/東京・後楽園ホール(18:00～)⬅p47
◆『PRIDE.10』/チケット一斉発売⬅p46

7/17 MON

7/18 TUE

7/19 WED

7/20 THU
■MA日本キックボクシング連盟/東京・後楽園ホール(17:30～)⬅p49
●フジテレビ系『SRS』(25:25～25:55) 放送⬅p69

7/21 FRI

7/22 SAT
■修斗/東京・北沢タウンホール(17:30～)⬅p47

7/23 SUN
■パンクラス/東京・後楽園ホール(DAY TIME14:00～、NIGHT TIME19:00～)⬅p46
◆KING OF PANCRASE TITLE MATCH/チケット会場先行発売⬅p46

7/24 MON

7/25 TUE
■全日本キックボクシング/東京・後楽園ホール(18:00～)⬅p48

7/26 WED
■シルバーウルフ/東京・ヴェルファーレ(19:00～)⬅p49

7/27 THU
★『SRS・DX』27号発売日
●フジテレビ系『SRS』(25:25～25:55) 放送

格闘技パーフェクトガイド
Perfect Guide

GUIDE & TICKET
大会ガイド&チケット情報

パンクラス

7.23ライトヘビー級トーナメントに美濃輪育久出陣！特別試合には近藤有己も出るぞ

平日の興行にもかかわらず客席は満員、試合内容も充実していた6.26後楽園大会。“アフター船木”のパンクラスは、上々のスタートを切ったわけだが、続く7.23後楽園も、注目だ。昼夜2興行が行われるこの大会、毎年恒例のネオ・ブラッド・トーナメントと同時に、ミドル級、ライトヘビー級のランキングトーナメントBブロックも開催される。注目はライトヘビー級にエントリーした美濃輪育久。UFC-Jでの快勝もあって、一気に大ブレイクを果たしそうな予感がする。また、ランキング&タイトルとは別路線で『打倒ヒクソンへの道』を進むことになった近藤有己は、特別試合に出場が決定。実績を積むためにも、強豪選手を相手に、いい勝ち方が求められる。

PANCRASE 2000 TRANS TOUR RANKING TOURNAMENT NEO BLOOD TOURNAMENT DAY TIME

7月23日（日）東京・後楽園ホール

◆開場/13:00試合　開始/14:00
◆チケット発売/発売中
◆会場アクセス/JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

PANCRASE 2000 TRANS TOUR RANKING TOURNAMENT NEO BLOOD TOURNAMENT NIGHT TIME

7月23日（日）東京・後楽園ホール

◆開場/18:00　試合開始/19:00
◆チケット発売/発売中
◆会場アクセス/JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

7.23後楽園大会・主な出場選手&対戦カード

〈NEO BLOOD TOURNAMENT出場決定選手〉
渡辺大介（パンクラス・横浜）
松永裕央（パンクラス・菊田軍団）
マッシブ・イチ（パンクラス・東京）
佐藤光留（パンクラス・横浜）
石川英司（パンクラス・菊田軍団）
太田洋平（A^3ジム）

〈ミドル級ランキングトーナメント出場決定選手〉
ショーニー・カーター（アメリカ/オール・アメリカン・マーシャルアーツ・ジム）
クリス・ライトル（アメリカ/IFアカデミー）
小幡太郎（JJA）

※『DAY TIME』では、ネオ・ブラッド・トーナメント1回戦4試合と準決勝2試合、特別試合2もしくは3試合が行われる予定。特別試合には近藤有己が出場

〈ライトヘビー級ランキングトーナメント出場決定選手〉
美濃輪育久（パンクラス・横浜）
ブライアン・ガサウェイ（アメリカ/シカゴ・フィットネス）
高江州朝也（SAW総本部）
小島正也（和術慧舟會総本部）
金沢幸宏（和術慧舟會富山支部）

〈特別試合〉
ボブ・スタインズ（アメリカ/BCI） vs イアン・フリーマン（イギリス/サンダーランド柔術クラブ）

※『NIGHT TIME』では、ミドル級トーナメント1回戦2試合とライトヘビー級トーナメントBブロック1回戦4試合、2回戦2試合が行われる

PANCRASE 2000 TRANS TOUR

8月27日（月）大阪・梅田ステラホール

◆開場/15:00　試合開始/16:00
◆チケット発売/発売中
◆会場アクセス/JR大阪駅中央北口より徒歩10分
◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

KING OF PANCRASE TITLE MATCH

9月24日（日）神奈川・横浜文化体育館

◆開場/15:00　試合開始/16:30
◆チケット発売/［先行発売］7月23日（日）、後楽園大会の会場内で販売［一般発売］7月30日（日）～
◆会場アクセス/JR京浜東北線関内駅南口より徒歩5分
◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

K-1グランプリ・シリーズ

K-1 WORLD GP 2000 in名古屋

7月30日（日）愛知・名古屋レインボーホール

◆開場/13:00　試合開始/15:00
◆入場料/SRS席25,000円　RS席15,000円　S席12,000円　A席6,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、サークルK、公武堂
◆会場アクセス/JR東海道線笠寺駅徒歩3分、市バス総合体育館・総合体育館南・南区役所・笠寺駅下車
◆お問い合わせ/東海テレビ☎052-951-2511、株式会社K-1☎03-3796-2977

PRIDE

大会当日は直行列車が運行　大会記念乗車切符も発売

マット界初の西武ドーム進出となる『プライド10』。「でも、都心からけっこう遠いんじゃないの？」なんて不安がってるキミに朗報！　新聞報道によれば、なんと、大会当日の西武線「池袋→西武球場前」間の直通列車が運行されることになったという。直行ーッ！　また、記念乗車切符の発売も決定した。会場のグッズ売り場でパンフ、Tシャツを買う前に、まずは駅でレアグッズを買っとくべし！

PRIDE.10

8月27日（日）西武ドーム

◆開場/14:00　試合開始/16:00
◆入場料/VIP100,000円（専用入場ゲート、グッズの特典付き）RRS20,000円　スタンドS13,000円　スタンドA7,000円　※桜庭和志応援シート、藤田和之応援シート、エンセン井上応援シート（各13,000円、応援グッズ付き）をドリームステージエンターテインメントにて発売
◆チケット発売/［ファミリーマート、サムライTV先行予約］7月13日（木）［一斉発売］7月16日（日）～
◆チケット発売所/ドリームステージエンターテインメント、チケットぴあ、ローソンチケット（Lコード39595）、CNプレイガイド、サークルK、レッスル渋谷店、レッスル池袋店、大山アメリカン、書泉ブックマート、フィットネスショップ格闘技、チャンピオン、チケット&トラベルT-1☎03-5275-2778、後楽園ホール、アイドール、AOコーナー、相鉄ジョイナスプレイガイド☎045-319-2456、ファイター、公武堂☎052-241-2511
◆会場アクセス/西武線西武球場前駅下車すぐ
◆お問い合わせ/フジテレビ事業部☎03-5500-8238、ドリームステージエンターテインメント☎03-3552-6300

出場予定選手

桜庭和志	マーク・コールマン
藤田和之	ケン・シャムロック
エンセン井上	マーク・ケアー
小路晃	イゴール・ボブチャンチン
佐竹雅昭	リコ・ロドリゲス
アレクサンダー大塚	ギルバート・アイブル
	ビクトー・ベウフォート

K-1

総合格闘技&ノールール系

修斗

7.16後楽園、メインの植松に大試練 対戦相手はアブダビ3位&ノゲーラに勝った男！

7.16後楽園大会でメインを務める、ライト級期待の星・植松直哉だが、かなりの試練が待ち受けていそうだ。対戦相手のジョー・ギルバート、これが相当なツワモノなんである。なんと、今年の『アブダビ・コンバット』で3位に入賞しているのだ。しかも、準々決勝では現修斗ライト級王者のアレクサンドレ・フランサ・ノゲーラに勝っているんだからたまらない。しかし、逆に言うと、この一戦に勝利すれば、ライト級の王座にグッと近づくことも可能。一部に熱烈なファンを持つ（代表例：花くまゆうさく先生）植松の、小気味いいファイトに期待！

▲7.16後楽園大会のメインに出場する植松直哉

▲セミでは五味隆典がポール・ロドリゲスを迎え撃つ

READ VI ～2000 SHOOTO～
7月16日（日）東京・後楽園ホール

◆開場/17:00　試合開始/18:00
◆入場料/RS席10,000円 SS席7,000円 S席5,000円 A席3,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、後楽園ホール、書泉ブックマート、ファイター、フィットネスショップ水道橋
◆会場アクセス/JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/イーフォース・ジャパン☎047-378-6400

主な対戦カード

植松直哉 vs ジョー・ギルバート
（日本/Kzファクトリー）（アメリカ/シカゴ・ファイト・チーム）

五味隆典 vs ポール・ロドリゲス
（日本/Kzファクトリー）（アメリカ/インターナル・パワー）

須田匡昇 vs ランス・ギブソン
（日本/クラブJ）（カナダ/フランコ&ギブソン・パンクレイション）

八隅孝平 vs 三宅力
（パレストラTOKYO）（直心会格闘技道場）

大原友則 vs 鶴屋浩
（格闘塾）（パレストラMATSUDO）

竹内幸司 vs 中山巧
（シューティングジム横浜）（パレストラTOKYO）

鈴木洋平 vs 高田和道
（パレストラTOKYO）（ワイルドフェニックス）

READ ～2000 SHOOTO～
7月22日（土）東京・北沢タウンホール

◆開場/16:00　試合開始/17:30
◆入場料/S席6,000円　A席4,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/後楽園ホール、書泉ブックマート、ファイター、フィットネスショップ格闘技、サステイン☎03-5725-7338
◆会場アクセス/小田急線、京王井の頭線下北沢駅南口より徒歩5分
◆お問い合わせ/Kzファクトリー☎042-740-5710

主な対戦カード

巽宇宙 vs アンソニー・ハムレット
（日本/Kzファクトリー）（アメリカ/AMCパンクレイション）

勝田哲夫 vs 井上和浩
（Kzファクトリー）（無所属）

廣野剛康 vs 高橋大児
（和術慧舟會）（Kzファクトリー）

勝村周一朗 vs 吉岡広明
（Kzファクトリー）（パレストラTOKYO）

西山典男 vs 西澤正樹
（Kzファクトリー）（ワイルドフェニックス）

戸井田カツヤ vs 植野雄
（和術慧舟會）（後藤柔術クラブ）

松本光央 vs 小谷ヒロキ
（ワイルドフェニックス）（Kzファクトリー）

READ ～2000 SHOOTO～
8月4日（金）大阪府立体育会館第2競技場

◆開場/17:00　試合開始/18:00
◆入場料/SRS席12,000円 RS席10,000円 SS席7,000円 S席5,000円 A席4,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、シューティングジム大阪☎06-6390-5010
◆会場アクセス/南海難波駅、地下鉄なんば駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/サステイン☎03-5725-7338、修斗大阪事務局☎06-6233-8890

主な対戦カード

池本誠知 vs 川勝将軍
（ライルーツコナン）（PURBRED大宮）

亀田雅史 vs 藤田善弘
（格闘サークルコブラ会）（広島格闘技連盟）

井上正也 vs 阿部新也
（パレストラKAKOGAWA）（ライルーツコナン）

READ ～2000 SHOOTO～ O CAMINHO DO CAMPEAO
8月27日（日）神奈川・横浜文化体育館

◆開場/14:00　試合開始/16:00
◆入場料/SRS席15,000円　RS席10,000円　パノラマ席10,000円　SS席7,000円　A席6,000円　B席4,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、丸井チケットぴあ、書泉ブックマート、後楽園ホール
◆会場アクセス/JR京浜東北線関内駅南口より徒歩5分
◆お問い合わせ/バックステージプロジェクト☎03-3357-8080

アマ修斗公式戦 博多フリーファイト2
7月20日（木・祝）福岡・ももちパレス

◆試合開始/14:30
◆入場料/無料
◆会場アクセス/市営地下鉄藤崎駅下車徒歩3分
◆お問い合わせ/日本修斗協会アマチュア普及委員会☎03-5984-3209

アマ修斗公式戦 どえりゃーフリーファイト4
7月30日（日）愛知・千種スポーツセンター柔道場

◆試合開始/14:30
◆入場料/無料
◆会場アクセス/地下鉄東山線東山公園駅下車徒歩5分
◆お問い合わせ/日本修斗協会アマチュア普及委員会☎03-5984-3209、日本修斗協会中部事務局☎052-719-0133

第7回全日本アマチュア修斗選手権大会
9月10日（日）東京・大田区体育館

◆詳細は近日発表
◆会場アクセス/京浜急行線梅屋敷駅下車徒歩3分
◆お問い合わせ/日本修斗協会アマチュア普及委員会☎03-5984-3209

バトラーツ

ヤングジェネレーションバトル開幕戦
◆7月20日（木・祝）大阪・IMPホール

バトラーツ・ジュニア主在興行
◆7月20日（木・祝）大阪・IMPホール

ヤングジェネレーションバトル'2000
◆7月23日（日）TOKYO FMホール

プロレスフェスティバルIN大磯ロングビーチ
◆7月29日（水）神奈川・大磯プリンスホテル別館 滄浪閣

ヤングジェネレーションバトル'2000
◆8月5日（土）埼玉・西武本川越ぺぺホール「アトラス」
◆8月6日（日）千葉・多古町民体育館
◆8月13日（日）島根・益田市民体育館

三条河原町FIGHT-CLUB
8月14日(月)～16日(水) 京都・ART COMPLEX1928

※3日間連続興行

ヤングジェネレーションバトル'2000
◆8月19日（土）北海道・岩見沢スポーツセンター
◆8月20日（日）北海道・札幌テイセンホール

◆お問い合わせ/バトラーツ☎0489-63-0005

全日本キックボクシング連盟

小林聡、いよいよ世界取りへ 新田明臣もイタリア選手を迎撃

豪華な顔触れが揃った7.30後楽園大会。そのメインでは、小林聡が世界タイトルマッチを行う。対戦相手のマルコ・コスタグータは、イタリア・キック界のトップ選手。33歳のベテランらしく、インサイドワークが光るタイプのようだが、実は彼のニックネームは“アドレナリン”である。案外、パワーファイターの側面があるのかも…。しかし、小林は「世界を取って、その後で自分のワガママを聞いてもらいたい」と語っている。その「ワガママ」っていったい何？　それを知るためにも、小林の勝利を祈りたい！　また、新田明臣も、イタリアのマテオ・“ピットブル”・シャッカと対戦する。WMTA、WPKCと2つの世界ベルトを持っている強豪だけに、好勝負となるだろう。

TOPICS

全日本ライト級3Rトーナメントがスタート! 次世代のスター候補生達に目を離すな!!!

6.18『YOUNG GUN-II』TOKYO FMホール大会

6月18日（日）、TOKYO FMホールで開催された『YOUNG GUN-II』は、全6試合中3試合がKO決着というキックファンにはたまらない大会となった。そして今大会から、全日本フェザー級3Rトーナメントに続き、大月敦史（藤原ジム）、侍打吾（REX JAPAN）、浜川憲一（作真会館）、降矢康勝（飛鳥塾）の4人で行われる全日本ライト級3Rトーナメント（5R昇格決定戦）がスタート。第4試合で行われた大月VS侍の一戦は、1R52秒で大月の秒殺KO勝ち。互いの激しいパンチの連打が交錯する中、大月の右フックがクリーンヒットし、侍はしばらく意識が戻らないほどだった。第5試合に行われた浜川VS降矢戦は、浜川のローキックが効果的に決まり、浜川の3-0判定勝ち。これで7月30日（日）後楽園ホールで行われる決勝戦は、大月と浜川で争われることとなった。そしてこの日のメインイベントは、フェザー級3Rトーナメントで優勝した嵐田茂（REX JAPAN）が登場。前田尚紀（藤原ジム）と激突した。3Rに左ハイでダウンを奪った嵐田だが、その数十秒後にパンチの連打で3ダウンを喫し、まさかのKO負け。大会終了後、全日本キックの宮田広報は「3回戦の選手達の中には、ヤル気のある選手がいっぱいいます。その選手達を育てるためにも、今回のような小・中規模の会場での大会は続けていきます」と語っていた。3回戦主体の大会には、将来のスターを発掘する楽しみがある。ぜひ会場に足を運んでもらいたいものだ。

LEGEND-VII

7月30日（日）東京・後楽園ホール

◆開場/17:00　試合開始/17:30
◆入場料/RS席10,000円　S席7,000円　A席5,000円　B席3,000円　一般立見3,500円　※当日券は1,000円増し
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、書泉ブックマート、チャンピオン、マーシャルワールド、後楽園ホール、全日本キック電話予約　※全日本キック電話予約で購入すると、大会ポスターのプレゼント付き
◆会場アクセス/JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/全日本キック☎03-3365-1171

主な対戦カード

〈WKA世界ムエタイ・ライト級王座決定戦〉
マルコ・コスタグータ vs 小林聡
（イタリア）（日本/藤原ジム）

〈日本・イタリア国際戦〉
新田明臣 vs マテオ・“ピットブル”・シャッカ
（日本/SVG）（イタリア）

〈日・韓国際戦〉
酒井秀信 vs 韓鐘喆
（REX JAPAN）（韓国）

〈ライト級ランキング戦〉
金沢久幸 vs 藤武蔵
（富士魅ジム）（藤ジム）

〈ウェルター級スペシャルマッチ〉
内田康弘 vs 朴英樹
（SVG）（正道会館）

〈ヘビー級スペシャルマッチ〉
大石亨 vs 鈴木ミツル
（日進会館）（飛鳥塾）

〈ミドル級ランキング戦〉
藤原鉄志 vs 中村高明
（青春塾）（藤原ジム）

▲小林聡vsマルコ・コスタグータ

▲新田明臣vsマテオ・“ピットブル”・シャッカ

TOPICS

7.30後楽園大会 小林聡応援シート発売！

7月30日の後楽園大会で、満を持して世界取りに挑む小林聡の応援シートが販売されることになった。通常7,000円の席が5,000円と、特別価格で発売されるだけでなく、大会ポスター、過去の小林の名勝負を収めたビデオも特典で付いてくるなど、かなりお徳なこのシート、場所も西側E列1～25番と見やすくなってるので、野良犬ファンは一緒に吠えろ！
※チケット予約は全日本キック☎03-3365-1171まで

J-NETWORK

虎の子のベルトをかけて… 増田博正、アラビアンと対戦！

5月にタイ遠征を行い、見事KOで勝利を収めたJ-NETWORKのエース・増田博正が、久々にホームリングに帰ってくる。J-NET初代フェザー級王座決定戦となる今回の相手は、アラビアン・ハセガワ。過去、幾多の日本人選手の光を消し去ってきた、“日本人キラー”だ。この難敵を相手に、果たして増田はベルトを獲得することができるのか？　初めて設立された自分の団体のベルトは、いわば虎の子。そう簡単に、外国人に渡すわけにはいけないだろう。

▲増田博正vsアラビアン・ハセガワ

SHANGURILA-II

7月31日（月）　東京・後楽園ホール

◆開場/17:30　試合開始/18:30
◆入場料/RS席9,000円　S席7,000円　A席5,000円　B席3,000円　立見3,500円　※当日券は1,000円増し
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、アクティブJ、サバーイ町田ジム
◆会場アクセス/JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/J-NETWORK☎03-3419-0536

主な対戦カード

〈J-NETWORKフェザー級王座決定戦〉
増田博正 vs アラビアン・ハセガワ
（アクティブJ）（タイ）

〈J-NETWORKライト級王座決定戦〉
五十嵐ヨシユキ vs 西山誠人
（アクティブJ）（アクティブJ）

ニュージャパンキックボクシング連盟

MILLENNIUM WARS 6（ヤングファイト）

7月16日（日）東京・キャススポーツクラブ

◆開場/15:30　試合開始/16:00
◆主な対戦カード/3回戦を全14試合予定
◆入場料/指定席5,000　自由席3,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/小国ジム、キャススポーツクラブ
◆会場アクセス/東武東上線上板橋駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/小国ジム☎03-3989-0368

シルバーウルフ

“シルバーウルフ”が大会開催 会場は六本木のヴェルファーレだ

5.26『コロシアム2000』にも出場したキックボクサー・魔裟斗が所属する“シルバーウルフ”が、大会を開催することになった。会場は六本木のディスコ、ヴェルファーレだ。現在、シルバーウルフはフリーという立場であり、魔裟斗がコンスタントに試合をできないのはもったいない、と思っていたが、今後、このような形で魔裟斗の活躍の舞台が増えれば、観客にとっても素晴らしいこと。成功を期待したい。また、斬新なチケット料金システムも面白い。

WOLF REVOLUTION ～First Wave～

7月26日（水）東京・ヴェルファーレ

◆試合開始/19:00
◆入場料/ロイヤルボックスVIP席（1テーブル4名分）80,000円 ※限定5組20名のみ販売。ドリンク、大会パンフレット、試合後のパーティー参加チケット付き　スペシャルリングサイド席15,000円　※限定70席のみ販売　スタンディング席5,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、オフィシャルホームページ http://shibuya.cool.ne.jp/silverwolf/
◆会場アクセス/地下鉄日比谷線六本木駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/シルバーウルフ☎03-3498-7979

出場予定選手

魔裟斗（シルバーウルフ）
前田憲作（チームドラゴン）
大野崇（正道会館）
大宮司進（正道会館）
※全5試合を予定

新日本キックボクシング協会

新妻聡、1年ぶりの復活 ラジャのチャンピオンと対戦！

7.29後楽園大会で、元日本ライト級王者の新妻聡が復活することになった。対戦相手は、なんとラジャダムナン・スタジアムJrウェルター級王者のノッパデーソンだ。常識的に考えたら、無謀とも言えるこのマッチメイク。しかし、忘れてはいけない。新妻という男は、相手が強ければ強いほど、燃えるタイプなのである。石井宏樹を除くチャンピオン全員が登場する今大会だが、新妻の試合も、決して見逃せないのだ！

NO KICK NO LIFE

7月29日（土）東京・後楽園ホール

◆開場/17:00　試合開始/17:15
◆入場料/SRS席20,000円　RS席15,000円　S席10,000円　A席7,000円　B席5,000円　立見4,000円（当日券のみ）
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/伊原ジム、チケットぴあ、新日本キック協会公式HP
◆会場アクセス/JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/伊原プロモーション☎03-3718-8941

主な対戦カード

武田幸三 vs ティティマ・ギアットプラサンチャイ
（治政館）　（タイ）
小笠原仁 vs サゲッダーオ・ペットプートン
（伊原ジム）　（タイ）
小野寺力 vs 鈴木敦
（藤本ジム）　（尚武会）
深津飛成 vs トイティン・シットクヴォンイム
（伊原ジム）　（タイ）
菊地剛介 vs ジャオチン・シットクヴォンイム
（伊原ジム）　（タイ）
ノッパデーソン・チューワッタナ vs 新妻聡
（タイ）　（藤本ジム）

〈日本フェザー級王座決定戦〉
西宗定 vs 小出智
（伊原ジム）　（治政館）

〈ライト級ランキング戦〉
鷹山真吾 vs マサル
（尚武会）　（トーエルジム）

▲新妻聡vsノッパデーソン・チューワッタナ

▲小笠原仁vsサゲッダーオ・ペットプートン

▲深津飛成vsトイティン・シットクヴォンイム

▲菊地剛介vsジャオチン・シットクヴォンイム

MA日本キックボクシング連盟

7.20後楽園大会、関の相手はとんでもない強豪！

55kg級トーナメント『コンバット2000』でも優勝し、勢いに乗るラビット関。次回、7.20後楽園での対戦相手は、チョークチャイ・3Kバッテリーと決定した。このチョークチャイ、ラジャの元フライ級4位というだけでも充分に強敵なのに、加えて元WBC世界フライ級2位、東洋太平洋フライ級王座を7度防衛という、国際式ボクシングでも素晴らしい実績を残しているファイターなのだ。『コンバット2000』覇者として、「好きな外国人選手と対戦できる」権利を獲得している関。その前にとんでもない相手を迎えてしまったことになるが…。

COMBAT-2000王道

7月20日（木・祝）東京・後楽園ホール

◆開場/17:00　試合開始/17:30
◆入場料/RS席15,000円　S席10,000円　A席7,000円　B席5,000円　立見3,000円（当日券のみ）
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、後楽園ホール、連盟事務局
◆会場アクセス/JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/連盟事務局☎03-3485-7063

主な対戦カード

伊藤隆 vs ホー・ジェヨン
（山木ジム）　（韓国）
ラビット関 vs チョークチャイ・3Kバッテリー
（山木ジム）　（タイ/谷山ジム）
小比類巻貴之 vs 東金ルーク
（チーム・ドラゴン）　（東金ジム）

〈MA日本ライト級王座決定戦〉
井上哲 vs 中林勇人
（山木ジム）　（ビクトリージム）
山本ノボル vs 高橋拓也
（士道館シカノジム）　（習志野ジム）
梅下湧暉 vs ファイティング前沢
（谷山ジム）　（土浦ジム）

空手

正道会館

第2回ウェイト制オープントーナメント 全日本空手道選手権大会

9月10日（日） 大阪府立体育会館

◆予選開始/10:00　開会式/13:00
◆入場料/2,500円（全席自由）
◆チケット発売/未定
◆会場アクセス/南海難波駅、地下鉄なんば駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/総本部運営事務局☎06-6357-1654

極真会館（高木派）

第27回オープントーナメント 北海道空手道選手権大会

7月16日（日） 北海道立総合体育センター

◆試合開始/予選9:00　本戦13:00
◆入場料/大人2,000円　中・高校生1,000円　小学生以下5,00円　※当日券は5,00円増し
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/極真会館高木道場ほか
◆会場アクセス/地下鉄豊北線豊平公園駅下車徒歩3分
◆お問い合わせ/極真会館高木道場☎011-736-5555

勇健塾

第6回西日本グローブ空手選手権大会

7月23日（日） 香川・善通寺市民体育館メインアリーナ

◆開場/9:00　試合開始/10:00
◆入場料/無料
◆会場アクセス/JR土讃線善通寺駅より車で5分
◆お問い合わせ/大会事務局☎0877-57-2207

全日本新空手道連盟

第57回新空手道交流試合

7月23日（日） 東京武道館・第一武道場

◆試合開始/12:00
◆入場料/無料
◆会場アクセス/地下鉄千代田線綾瀬駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/大会事務局☎03-3239-4994

第58回新空手道交流試合

9月23日（土・祝） 東京武道館・第一武道場

◆試合開始/12:00
◆入場料/無料
◆会場アクセス/地下鉄千代田線綾瀬駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/大会事務局☎03-3239-4994

アマチュア

日本ブラジリアン柔術連盟

第2回全日本ブラジリアン柔術大会

8月13日（日）東京・台東リバーサイドスポーツセンター

◆試合開始/10:30
◆入場料/無料
◆会場アクセス/地下鉄銀座線、都営浅草線、東武伊勢崎線浅草駅下車徒歩10分
◆お問い合わせ/大会事務局☎03-5984-3209

空手道禅道会

2000オープントーナメント リアルファイティング空手道選手権大会

9月23日（土・祝） 長野・松本市総合体育館

◆予選開始/9:00　試合開始/12:30
◆入場料/一般2,700円　大学・高校生2,200円（当日券は300円増し）　※中学生以下は無料
◆お問い合わせ/禅道会松本支部☎0263-85-2114

日本テコンドー連盟-TKD

TAEKWONDO GAME2000～GRAND PRIX～

8月20日（日） 大阪府立体育会館

◆開場/9:30　試合開始/10:00
◆入場料/無料
◆会場アクセス/南海難波駅、地下鉄なんば駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/日本テコンドー連盟-TKD事務局☎06-6441-5699

キックボクシング

日本キックボクシング連盟

恒例、夏の水戸大会 メインは地元の海老沢朋和

毎年夏に開催されている、日本キック連盟の水戸大会。今年は8月6日に行われる。メインには、地元・平戸ジムの海老沢朋和が登場。キック・ユニオンの唐沢たくみと対戦する。非凡なパンチのセンスを持つ海老沢だが、ローキックや首相撲に弱い面があり、最近は戦績がかんばしくない。この一戦をはずみに、タイトル戦線にも浮上したいところだ。

2000感動シリーズ

8月6日（日） 茨城・水戸市民体育館

◆開場/17:30　試合開始/18:00
◆入場料/リングサイド10,000円 指定A5,000円 指定B3,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/日本キック連盟、平戸ジム
◆会場アクセス/JR常磐線水戸駅下車バス10分
◆お問い合わせ/日本キック連盟☎03-3691-4536

主な対戦カード

〈メインイベント〉
海老沢朋和 vs 唐沢たくみ
（平戸ジム）　（八王子FSG）
関健至 vs HIDE
（平戸ジム）　（八王子FSG）
中川裕也 vs 馳和徳
（渡辺ジム）　（大阪真門ジム）
田村和久 vs 遠藤暢司
（渡辺ジム）　（ピコイ錦ジム）

シュートボクシング

INVADE 4th STAGE

9月中旬予定　東京・後楽園ホール

◆詳細未定
◆お問い合わせ/シュートボクシング協会☎03-3943-1212

出場予定選手

土井広之　緒形健一
前田辰也　森谷吉博
宍戸大樹

プロ団体連絡リスト

K－1事務局
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-31-14
☎03-3796-2977

修斗コミッション
〒173-0001 東京都板橋区本町34-4 石田コーポラス501
☎03-3961-2704

リングス
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町13-1 サトウビル2階202号
☎03-3461-0257

ワールドパンクラスクリエイト
〒106-0047 東京都港区南麻布4-2-25 2F
☎03-5792-0815

格闘探偵団バトラーツ
〒343-0807 埼玉県越谷市赤山町6-13-43
☎0489-63-0005

高田道場
〒142-0062 東京都品川区小山3-6-6 ワールドパレス武蔵小山1F＆B1
☎03-5749-5030

UFO
〒108-0071 東京都港区白金台3-19-5OK白金台ビル7F
☎03-5447-2121

ドリームステージエンターテインメント
〒104-0033 東京都中央区新川2-3-9 新川第2ビル
☎03-3552-6300

掣圏道協会(SA)事務局
〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-6-14 恵比寿スカイハイツ607
☎03-5456-7333

マーシャルアーツ日本キックボクシング連盟
〒155-0031 東京都世田谷区北沢2-6-5
☎03-3485-7060

全日本キックボクシング連盟
〒169-0074 東京都新宿区北新宿1-6-21
☎03-3365-1171

日本キックボクシング連盟
〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩5-2-7 江戸屋ビル4F
☎03-3691-4536

新日本キックボクシング協会
〒150-0034 東京都渋谷区代官山町7-8
☎03-3718-8696

ニュージャパンキックボクシング連盟
〒130-0022 東京都墨田区江東橋2-14-1 サガノビル2F
☎03-5625-2371

J－NETWORK
〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋2-14-12 三元ビル5F
☎03-3419-0536

K－U(キック・ユニオン)
〒144-0052 東京都大田区蒲田4-40-10 グレースワン603
☎03-5713-8061

シュートボクシング協会
〒111-0033 東京都台東区花川戸2-2-8 ワコー花川戸ハイツ1,2F
☎03-3843-1212

BACK NUMBER INFORMATION
バックナンバー インフォメーション

〈7・8　創刊号〉
●大会情報/6・20『K-1 BRAVES'99福岡大会』
●インタビュー/髙田延彦、桜庭和志、エンセン井上
●SRS・DX特集★第1弾/お台場格闘チャンネル「SRS」どう〜なってるの？
●着メロ/ピーター・アーツ『ミザルー』

〈8・12　創刊3号〉
●完全速報/7・18『K-1 DREAM'99名古屋大会』
●インタビュー/フランク・シャムロック、マーク・ケアー、小川直也インタビュー
●SRS・DX特集★第3弾/佐山聡の掣圏道とは何か？
●着メロ/『闘志天翔〜覇王・佐竹雅昭のテーマ〜』

〈8・26　4号〉
●インタビュー/ホイス・グレイシー、佐竹雅昭、桜庭和志、田村潔司、ビル・ロビンソン
●極真カラテ（松井派）世界大会へのカウントダウン
●SRS・DX特集★第4弾/沖縄の夏　美女と達人に出会う旅
●着メロ/田村潔司『FLAME OF MIND』

〈9・9　5号〉
●完全速報/8・22『K-1 SPIRITS有明コロシアム大会』
●インタビュー/石井和義、髙田延彦、アレクサンダー大塚、魔裟斗、郷田勇三、田中健太郎
●SRS・DX特集★第5弾/最強！　俺の格闘お宝アイテム
●着メロ/髙田延彦『TRAINING MONTAGE』

〈9・23　6号〉
●インタビュー/髙田延彦、前田日明、エンセン井上、佐山聡、髙阪剛、武蔵、ノブ・ハヤシ
●SRS・DX特集★第6弾/大山倍達を悩ませた最後の格闘技『中国拳法の謎』
●着メロ/武蔵『KICK START MY HEART』

〈10・14&28　合併号　7号〉
●本誌独走スクープ！/猪木&小川　闘魂師弟、モンゴル相撲に殴り込み！！
●完全詳報/9・12『PRIDE.7』
●SRS・DX特集★第7弾/桜庭和志の『バーリトゥードはプロレス技で勝て！』
●着メロ/エンセン井上『Chant of the Islands』

〈11・11　臨時増刊号　8号〉
●噂の三面記事/11・21有明『プライド8』で、髙田道場の打倒グレイシーが具体化ほか
●大特集/K-1の軸はオランダにあり！、格闘王国オランダの強さに迫る
●完全速報/10・3 K-1 GRAND PRIX'99開幕戦大阪ドーム大会
●現地徹底取材/9・24『UFC-22』フランクVSティト
●速報/10・2 掣圏道有明コロシアム大会
●着メロ/アンディ・フグ『WE WILL ROCK YOU』

〈11・11　9号〉
●噂の三面記事/11・21『プライド8』は「プロレスラーVSブラジル戦士だ」ほか
●第7回極真世界大会直前大特集/大山倍達のカラテ道人生、ブラジル怪物育成の秘密に迫る
●編集長インタビュー/磯部清次
●歴史的対談実現！　石井和義VS松井章圭
●10・11東京ドーム　小川VS橋本戦/小川インタビュー
●前田、ヒクソン インタビュー
●SRS・DX特集★第8弾/微笑みの国タイの国技ムエタイとは何か？
●着メロ/フランシスコ・フィリォ『I'LL BE MISSING YOU』

〈11・25　10号〉
●完全速報/11・5〜7『第7回極真世界大会』
●詳報/10・28 リングス50万ドルトーナメント『WORLD MEGA-BATTLE OPEN TOURNAMENT KING of KINGS』
●11・21『プライド8』有明大会直前情報/髙田、ゴエス インタビュー
●10・29 修斗大阪大会
●10・30 新日本キック後楽園ホール大会
●噂の三面記事/佐竹、石井館長緊急記者会見の全容ほか
●着メロ/『空手バカ一代』

〈1・13　13号〉
●噂の三面記事/佐竹が『プライドGP』に電撃参戦！ほか
●1・30東京ドーム『PRIDE GP 2000』大会情報
佐竹、桜庭インタビュー、アレクサンダー大塚×ターザン山本対談
●フランシスコ・フィリォ、アーネスト・ホーストインタビュー
●『SRS・DX』が選んだ1999年格闘技界10大ニュース
●詳報/バーリ・トゥード・ジャパン'99
●12・5 鈴木がタイでムエタイチャンピオンに
●着メロ/桜井"マッハ"速人『不死身のエレキマン』

〈1・27　14号〉
●噂の三面記事/『プライド』全カード決定！　藤田、新日本離脱『プライドGP』出場へ
●1・30東京ドーム『PRIDE GP 2000』大会情報 髙田、桜庭、エンセン井上、大刀光インタビュー、佐竹雅昭×ターザン山本対談
●本誌初登場！　船木誠勝インタビュー
●2000年度版　最新インターネット格闘技読本
●2000年のアナタと格闘技界はどうなる！？
●詳報/12・22 リングス『KOK』大阪大会
●SRS・DX特集★第9弾/まだある大山倍達　世界ケンカ旅行の謎
●着メロ/グレイシー一族『FORT BATTLE』

〈2・10&24　15号〉
●噂の三面記事/上半期だけで7カ国で開催。K-1、2000年は"大航海"
●PRIDE GP 2000直前大特集/佐竹&藤田のシアトル衝撃スパーをレポート◎佐竹のシアトル絵日記◎藤田インタビュー◎ホイスインタビュー&ホリオンインタビュー◎誌上大予想クイズ◎基礎講座◎海外取材☆注目の外国人ファイターたち/ナイマン、コールマン、ケアー
●熱烈応援！　2・26リングスKOK/田村潔司インタビュー、アイブル　インタビュー
●大会レポート/1・14修斗後楽園大会、1・23新日本キック後楽園大会&パンクラス後楽園大会
●1999『SRS・DX』読者選定ベストバウト！　桜庭、ダントツでMVP&ベストバウト2冠王に輝く
●着メロ/桜庭和志『SPEED TK REMIX』

〈3・9　臨時増刊号　16号〉
●完全速報/1・30東京ドーム『PRIDE GP 2000開幕戦』
●詳報/1・25『K-1 RISING 2000』長崎大会
●熱烈応援！　2・26『リングスKOK』★編集長インタビュー/前田日明、ヘンゾ・グレイシーインタビュー
●PRIDE GP直前レポート「夢空間 in TAKADA DOJO」
●大会レポート/1・24SB後楽園大会、1・23アブダビコンバット2000出場選考会
●噂の三面記事/極真会館宗家が誕生！　塚本が本部師範代に
●着メロ/辰吉丈一郎『GAME OF DEATH〜辰吉丈一郎のテーマ〜』

〈3・9　17号〉
●噂の三面記事/5・1東京ドーム『PRIDE GP 2000決勝戦』トーナメント表決定！　ほか
●5・1東京ドームへ『PRIDE GP 2000』その波紋の行方/藤波辰爾、永田裕志、桜庭和志、佐竹雅昭、エンセン井上インタビュー、ボブチャンチン×ターザン対談、アレク×ターザン対談
●熱烈応援！　2・26『リングスKOK』★編集長インタビュー/前田日明、2・6リングス・オランダ大会レポート、田村公開練習、コピィロフインタビュー、ミーシャインタビュー
●3・19『K-1 BURNING 2000』特集/黒澤、草津、ミルコ、天田インタビュー
●大会レポート/1・30MA後楽園大会、2・4J-NET後楽園大会、1・29NJKF後楽園大会
●着メロ/藤田和之『STAR CYCLE』

〈3・23　18号〉
●噂の三面記事/これがK-1 2000の戦略だ　ほか
●徹底検証&完全詳報『リングスKOK』/KOK緊急大総括、田村、ヘンゾ、ヘンダーソン、ハンインタビュー、試合レポート
●佐竹、掣圏道に弟子入り
●3・19『K-1 BURNING 2000』特集/武蔵の群馬合宿をレポート、子安慎悟K-1参戦　ほか
●緊急レポート/船木の高知合宿、アブダビ速報
●大会レポート/2・13KASSHIN沖縄大会、2・20全日本後楽園大会、2・27パンクラス大阪大会
●着メロ/アントニオ猪木『炎のファイター』

〈4・13　19号〉
●大会速報/3・19横浜アリーナ『K-1 BURNING 2000』
●5・1『PRIDE GP 2000決勝戦』情報/藤田パラオでA.猪木と猛特訓！、ホイス・グレイシーインタビュー&緊急会見、桜庭和志大激怒の反論会見
●衝撃スクープ！/佐山聡がまた時代を突いた、「アルティメット・ボクシング」旗揚げ！
●3・3〜5『アブダビコンバット2000』詳報/ああ、アラブの王子様の素晴らしき「道楽」
●4・20リングス代々木大会情報/金原弘光インタビュー
●大会レポート/3・10NJKF後楽園大会、3・16全日本後楽園大会、3・17修斗後楽園大会
●着メロ/パンクラス『HYBRID CONSCIOUS』

〈5・11　21号〉
●完全詳報/4・23大阪ドーム『K-1 THE MILLENNIUM』
●5・1『PRIDE GP 2000』直前情報/エリオインタビュー、佐山聡VSターザン山本対談
●4・30パンクラス横浜文化体育館大会情報/髙橋義生インタビュー
●詳報！ 4・14『UFC-J』代々木第二体育館大会 /ヤマケンが語る4・14『UFC-J』、こんなヤツらこそ金網が似合う
●大会速報/4・20リングス代々木第二体育館大会
●大会レポート/4・15『フューチャーブロウル2000』、4・16佐藤塾『第15回全日本大会』ほか
●着メロ/アレクサンダー大塚『AOコーナー』

〈6・22　臨時増刊号　23号〉
●完全速報！　5・26『コロシアム2000』/試合レポート&座談会
●K-1情報/フランシスコ・フィリォインタビュー、はせキョーのK-1イタリア大会観戦レポート
●6・11『アルティメット・ボクシング』横浜アリーナ大会直前情報/5・9後楽園大会、ボリソフ・イゴリインタビュー、ロシアの妖精たち！、佐竹雅昭に直撃
●編集部の注目！/大道塾とは何か？、ドキュメント5・5、後藤龍治
●『プライド』情報/ホリオンVSターザン対談、ギルバート・アイブル インタビュー
●大会レポート/5・13『ワールドエクストリームチャレンジ』、5・22修斗後楽園大会
●着メロ/ジャンボ鶴田『J』

〈6・22　24号〉
●完全速報！　6・4『プライド9』
●海外速報　6・3『K-1 FIGHT NIGHT』スイス大会
●大会詳報　5・28『K-1 SURVIVAL 2000』札幌大会
●その後の『コロシアム2000』/近藤有己&吉村直明プロデューサーインタビュー
●6・17〜18極真カラテ全日本ウェイト制大会プレビュー/田中健太郎インタビュー
●編集部の注目！/6・11『アルティメット・ボクシング』横浜アリーナ大会
●大会レポート/5・21SB後楽園大会、5・24全日本キック後楽園大会、5・26MAキック後楽園大会
●着メロ/天田ヒロミ『PRETTY FLY』

2号・11号・12号・20号・22号・25号は完売しました。

完売が続いております！お買い求めはお早めに!!!

バックナンバー　通信販売方法
定価/各680円　送料/1冊＝310円、2冊＝340円、3冊以上＝500円。　希望冊数×680円と冊数分の送料を、現金書留にて下記までお送り下さい。
住所、氏名、希望号数の明記をお忘れなく。発送まで1週間ほどかかりますのでご了承下さい。
〒101-0054　東京都千代田区神田錦町3-14-12 神田NSビル8F　『SRS・DX　バックナンバー係』まで　お問い合わせは ☎03-3295-4445

浅草キッドの底抜けアントンハイセル

三沢派新団体・ノア 正式名称はノーフィアー？

◎浅草キッドHP『キッドリターン』
http://www02.so-net.ne.jp/~a-kid/

博士 今回は全日本分裂は是か非か問題だ！

玉袋 その前にリングス取材拒否ですか？

博士 せっかく、リングス情報も充実してたのに残念だよ。

玉袋 またターザン改めビートたかしのせいですよ。

博士 勝手に決めつけるな！ しかし理由がはっきりしないな。

玉袋 サダハルンバによると、刑務所の面会に来ない『SRS・DX』に「挨拶がない！」って前田社長が怒ったからだそうです。

博士 まだ入っちゃいねーんだよ！ 前田応援団としては早期解決を祈るよ。とにかく今回は全日分裂だ。

玉袋 やっぱり金田代表ともめて出て行った魔裟斗はいけませんねぇ～。

博士 全日本キックの話題じゃないよ！全日本プロレスの話題だ。

玉袋 それよりワイドショーを賑やかした、謎のカルト空手教団のあの黒人はいったい何者でどれほど強かったんですかね？

博士 なんの話だよ！

玉袋 ゲーリー・グッドリッジとは別人ですよね？

博士 当たり前だよ！ テリー・ビーマンっていう名前だけ聞いたら、原作・ゆでたまごの超人って感じだけども、黒人至上主義の彼のまわりで謎の変死事件が起きているんだよ。

玉袋 東京ドームの格闘技興行でもよくあの人見かけましたよ。

博士 あの風貌を見て『絶対に国賓でお呼ばれしている国王だ！』って東京ドームでも話題になっていた。

玉袋 「星の王子様」エディ・マーフィーが変身した説もあったよ。

博士 結局、あの人は国王でもなんでもなかっただろ！

玉袋 でも彼は強そうですから、『プライド』参戦は是ですよォオー！

博士 非に決まってるだろ！ 全日本の話をしろよ！

玉袋 そうですよ！ 三沢派と元子派に別れましたけど、まず最初に7月1日に残された元子派の興行が行われましたね。

博士 日本人選手は川田選手と渕選手しかいない新生全日にはいろんな選手が参戦してくれるようだ。

玉袋 驚いたよ、まさか山本美憂ちゃんが参戦するとは…。

博士 全日本女子プロレスに参戦する話じゃないの！ でもアマレスの女王と呼ばれた美憂ちゃんの電撃参戦には驚いたよ。

玉袋 この電撃参戦は是ですよォオー！

博士 いちいち是か？ 非か？ でテンション上げるなよ！ 美憂ちゃんは実力・人気・ルックス全て申し分ない選手だ。

玉袋 お父さんはヴォルク・ハンのソックリさんで有名だし申し分ない。

博士 べつにそれは選手の評価としては関係ないだろ！

玉袋 人生経験も豊富ですよ。

博士 確かにそうだ。17歳で世界制覇、95年結婚引退～出産～復帰～離婚、そして2004年のアテネ五輪に挑戦までする、史上最強のシングルマザーの誕生だ。

玉袋 そうなるとアニマル浜口さんの娘さんの京子ちゃんも黙ってない。

博士 逸材だけにぜひ、美憂ちゃんに続いてほしいよな。

玉袋 その前に京子ちゃんには結婚、出産、離婚を経験してもらおう。

博士 べつにそこまで経験することはないだろ！

玉袋 今後、女子の格闘技もバーリ・トゥード現象が起きるでしょうから、「アマレス出身の選手は女子でも強いのか？」を検証するにはもってこいですよ。

博士 そりゃそうだけど、話を元に戻せよ。

玉袋 元も子もなく皮（川田）だけ残った…ムッフッフッフ。

博士 なんでいちいち猪木になってんだよ！ 一見すると選手層が薄い「元子派」の全日本に分が悪いって意見が多いけども。

玉袋 しかし全日本には馬場正平の埋蔵金がありますからね。

博士 馬場さんの遺産は8億円と言われているけど、それだけじゃない元子夫人の埋蔵金もあるぞ。

玉袋 復讐の鬼となった元子夫人が資金を投入してすごい団体を作ったらいいんですよ。

博士 そうなったらえらいことだ。続々とゴールドラッシュをもくろむ有能な人間が集まるぞ。でも、今は無能な人材が集まろうとしている。

玉袋 ターザン山本改めビートたかしも元子派だからな。ターザン曰く「誰もいなくなった所に行ってこそ、そこでVIP待遇を受けられるんですよォオー」とすっかりごっちゃん体質丸出しで近づくそうだ。

博士 たぶん門前払い食らって終わりだよ。

玉袋 いや、地方興行もついていくそうだから、昔、馬場さんがグッズ売り場に腰掛けてファンにサインしていた役をターザンがやるべきだ。

博士 ジャイアント・サービスの売り上げが落ちるよ。

玉袋 でも、すでに新日本と交流する宣言してるし、銭金関係なしに天龍が戻って来ましたからね。

博士 あのシーンはメチャクチャドラマチックだったよ！ やっぱり天龍はプロレスラーとしての風格が違うよ。

玉袋 映画の中の健さんが帰って来たみたいですもんね。

博士 それだけじゃない。佐竹はジャイアント落合の全日本参戦を示唆したから、俺たちの提唱した落合の3冠戦も夢じゃないよ。

玉袋 人が少ない方に残る方が、目立つからいいよって意見もあるし。

博士 テリー伊藤も「絶対に元子派の方が面白くなるよ！ 放送の最後に毎回、馬場さんの仏壇の前で元子さんに『天国の馬場さ～ん』って恨み節語ってもらって泣いてもらうんだよ！」ってすっかり演出家の血が騒いでたよ。

玉袋 この人の場合ターザンよりすごい発想でくるから、タチ悪いけどね。

博士 元子さんがあえてオーナー経営者として全面に出てビンス・マクマホンになるつもりがあったら、すごいことになるよ。

玉袋 WWFを超える逸材ですよォオ!!

博士 一方の三沢社長の新団体だけど、今書いている時点で正式な団体名は決まっていないが、「NOAH（ノア）」になる可能性がある。

玉袋 「ノーフィアー!!」略して「ノア」ですね。

博士 違うよ！ まったく綴りも違うよ。

玉袋 分裂しないで、高山が勝手に「二代目ジャイアント馬場」を襲名しちゃって、抗争したりしてればなぁ…。

博士 だから、全日WWF幻想の話はいいよ！ 三沢社長が強調する「今風に～」っていうのも謎かけだな。

玉袋 「今風」って言葉自体が今風じゃないのに、あえてあの言葉を使う意味ですよ！

博士 あの発言に何か裏があると思っているのか？

玉袋 そうですよ。とてつもない今風の演出があるはずです。例えば選手がスモークの中ゴンドラで入場したりとか…。

博士 田舎の結婚式場の悪趣味な演出だろ！

玉袋 三沢と小橋が入場の時着ているジャンバーの襟の高さをもっと高くしたりとか…。

博士 その高さを競い合うのが田舎のホスト体質なんだよ！ とにかく演出面ももちろんだけども、どうやってこの「プロ格」時代の潮流とクロスしていくのか楽しみだよ。

玉袋 三沢派は1年間は交流もないようですしね。

博士 確かに地固めは必要だけど、鎖国みたいなことじゃなく、その間に、見ている人間に「開国したらすごいことになるぞ」って感情を異様に駆り立てるくらいの団体になってほしい。

玉袋 その分断された両国と猪木がどう絡んでいくかも楽しみですよ。結論！ ファンにこんなことを考えさせてくれるんだから、今回の分裂は是ですよォオー！

博士 結局、全日本も猪木とどう絡むかがキーポイントかもしれない。

玉袋 猪木が元子夫人と絡むことになったら最高ですよ。

博士 二人がガッチリ手を組んだら鬼に金棒だよ。

玉袋 様々な仕掛けを仕掛けますよ。まず二人がパラオで密会。

博士 それを東スポが独占スクープ!!「猪木と元子不倫!!」衝撃的だ！

玉袋 やっぱり元子派はWWF的な展開で花開く団体ですよ！

博士 今回ばかりはそうかもしれない。とにかく両団体頑張ってちょうだい！

Showの闘魂伝書
～パラオ編～

パラオで今、猪木が何を考えているか？
ぜ～んぶ分かった!?

注目の石沢＆永田、猪木島（パラオ）を征く！

▲今回もパラオに猪木の高笑いが！

▲伝説の猪木島に白覆面男が出現し、永田と共闘。白覆面男はその指で「マネー」のサインを出していた

これが伝説の元祖「猪木島（パート1＝推定5万坪）」だ！

▲これが20年前、猪木がウイリー・ウイリアムスと闘う前に特訓を行った伝説の猪木島だ！

「僕は『プライド』に出るんですかねえ」（石沢）

▲猪木光国に、石沢助さんと永田角さんが南国パラオに出現！ なお石沢はマスクマン（ケンドー・カシン）のため素顔の撮影はNGだ

またまたＡ猪木を追いかけて、パラオ共和国まで足を運んでしまった。約３カ月ぶりのパラオ取材である。今回も３泊４日と強行日程だったが、ダイレクトに猪木の話を聞ければ問題なし！ もちろん有意義な取材ができた。そこで僕の旅日記をどうぞ。なぜって？ 読めば分かるさッ！

▲猪木は闘魂棒２本を使って、独自のトレーニングを行った

取材＆撮影◎〝Ｓｈｏｗ〟大谷泰顕

伝説の島で、あの火炎槍が20年ぶりに再現されたっ！

これが伝説の火炎槍！

20年ぶりに伝説の火炎槍で永田を相手に特訓を行った猪木

白覆面男は猪木島の住人だったのか!?

◀なぜか白覆面男の前で正座した永田。「G－EGS」加入を懇願していたように見えた

これがホントのヤシの実割り!?

▼ヤシの実を見つけた永田は白覆面男を相手にヤシの実割りを行った。白覆面男は猪木島の住人だったのか!? また、この後には槍特訓も行っていた

▼またまた小型船に乗って、今回は伝説の猪木島へ。途中、海底に第二次世界大戦で使用されたゼロ戦が沈んでいたので驚いた

6月21日午後9時、マスコミ各社の人間（といっても計5名）はパラオのコロール空港から宿泊する『パラオ・パシフィック・リゾートホテル』に到着し、猪木一行が待つ「居酒屋さくら」へ向かう。

店内に入ると、猪木の他に石沢常光&永田裕志の姿があった。すでにできあがっている3人の前に、おそるおそる着席すると、下戸の僕にまでビールの洗礼が！ 石沢が何度も僕のコップにつぐので、次第に気持ちが悪くなってきた。

そんな中、「昨日、夢のなかに女が出てきてさあ」と猪木が言うので、取材陣の一人が「馬場元子さんですか？」と告げると、猪木が大爆笑していたのが印象的だった。

会食後、そのままホテルへ戻り、猪木からいろいろな話を聞く。ここで猪木のダジャレ攻撃が爆発！

「石沢の相手？ それ以外は変ぞ（ヘンゾ）」

「新日本があって自分があるということは当然のことだから、そこは過信（カシン）しちゃダメだよ」

ああ、これでぐっすり眠れる。

6月22日午前8時、猪木らと一緒に朝食を取る。だが、石沢の姿が見当たらない。全員が食べ終わった後にやっと、遅れて石沢が登場し一人で朝食。ここで初めて少しだが石沢と会話を交わす。

――石沢さんは、自分が各専門誌の表紙になるのはどんな気分？

「恥ずかしいですね。そっとしておいてほしいです」

――でも『プライド』に出たら、また表紙になるかもしれないし。

「僕は『プライド』に出るんですかねえ」

――当日まで分からないと（笑）。

Showの闘魂伝書 ～パラオ編～

「新日本があって自分がある。そこは過信（カシン）しちゃダメ」（猪木）

▲まさに三者三様。この写真を撮る前には三人とも海で泳いでいたのだが、永田曰く「カシンが自分から泳いだりするのは珍しい」とのことだった。また永田も石沢も、前号の本誌を見ながら、極真・全日本ウェイト制大会重量級に優勝した近藤博和（アマレス出身）のことを話題にしていた

「ヤシの木は84本（ヤシ）」（猪木）何本あるか知ってる？

▼ヤシの木にタオルを用いてトレーニングを行う猪木。どんな姿でも猪木が行うと絵になってしまうから不思議だ

▲猪木が手にしているのは魚の餌。こうしていると、魚が寄ってくるのだ

猪木が「G―EGGS」の最高顧問に就任！

▲猪木に「G―EGGS」の最高顧問就任を要請した永田だが、どうやら永田は『プライド』に出る気はなさそう。それでも永田は「猪木会長にこうして連れてきてもらうのは北朝鮮での『平和の祭典』以来」と、そのスケールの大きさにあらためて感動していた

「いや、当日になっても分からないかもしれないですよ」

『プライド』に関しては、たったこれだけだったが、結果的にはこれがほとんど唯一の濃密なやりとりだった。憶測だが、マスコミに騒がれることで、新日本に波風が立つことを懸念しているのだろう。

午前9時半、猪木島（パート1）へ向け小型船で出発。45分ほど移動すると、猪木島が見えてきた。到着後、猪木らは水中眼鏡をつけて泳ぎ始める。

しばらくすると、永田が僕ら取材陣に手招きするのでついて行くと、な、なんとそこには白覆面男が……!! しかも白覆面男は永田らのユニット「G―EGGS」のTシャツを着ているではないか。

さらに永田の持っていたヤシの実を使ってヤシの実割りをはじめたかと思うと、永田に槍特訓まで課したのだ。それらを一通り終えると、白覆面男は取材陣に「あっちに行け！」と指示。すでに発売された各専門誌には「白覆面の正体は石沢」と書かれてあったが、当の石沢は「なんかあったんですか？」と、かつて『ウルトラマン』で見たことのあるような場面が展開される。素敵な空間だ！

なお永田は猪木に「G―EGGS」のTシャツを渡し、最高顧問への就任を要請。「ずいぶん安い生地だなあ、これ（笑）」と猪木流の返答をしていたが、顔はまんざらでもなさそうだった。

昼食後、またまた猪木との会話。ここでもダジャレが飛び出す。

「ヤシの木は何本あるか知ってる？ 84本」

「ヤシの実はいつ取れる？ ココ

はみだしShow其の壱

注目の（?）「アントニオShow」の名刺を渡した時の猪木の反応。特に嫌そうでも、逆に嬉しそうでもなく「はい」と一言。ただ、たかが名刺といえども、僕自身がズシリとその名の重みを感じて、未だ人に会っても、ほとんど渡せずじまい。やっぱりこの名刺は永久に封印します（当然か）。

沈む夕陽と燃える闘魂 この後、猪木の頭上に北斗七星&南十字星が！

夕陽をバックに猪木を撮影。「こんな雲は珍しいぜ」と猪木。この後、辺りはすぐに暗くなってしまった

▲海辺で物想いにふける永田。なお永田は石沢の『プライド』参戦について「会社という単位で考えれば、全面的に賛同はできないけど、個人的には応援したい。やっぱ王者ライガーの目を向けさせるためにもカシン（石沢）の行動は否定できないよ」と言っていた

「全日本の分裂？ モトもコ（元子）もなく皮だ（川田）け残った」（猪木）

▲今回もありました。猪木のセクシーショット!?

ナツ（夏）」

「全日本の分裂？ モトもコ（元子）もなく皮だ（川田）け残った」

「ヤシの実が割れた？ 全日本だな。割れたって（笑）」

いやぁ、これが聞けるから、僕は毎回パラオに行ってしまう……。

その後、永田に対し、猪木が伝説の火炎槍特訓を敢行！ 前回の藤田和之は単なる槍だったが、今回は火炎槍。しかも伝説の猪木島で20年振りに再現された。

ホテルに戻ると、ここで石沢を含めた、唯一のスリーショットが実現。この後、しばらくして猪木からこんなダジャレを聞いた。

「この間、海とセックスしたんだよ。産みの親（笑）」

そういえば、ここで石沢に本誌を見せ、『プライド』絡みの話を再び聞こうとしたが、「僕のことは中西（学）くんに聞いてください」と言われてしまった。なぜだ!?

午後5時、石沢&永田とともに、地元の体育館で2人の練習を取材。ここでは石沢の撮影は可能かと思いきや、やはりNGのため、取材陣は早々に引き上げることに……。

午後11時過ぎ、永田にOKをもらい、部屋で話を聞く。深夜2時半までかかってしまった。

「猪木さんは『プライド』のほうに流れていく人かと思ったけど、『向こうよりも、新日本でやっている試合のほうが面白い。そういう試合をしなきゃいけない』と言われてね」と永田。どうやら永田にも〝気付き〟があったようだ。

6月23日、この日は猪木の単独取材の予定だが、猪木の日程の合間を縫って行うため猪木待ち。そのためホテルのプールサイドでひ

Showの
闘魂伝書
～パラオ編～

▶前回の藤田和之同様、地元の体育館でスパーリングを行う永田。もちろん石沢も行っていたが、ここでの撮影はＮＧ

◀前回のパラオ取材でも滞在した『パラオ・パシフィック・リゾートホテル』でのもの。ちなみにパラオでは最高級のホテルなのだ（僕にとっては身分不相応）

これが闘魂棒特訓だ！

▲闘魂棒トレーニングは、片手で振り回したりするものから、写真のようなものまで、かなり長い時間続けられるほど、本格的なものだった

「へえ～、これがヘンゾかい」（猪木）

◀初めて写真を見て、ヘンゾの容姿を確認する猪木。「身体は大きいの？」と聞かれてしまった

たすら声がかかるのを待っていた。

午後6時半、ついにその瞬間がやってきた。現れた猪木の手には、あの闘魂棒が！

猪木の話を聞いていると、『プライド』の話をしながらも、なぜか新日本への愛情が伝わってきた。それから前田日明、髙田延彦、船木誠勝への愛情も十分感じられた。

いつのまにか夕陽が沈み、辺りが暗くなってくる。

「今、最高だぜ。撮っておいたほうがいいよ」と言う猪木の指示で、夕陽をバックに猪木を撮影。それからほんの少ししか時間が経っていないのに、辺りは真っ暗闇に。

ところが頭上を見上げると、そこには北斗七星が見えたのだ。猪木にそれを告げると、「こっちでは南十字星も見えるぜ」と言う。そう言った猪木の指さす方向には本当に南十字星が！ つまり頭上には満天の星があり、北斗七星と南十字星が同時に見えるのだ。

「向こうには偽物の南十字星が見えるんだけど、偽物のほうがガラ（大きさ）がデカいんだ（事実）」

そんな話に思わず笑ってしまう。

取材後、猪木が闘魂棒を使って独特のトレーニングを始めた。それを最後まで撮影し終えると、「じゃあまた」と猪木は自分の部屋に帰って行った。

これでやっと帰国の準備だ。

午後11時、ホテルを離れる際、プールサイドにいた猪木に、お別れの挨拶に向かうと、石沢＆永田が猪木の話を熱心に聞いていた。

「いっぱい悪口書いて」

最後に猪木が僕にそう言った。

こうして「闘魂伝書」パラオ編は終わりを告げた（日本編に続く）。

はみだしShow其の弐
今回、石沢とはなかなか肝心な話ができなかったが、なぜか中西学の話では盛り上がった。石沢に何か話を聞こうとすると、「ニシオ」「中西くん」と、話はそっちに行ってしまう。僕は無類の（にわか）中西ファンなので、中西の面白さを語り合うのは楽しいのだが、石沢曰く「彼は私生活が面白いんですよ。もちろんすごい人だし。もっと親交を深めたほうがいいですよ」とのこと。こうなると、石沢の『プライド』参戦は、本当に中西に聞いたほうがいいような気が……。

必見！アントニオ猪木語録（ダジャレ以外）

現代の格闘技界の論点が分かる

▲やはり「猪木は密林が似合う」と思ってしまうのはなぜだろう

石沢&永田がパラオに来た理由

「しゃべっちゃいけない」って言われてるから（苦笑）。だいたい俺が誘ったわけじゃないんだよ。まあ、2人が来ることによって神経質になってる部分もあるようだけど、勝手に噂が一人歩きしてるところもあるからさ。そんなことよりも、この前は藤田もそうだし、できれば新日本の選手全部が機会があればこっちに来ればいい。昔は前田日明もジョージ高野も来てるし、ずいぶんみんな来てるよね。俺にはこっちでも仕事があるんだけど、彼らにとっては一見すると遊びのようであるし、でも最も失われている大事な部分というのかな。自分を見つめる時間。混乱の時代の中で、全日本の動き、『プライド』の動きに多少なりとも選手たちが動揺を起こしているのは事実だと思うけどさ。まあ、石沢なんかはブラジルにもロスにも来てるし、そういうことから得たことはけっこう大きいと思うんだよ（うなずく石沢）。以前、石沢がブラジルに行く時も新日本は反対したけど、「ダメなら新日本を辞めても行きたい」という意向を聞いたんで、「なら行かしてやればいいじゃねえか」ということで、俺が道を開いてやったこともあったから。最近は俺の経験を直に話すチャンスが少なくなっちゃったし。だから、たまたま2人が今回、候補に上がっただけでさ、波風が立つような問題じゃないよ。

船木誠勝vsヒクソン・グレイシー

最初から「勝てない」って言ってたじゃん。ただ、それはそれでいいと思うんだ。自分の夢を果たそうとしてやったわけだから。やったことが悪いとは言わないし。やっぱり今の時代はそれでも向かって行ったことに対して評価もしてくれる場合もあるじゃない。ただ、何遍も言うように、いったいあいつの夢ってなんだったの？ 天下を取ろうという夢じゃなかったわけでしょ？ 要するに、自分はアントニオ猪木、あるいは前田日明に匹敵するぐらいの話題で、一回でも（スポーツ新聞の）一面を飾れるような勝負をしてみたいという。で、自分で金を積んだわけじゃないんだからさ。俺たちは自分の金を自分で積んで、借金を背負って自分で払ったというね。どっちがいいか悪いかは知らないけど、あとはもうないじゃない。これで終わりでしょう。でもそれで満足なら「それはそれでいいじゃねえの」という言い方しかできないけどね。

『コロシアム2000』

川村さん（UFO社長）が金をフッかけたら、まあフッかけたわけじゃないけどさ（笑）。そしたら逃げていったみたい。バカだよな。仮に俺らが行ったとしたら、2000や3000枚の切符はハケるわけだから。金額に計算すりゃあさ、そうじゃなくてもバカみたいな（高い）金額をつけているわけだから。仮に一枚1万円としたって、2000万や3000万の数字は出てくるわけでしょう。客も入るわけでしょう。そういうことが分からない。興行主じゃないからしょうがないよね。俺はその話には関わってないから詳しくは知らないけど、そんな話は来てたようですよ。まあ、お金を出してくれるなら、こっちもお金が必要だからさ（苦笑）。

小川直也vsヒクソン・グレイシー

前から話はあるよね。やるとかやらないとか知らないけどさ。俺がボタンを押さなくたっていいんじゃないの？ みなさん、次の話題が大変ですなあ（笑）。

全日本分裂

マスコミも(三沢一派を含めた)全日本を守ろうとしてる？ それだけ全日本が弱いんじゃない？ 温情主義というか。新日本はちょっとくらい叩いたって潰れねえから、もっと叩いたほうがいいんじゃない？（笑）。

三沢光晴

話したこともないもん。過去には会ったことがあるかもしれないけど、顔も覚えてない。三沢っていうのも川田（利明）っていうのも。だいたい俺も頭が悪いもんだからさ（笑）。ただ、ひとつ言えるのは、永源（遥）ってしたたかだなあ、たいしたもんだなあっていうだけでさ（笑）。なかなか見習うものがあるよ。「人生ってそのくらいしぶとくてもいいじゃない」って思うだけでさ。たしかに小橋（健太）っていうのは「ここをこうしたらいいのに」って深夜の番組でチョロッと見たことはあったけどね。ただ、残念ながら、彼らは時代の要求には気が付かないと思うよね。やっぱり「これがポイントだよ」っていう部分。それは新日本には教えなきゃいけないかもしれないけどね。

全日本の消滅

潰してしまえば、一方が消えるわけだから一方がそれだけ強くなるように考えられるんだけど、そうとは限らないことってあるでしょう。WCWとWWFの関係にしても、1年前は両方合わせて視聴率が12%あったものが、今はWCWとWWFの立場が逆転して、WWFが圧倒的に上になった。けど、全体的には8%台の視聴率しかなくなってるし。だから対抗する団体があってこそ、切磋琢磨する、

発展していくみたいな部分があってさ。まあ、やっている最中はそういう余裕はなかったけど、今の俺らみたいな立場に立ってみると、全日本は残ったほうがよかったのかなと思ったりもして。寂しいよね。悪口を言う相手がいなくなっちゃう（苦笑）。俺の生きがいがなくなる？ そんなことないよ。俺（の相手）は全日本じゃなくて、ジャイアント馬場だから。まあ、俺が継承したのは力道山が残したイズムを継承しただけだけど、こうなってくると、馬場イズムが残っていかないような気がするね。このまま消しちゃっていいのかな？ まあ、その先まで言っちゃうと、お母ちゃん（元子未亡人）の話になっちゃうから（苦笑）。お母ちゃんとも話したことはないしね、一切。挨拶はしたことあるけどさ。

全日本vs新日本の団体対抗戦

対抗じゃないでしょう。だって（全日本はもう）組織がねえんだもん。ただ、アントニオ猪木という名前がそこにあるとこだわるかもしれないけど、なければ可能なのかもしれないですね。「なんならUFOとどうだい？」なんて、この間、小川と話をしたら、あいつもああいう調子だから「いいですね」なんて話をしたけど、それじゃあなんかちょっと違うんだよね、ストーリーとしては。まあ、「もし」という前提で、俺が橋本（真也）だったら全日本を救ってやるよな。闘ったってしょうがねえじゃん。潰れるのは分かってるんだから（苦笑）。結局、時代をどう捕まえるかっていうことだけだから。余計な計算なんてできないじゃん。みんな目立ちたがり屋なんだから。「勝負をかけたい」っていうことも、自分と他人との違いを見せたいとか、もっとキレいごとをいえば、「自分の力を試したい」とかっていうけど、その中に潜在的にあるものとして「強さを見せたい」なんていうのはそういうことでしょ？ ただ、日本人的な心情からいうと、難しいのは、頭を下げてきたから応援するんじゃなくて、その半歩手前でいかないとな。頭を下げたら、価値がなくなっちゃうじゃん。

馬場の遺志と猪木の遺志

（三沢派と川田派の）両方に「馬場の遺志を継ぐ」っていうのがあるわけでしょ？ だったら「遺志を継ぐってどういうことなの？」って聞いてみればいいんだよ。簡単に言えば、あの人の言ってた「楽しいプロレス」を続けるってことなんですね？ って。なんでそこまで聞かないの？ これは嫌味でもなんでもなくて。そうじゃなくて「プロレスは真剣勝負だ」って言うかもしれない。そしたらそれは馬場の遺志じゃないじゃん。「猪木の遺志を継ぎます。だから『楽しいプロレス』にします」と言ったら、それは俺の遺志じゃないじゃん。だから俺は今の新日本に対して「あれは違うぜ」って一言モノを言っているだけであってさ。継ぎたくなければ継がなくたっていいんだよ。俺は継ぐ人を育てるだけだから。

馬場との決着はついた？

いやあ、それは永遠につかないさ。全然、考え方も姿勢も違うし。二人だけにしか分からない部分ってあるじゃない。「三途の川で待っている」って言われたってなあ（苦笑）。（馬場が）「こんないい商売ねえよなあ」って言ってたことがあったけど、そういう空気がこの10年はあったと思うんだよ。それとは違った部分で新日本は評価を受けてきた部分があったと思うんだよね。会場に入って、タバコ吸ってリングに上がるまで雑談して笑って、で、リングに上がって「ホッホッホッ」て言ってお金をもらってさ（苦笑）。でも、それはジャイアント馬場のキャラクターだからできたんでさ。他の人ではできないよ。まあ、中心人物の果たす役割ってそれだけすごかったんだよね。音楽だって指揮者が変われば音色も変わってくるのと同じでさ。新日本だって同じことだよ。今回の件は俺からすると、大変複雑な立場に立って、できるだけ触りたくないのが本音で、触らないほうが俺にとってはプラスなんだけどさ。触らざるを得ない場面というのがあってね。ま、何遍も言うように、この前の『力道山メモリアル』（3月11日、横浜アリーナ）じゃないけど、あんな感じのプロレスをやってたら、アメリカに駆逐されちゃう。他の団体のことをああだこうだは言えないけど、新日本だけにはその精神を残してもらいたいからね。だから誰がいいか悪いかはさて置いて「リングは闘いだよ」という、その一点に尽きると思うよ。その闘いを呼び起こしてもらいたいよね。日本にプロレスが誕生して産声をあげた、それがなんだったのか。それを次の世代に引き継がせないといけないと思うよね。

メディアに関して

7・30横浜アリーナのPPV？

あれは契約上はカタがついてるんじゃない？ 今まではテレビ朝日から「嫌なら止めていいよ」と言われたら「ごめんなさい」という感じでさ、力関係でいうと8対2とかでね。逆に言えば、やっと「嫌なら止めていいよ」と、こっちから言える時代背景になってきてるから。他局との関係？ やったってできないことはないけどさ。べつに拘束はされてないし。今だから言えるけど、昔は年間5000万円とか拘束料をもらってたけど、今はそれをもらってないでしょう。拘束されれば、専属契約だけど、それがないからさ、今は。各々の選手がテレビと専属しているんじゃなくて、新日本とテレビ局の関係でしょう。その契約の中に「他局に出したらいけない」とは謳われてないでしょう。

石沢の『プライド』参戦に関してのテレビ問題

石沢の問題？ ないことはないと思うけど、「どうしても」ということになれば、本人が（新日本を）辞めればいいじゃない。辞めさせることが得策かということになればさ。まあ、この間の藤田の裁定というのが新しいかたちというのかな。今までは「辞める」となったらすぐに飛び出すわけでしょう。ただ、結局はみんなが良くなればいいわけでさ。みんなが良くなるというのはファンが面白い。だから、どうしても（『プライド』か新日本かのように）白か黒かだけで、どっちかに色分けしないと済まないというか、すごく単細胞的な発想に陥りやすいんだよね。「じゃあ俺も半歩下がるから、お前も半歩下がれよ」というところに持っていけば、どういうことができるの？ というような持っていき方をすればね。

石沢の『プライド』参戦（其の壱）

出る出ないってことよりも、自然にその方向性は決まっていくんだと思いますよ。立場によって新日本を守る立場で考える人と、その枠を取り外したらまた違った世界があるとかさ。まあ、人間には一生チャンスがずっと有り続けるなんてことはないわけだから、その一瞬のチャンスを自分自身の中でどう捉えるか。自分の一番熟している時期に、プロレスとは違っ

船木vsヒクソン？ 最初から「勝てない」って言ってたじゃん

石沢のPRIDE参戦？（石沢が）こっちに来たことがひとつの結論なんじゃないの？

た可能性を試してみたい、というのかな。誰しもが試してみたいというわけではないと思うけど、そういう意識は大事にしてあげたほうがいいのかな、というのは、新日本には助言というか進言はしてきましたけどね。本人もチャンスという部分で、早くても遅くてもいけないし、だから微妙な部分で感性として捉えたんじゃないのかな。だったら道を開いてあげる役割はしたいと思ってます。これ以上、余計なことを言うと怒られるから、この辺にしておきたいなと（笑）。

石沢の『プライド』参戦（其の弐）

藤波辰爾と話したか？ チョロっとね。まあ、（石沢が）こっちに来たということがひとつの結論なんじゃないかな。（パラオに）行くか行かないかが、けっこう激論になってましたけどね（苦笑）。でも、そんな事件の話はどうでもいい話でね。そんなところでこだわっているのがかわいそうだと思うよね。結局、「エンターテインメントって何？」と考えた時に、お客さんを喜ばせていかなければいけないのは、それで飯を食ってるというのがひとつの絶対的なことだから。まあ、『プライド』参戦は石沢に限って言うならば、格闘環境が変化していくことに、自分たちが遅れたくないという部分を感じてるってことだと思うけど、違う？（石沢がうなずく）

石沢の『プライド』参戦（其の参）

石沢の勝算？ 分からない。負けたっていいじゃん。そのくらいの気持ちじゃないとさ。やっぱり負けることを恐れたら、一歩前に出られないじゃん。そりゃあ勝つために行くんだし、勝負だから負けてもらったら困るんだけど、負けてもまた取り戻せばいいじゃねえかという感覚でさ。「負けたら新日本がダメージを受ける」と言うなら外に飛び出してさ。やってみなきゃ分かんないじゃない。それが夢だろうと思うんだ。ヘンゾ・グレイシーって俺は知らないけどさ。彼がどんな試合をするのかは、金を払っても俺は見たいけどね。プロレスの癖が抜けないと勝てない？ そんなことはないと思いますよ。俺らだってずっとやってきたじゃん。最近は「プロレスは違うんだ」って説明されるんだけど、俺自身が歩んできた中に、そんな分け方をしたことはないからさ。「時代が違う」と言われれば「そうですか」と言うしかないんだと思うけどさ。不思議なくらいだよ。練習時間が少ない？ できるだけ難しく考えないことだよ。いいじゃねえの？ というふうに考えていかないと。勝つのも大事なことだろうけどさ。嫌なら辞めればいい？ それに関しては口止めされてるから（苦笑）。

猪木vsグレイシー

そんなことねえよ。グレイシーも俺のことを尊敬してくれて、どっかからメッセージを送ってくれてるよ。困ったことに対立する関係にないんでね。ただ、グレイシーは頭がいいよね。闘わずして勝つ方法というのがあるけど、絶対に自分より強いヤツと闘わないということは、達人の域というか、宮本武蔵じゃないけどさ。それもすごいなと。ただ、「プロ」という世界になるとね、それではもう、たぶん限界を通り越しちゃってると思いますよ。強いて言うなら、藤田もそうだし、小川とか。このレベルが出てこないと、例えばドームが超満員になるカードには成り得ないだろうね。

永田の『プライド』参戦

知らないけど、本人にはその気はないみたいだけどね。逆に言えば、『プライド』でやっているような試合も、新日本の中に持ってくるっていうことも面白いんじゃないの？ みんな『プライド』って言うけどさ。ひとつの例をいえば、キモと藤田の試合（1月4日、東京ドーム）にしても、だいぶ「藤田はいいじゃない」という評価は受けたみたいだけど、どうも聞いてみると、内部的には評価してないみたい。ひとつアレルギーがあるのは、どうも外で練習してくると、過去においては佐山なんかも、究極的には外に飛び出していくことになるというさ（苦笑）。

安田忠夫、『プライド』へ？

オーダーは来てますよ。要するに正面から見る魅力と、横から見る魅力とあってね。だから選手のいろんな角度からスポットを当ててみてあげて、その選手の可能性を引き出してあげるというのが、俺らの役割だと思うんだけどね。枠にハメて決め付けて「お前はこれだけ」って言わないでさ。枠にハマらない人間もいるじゃない。逆に言えば、こっちが質問したいよ。「どうして安田が欲しいの？」ってね。そういうところを見ていかないとね。ただ、そう簡単には勝てないよね。そういう訓練をしていないから。レスリング系であれば別だけど、パンチを使うとかってなるとね。それには本人が死にもの狂いの意識改造をした上で、もっといえばスタミナ勝負となった時の勝負となった部分でいえば、減量というか、体型自体を変えないと問題があるだろうから。やる以上は勝ってほしいし。負けても夢が残るような闘いをしてほしいし。

『プライド』を含めた興行会社

『プライド』は時代に乗ってるよね。それがどこまで続くか分からないけど、だからこそ猪木の力が必要なんだろうけどさ。正直言って力を貸すも貸さないも、「利用してもらうことは大いにけっこうです」というだけで、何遍も言うけど、俺自身それどころじゃないんですよ。結局、究極は興行会社は経済的な問題になってくるし、WCWにしてもWWFにしても、勢いに乗ったところで上場して、資金的に余裕があるからいい選手を押さえられる。一方で落ちてきた部分では、どうしても次に賭ける投資ができなくなってきちゃってるよね。そういう意味では次に賭ける投資をどうするのかが、表向きの問題とは別にあるよね。仮に傾いた時にどうするの？ という

▲瞑想を行う猪木。ヒクソンよりも、ずーっと瞑想歴は長いのだ

安田忠夫がPRIDEへ？　オーダーは来てますよ。でも「なぜ安田なの？」というのを考えないとさ

ね。そうならないかもしれないけど、仮になった時のことまで考えておかないと。今の給料なんて、みんな高すぎるでしょう、新日本にしても。これから下がることは有り得なくて、役員が増えちゃってさ。企業っていうのは一時は勢いに乗るからそういうことがあるかもしれないけど、経営の基本から見ると、危ない部分が見えるよね。ただ、これからカリフォルニア州がアルティメット・ファイトが許可されるんだよね。そうすると、アルティメット・ファイトが芽を出してくるということはないと思うんだけど、その点、『プライド』なんかはいいところに目をつけているかもしれないよ。

藤田vsケン・シャムロック

（藤田には）厳しいよね。いろいろコーチ役を買ってくれたブライアン・ジョンストンやなんかが「もうちょっと楽させてやってください」って言ってたよ（苦笑）。期待の裏返し？　うん。まあ、本人はわりとその点は楽観視してるんじゃないのかなあ。作戦は言うわけにいかないけど。前回のマーク・ケアーの時は本人の努力もあったし、いろんな人がかわいがってくれるというか、いろんな作戦を授けてくれて。ズバリそのとおりでさ。でもこの前、マーク・ケアーと会った時にエラいさわやかな顔をしてるんで「あんたが藤田の先生か」みたいな挨拶から始まったんで、ちょっとこっちが固くなるような感じだったけど、全然それがなかったんでね。サッパリしてるよな。なんかプロレスラーのほうがネチネチしてるような感じがするね。

『プライド』の全米におけるPPV

この間もやったんだけど、いかんせん規模が小さいんだよね。だから、それほど広がりがなかったというのかな。分かんないよ、数字はまだ見てないから。ただ、インターネットに藤田の書き込みもバンバン入ってきてるから、そういう意味では藤田で1万人くらいの興行がそんなに難しくなくできるような感じだな。みんなも考えてるみたいだし。この間、藤田は実はダラスで2試合やってるんだよね、極秘で。「SAITO」でね（笑）。アントニオ猪木プロデュース？　俺は旗を振らないよ。それだけのアイデアはねえもん。知恵も体力も。北朝鮮も行かないといけないし。正直言って、イベントも大事だけど、俺自身の人生も大事だし。ベトナム、カンボジア、バングラデシュ……、いろいろお呼びがかかってるからね。

北朝鮮のイベント

ホントは「南北会談の前にしてくれ」という話もあったんですけど、ちょっと俺も行けなくてね。今、終わった段階で「できるだけ早く」という要請が来てます。ま、どっちにしても金がかかるんでね。ゲストに誰を呼ぶのかにもよりますけどね。一人のゲストに1億も2億もかかっちゃったら、とてもじゃないけど俺一人ではできないし。「できないことはできない」と言える勇気も持っておかなければいけない。今さら借金を背負いたくないもんね（苦笑）。

8・27西武ドームの『プライド10』

たぶん「来てくれ」と言われるんじゃないですかね。ただ、俺のほうは今、自分のスケジュールを優先させたいと思ってて、そっちを優先にできないんですよね。エグゼクティブ・プロデューサー？

そうねえ。プロデュースっていうより、プロデューサーを育てなきゃいけないかもしれないよね。ただ、アントニオ猪木という商品を認めてくれてるのはありがたいな。それは素直に感謝したいと思います。今、インターネットとかボーダーレスという時代が到来する中で、少なからず日本の中で「アントニオ猪木」という名前に唯一価値観があると思うんだよね。そういう意味では「それを利用させてください」とか、そのほうがハッキリしていていいじゃない。もちろん全てに関わることはできないけど、何かさせてもらえばいいよ。だからその価値観を新日本が分からなければそれはそれでいいし。俺がわざわざ新日本に売り込む必要はないわけだから。

プロレスとは何か？

「プロレスってなんですか？」って選手一人ひとりに聞いてみたらいいよ。例として「商社だ」と言うなら「物を売って、その地域の発展に貢献して」とかさ。あるいは、「その国にない物を持ってきて、国民の豊かな生活に貢献します」とかあるだろうけど、プロレス界って俺だけじゃない、「プロレスってなんだ？」って問いかけてるのは。じゃあ飯を食うために、やってるだけなの？　だから、どっかでプロレスラー自身が「プロレスってなんだ」っていうのを持っておかないと。考え方は自由だけどさ。バカな野郎がいて「プロレスってショーですね」って言われたら、答えようがなかったって。ブッくらわしてやろうかと思ったよ。だって俺らなんかずっとその歴史じゃない。力道山の時代から。プロレス八百長論との闘いというか。知ったかぶりやがって。ある寿司屋に行ったら、どっかの親父が「プロレスってこうですね」って言うから「なんだ、この野郎！」って首根っこを掴まえて、ほっぽり出したことあったけどさ。ひとつの例として、これを舞台に例えたらどうなの？　ニューヨークのいろんなショーにしろ、ものすごい訓練をして完璧にして出てくるわけでしょ？　だから、どっかでプライドを持っておかないといけないだろうし。だけど、殺しっこをやってるわけじゃないからさ。ホントに始終『プライド』の名前が出るけど、なんとか選手にプライドを回復してもらいたいと思うよ（笑）。

スキャンダル

俺のホームページに「新日本を潰してくれ！」っていうメッセージが入ってくるんだけど、困ったもんだよな。ただ、そういう苦言は、俺がメッセージボードを見なくても分かることなんでね。だから新日本にダメージを与えなければいいんじゃないかと。まあ、ダメージと取るか取らないかは会社の体質の問題になってきますからね。結局、できてしまった体質を変えるのは至難の業だよ。谷底に飛び込むくらいの覚悟がないと変わらないよ。そうすると、「いいじゃない、観客が入ってるんだから」っていう反発の言葉が聞こえるんだけど、どうするの？　それで新聞・雑誌が売れるの？　っていう部分でさ。ということは、結局、スキャンダルしかトップ記事にならないじゃない。スキャンダル以外のものでトップ記事に扱われるような「プロレス」というか、早くそういうものになってもらえればいいなと思うよね。すぐ俺なんかが何かを言うと「批判してる」って言うんだけど、批判なんかしてないんだよ。「時代は変わっていくよ」って言うだけでさ。昔はヘッドロックだけでも4時間試合が成り立った時代があるけどさ。だから、みんなでスキャンダルを つくってくれよ（笑）。

世界のサクラバと共に初の海外遠征

高田道場、松井大二郎
米国金網ファイトで惜敗！

松井はＵＦＣにも出場経験を持つトッド・メディーナとメインで対戦。
５分３Ｒと聞いていたが、なぜか２Ｒで判定が読み上げられ判定負けした

★メインイベント
○トッド・メディーナ（2R判定）松井大二郎●
（フリースタイル柔術）　（チーム・サクラバ＝髙田道場）

『キング・オブ・ケイジ』とは昨年、テリー・トレビルクック氏が立ち上げたもので、米国ノー・ホールズ・バード（ＮＨＢ＝米国ではバーリ・トゥードのことをこう呼ぶ）界の若手の登竜門として注目を集めている大会である。

特にロサンゼルスをはじめとする西海岸は、ブラジリアン柔術やＮＨＢ系の道場・ファイターが多い一方で、ＮＨＢ系の大会が少ないだけに毎回大物ゲストも登場し話題を集めている。

『プライドＧＰ』決勝大会前に、アレクとケン・シャムロックがマイクで一触即発のやり合いをした大会と言えば、ピンとくる読者も多いだろう。

その『プライド』とルールで違う点は、❶リングではなくオクタゴンを使用していること（しかもＵＦＣのオクタゴンの半分くらいという狭さ）、❷スタンドの状態でヒジ打ちが認められていること、❸試合時間が5分3Ｒということの大きく分けて3点がある。

6月24日、カリフォルニア州サン・ハシントの「サボバ・カジノ」特設会場で行われた、その『キング・オブ・ケイジ4』に、日本から髙田道場の松井大二郎が出場。メインで元リングス・オレゴンで、日本のＵＶＦにも参戦経験のあるトッド・メディーナと対戦することになった。

松井にとっては、これが初の海外遠征。セコンドとして、今や〝世界のサクラバ〟となった桜庭和志も渡米したことで、米国格闘技マスコミは一気に注目した。桜庭だけでも一日で5本の取材を受けたというから、やはりホイスに

THE KING OF CAGE 4

6.24★アメリカ・カリフォルニア州サボバ・カジノ

慣れない金網に苦しむ松井。メディーナは松井の頭を金網に押しつけていた

敗因は金網の使い方！ああ、またも松井の顔面がボコボコに……

▲メディーナはカーウソン・グレイシー柔術の紫帯を持った実力者。元々ストリート・ファイターでＵＦＣを見てプロになった

▲主催者が用意した大会Ｔシャツの下に、松井は髙田道場のＴシャツを着ていた

RESULT

○テッド・ウィリアムス（1R、腕ひしぎ十字固め）ビル・バーカー●
（コンバット・グラップリング）（シュー・ボックス・フー）

○ファビアノ・イハ（1R、腕ひしぎ十字固め）ダニー・ベネット●
（フリー）（フリー）

○ロジャー・ネフ（1RKO）クリス・フランコ●
（フリー）※パンチ（AMCパンクレイション）

○ジェイソン・フリン（1R、キムラロック）ライアン・ペインター●
（ローウェル・アンダーソン柔術）（シャークタンク）

○トニー・ギャリンド（1R7秒、KO）カート・ロジョー●
（ライオンズ・デン）（ロジョー・ハイ・パフォーマンス）

○ファリニコ・ヴァイタル（1R、腕ひしぎ十字固め）アートン・トーレス●
（SWAT）（ローネックス）

○ダン・リズット（判定）ダスティン・モー●
（ストライカー・スポーツ）（ローウェル・アンダーソン柔術）

○ドゥウェイン・ルドヴィッグ（1RTKO、タオル投入）シャド・スミス●
（ビバリーヒルズ柔術クラブ）（チーム・タップアウト）

○デイブ・ロバーツ（1RTKO）ピート・ロッシ●
（フリー）（チーム・ケアー）

○チャーリー・コーラー（判定）ジェイソン・ミーダース●
（ケンファークラブ）（ローネックス）

○デイブ・ヴァラスケス（判定）デイブ・ヒスキード●
（ストライカー・スポーツ）（フリー）

△マイク・ボーク（ドロー）ロジャー・ゴッディンズ△
（MKジュードー/アカデミー・オブ・アーツ）（スコーピオン・コンバット）

○マーヴィン・イーストマン（判定）クイントン・ジャクソン●
（トディジム）（フリー）

○ジャーミー・ウィリアムス（1R、腕ひしぎ十字固め）ブレナン・カマカ●
（ネクストジェネレーション）（SWAT）

▲会場となったサボバ・カジノには主催者発表で4000人の観客が集まった。超満員である

▲インターバル中、松井にアドバイスをする桜庭。松井はセコンドの声はよく聞こえていたという

▲駐車場に特設リングを組んだ会場。控室もテントの中でとにかくムシ暑かった

▲ラウンド・ガールはさすがナイス・バディ！

▲タックルで上になったメディーナは細かくパンチ。一瞬、松井の逆十字が極まりそうになったのだが抜けた

▲ゴング直前の松井。今度こそキッチリと白星を挙げようと気合いも十分

勝った男の注目度は抜群である。

ちなみにその桜庭、会場の近くにホイスの道場があると聞き、電話で一緒に飲もうと誘おうとしたが、残念ながら留守だったそうだ。

さて、その注目度を物語るかのように、試合でも桜庭の後輩ということで、〝松井〟コールが起こるほど、松井にも注目が集まった。

しかし、コンディションは決してよくない。6・4『プライド9』でのイゴール・ボブチャンチンとの激闘からまだ日が浅いこともあるが、現地はとにかくムシ暑く試合前からバテ気味な選手も出ているほどだった。さらに午後7時から始まった大会だが、試合数が多くて、松井の試合が始まったのが午後11時過ぎ。このあたり、やはり海外での試合は難しい。

試合のほうは、ゴングが鳴るや二人はスタンドでお互いに牽制し合い、メディーナがタックル。そのままグラウンドで松井の頭を金網に押しつけ、上になって細かくパンチを繰り出していった。

一方、松井は下から何度も腕ひしぎ十字固めを狙うのだが、惜しいところで極まらない。しかも、メディーナの細かいパンチで流血の似合う松井の顔面が、またも次第に腫れていく。メディーナの金網に押しつける戦法に、松井はかなりやりにくそうだ。

さらに、5分間という時間は想像以上に短い。桜庭VSホイス戦を見ても分かるように、実力が均衡していれば、1R15分間でも関節技は極まらない。その攻防で90分間も二人は闘ったのだ。だから、松井が下から極めようとしても、メディーナとしてはまだまだ耐え

THE KING OF CAGE 4

6.24★アメリカ・カリフォルニア州サボバ・カジノ

ホイスに勝った男・桜庭 米国格闘技界でも大人気！

▲『プライド』にも出場経験のあるファビアーノ・イハは、『バトル・ドーム』という米国版筋肉番付といったＴＶ番組に出演しているため、大人気だった

▲左からバス・ルッテン、ケン・シャムロック、リコ・ロドリゲス、桜庭、マーク・ケアーと、米国ＮＨＢ界の大物が勢揃い。もちろんホイスに勝った桜庭は大人気だった

▲米国格闘技雑誌から多くの取材を受ける桜庭。なぜか記者がマシン・マスクをつけて大喜び

▲ジャイアント落合似の男を発見！　もちろん、ただのファンです

▲近くのビバリー・ヒルズ柔術クラブに前日訪問した桜庭と松井。バス・ルッテンと

▲ビデオ解説はケン・シャムロックと、ドン・星野・ウィルソンが務めた

られる時間。逆にメディーナの、最初からポイントを奪う勝ち方は試合を優位に進めた。

結局、当初３Ｒと聞かされていた試合だったが、なぜか２Ｒ終了時点で判定が読み上げられ、そのままトロフィーがメディーナの手に。顔を腫らした松井は、逆転のチャンスもないまま判定負けになってしまった。

もちろん、不完全燃焼の松井はこのままでは黙っていられない。「９月にも大会があるらしいんで、ぜひまた出たい」と再戦に燃える。松井にとって今必要なのは、キッチリとした勝ち星である。次回の試合に期待したい。

一方、セコンドについた桜庭は、「まあ、いい経験になったでしょう。勝敗の差は金網への慣れじゃないですか？」と冷静に分析。桜庭はリング上で、ケン・シャムロック、バス・ルッテン、リコ・ロドリゲスと一緒に並んで紹介され、すでに米国ＮＨＢ界でも大物の仲間入り。また彼らと同様、今後この大会に松井などの若手を挑戦させていくことになるだろう。

日本では『プライド』というビッグイベントはあるが、なかなか若手が簡単に出られるプロの大会がない。どの団体も興行で競い合っている状態なので、今後『プライド』系の選手は、『キング・オブ・ケイジ』のような米国の大会に活躍の場を求めていくことになるのではないだろうか。

そういえば、７月２日に米国シアトルにジャイアント落合と一緒に旅立った佐竹も「ぜひジャイアント落合をその大会に出場させたい」と言っていた。■

桜庭和志vs中井美穂！

＜喋りすぎのため前編＞

攻めてこい、このヤロ〜〜！

新日の長州の噛ませ犬発言時代にハマってました！

ホイス戦を経て、ファン層がさらに広がった桜庭和志。元フジテレビアナウンサーの中井美穂さんも、桜庭ファンになった一人である。今回は中井さんから「ぜひ対談を！」ということで実現したこの組み合わせ。桜庭のファンである中井さんだが、実は大の新日ファンであることも発覚！　そのコアなファンぶりに司会のサダハルンバ編集長も思わず「んあ〜！」と炎上した！

撮影◎山口比佐夫

谷川　今回は中井さんが桜庭選手の大のファンということで、このような対談が実現したんですが……。
中井　今は格闘技はよく知らないけど、桜庭さんの顔は知ってる人もかなり多いと思いますが、街を歩いていて声をかけられたりしないですか？
桜庭　……時々あります。
中井　指を差されたりとか。
桜庭　……差されたら、差しかえします（笑）。
中井　差されたら差しかえすくらいの気合いで街も歩いてるんですか（笑）。女性ファンとかどうですか？
桜庭　40歳すぎぐらいのおばさんとかに好かれますけど。
中井　私、どちらかというと、その年齢に近いので（笑）。やっぱり私みたいな人が桜庭さんのこと好きなんだなって、今改めて思いましたけど（笑）。
谷川　中井さんは元々格闘技とか好きなんですよね。
中井　大学時代に新日本プロレスが好きだったんですよ。猪木さんの時代！　一番好きだったのは、藤波辰爾さん。長州の噛ませ犬発言とかあの辺ですね。ひまわりナッツを食べながら、国技館とかで応援してましたよ。
谷川　ひまわりナッツ（笑）！　桜庭さんも、だいたい同じ世代ですよね。
桜庭　でも、僕は田舎だからテレビで見てました。
中井　ああ、テレビでゴールデンタイムで8時からやってたから。
桜庭　いや、田舎だから深夜1時くらいにやってました。
谷川　桜庭さんは秋田出身なんですよ。
中井　秋田ですか。そういうところも好きなのかもしれない（笑）。うちは父親が福島で母親が新潟の人なんですよ。なんとなく東北の人に親しみを感じるというか。夫は関西の人を選んじゃったんですけど（笑）。
谷川　でも、旦那さん（ヤクルトの古田敦也捕手）も好きでしょ、格闘技。
中井　あの人も好きですね。でも、たぶん昔のプロレスは、私のほうが詳しいんじゃないかなと。

うんこもらしすぎだって。それは、ウソですけど（笑）。（桜庭）

KAZUSHI SAKURABA

谷川　へぇ〜、長州噛ませ犬発言時代のファンなんだ（笑）。
中井　そうです。やっぱりあの時って、古舘伊知郎さんが出てきて実況で盛り上げて、プロレスに興味がなかった私でもプロレスが好きになり、アナウンサーを目指したという。
谷川　へぇ〜、古舘さんにも憧れた。
中井　そうです。好きなアナウンサーは今でも古舘伊知郎さん。
谷川　古舘さんの実況は本当に良かったですねぇ。
中井　そうなんです。だから、新日にいったんですね。男前もすごく揃ってましたし。前田日明さんや、髙田さんとか。前田さんは七色スープレックスを身に付けて凱旋してきた試合も見に行って。
谷川　ポール・オンドーフとやったやつ。
中井　そうそうそう。
谷川　ああ、懐かしいなぁ（笑）。
中井　「この人、七色スープレックスっていくつくらいスープレックス出してくれるんだろう」って。2つくらいだった。
谷川　中井さんは桜庭VSホイス戦は見たんですよね。僕は格闘技の試合を何十年と見ているんですけど、ベストバウトと呼べるくらいの試合でしたね。こんな90分ってないですよ。
中井　普通はね、ちょっと古いですけど場外乱闘になって下で休んだりとか。
谷川　それをリアルファイトの世界で90分ですね、飽きることなく。こういう試合のことをバーリ・トゥードって言うんですけど、上になったり下になったりしちゃうと動きが止まっちゃうんですよね。
中井　あれって、1回戦だけじゃないわけですよね。当たり前だけど、勝ったら「次も」って計算して闘うんですよね。
桜庭　僕は計算しなかったですね。
中井　余力は残しておこうとか、この変でとっととフォールしちゃえば……ってフォールって言わないんですか（笑）。
谷川　ああ、極めるですね。古いファンですね（笑）。
中井　いいじゃないですか。新日の猪木さんが長い花道を歩いてくる時のファンですから、フォールって言っちゃうんですけど（笑）。さっさと極めて次にというタイプではないんですか。
桜庭　ああ、もう全然次の試合のことは何も考えないでやってますけど。考えたら面白くなくなるんですよ。見てる人もつまらないんで、その一試合だけしかやらないつもりでやってます。
中井　ホイス家のみなさんが本当はどう思っているのか腹の底を聞きたいですね。
谷川　でも、完敗したと思ってるんじゃないですかね。また、彼らの終わり方がタオルを持ったり、なんかこうハラハラさせるんですよ。
中井　そうそう、まだやるの？　「何話してるの」って。ああいうのは聞こえてるんですか？
桜庭　聞こえますけど、何を言ってるかは分からないです。みんながワーッと盛り上がるじゃないですか。僕とホイスは立ってるだけだったのに、なんで盛り上がってるんだろうなって（笑）。何が面白いんだろなぁって。
谷川　ビジョンにタオルを持っているホリオンの姿が映っていたんですよね。
中井　野球でもね、あるんですよ。ヤクルト×巨人戦で、旦那が守ってて、バッターボックスに松井が入ってて、観客席が「ウォ〜ッ」ってなったんですって。でも、まだ投げてもいないのに「なんだ、なんだ」って審判とかも言ってたんですって。そうしたら松井が「清原さんが後

ろでネクストバッターズ・サークルに立ってるんです」って。それをお客さんが見て「ワーっ」て言ってるんだけど、本人たちっていうのは「なんでなんにもない場面でワーワー客が湧くのか分かんない」って。あ～、でも全然例えが一緒じゃないか（笑）？ あの～、清原選手は好きですか？

桜庭 ハイぃ？

谷川 野球好きなの？ 桜庭選手。

桜庭 野球はニュースでしか見ないですけど。日本ハムの試合は見ます。

中井 ハムの人たちは、格闘技の好きな人がすごく多くないですか。

桜庭 いや、どうなんでしょう。

谷川 桜庭選手は下柳選手と仲良くて、日ハムのキャンプにも参加したんですよ。走ったんですよね。珍しく（笑）。

桜庭 そうです（笑）。

中井 どうですか？ 野球のキャンプは。

桜庭 楽勝じゃないですよ。やっぱり僕らと全然違う練習なんで、一日目で筋肉痛になりました。

中井 走り込みばっかり？

桜庭 そうですね。走り込みはものすごいですね。いろいろタメになりました。投球やってボブチャンチンのパンチを練習をしたりとか（笑）。ロシアンフックでしたっけ？ こうやってバツンっと殴る練習したりとか。

谷川 はぁはぁ、それは投球フォームの軌道で殴ろうという。

桜庭 フック打つのと野球で打つのも一緒じゃないですか。

中井 ああ、軸を固定してその回転で、遠心力でやると。

桜庭 そうです。あとダッシュもやりました。いつもダッシュはしないので（笑）。

谷川 桜庭選手は、ダッシュとか筋トレとかしないので有名で、スパーリングばっかりやるんですよね。

中井 ウェイトとかやらないんですか？

桜庭 嫌いですね。やってて面白くないので（笑）。

中井 ああ、面白いことしか続かない。子供の頃からそうですか？

桜庭 そうかもしれないですね。

中井 よく、子供の頃って、通信簿とかに担任の先生が一言書いたりするじゃないですか。そういうところに何を書かれたかという覚えはないですか？

子供の頃、通信簿に担任の先生から何を書かれたか覚えてないですか？（中井）

MIHO NAKAI

桜庭 うんこもらしすぎだって（笑）。

谷川 ホント？

桜庭 それはウソですけど（笑）。

谷川 最近、桜庭選手は著書を出したんですけど、下ネタが多いんです（笑）。

桜庭 ギャハハハハ。

中井 いい感じですね（笑）。なんか覚えてることってありますか？ 小学校とか中学校とか。

谷川 僕も聞きたいことがあって、桜庭選手って頭がいいんですよね、試合を見てると。その頭のよさが子供の頃どうだったのかなぁって。

桜庭 得意なのは算数とか数学。

中井 え～っ！ そっちが得意なんだ。

谷川 珍しいですよね。体育会系の人で数学が得意っていうのは。

中井 ちょっと意外な感じがしますよね。普通、理系の人だと、青くてヒョロっとして、眼鏡かけてというイメージじゃないですか。

谷川 だから、論理的に物事が考えられるんでしょ、たぶん。

中井 理詰めで物が考えられる。答えが出るのが好きなんじゃないですか？ 例えばうちの夫もそうなんですけど、「国語みたいにな、こっちでもええけど、こっちでもべつにどっちでもええやん」って。これが何を意味しているか答えなさいなんて、読み手の取り方によって違うというか、答えがはっきりしてないじゃないですか、国語って。

桜庭 国語は嫌いですね。作文書く時ももう、何書けばいいか迷って、最後の5分くらいで適当なウソを書いて。でも、その40分くらいはずっと悩んでるんですよね。何書こうかなって。

谷川 試合見てても理詰めって感じがしますもんねぇ。

中井 全然、話が違いますけど猪木さんが訪ねてきて「本気でオレに技をかけろ」って言って、桜庭さんがすごく戸惑ってるのをテレビで見たんです。うちの夫と「猪木さんにはかけられないよな」って言ってたんですけど（笑）。やりにくそうじゃないですか。「遠慮してんのか」って言ってましたよね。

桜庭 言ってましたね。

中井 遠慮してたんですか？

桜庭 （ニコニコ）。

谷川 あれは後輩の藤田選手が最初、猪木さんに技を教えてもらってたんですけど、藤田選手が「よかったら先輩どうぞ」って（笑）。あの時ね、試合前だったんですけど、今だから話せますけど、ホイス戦前に桜庭選手は足を負傷してたんですよ。それをみんなに内緒でやってたんですけど、猪木さんが来て、いきなりアキレス腱固めで、あれはちょっとシャレにならなかったですね（笑）。

桜庭 痛かったですね。

中井 困っちゃいましたね（笑）。

桜庭 でも、会えて嬉しかったです。

中井 ヒーローだったんですか？

桜庭 昔ですか？ タイガーマスクが好きでした。

中井 ああ、佐山さん。あとなんでしたっけ、ダイナマイト・キッド！ あの人かっこよかったですよね。

桜庭 そうですね。でもこれだから（注射のポーズ）。

谷川 ハハハハハ。そんなことはどうだっていいの！

中井 ああ、でも筋肉のつき方がおかしいですもんね。

谷川 これやってても、あの迫力ってすごいですよ、ダイナマイト・キッド。

KAZUSHI SAKURABA vs MIHO NAKAI

中井　ダイナマイト・キッドVSタイガー・マスクって、あちゃこちゃ空に飛んでる時のほうが見応えがあった。

桜庭　ハイ。あの時も燃えましたね、小林さんとの試合。

谷川　そうそう。桜庭選手はプロレスラーになろうと思ってレスリングを始めたんですよね。

桜庭　ハイ。アマレス始めて、アマレスやったらアマレスのほうが面白くなってきて、それで大学でもやりたいなあと思って、大学に入ったんです。

谷川　中央大学のレスリング部だったんですよね。

桜庭　いや、ちょっと。中退ですから。

谷川　辞めたのはプロレスに入門するため。大学も辞めちゃったんですよね。

桜庭　いや、違いますよ。監督と合わないからもう辞めて、練習も全然行かなくなって、それで就職の時期になって何をしようかなと思ってたんですよ。やっぱりプロレスラーになりたいなぁと思って、その時にたまたま雑誌で募集の記事を発見して、それで応募したんですよ。

谷川　それがUWFインターっていう高田延彦さんがエースで、安生洋二さんとか、田村選手とか宮戸選手がいたんですけど、そこを選んだ理由は特別にあるんですか?

桜庭　理由は3つあったんですよね、リングスと、藤原組と、Uインターと。で、リングスは日本人が少ないから練習できないなと思って、それで藤原組かUインターにいきたかったんですけど、その時にちょうどUインターの募集があって。

中井さんとサダハルンバの波状攻撃に、さすがの桜庭もタジタジ……

谷川　「もし来るんだったら、大学辞めてすぐ来ないと入れないよ」って言われたんですよね。

桜庭　「1カ月考えろ」って言われました。大学もレスリングがやりたかったから行ってただけなんで、卒業できなくてもいいな、と。その時すぐ「1カ月遊んでから入ろう」と思って。

中井　決めてたんだ。1カ月考えるフリして遊んでようと。何して遊んでたの?

桜庭　入ったら自由時間がなくなるから、毎朝起きてパチンコ行って、夜までいて。それで酒を飲みに行って、また次の日昼間起きたらパチンコに行ってました。

谷川　やっぱり新弟子時代って厳しかったんでしょ?

桜庭　そうですね、はじめの1カ月がキツイですね。慣れるまでは。

谷川　練習がキツイんですか?

桜庭　練習というより、休憩っていうか休む時間がないからキツイですね。

中井　なんで休めないの?

桜庭　休めないっていうか、仕事がいっぱいあるし。あと、ごはんもいっぱい食べなきゃいけないから、時間がかかるんですよ。

中井　何をどれだけ食べればOKが出るんですか?

桜庭　ドンブリでみんな食べてるんですけど、だいたい5杯くらい。

中井　結構、お相撲さんが体重を増やすためにビール飲んで、ちゃんこ食べて、昼寝して、練習して、昼寝してって。ビールはOKなんですか?

桜庭　食べる前にちょっとビール飲むとものすごくお腹がすいてきて、ごはんが食べられるんですよ。

中井　お酒は? 好きなんですか?

桜庭　ハイ。ビールと焼酎。

谷川　めちゃくちゃ飲みますよね。

中井　高田さんも飲みますよね。高田さんがプロ野球ニュースやってた時に、スタッフがどんだけ潰されたか。

桜庭　ハハハ。

谷川　高田さんが飲むと、バタバタ人が倒れていきますよね(笑)。

桜庭　ハッハハハハハ。

中井　そう。倒れないのは奥さんだけらしいじゃないですか(笑)。

谷川　桜庭選手は高田さんと比べてどうなんですか?

桜庭　高田さんより強くないですよ。高田さんと飲む時は、目の前でガーッて飲むじゃないですか。2、3杯飲んだらトイレに行くフリして吐いてきて、ちょっと時間潰してから戻ってきて、そのままいると「飲んでねぇな」って言われるから1杯くらいキュッと一気して、待ってるとけっこうかわせます。

中井　そのかわす技をね。

桜庭　あと、コップをこのくらいのコップだったら、ずっとこのままだと「お前飲んでねぇな」ってなるから、必ず、このくらいに(酒をコップの半分)保つんですよ。

谷川　細かいなぁ(笑)。

桜庭　このくらいに保つと一気をしてもそんなにキツくないんです(ニコッ)。

中井　それは高田さんに限らず酒豪に捕まった時に、こうすれば逃げられるという作戦ですね(笑)。

谷川　あ〜、じゃあ僕も今度高田さんと飲んだ時はそうしよう、と(笑)。

〈以下次号に続く〉■

SRS SPECIAL RING SIDE

番組インフォメーション

7/13、7/20の見どころ

情報提供◎『SRS』アシスタントプロデューサー・金井由紀子

地域により放送日時が異なります。また、この番組インフォメーションは6月30日現在のものです。
都合により内容が変更になることもございますのでご了承ください。

『SRS』は毎週木曜日深夜25時25分～25時55分(時間は変更することがあります)フジテレビ系で絶賛放送中。お見逃しなく！

7/13 & 7/20

現地徹底取材！

SRS200回記念！　韓国特集!!（前編・後編）

7/13（木）放送　25:25～25:55、7/20（木）放送　25:25～25:55

SRSも1996年4月に番組をスタートして以来、今回の放送でめでたく200回目を迎えることになりました。これも全て視聴者の皆様のお陰。視聴者の皆様の支えがあってこそのSRSです。これからも田代さんを始め、格闘ビジュアルクィーンの長谷川京子ちゃん、そして本誌サダハルンバ谷川編集長、スタッフ一丸となってがんばります！　どうぞよろしくお願いします。さて今回のSRSは、その200回を記念して7月13日&20日と2週にわたり、韓国の格闘技特集をお送りします。韓国の格闘技と言えば、今年のシドニーオリンピックから正式種目となった「テコンドー」が有名ですよね。しかし、皆さんはテコンドーの母体となる足技格闘技「テッキョン」、仙人になるための思想「神仙道」、韓国の伝統武術（宮廷武術、仏教武術など）を一つにまとめあげた「クッスル」、発祥はなんと紀元前までさかのぼる韓国相撲「シルム」という格闘技はご存知ですか？　韓国には、まだまだ知られざるすごい格闘技や、不思議な格闘技がたくさんあるのです。放送100回記念のフランス特集につぐ海外特集。SRSが全精力を注いで現地徹底取材を行います。ご期待ください！

『K-1 WORLD GP 2000 in 名古屋』

～いよいよGPトーナメント開幕！～

7/30（日）22:00～23:40（地上波）、15:00～（生放送）

7月30日（日）に、愛知・名古屋レインボーホールで開催される『K-1 WORLD GP 2000 in 名古屋』の模様を中継放送します。いよいよ今大会より、12月10日に東京ドームで開催される決勝トーナメントへの出場権を賭けた、ワールドGPトーナメントが開始されます。このトーナメントは、今回の名古屋大会、8月20日横浜アリーナ大会、10月9日福岡マリンメッセ大会の3会場で行い、各トーナメント上位2名しか進めないという過酷なもの。世界各国で行われた予選トーナメントを勝ち抜いた選手はもちろん、昨年のベスト8ファイターを含む全選手が1回戦からスタートします。ということは、昨年のベスト8ファイターの中に、12月の決勝トーナメントに残れない選手が確実にいるということ。これはすごいことになりそうです。果たして、誰が残り、誰が落ちるのか？　この名古屋大会から答えが出てくるのです。お見逃しなく！

▲会場となる名古屋レインボーホール

SRSホームページのアドレスはこちら → http://www.fujitv.co.jp/

※SRSホームページは、詳しい放送日程や最新・格闘技情報、『ロケ現場潜入日記』など、内容満載のホームページ。また、人気コーナー『SRS FIGHT CLUB』では、皆さんからの原稿を募集中です。『SRS FIGHT CLUB』は、あなたのエッセイや観戦記、その他マニア情報、プチ情報などで作るコーナー。あなたの魂の叫びを書いて、どしどしお寄せくださ～い。

TV

日付	チャンネル	番組名	時間	内容・見所
7/13（木）	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション	19：00～21：00 23：00～25：00	⬅Pick Up①
	FIGHTING TV SAMURAI!	世界の格闘技 ワールドコンバットファイト	21：00～22：00 26：00～27：00	『ロシアン・アブソリュートファイトシリーズ1（後編）』。97.7にモスクワで開催された大会から90.8キロ以下級8人トーナメント戦を放送。ヴァレリー・ブリエフVSニコライ・エゴロフ戦ほか6試合
	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘ジャングル	22：00～23：00 25：00～26：00	さまざまな格闘技の最新情報を紹介する番組。毎回格闘家のゲストも登場し、ファイターの等身大の魅力に迫る
	フジテレビ	SRS	25：25～25：55	⬅P69
7/14（金）	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘ジャングル	7：00～8：00 12：00～13：00 17：00～18：00	7/13を参照
	FIGHTING TV SAMURAI!	世界の格闘技 ワールドコンバットファイト	13：00～14：00	7/13と同内容
	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション	14：00～16：00	7/13と同内容
	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘技セレクション	16：00～17：00	これまで放送分の『ワールドコンバットファイト』からの再放送シリーズ
	J SKY sports 3	ブラジル格闘技'99 VT	25：00～26：00	ゲスト解説に小路晃を迎え、『IVC 第12回ミドル級トーナメント準決勝』から、イズマイウ・ソウザVSクレイソン・アンパロ戦、マルセロ・シウバVSマグノ・ペーニャ戦を放送する
7/15（土）	J SKY sports 3	ブラジル格闘技'99 VT	26：00～27：00	7/14のJスカイスポーツ2『ブラジル格闘技'99 VT』と同内容
	テレビ朝日	ワールドプロレスリング	26：10～27：10	内容未定
7/16（日）	FIGHTING TV SAMURAI!	世界の格闘技 ワールドコンバットファイト	8：00～9：00	7/13と同内容
	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション	9：00～11：00	7/13と同内容
	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘ジャングル	11：00～12：00	7/13を参照
7/17（月）	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘技セレクション	16：00～17：00	7/14を参照
	日本テレビ	超K-1宣言	25：45～26：15	内容未定
7/19（水）	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘技セレクション	16：00～17：00	7/14を参照
	WOWOW	リングス2000 『Millennium Combine』	25：35～27：35	⬅4.20に代々木第二体育館で開催の『Millennium Combine』を放送する。リングス無差別級王座タイトルマッチ・田村潔司VSギルバート・アイブル戦、ランキング戦、山本宜久VSジェレミー・ホーン戦ほか
	日本テレビ	コロッセオ	25：45～26：15	内容未定
7/20（木）	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション	19：00～21：00 23：00～25：00	⬅Pick Up②
	FIGHTING TV SAMURAI!	世界の格闘技 ワールドコンバットファイト	21：00～22：00 26：00～27：00	⬅Pick Up③
	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘ジャングル	22：00～23：00 25：00～26：00	7/13を参照
	フジテレビ	SRS	25：25～25：55	⬅P69
	WOWOW	リングス2000 『Millennium Combine II』	26：00～28：00	6.15に代々木第二体育館で開催の『Millennium Combine II』を放送する。ランキング戦・金原弘光VSレナート・ババル戦、ヴォルク・ハンVSブランドン・リー・ヒンクル戦ほか
7/21（金）	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘ジャングル	7：00～8：00 12：00～13：00 17：00～18：00	7/13を参照
	FIGHTING TV SAMURAI!	世界の格闘技 ワールドコンバットファイト	13：00～14：00	7/20と同内容
	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション	14：00～16：00	7/20と同内容
	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘技セレクション	16：00～17：00	7/14を参照
7/22（土）	J SKY sports 3	ブラジル格闘技'99 VT	26：00～27：00	7/14のJスカイスポーツ2『ブラジル格闘技'99 VT』と同内容
	テレビ朝日	ワールドプロレスリング		お休み
7/23（日）	FIGHTING TV SAMURAI!	ワールドコンバットファイト	8：00～9：00	7/20と同内容
	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション	9：00～11：00	7/20と同内容
	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘ジャングル	11：00～12：00	7/13を参照
	GAORA	全日本キックボクシング	17：00～19：00	⬅Pick Up④
	FIGHTING TV SAMURAI!	修斗マンスリースペシャル No Holds Bar-修斗 enthusiast	19：00～20：30 23：00～24：30	⬅Pick Up⑤
7/24（月）	FIGHTING TV SAMURAI!	修斗マンスリースペシャル No Holds Bar-修斗 enthusiast	14：00～15：30	7/23と同内容
	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘技セレクション	16：00～17：00	7/14を参照
	日本テレビ	超K-1宣言	25：45～26：15	内容未定
7/26（水）	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘技セレクション	16：00～17：00	7/14を参照
	GAORA	全日本キックボクシング	20：00～22：00	7/23と同内容
	日本テレビ	コロッセオ	25：45～26：15	内容未定
7/27（木）	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション	19：00～21：00 23：00～25：00	⬅Pick Up⑥
	FIGHTING TV SAMURAI!	世界の格闘技 ワールドコンバットファイト	21：00～22：00 26：00～27：00	99年にオランダ・ユトレヒトで開催の『フリーファイトイベント8』から、レナルド・ライコフVSリック・ホルシュアイゼン戦、ロドニー・ファヴェラスvsメルビン・マノフ戦ほか5試合のフリーファイトを放送
	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘ジャングル	22：00～23：00 25：00～26：00	7/13を参照
	フジテレビ	SRS	25：25～25：55	

ON THE AIR 7/13～7/27

格闘技番組ガイド TV&RADIO

Pick Up 1

『バトルステーション』
<The Contenders 2000>
FIGHTING TV SAMURAI!
7月13日（木）/19:00～21:00ほか

7.1にZepp TOKYOで開催の、WK/NETWORK主催『The Contenders 2000』の模様を放送。今回で3回目を迎える『The Contenders』は、組み技のみのなんでも有り大会だ。メインイベントには、修斗ウェルター級王者・宇野薫が登場。ビバリーヒルズ柔術クラブの須藤元気と激突する。お互いに一本勝ちを狙うスタイルなだけに、好勝負が期待できる。その他にも、プロ・シューターや組み技系の選手が勢ぞろい。総合ファン必見の大会だ！

Pick Up 2

『バトルステーション』
<ニュージャパンキックボクシング連盟>
FIGHTING TV SAMURAI!
7月20日（木）/19:00～21:00ほか

7.7にニュージャパンキックボクシング連盟主催の『MILLENNIUM WARS V』を後楽園ホールから中継放送する。この日、トップ・オブ・ウェルターが遂に決定する。現在2勝でトップを走る小野瀬邦英は、大谷浩二と一騎打ち。小野瀬はこのままトップを独走してしまうのか？そして、まだ優勝の望みが消えていない松浦信次は青葉繁と対決だ。優勝すれば、ルンピニーの王者に挑戦できるこのリーグ戦。果たして優勝は誰の手に？

Pick Up 3

『世界の格闘技 ワールドコンバットファイト』
<ユーロキックボクシング・クラシック>
FIGHTING TV SAMURAI!
7月20日（木）/21:00～22:00ほか

ヨーロッパで開催された過去の名大会を放送するユーロキックボクシング。今回は、90.11.18にオランダで開催された大会を放送する。メインイベントには、なんとK-1で大活躍中のピーター・アーツが登場だ。若かりし日のアーツの姿は必見！ そしてセミファイナルに登場するのは、これまたK-1でおなじみのアーネスト・ホースト。往年の名キックボクサー、ロブ・カーマンと対決する。K-1ファンなら要チェックの番組だ。

Pick Up 4

『全日本キックボクシング』
GAORA
7月23日（日）/17:00～19:00

6.20後楽園ホールで開催の『LEGEND-VI』を放送する。連続出場が続く小林聡は、メインイベントで明日華和哉と対決。前回の5.24後楽園ホール大会では、苦戦の末ドローという結果に終わってしまっただけに、うっぷんを晴らす好ファイトに期待したい。またセミファイナルでは、立嶋篤史が韓国の金炳助を迎え撃つ。金は、39戦29勝20KOという高いKO率を誇る強豪。連勝中で好調な立嶋だが、油断はできない相手だ。

Pick Up 5

『修斗マンスリースペシャル No Holds Bar-修斗 enthusiast』
FIGHTING TV SAMURAI!
7月23日（日）/19:00～20:30ほか

音楽やファッションなど、修斗とリンクする『なんでも有り』な情報番組『No Holds Bar-修斗 enthusiast』。毎月シークレット・バーにプロ・シューター達をゲストに迎え放送する。今回のゲストは、8.4大阪府立第二体育館大会に出場が決定している桜井“マッハ”速人と、8.27横浜文化体育館大会に出場が決まっている佐藤ルミナ。夏の修斗二大大会に出場する両選手の意気込みも聞けるぞ。修斗フリークは必見の番組だ！

Pick Up 6

『バトルステーション』
<プロフェッショナル修斗>
FIGHTING TV SAMURAI!
7月27日（木）/19:00～21:00ほか

7.16に後楽園ホールで開催の『R.E.A.D.～2000 SHOOTO～』の模様を放送する。ケガにより欠場が続いていた植松直哉がいよいよ登場。メインイベントで、アメリカのジョー・ギルバートを迎え撃つ。ギルバートは、今年の『アブダビ・コンバット』で修斗ライト級チャンピオンのアレクサンドレ・フランサ・ノゲーラを破っているほどの強豪。しかし、朝日昇との対戦を望む植松にとっては負けられない一戦だ。

※BS、CS放送は加入しないと視聴できません。加入のお申し込みに関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

■スカイパーフェクTV！
☎0570-039-888 ☎03-5802-5550
(9：00～21：00)

■スポーツ・アイ―ESPN
〔スカイパーフェクTV！〕
☎03-5474-3344
(月～金10：00～18：00)

■GAORA
〔スカイパーフェクTV！〕
☎03-5280-1104
(月～金10：00～18：00)

■FIGHTING TV SAMURAI！
〔スカイパーフェクTV〕
☎03-5351-4055
(12：00～20：00)

■フジテレビ721＆739
〔スカイパーフェクTV〕
☎03-5500-8888

■J SKY SPORTS
〔スカイパーフェクTV〕
☎03-5500-3488

■WOWOW
☎0570-008-080
(9：00～20：00)

VIDEO
注目作品＆NEWリリース情報

〈新作紹介①〉 It's HOT!

『桜庭和志VSホイス・グレイシー ～死闘1時間47分完全収録～』
メディアファクトリー/120分
2,800円/発売中

**一家に1本はお約束
歴史的一戦がビデオになった！**

出た！　日本中のプロレス・格闘技ファンを熱狂させた歴史的一戦、桜庭和志VSホイス・グレイシー戦が遂にビデオ化だ！　もちろん完全ノーカット収録。グレイシー・トレインに対抗してオレンジのマシンマスクで登場した入場シーンや、道衣脱がし、まんぐり返し（柔術の技）が家で見れちゃうのだ。互いのプライドがぶつかり合った1時間47分。下手な映画を見るより断然おもしろい！後世に語り継ぎたいこの歴史的一戦を生で見た人も、観戦に行けなかった人も必見のビデオだ。これはもう絶対に“買い”でしょう。

〈おすすめの一本〉 Recommend!

『第6回全日本 コンバット・レスリング選手権大会』
クエスト/120分
6,600円/発売中

**ルミナの雄姿をとくと見よ！
超ハイレベルな組み技トーナメント**

3.20東京・町田市総合体育館で行われた大会を収録。打撃なしの総合ルールで行われたこの大会には、総合系の選手達が6階級に分かれて参戦した。中でも注目は、76キロ級優勝の佐藤留美奈（ルミナ）。かつては2年連続全試合一本勝ちで優勝するなどの活躍を見せたルミナだが、ここ2年間は優勝から遠ざかっている。手堅く優勝を果たしたいところだが、そこは修斗のエース・ルミナ。全試合を通じて、一本勝ちを狙う姿勢は変わらない。ルミナファン必見のビデオだ。

〈新作紹介②〉 It's HOT!

『PRIDE GRAND PRIX 2000 ～世界最強トーナメント決勝戦～』
メディアファクトリー/120分
9,500円/発売中

**大、大、大興奮！
世界最強トーナメント決勝戦**

5.1東京ドームで開催された『プライドGP2000決勝戦』の模様を収録したビデオが、＜新作紹介①＞の『桜庭和志VSホイス・グレイシー』と同時にリリースされた。1月に行われた1回戦を勝ち上がったのは、桜庭、藤田、小路、ケアー、コールマン、ホイス、ボブチャンチン、グッドリッジ。まさに“世界最強トーナメント”の名にふさわしい選手が揃い、格闘技史に残る大会となった。これからますます盛り上がりを見せるだろう『プライド』。まだ見たことがない人は、絶対に押さえておくべき1本だ。

RENTAL RANKING (6/9～6/22調べ)

1. 『船木誠勝 THE ROAD TO MILLENNIUM』 バップ/150分
2. 『PRIDE.8 オフィシャルビデオ』 メディアファクトリー/110分
3. 『VALE TUDO JAPAN '99』 クエスト/120分
4. 『PRIDE.6 オフィシャルビデオ』 メディアファクトリー/90分
5. 『PRIDE GRAND PRIX 2000 ～世界最強トーナメント開幕戦～』 メディアファクトリー/120分

1位 『船木誠勝 THE ROAD TO MILLENNIUM』
船木ビデオが大人気！

船木誠勝のパンクラスにおけるベストバウトを集めたビデオ『船木誠勝 THE ROAD TO MILLENNIUM』が、レンタル・セル共に1位になった。引退しても、船木人気は健在だ。そして2位、3位、5位には、それぞれ『プライド』ビデオがランクイン。やはり『プライド』ビデオは根強いものがあります。まだ見ていない人は要チェック！

SELL RANKING (6/9～6/22調べ)

1. 『船木誠勝　THE ROAD TO MILLENNIUM』 バップ/150分　4,800円
2. 『凄技（すごテク）桜庭和志の“反”常識技術講座』 ベースボール・マガジン社/90分　4,762円
3. 『修斗 1999 BEST BOUTS』 クエスト/120分　6,600円
4. 『桜庭和志　PRIDEの軌跡 ～強さの秘密を徹底検証～』 メディアファクトリー/60分　6,600円
5. 『第6回全日本コンバット・レスリング選手権大会』 クエスト/120分　6,600円

3位 『修斗 1999 BEST BOUTS』
レンタル・セル共に総合系が独占！

『船木誠勝　THE ROAD TO MILLENNIUM』が、2週連続で1位となった。そして、2位と4位には桜庭関連のビデオがランクイン。対ホイス・グレイシー戦で一躍、世間の人気者となったサクの影響はすごいの一言。また、3位に入った『修斗 1999 BEST BOUTS』と5位の『コンバット・レスリング』は、修斗ファンには絶対におすすめの1本だ。

※表示価格は全て税別価格

**プロレス＆格闘技専門ビデオショップ『チャンピオン』
東京都千代田区三崎町3-8-1 西田ビル6F
☎03-3221-6237**

チャンピオン
丸野大樹マネージャー
「ほんの少しお店のレイアウトを変えました。初心者の方でも分かりやすいように、レンタルビデオランキングや、話題の選手特集コーナーなどを新設。DVD販売も開始しましたので、ぜひ遊びに来てください」

▲毎回、ランキングにご協力頂いてる『チャンピオン』。プロレス・格闘技の書籍も多数販売されているぞ！

GOODS
最新&売れスジグッズをご紹介!

※表示価格は全て税別価格

〈新作紹介〉 It's HOT!

『桜庭39 Tシャツ』
髙田道場/3,800円

ブレイク必至!
今年の夏は、39Tに決めた!!

サクファン待望の新作Tシャツが遂に登場。『プライド9』で、サクがセコンド時に着ていたTシャツがこれだ。大人気の桜庭モデルTシャツに続いて、このTシャツもブレイク間違いなし! 今年の夏は、サクTでキマリだ!!

〈おすすめグッズ〉 Recommend!

『NEWファッカイ大和魂Tシャツ』
修斗/4,000円

"和"テイストが夏にハマルぞ!
新作ファッカイT

▲FRONT ▲BACK

以前、このコーナーで紹介した『ファッカイロングスリーブ』のTシャツ・バージョン。渋いモスグリーンに和風デザインが涼しげだ。エンセンファン及び修斗ファンは、絶対GETの1枚だぞ!

ワールドスポーツプラザKINGS
藤原毅店長

「ワールドスポーツプラザKINGSが、7月15日(土)に仙台サンモール1番町に、そして7月27日(木)には吉祥寺パルコ店にオープンします。近隣のお客様はぜひ一度、お立ち寄りください」

ワールドスポーツプラザKINGS
東京都渋谷区神南1-9-5 ワールドスポーツプラザWEST 1F(渋谷消防署前)
☎03-3462-1001 通信販売受付 ☎03-3462-7775
営業時間/11:00〜20:00 通信販売受付/11:00〜19:00

GOODS RANKING (6/9〜6/21調べ)

1. 猪木レジェンドTシャツ ROMAN — KINGS/3,900円
2. SOUL Tシャツ — SOUL/3,500円
3. 桜庭モデルTシャツ — 髙田道場/3,300円
4. 船木誠勝フィギュア — パンクラス/1,500円
5. ヒクソン・グレイシーKINGS限定キャップ — ヒクソン・グレイシー/4,800円

1位

渋いデザインに鮮やかカラーが人気だぞ!

『猪木レジェンドシリーズ』が好評だ。中でも第3弾『ROMAN』が大人気。猪木ファンにはもちろん、プロレス・格闘技ファンへのプレゼントにも最適だ。このTシャツを着て、闘魂を注入しろ!

スタッフ急募!!

貧乏ヒマなし女なし! 出てこーいッ!!

条件
一、プロレス・格闘技が好きでたまらない人。
二、長時間の激務に耐えることができる人。
三、35歳以下の人。
四、ダジャレの得意な人。

『SRS・DX』の編集、グッズの制作等を行っている**(株)ローデス**では、このたび世界戦略の一環として、新たに**IT**(情報技術)事業部の設置を決意! 『SRS・DX』オフィシャル・ホームページの開設など、思いっきり時流に乗り遅れた魅惑的な事業展開を予定しています。そのため弊社では、「プロレスは闘いである!」という精神に溢れ、当然のようにIWW(インターネット・ワールド・ワイド)にも対応できる**猛烈スタッフ**を**大募集!** かいてかいて恥かいて、裸になったら本当の自分が見えてきた方のご応募をお待ちしております。もちろん『SRS・DX』の編集スタッフも同時に募集していますので、この**千載一遇のチャンス**を逃すバカがいるかよっ!

- **編集者**
- **ライター**
- **デザイナー**
- **経理**
- **事務全般**

正社員、契約社員
フリーランス、アルバイト
経験者優遇(男女問わず)

▲初代IWW王者・アントニオ猪木さん(スタッフ募集とは一切関係ありません)

応募
(1)履歴書、(2)作文「好きな格闘家と私」〈例「アントニオ猪木と私」(文章量は問いません)〉、デザイナーの方は作品を下記までご郵送ください。
書類選考後、追ってご連絡致します。なお、ご郵送いただいた文章、作品は基本的にはご返却致しませんので予めご了承ください。
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-14-12 神田NSビル8F (株)ローデス「スタッフ募集係」まで

Et cetra

ジークンドー&カリセミナー開催決定！

ＵＳＡ修斗の代表・中村頼永氏の『ジークンドー＆カリセミナー』の開催が決定した。場所は、東京、福岡、大阪、札幌の4カ所だ。詳細は下記のとおり。

【東京】
◆日時/7月23日（日）12:30～16:30
◆場所/荒川総合スポーツセンター小体育館
◆受講料（全会場共通）/10,000円（IUMA会員）、12,000円（一般）
◆持参物（全会場共通）/IUMA会員証、上履き、運動着
◆お問い合わせ/日本JUNFANクラブ東京本部（担当・小島）☎03-5385-9508（22:00～24:00）

【福岡】
◆日時/7月29日（土）13:00～17:00
◆場所/ももちパレス柔道場
◆お問い合わせ/日本JUNFANクラブ福岡支部（担当・飯島）☎090-8289-6503（18:00～23:00）

【大阪】
◆日時/7月30日（日）12:00～16:00
◆場所/大阪市立千島体育館剣道場
◆お問い合わせ/日本JUNFANクラブ大阪本部（担当・福山）☎090-8539-8293（23:00～24:00）

【札幌】
◆日時/8月6日（日）12:30～16:30
◆場所/中央体育館剣道室
◆お問い合わせ/日本JUNFANクラブ札幌支部（担当・金子）☎090-8630-4773

『P's LAB』in大阪、開催決定！

パンクラス恒例の出張『P's LAB』（アマチュア対象のトレーニング講座）が、大阪で開催されることが決定したぞ。格闘技を学びたい人なら誰でも参加できるセミナーだ。講座終了後には写真撮影会なども行われるので、大阪のパンクラスファンも要チェックだぞ！

◆日時/7月30日（日）16:00～18:00
　8月26日（土）19:30～21:30
◆会場/FLEX1野田スタジオ（地下鉄千日前線「玉川」駅、またはJR環状線「野田」駅下車、徒歩1分）
◆講師/菊田早苗（7.30）、鈴木みのる（8.26）
◆受講料/5,000円（一般）、4,000円（ファンクラブ会員）
◆申し込み方法/現金書留にて受講料を下記のあて先まで郵送
あて先/〒106-0047 東京都港区南麻布4-2-25　パンクラス「○月○日 P's LAB in 大阪」係
◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815
◆締め切り/【7月30日開催】7月24日（月）消印有効
　【8月26日開催】8月21日（月）消印有効

女子ボクシング、高野由美韓国でタイトルマッチ決定！

8月5日（土）韓国・ソウルメリアットコンベンションホールにおいて、KBC（韓国ボクシングコミッション）が新設した女子ライトフライ級のタイトルに高野由美が挑戦することが決定した。対戦相手のキム・メッサーは、アメリカのモーリス・スミス・キックボクシングセンター所属で、戦績11戦8勝（2KO）2敗1分、キックボクシングではWKAの世界王者になったほどの強豪。高野にとってはアウェイでのタイトル挑戦となるが、日本の女子ボクシングをアピールする絶好のチャンスだ。高野のタイトル奪取に期待したい。

『桜庭39Tシャツ』発売記念 桜庭和志サイン会<関西編>

関西のサクファンに朗報！　桜庭和志が『桜庭39Ｔシャツ』発売を記念して、大阪と神戸でサイン会を行うぞ。『桜庭39Ｔシャツ』を購入した人、各会場で先着200名が対象だ。このチャンスを絶対に逃すな！

【大阪会場】
◆日時/7月30日（日）13:00～14:00（Ｔシャツ販売は12:00より）
◆場所/大阪阪急インゲス・フィットネスショップ（「大阪」駅下車、徒歩7分。「梅田」駅下車、徒歩3分）☎06-6359-7027

【神戸会場】
◆日時/7月30日（日）16:30～17:30（Ｔシャツ販売は15:30より）
◆場所/ゴールドジム神戸元町店（大丸神戸店横。「神戸元町」駅下車、徒歩3分）☎078-334-3434

ラジャダムナンの現役王者が講師に！『八景ジム』オープン

今年4月より活動を開始した新日本キックボクシング協会『八景ジム』では、なんと7月よりラジャダムナン・バンタム級王者ノラシン・ギアップラサーンチャイが講師に就任したぞ。ノラシンは、6月12日にタイトルを奪取したばかり。現役バリバリの王者なのだ。最高級のムエタイ・テクニックを学びたい人は、『八景ジム』へGO！

◆住所/神奈川県横浜市金沢区六浦2-7-20（京急「金沢八景」駅、または「六浦」駅下車、徒歩10分）
◆練習日/月～土曜日（18:00～23:00）
◆会費/入会金、月額受講料共に10,000円
◆お問い合わせ/八景ジム☎045-786-1818

修斗公認ジム『X-Oneジム湘南』夏季限定入会キャンペーン実施中！

プロ・シューター葉山“湘南”智昭がインストラクターを務める、修斗公認ジム『X-One（クロスワン）ジム湘南』が、8月末まで夏季限定入会キャンペーンを実施中。なんと、「『SRS・DX』の記事を見ました！」と言えば、入会金割引などの特典が付いちゃうのだ！　『X-Oneジム湘南』は、湘南地域唯一の本格的総合格闘技ジム。修斗のほかにも、柔術やムエタイ（タイの元ランカーがコーチを務める）の専門コースもあるぞ。「プロ志望の本格派はもちろん、今まで“見る側”だった人にも気軽に門をたたいてもらいたい」というのが『X-Oneジム湘南』の基本理念。格闘技をやりたくてウズウズしている人は、『X-Oneジム湘南』へ急げ！

◆住所/神奈川県藤沢市藤沢987-5 ヌマカミビル1F（「藤沢」駅下車、徒歩5分）
◆お問い合わせ/『X-Oneジム湘南』☎0466-50-5370

こだわり身体づくり応援サイト（株）健康体力研究所

充実した毎日を送るため、健康な身体づくりを応援する（株）健康体力研究所のWEBサイトがリニューアルされたぞ。内容も新たに健体ニュースに掲載されている石井直方教授の記事や、国内・海外のボディビルコンテストのレポートもいち早くお届けする。また、ショッピングカートを導入して、プロテインをはじめとする健体商品をWEB上から購入できるようにもなった。興味のある人は、ぜひ一度アクセスしてみよう！
URL：　http://www.kentai.co.jp/

全日本キックボクシング連盟スタッフ&レフェリー募集

現在、全日本キックボクシング連盟では、スタッフとレフェリーの募集を行っている。キックが好きな人、全日本キックで働いてみませんか？　詳細は下記のとおり。

【スタッフ募集】
◆対象/20～25歳までの男女（普通免許保持者優遇）
◆業務内容/連盟本部での事務作業、大会の運営
◆申し込み方法（レフェリー募集も含む）/下記のあて先まで履歴書を郵送
あて先/〒169-0074 東京都新宿区北新宿1-6-21　全日本キックボクシング連盟「スタッフ（レフェリー）募集」係
◆お問い合わせ（レフェリー募集も含む）/全日本キックボクシング連盟☎03-3365-1171（担当/宮田、小川）

【レフェリー募集】
◆対象/20～30歳までの健康な男性で、キックボクシングのルールをある程度理解している人。勉強会やプロテスト、練習試合などの研修を行った後、プロデビューとなる。常勤ではないが、試合の日にあわせて休みが取れる人を募集している。

エンセン井上ラケットボール大会に出場

修斗、『プライド』で大活躍のエンセン井上（PUREBRED大宮）が、6月17日・18日、のびの里スポーティング・ビレッジで開催された『ラケットボール東日本ダブルス大会』に出場した。エンセンは、かつて日本チャンピオンだったほどのラケットボールの名手。今回は、エンセンの来日当時からの恩人である小宮隆一氏とペアを組んでの出場だ。惜しくも2回戦で敗退してしまったが、「いい運動になる。ラケットボールは本当にハードね。週に1度はやりたいよ」と久しぶりのプレーを楽しんだ様子だった。

レックスジャパン龍生塾主催『どついたるねん7』大会結果

6月4日（日）大阪府立体育会館でレックスジャパン龍生塾主催『どついたるねん7』が開催された。今大会では、少年グローブ空手交流戦やプロSB公式戦など全23試合が行われ、大変な盛り上がりを見せた。大会終了後、清水洋司龍生塾塾長は「これからもグローブ空手、SB、キックボクシング、フルコンタクト空手等、異種混合した大阪らしいもの、また大阪にしかできないものを創っていきたい」と総評を述べた。

▲少年部フルコンタクト交流戦・澤田憲輝VS藤本将人戦

格闘技オフィシャルホームページ

格闘探偵団バトラーツ　http://www.ops.dti.ne.jp/~batbat/
シュートボクシング　http://www.portnet.ne.jp/~ko-tech/index.html
日本武道伝骨法會　http://www9.big.or.jp/~koppo/
修斗　http://www.alles.or.jp/~shooto/index.html
新日本キックボクシング協会　http://www1.neweb.ne.jp/wa/kick/
全日本キックボクシング連盟　http://www.aj-kick.co.jp
PRIDE　http://www.jside.com/pride/
髙田道場　http://www.takada.total.co.jp
　http://www.takada-dojo.com/i/（iモード用）
K-1　http://www.k-1.co.jp/
UFO　http://www.ufojp.co.jp/
極真会館（松井派）　http://www.kyokushin.co.jp
リングス　http://www.rings.co.jp/
アントニオ猪木　http://www.antonio-inoki.com
大道塾　http://www.digiadv.co.jp/daidoujuku/
パンクラス　http://www.so-net.ne.jp/pancrase/
UFC　http://www.seg.com/ufc/

星座別 タロット占い

7/13 Thu. 〜 7/26 Wed.

宇月田麻裕 mahiro utsukita

プロフィール　ヒューマンディレクターとして、ハッピネスファクトリーを主宰。独自の占術「ダ・マーヤー占星術」を中心にタロットカード、西洋占星術、四柱推命などオールマイティな占いを使う。極真世界王者の八巻建弐（現ホリプロ所属、俳優）のプロデュースも手掛けた。現在、雑誌・映像などで活躍中。URL http://www.happiness-f.com/

牡羊座 3/21〜4/20

全体運 引き続き交際運が好調。仕事や恋愛で気になる人がいたら、パイプ役になってくれる人を探すと急接近できそう。また、夏休みを利用したイベントを企画、実行すると、さらに交際の幅が広がるとき。持ち前の積極性を十分に活かして。恋愛は、シングルのあなたはハワイなどメジャースポットに行くと、出会いとラブラブのハーモニーが…。

勝負運 ウェイトコントロールが勝利のキメ手に。

健康運 不規則な生活はホルモンバランスを崩すことに。

金運 気前が良くなって、ゴチしてしまいそう。

ラッキーアイテム：**ビーチグッズ**
ラッキーカラー：**モスグリーン**

牡牛座 4/21〜5/21

全体運 真夏になり、やりたいことがいっぱい。レジャー運がアップしているので、クロストレーニングを兼ねて、サーフィン、水上スキーなどにチャレンジしてみては？　下半身の安定感、バランス感覚がグーンとアップ。恋愛では、仲間の中から恋人候補が現れそう。星空のキレイなスポットでアプローチするとカップリングの可能性あり。

勝負運 リアリティあるイメージングをするとグッド。

健康運 栄養過多に。バランス良い食事を心がけて。

金運 ちょっとした才能を活かせたら金運アップ。

ラッキーアイテム：**水着**
ラッキーカラー：**ミッドナイトブルー**

双子座 5/22〜6/21

全体運 夏の暑いこの時期にガンバることで、スタミナがアップ。試合で、根気強さが出てくるハズ。また、旅先や外出先で、有力者とのつながりができる暗示。タイミング良く連絡をすることで、強力な味方になってくれそう。恋愛は、今まで付き合ったことがないタイプと接近の予感。意外に、新鮮さを感じて、ピッタリとハマりそう。

勝負運 最後まで安定した試合運びができたらグッド。

健康運 気分転換や頭の切り替えが健康キープのもと。

金運 衝動買いに要注意。バーゲンセールはセーブ。

ラッキーアイテム：**シューズ**
ラッキーカラー：**ブラウン**

蟹座 6/22〜7/23

全体運 ハプニングが起きやすいとき。山の天気のように、運気が変わりやすいので、好調だと感じたら、一気に進めてしまうのがポイント。運気がダウン気味と感じても、立ち直りが早いので安心して。また、家族や身近なことに関心をもつと運気アップにつながりそう。恋愛は、気の合う仲間とバカンスを楽しみながら恋愛へと進展する可能性あり。

勝負運 今よりも近い将来に焦点を合わせるとグッド。

健康運 夏だからといって、はしゃぎ過ぎると過労の原因に。

金運 ギャンブル運あり。身近で賭けをしてみては？

ラッキーアイテム：**アウトドアグッズ**
ラッキーカラー：**イエローグリーン**

魚座 2/20〜3/20

全体運 真夏の夜の夢。バーチャル的意識が強くなり、現実と夢の世界がハイブリッドしがちなとき。シミュレーションがうまく作用したら好成績が期待できるけど、現実的にムリなことをすると、厳しい現実が…。恋愛は、欲望の渦に巻き込まれ、危険な恋に身を投じる暗示。邪悪な恋は炎のように燃え上がり、まさに真夏の夜の夢のよう。

勝負運 プレッシャーを心地よく感じられたらグッド。

健康運 新陳代謝がアップ。シェイプアップに絶好期。

金運 プランどおりにいかないとき。臨機応変に対応。

ラッキーアイテム：**キーホルダー**
ラッキーカラー：**ラベンダーカラー**

獅子座 7/24〜8/23

全体運 夏休みは、パソコンを大いに活用してみるとグッド。インターネットを利用して旅行先や宿泊先を探したり、トレーニングに関する情報を収集したりすると、何かとラッキーなことに恵まれそう。ついでに合コン、交際の情報も探してみたら、ステキな恋人まで…。とくに8月に入った頃に、ビッグチャンスが到来する暗示。

勝負運 筋肉のパーツを意識したスキルで勝運アップ。

健康運 ほどよいストレッチが健康キープのポイント。

金運 楽しい企画には出費が。でも参加の価値あり。

ラッキーアイテム：**サンダル**
ラッキーカラー：**ライトブルー**

水瓶座 1/21〜2/19

全体運 コツコツとガンバることで、認められた存在になりつつあるとき。あなたの努力をちゃーんと見てくれている人がいるハズ。また、試験に合格しやすいときなので、夏休みを利用して、チャレンジしてみるとグッド。恋愛は西の方角にラッキーあり。真夏の波動がふたりを酔わせてくれるよう。ペアはプロポーズするチャンスのとき。

勝負運 セコンドのアドバイスに耳を傾けるとグッド。

健康運 肌にトラブルが。UVカットの対策をして。

金運 交渉事は他人に任せた方がうまくいくとき。

ラッキーアイテム：**エスニック料理**
ラッキーカラー：**ボルドー**

乙女座 8/24〜9/23

全体運 好調期到来。仕事でも、格闘技でも、実力を発揮できるステージに恵まれそう。チャンスと思う話が舞い込んだら、迷わずOKするとグッド。ちまたでスターになれるかも。恋人とは、夏休み子供映画のような無邪気に楽しめそうなアニメ映画を見に行くといいかも。意地や壁が取り除かれ、素直にうち解けられる関係に。

勝負運 勝負！　勝運がアップ。今ならチャンス。

健康運 ギラギラ太陽の日はサングラスを忘れずに。

金運 新規企画や事業が当たって収入増の可能性あり。

ラッキーアイテム：**サングラス**
ラッキーカラー：**グレイ**

山羊座 12/23〜1/20

全体運 芸術的なモノへの関心がアップ。強さを求めるだけではなく、たまには、ビジュアルを意識したボディ作りをしてみたり、ペインティングやコスチュームを工夫したり、遊び心を出してみてはいかが？　恋愛は、人がうらやむようなルックスの恋人を求める気持ちが高まりそう。今なら話術で相手を巻き込めるかも。

勝負運 相手が後ろ向きになった瞬間が勝負。

健康運 暑いからといって暴飲はNG！　体調ダウンに。

金運 行きつけのお店にいくとラッキーな予感。

ラッキーアイテム：**帽子**
ラッキーカラー：**オレンジ**

射手座 11/23〜12/22

全体運 自然に触れ合うことで、素晴らしいモノが生まれそう。夏休みは繁華街を離れて、豊かな自然の中へ飛び込んでみよう。オススメは、四万十川、湯布院の温泉など。海外ではバリ島、イースター島など、秘境の地を訪れるのもグッド。身も心も浄化され、新たな自分に出会えるハズ。恋人とは、魂が触れ合うような恋愛へ変化していくとき。

勝負運 研ぎ澄まされたマインドが勝利への導きを。

健康運 ヒーリングが健康を良好にしてくれるとき。

金運 安定期なので、お金に対する欲が薄れそう。

ラッキーアイテム：**バッグ**
ラッキーカラー：**ベージュ**

蠍座 10/24〜11/22

全体運 新境地が開拓できる暗示。所属する団体が変わったり、交流団体ができたりと、今までと違うカテゴリーへのチャレンジができる環境ができそう。また、海外運がアップしているので、海外遠征や出張、旅行の話があったら、行っておくとグッド。恋愛は、恋人と海外旅行先で、結婚話が浮上したり、急発展がある予感。

勝負運 アドレナリン（副腎ホルモン）を有効活用して。

健康運 有酸素運動を続けることで健康キープ。

金運 パーティやイベントの幹事をして黒字収入。

ラッキーアイテム：**水着**
ラッキーカラー：**ネイビーブルー**

天秤座 9/24〜10/23

全体運 吉凶入り交じった運気に。チャンス到来の暗示だけど、それを生かすも殺すもあなた次第。周囲の邪悪なジェラシーや罠をうまくすり抜けて、真の勝利者になれるようにガンバって！　恋愛では、格闘技感覚はちょっとブレイクタイム。マリンスポーツを通じて、愛を確認するような出来事が。シングルもマリンスポットでの出会いの期待あり。

勝負運 東の方角に向かうと、闘志がメラメラと湧いてきそう。

健康運 クーラー病に要注意。室温25度以上を心がけて。

金運 ショッピング運あり。夏一掃バーゲンが狙い目。

ラッキーアイテム：**日焼け止めクリーム**
ラッキーカラー：**マリンブルー**

ーザン山本さんが"ビートたかし"

いた私は、見事にハマッていった。毎週、

奇心を持つというのは、潜在的に"好き"

り方が抜群にうまいことだ。そして、そ

サダハルンバ編集長の

一撃コラム

連載第25回

『ビートニク・ラジオ』で語ったターザンとの「上司と部下」の関係

ターザン山本さんが〝ビートたかし〟として出演するラジオ番組『浅草キッドのビートニク・ラジオ』（ＦＭ東京・7月3日深夜25時より放送済み）にゲストとして呼ばれたので出演した。

　私とターザンさん、浅草キッドといったメンツが揃えば、当然〝格闘技〟の話になるかと思いきや、なんと出されたテーマは「上司と部下」の関係。このテーマを私とターザンさんに持ってくるとは、さすが浅草キッドのお二人である。

　たびたび書いていることだが、ターザン山本さんはベースボール・マガジン社時代の私の直属の部長であり、編集長としての仕事は全てターザンさんから学んでいる。

　といっても、直接ターザンさんから何かを教えられたのではなく、当時『週刊プロレス』の名物編集長として絶大な力を固持した〝ターザン山本〟という人の仕事ぶりを端で見て、勝手に学んでいただけなのだが……。

　普通、部下が上司に対するグチをこぼす場合、大抵は「もしポジションが代われば、俺のほうがもっと仕事ができるのに」という思いが根幹にある。赤ちょうちんでサラリーマンが言うグチは、だいたいその手のものだ。

　そういう部下に対して、ターザンさんが健全な師弟関係を保つためにやったことは、仕事を教えることや、気を配って仲のよい人間関係を作ろうとすることではない。〝自分の才能を見せつける〟という、やり方一点だった。

　そのターザン流の部下の鍛え方に、『格闘技通信』という一歩離れたスタンスにいた私は、見事にハマッていった。毎週、一日も早く読みたくなるような週プロが私の手元に届く。

　そこに書かれてある刺激的なコピーや感情をエグるような文章、企画力、視点などを見て、同じ雑誌を作る者として磁場を狂わされ、プレッシャーを感じ、勝手にもがき苦しんで作られていったのが、今の私なのだ。

　プロレスでいえば、それはアントニオ猪木という天才を前にした藤波辰爾や長州力みたいなもの。「一生、俺はあの人にかなわない」という思いの日々を生きていたのだ。これは本当にシンドイ。

　そんなターザンさんと私の「上司と部下」の話は、ちょっとした格闘技の話よりよほど面白いだろう。そこで、約1時間にわたって話し合ったターザンさんの雑誌論をここでいくつかのキーワードとともに紹介しておく。

①企画力＝ヒットする企画は全て、「雑談」の中から生まれるというのが、ターザンさんの持論である。何か物事を生み出そうとする時、とにかく周囲にいる会社の仲間、親兄弟、友人、ファン、誰でもいいから雑談してみる。その雑談をしているうちに、自分の中に潜在的に眠る企画力が呼び起こされるというのだ。

　たしかにターザンさんの作品には、必ず誰かネタ元がいた。そのネタ元と雑談しているうちに、いろんなアイディアが生まれてきたり、企画そのものをパクッたりするのが非常にうまい人だった。

②取材力＝取材力とは、すなわち「好奇心」である。常にアンテナを張り巡らせて、好奇心を持って何事にも接する。好奇心を持つというのは、潜在的に〝好き〟になる情熱が大切である。

　ただし、私とターザンさんは、取材対象に対するスタンスの取り方が違う。私の場合、根がキナ臭いタイプではないため、敵を作りにくい傾向がある。したがって、格闘技界のキーパーソンとなる人が、無防備で私に相談を持ちかけたり、情報を流したりすることが多い。その点、ターザンさんは根が敵を作りやすいタイプのため、情報元は取材対象者ではなく、ファンのニーズに頼っていた。そのため取材対象者に対しては、少ない情報をいかにイメージを膨らませダイナミックに展開していくかということに全力を注いでいたのである。私が編集長という立場にありながら、一歩引いて、サッカーでいえば掴んだボールをドリブルしたり、パスしながらゴール近くまで持っていき、ターザンさんにパスしてシュートしてもらっているのはそのためである。

③文章力＝文章力とはすなわち「色気」のことである。相手の感情にいかに入り込むかは色気があるかどうかである。

　簡単に言えば、それはラブレターを書くのと同じこと。自分の好きな人にいかに振り向いてもらうか、その試行錯誤の中で書き手の〝芸〟が生まれてくるのだ。

　それにしても、ターザンさんほど、感情をエグる文章を書く人はいない。ターザンさんの場合は、ラブレターというよりも、読者やレスラーに対しても〝プロレス〟を持ち込んだ天才である。

④編集力＝ターザンさんの編集力の特徴は、今、そこに起こっている現象や問題点を徹底的に「アジテーションする」やり方が抜群にうまいことだ。そして、そこには、なんらかの「メッセージ性」があり、「スキャンダリズム性」が入っている。これはたぶん、猪木さんから学んだことだろう。

　私はターザンさんの編集力の根幹には、「破廉恥の思想」があると思う。幻冬社の見城社長の名言に「ひんしゅくは金を出してでも買え！」があるが、ターザンさんはまさにそれを地でいく人。いかに破廉恥な手法で、読者の気持ちをエグるか。それを最大の武器にしていた人だ。

　誌面に限りがあるので、このへんでやめておくが、このような手法をターザンさんの身近にいて私は学び、自分の才能のなさにいつもプレッシャーを感じとっていた。そして、それがよく分かっていたからこそ、「自分らしさ」に正直になり、無理をしなくなったのだと思う。

　正直、私もターザンさんのファンの一人。だから、今でもターザンさんの作る表紙が見たいし、文章が読みたい。それで雑誌自体が売れれば、私はそれでいいと思っている。■

▶時代が動けば、放火の思想で火をつけまくるターザンさん。その点、私はいつも無意識に消火してしまう

あのね、身内だけでアントンTシャツ作ったの。
そしたらね、どっかが出してるオフィシャルのヤツより全然いいのよ、これが。

クンフー・マクダニエル

編酋長◎井上きびだんご

VOL.12

狩り失敗 猪木 前代未聞 爆殺技 猪木軍敗る 猪木流血
暴走 猪木1億円逸す 谷津 惜しい 猪木を20秒殺人 猪木771日目
延髄二重殺 猪木錯乱暴走 猪木 レフェリー 襲われ昏倒 猪木"地獄"から
切断、 猪木「カンが狂ってる!!」 猪木 維新軍の 蛮行に激怒拳 猪木、目にも
木、裏目の 闘魂爆発 異常ハッスル 猪木大混乱 猪木、R・木村に"狂拳 猪木が
猪木 今夜 1億2千万決闘!!
も延髄制裁 猪木ついに殴打事件 猪木"地雷原"に延髄 猪木 驚異の 延
猪木"制裁打" いぜん危険状態 猪木、今夜がヤマ 猪木奇跡 猪木"人間ミサイル
急国際電話 カノを拒否 猪木、鶴田が激突 猪木 ウサ晴らし 大暴れ 猪木、浜口を脳
帰ってきた 猪木空中弾 猪木 再入院 いぜん絶対安静 猪木闘魂噴出 100点 脳天
猪木ウルトラ延髄 闘 マニラ大熱狂 猪木ら致さる!!
猪木 完勝寸前 猪木"血勝"R・木村を撲殺 猪木、藤波250キロ

ゴキータ vol.12

㊗オリベイラ退院！

名古屋の夜でも大炎上!!

▲▼そして夜はメインイベント、ナイトクラビング。はじめは日本人女子をハントし、イチャついてみせたが結局、日系ブラジル三世のK子ちゃんと意気投合。得意のマンボでますますゴキゲン！

▶▲なぜか退院後、真っ先に向かった所は病院近くの神社。もちろん全快を祈願するためだと思われるが、「腹が減った」と即退去、近くのブラジル料理屋で故郷の味に舌づつみ。その後、名古屋市内をフラフラと観光

んあ〜♥

▲あぁ、楽しかった夜も終わり。外はすっかり小鳥がチュンチュン。オリベイラはそのままK子ちゃんとチュンチュン！　最高ですかーッ!!

オリベイラに直撃Q＆A

Q.退院をした今の気分は？

A.看護婦に逢えなくなってさみしい…。

Q.日本の看護婦さんはいかがでした？

A.最高！

Q.入院中の一日のスケジュールを教えてください。

A.食べて寝る以外は、ほとんどビデオ鑑賞。

Q.いま何が一番食べたい？

A.肉。

Q.炎が上がった瞬間、何を思った？

A.…………何も考えられない…。

Q.帰国したら、何が一番やりたい？

A.練習。今までは週3回だったけど、これからは週5だ。

Q.復帰戦は誰と闘いたい？

A.マット・セラ！

Q.あなたにとって『プライド』とは？

A.自分の戻ってくる場所。必ずビッグになるぜ！

ジョイユ・デ・オリベイラ。そう、あの『プライド9』で全身に特効の猛火を浴び、試合どころではなく名古屋市内の病院に緊急入院という最悪な目に遭ってしまった張本人である。のちに異例の速さでスピード退院、無事ブラジルへ帰国したことは、本誌前号で報じたとおり。当然だが、DSEは全面的に謝罪、今後も精神的にも肉体的にも回復が図れるように誠心誠意の対応をすることをオリベイラに約束し、オリベイラも「早くケガを治して『プライド』のリングで復帰したい」とコメント、非常に良い形で示談が成立したというからホッと一安心だ。

そんなオリベイラの心意気に敬意を表し、退院直後のオリベイラの雄姿をここにお伝えしたい――（もちろんオリベイラ本人からは全て載せて問題なしとの許可をもらっています）。

事件直後、錯乱状態ゆえ救急車内＆病院で誰も手がつけられない程の大暴れをみせたといわれるオリベイラ。『プライド』関係者の間では生涯味わったことがないほどの緊張が走っていたといわれるが、その後、優しい看護婦さんらの手厚い看護を受けるうちに徐々に平静さを取り戻し、すっかり看護婦ナンパに明け暮れるも、ことごとく惨敗しているという回復ぶりも編集部には寄せられてきていた。まったく、ブラジリアンって素晴らしい。

だが、ここで美談をひとつ。失意の『プライド』現場演出スタッフが陳謝するためにオリベイラを訪問。その際オリベイラは「このアクシデントによって、お前らの首は飛ぶのか？　いまブラジルでは『プライド』に出場してサクセスすることを夢見ている若者がゴマンといる。こんなアクシデントで、『プライド』がもし無くなるようなことがあったら、それはブラジルにとっても大変な損失だ。俺はまったく問題ないから、これからも頑張ってくれ」と逆に励ましてくれたというのだ。もちろんスタッフたちは病室内で声を挙げて号泣。あぁ、鳥肌が！なんていいヤツなんだ、オリベイラ。しかも病室が感動の嵐に包まれるなか、当のオリベイラの視線は確実に看護婦さんの尻一点を捕らえていたというから、ますますカッコイイ。

さらに、名言をもうひとつ。上記の写真を見ていただければお分かりのように、名古屋市内には在日ブラジル人たちが集うクラブがあるらしいのだが、ここでは連夜、ブラジリアン・パワー炸裂の大ナンパ大会がおこなわれているのだという。いかなる第三者の介入も認められないらしく、ブラジル女子勢も「いつ何時、誰の挑戦でも受ける！」タチだというから、我々日本人にとっては夢のまた夢。オリベイラは当然、退院日の夜、そのクラブへと足を運んだ。

そんな夢舞台に同行していたドリームステージのI氏、すっかりそのブラジルっ気に当てられ「いや〜ここはホンットに楽しいですねえ。オリベイラさん、ありがとう。次は、ボクの彼女も連れてきたいですよぉ！」とオリベイラに感謝の意を述べると、それまで夢見心地だったオリベイラは一転、血相を変え「キ、キサマ！レストランに弁当を持ってくる馬鹿がいるかよ!?　この馬鹿!!」と周囲が静まり返る程の勢いで罵られてしまいました、というから素晴らしい。なんて素敵な、ああ言えばジョイユ!!

とまあ、オリベイラに関しては結局こんなプチ情報しか入ってないので、純粋に格闘技を堪能したいと思ってるらしき読者の方からは「格闘技をなめるな」とまたもお怒りの声が挙がるかもしれないが、帰国直前、当の本人が「次からは俺の異名を〝炎のサムライ〟にしてくれ！」とすでに自らギャグにしているのだから、とやかく怒られる筋合いはないのである。勿論、あんなアクシデントは二度と起きてはならないし、遅ればせながらDSEには猛省を促したいことには変わりはない。つーことで、ファイヤー！

▲熊本県玉名郡・塩本祐介・34歳
◇オーちゃんのことを「やんなっちゃうよ、大して強くもないのにさ」と言っていた安っさんに飛び級のチャンス到来！　アントンに乗れーッ！

▲東京都小平市・やざま優作・28歳
◇藤田の“じ”の字は、Gじゃなくて Jだジェイ！

▲埼玉県坂戸市・中川雅博・22歳
◇ホントにカラーで載せたいサク＆カフカズ。素敵。「最近ゴキータさんのTシャツを着た人をTVでよく見ます」ってホントによく見るよね。こないだも会社でたまたまミュージック・ステーション見てたら、めちゃめちゃカッチョ悪いビジュアル系のヤツが着てたので、即ゴキータに嫌がらせの電話をしてやりました

▲八丈島三宅島100・アントニオ文朱・100歳
◇文朱くーん。そろそろ一緒にTシャツ作ろうよー。嘘よねーん

『柔術を悪役にするなかれ』のつづき

「6月中盤〜後半の『立川談志独演会』九州ツアーの追っかけも終わり（実話ですよ、おばあちゃん）、久しぶりに自宅の長屋でくつろぎながら本誌を読んでいたらアラ大変!!　あっしのイラストが人様を怒らせてるじゃねえですか。という訳で、ナニワの柔術家・西田さん、カンベンしておくんなさい。たかが不粋な町人のいたずら書きです。何ッ、許す!?　ヨッ、大将日本一!!　男前!!　柔術最高!!　ニクいよ、この志ん生!!　今は無き我が敬愛する色川武大先生も「『粋』っていうのは、トラブルを未然に防ぐセンスなんだ」と言っておられます。最後になりますが、『笑芸人』編集部の皆様方、おからだ御自愛ください。」（熊本県玉名郡・塩本祐介・34歳）

「失礼と言われれば謝りますけど、バカにしている気持ちは全然なく、多分エリオ・グレイシーならあんな絵、軽く笑って見過ごしてくれる度量の人間だと思うのですが……ダメ？」（東京都小平市・やざま優作・28歳）

「あのイラストはべつに柔術をバカにしているとは感じませんでした。西田さんは『SRS・DX』をきちんと読んでるのでしょうか？　べつに柔術だけが悪者にされているとは思いません。P. S. やざま優作さんは『格Kマガジン』のペン獣と同一人物なんですか？」（?・トッティー・?歳）

「ヒクソン批判に対する西田氏の意見も分かりますが、大きな視点から見れば様々な批判やパロディが出るということは、それだけグレイシーを認めているからだと思います。猪木をチャカしたイラストをプロレスファンはけっこう楽しく受け取ってるんじゃないでしょーか。P. S. イラストのやざま優作って『格Kマガジン』でマンガ描いてる人なんですか？　けっこうファンです。オススメ。」

「オイオイオイ、大阪の西田大作さんよォ!!　ケツの穴のちーせーこと言ってんじゃねえよォ。柔術界ってあんなチンケなイラストで傷つくほどのもんか!?　あんなもんでいちいち投書してくるんじゃねえよ。P. S. 花くまゆうさくとかやざま優作とかのマンガ載せてほしー。あと値段もちっと安くならんかのー？」（埼玉県・バース・デスオ・?歳）

◇前号の西田さんのご意見に、常連トレイン先頭車両の塩本＆やざま両氏からこんなお詫び（?）のお葉書が届きました。それとほかの読者の方からも非常にたくさんのお便りいただきました。でも今度からは実名には実名で！　西田さんはちゃんと実名でクレームをつけてくれましたから。で、やざま優作さんって『格Kマガジン』でマンガ描いてるんですか？　ズバリ言って、『格Kマガジン』を買うお金と調査する元気がねえんです！

▲埼玉県杉戸町・赤座仁・25歳
「僕はやざま優作さんのイラストに悪意は感じません。多少のウイットもないと、深みのある文化とはいえないのではないでしょうか？　第一、柔術家はそんなちっぽけな世界に生きていないと僕は信じています。もちろんヤリスギは良くないけど、愛情込みでの遊び場があってもいいと思います。これからもピリッと（?）スパイスのきいた『ワンフー』を楽しみにしています。」

▲埼玉県富士見市・佐藤大輔・17歳
◇中川君をはじめ、イラストを描いてきてくれるの埼玉県人多いよねー。なんか埼玉の人ってイラスト好きが多いのかしらぁ？

▲埼玉県八潮市・小川徹・14歳
◇全国の小中学生の皆さんも、もっとお便り＆イラストをたくさん送ってきてくだちゃいねー

▲東京都足立区・A.O.K.マシンガン・?歳
◇RPG調のサク。なんか皆さん、ホントーに素敵なイラストばっかで涙が出そう

▲東京都江戸川区・小杉勉・33歳
◇「もっとキックに注目してほしい」っつー小杉さん。キックの選手のイラストが送られてきたのは初めて!?　そーそー皆さん、もっといろんなイラストをいっぱい送ってきてえ

ワンフー・マクダニエル

ゴキータ、九州スポーツに登場！

ゴキータの個展『ランジェリーレスリング』福岡開催時に取材を受けたもの（6/13号）。愛読紙（東スポ）に掲載されるとは、またもや心の故郷に錦を飾ったね！

『パンクラスの逆襲！』

神奈川県横浜市・たろうくん・29歳

〝最近の〟パンクラスは面白くなってきましたね～。…ってことはつまり、ボクは以前のパンクラスには興味なかったんです。その理由はパンクラスが（実力主義を謳っているのに）実力が人気に反映されない世界だったから。そういう日本人の村社会に特有な理不尽さが嫌だった。

でも船木さんが引退してからは、選手の実力と個性が人気に反映される風通しの良さがパンクラスに感じられるようになってきました。それなら応援したくなりますよ。だって近藤選手は現在ボクの一番のお気に入りだし、須藤選手は（ちゃんと責任感のある）自己顕示欲が気持ちいいし、菊田選手は地味だけどすごく強いみたいだし、期待は膨らんでるんだよー！

それでボクがパンクラスに望むことは二つあります。まず『プライド』のリングに上がってほしいってこと。…念のために書いておきますが、ボクは『プライド』の回し者じゃないですよ～、サダハルンバと違って（笑）。

たとえば今『プライド』と仲良しのアントニオ猪木さんだって、『プライド』を盛り上げたくって藤田選手を送り込んでいるわけじゃないと思う。言うまでもなく、新日プロが盛り上がるのが一番イイわけです。でも猪木さんは『流れ』が『プライド』にあることを認めた上で、その流れに無理に抵抗するよりは、藤田選手たちの価値を上げることに利用しようって考えてるわけでしょ？

だから（パンクラスの中だけで闘っていても、人気が爆発することはまずなさそうな）菊田選手なんか、『プライド』を利用して実力をアピールすることを考えたほうが賢いと思う。『プライド』に出ちゃえ、出ちゃえ、出戻っちゃえ～！

まぁ須藤選手や近藤選手なら『プライド』に参戦（＝商売敵のイベントに協力）しなくても人気が出てくると思うけど。でも『プライド』に参戦しないほうが正解ってことにはならないと思う。要は勝ち逃げしちゃえばいいわけだから（笑）。もしも近藤選手が桜庭さんに勝ち逃げしちゃったら確実に総合の流れが変わるでしょうね。逆に言えば、パンクラスの選手に『プライド』へ参戦してもらうには、勝ち逃げできる契約を用意することが必要だと思うな。オゥイェーイ！　ギャンブルゥ！　ギャンブルゥ！

というわけで桜庭さんには、心肺機能のかたまりみたいな近藤選手に勝ち逃げされないためにも煙草をやめてほしいな～。煙草は良くないですよ、子供にもっ。

もう一つ、パンクラスに望むことはスポーツ的なルールの試合をおこなうことです。理由は、スポーツ的な試合も、もっと見たいから。それと『プライド』の弱肉強食的シビアさに対して「面白いけど、疲れるぅ」と感じている人は多いハズなので、パンクラスの『仲間にとって居心地が良さげな雰囲気』をスポーツ的なルールで強調するとイイ感じそう～って予感があるんですよ。

ところで最近…に始まったことじゃないけど、パンクラスとリングスが喧嘩してますなハ～（ため息）夢を売る商売をしてる人たちが、商品の一部である自分たちのイメージを傷つけあうようなことしないでほしい。実に興ざめ。

仲直りして『コロシアム2001』で対抗戦やって、パンクラス応援シートとリングス応援シートを作って、応援合戦でもしたらいいのに（実現の可能性は0・01％以下？）。

◆◆◆

「突然ですが、昨今の少年犯罪について皆様どうお考えですか？　子供たちは誰を見習うのがベストでしょう？」（千葉県柏市・ミキちゃん・19歳）

◇大筋でアントニオ猪木！　『苦しみの中から立ち上がれ』（廃刊・みき書房）＆『アントニオ猪木自伝』（新潮社）を課題図書にしよう。俺の個人調査では、かつてアントンが暴れまくっていた毎週金曜夜8時～8時50分の時間帯は、未成年犯罪件数が0件だったと聞いている。つまり当時の『ワールドプロレスリング』は日本の『エド・サリバンショー』だったわけだ。我が盟友、ジェリー鵜飼に言わせると「最近のMD世代はカセットテープの巻き戻しや頭出し、ダビングの面倒さを知らない。ボタンひとつで頭出しできるんじゃ辛抱強さは養われない。だからすぐキレちゃう」んだそうだ。そうなのか？　とにもかくにもキレる少年たちよ、猪木さんを知らねえ世代だって点だけは同情しますぜ。

▲▼東京都豊島区・白鳥大輔・26歳
◇なんか「最近ワンフーはイラストのコーナーになっている」というご意見もいただいてますが、ホントね、どれもボツにできねえんですよ！

▲大阪府大阪市・俵俊司・43歳
◇前々回、驚愕の藤田イラストを送っていただいた俵さん。今回は佐竹。ホント上手えなー

▶大阪府大阪市・俵まり・9歳
◇周りからは「お父さんより上手い」と言われているまりちゃん。最高！　おっきくなったら結婚しようね♥

■お便り募集

『ワンフー・マクダニエル』では、読者の皆様からのお便りをお待ちしています。観戦記、イラストはパンチの効いたものを、写真はコメントを添えて、その他なんでもお待ちしています。簡単なお便りは、『たつ万』の応募ハガキに書いてくれてもかまいません。

あて先は、

〒101-0054　東京都千代田区神田錦町3-14-12
神田NSビル8F　SRS・DX編集部
『ワンフー・マクダニエル』係まで

※注意……作品は一切返却しません！
たとえそれがゴキータでもな。

『プライド9』の被害者はオリベイラだけではなかった！

そう、あのオリベイラVSセラ戦を裁くはずだったバトラーツの野口レフェリー（新人）。しかもあの試合が『プライド』デビュー戦となる予定だった野口レフェリーは、「ボクもVTの試合を裁くのは初めてだから、ほんと緊張してたんですよ。そ、それなのに結局誰もリングに上がってきませんでしたね…」と落ち込むことしきり。アーメン。DSEさん、オリベイラ復帰戦の際はぜひ野口レフェリーで、お・ね・が・い♥

西山誠人、ライト級王座に王手！

ランキング&タイトル決定！初代王者は誰だ？

横山を破り、初代ライト級王座決定戦へコマを進めた西山。7・31後楽園ホール大会では、同じアクティブJ所属の五十嵐ヨシユキと激突する

▶最後はコーナーに詰められてのヒジの連打で敗れた横山。カットされたまぶたから鮮血が落ちる

▶1R、西山のカウンターの右ストレートがクリーンヒット。スリップ気味にダウンを喫した

▶敗れはしたものの、横山の出来は悪くはなかった。1Rにダウンを奪われるが、2Rはパンチの連打で優勢に立つ

★第7試合・セミファイナル/J-NETWORKライト級初代王座決定トーナメント1回戦（3分5R）

○西山誠人（3R1分06秒、KO勝ち）横山潔昌●

〈アクティブJ〉　〈谷山ジム〉

※ヒジ打ち連打。横山は1Rに右ストレートでダウンを喫した

蔵満誠、谷山ジム・梅下湧暉に判定負け！

▲メインイベントで行われた蔵満誠（ＪＭＴＣジム）VS梅下湧暉（谷山ジム）の一戦は、５Ｒ判定で梅下が勝利。梅下は試合後「これからやりたい選手？　特にいないけど強い選手とやりたいです」とコメントを残した

▶全ラウンドを通じて、梅下のパンチの連打が冴え渡る。文句なしの判定勝利だった

◀「ちょっと効きました（苦笑）」と梅下が語った蔵満のローキック。蔵満は「せっかくメインを組んでもらったのに情けないです。これから出直しです」とコメント

今までＪ―ＮＥＴＷＯＲＫは独自のランキングを持たず、増田博正が全日本フェザー級王座に就くなど、所属選手は他団体のランキングに入っていた。しかしこれから同団体も独自にランキングを制定し、その中で闘いを繰り広げていく方針だ。

「来年の頭には全階級の王者を決めたいです」と、大賀会長が語るように、今大会からライト級初代王座決定トーナメントがスタート。７・31後楽園ホール大会では増田博正とアラビアン・ハセガワがフェザー級初代王座を賭け激突する。

そんな状況の中で行われたライト級初代王座決定トーナメント１回戦、西山誠人VS横山潔昌の一戦は壮絶なＫＯ決着となった。

１Ｒ、西山の右ストレートがカウンターで炸裂し、横山はダウン。２Ｒになって横山はパンチの連打で優勢に立つが、３Ｒ、西山は横山をコーナーに詰めると、ヒジの連打で攻めたてる。まぶたから血をしたたらせながらダウンした横山は、一度は立ち上がりかけるも、腰から落ちるように沈み、そのまま試合終了のゴングを聞いた。

勝った西山は、７・31後楽園ホール大会でシード選手の五十嵐ヨシユキと、ライト級初代王座を賭けて激突することとなった。

大会終了後、大賀会長は「どこの所属選手でもウチのランキングに入れます。拘束はありません」とコメント。ということは虎の子のＪ―ＮＥＴ王座が他団体エースに奪われてしまうこともありえるのだ。そのためにも、初代王者には、強くて魅力的な選手が君臨することを期待したい。（宗忠）

SRS・DX Editor's Talk

編集部トーク 裏事情

気になる『コロッセオ』の動向

A 日本テレビの『全日本プロレス中継』が、先月21日の深夜放送で打ち切りとなり、28年間続いた同番組に終止符を打ったわけだけど、新しくスタートしたプロレス・格闘技情報番組『コロッセオ』の動向は気になるね。

B 番組スタイルとしては、新日からインディまで扱って、CS衛星放送の『サムライ！』のニュース番組に似ているね。狙いはいったい、どういうことなんだろう？

A まあ推測だけど、一つは10月に日テレが分裂した三沢派の新団体『ノア』を放送するまでのつなぎだという説もあるし、一方で日テレがBS時代をニランで、プロレス・格闘技ソフトを集め出したという噂もある。

C 新日の映像が日テレに流れるのは画期的なことですけど、この件についてはすでに『サムライ！』でニュース報道の範囲ならということで実行されていますからね。新日も『スカパー！』のPPV放送に乗り出したり、時代はどんどん変わっていきそうです。

B 三沢が新団体のビジョンを語る時、試合スタイルよりもむしろ「今風の演出で」とか、イベントスタイルを口にするだろ？ たしかに今までの全日は古き良き時代の地方巡業が興行の核となっていた。それが新日やK—1、『プライド』といった団体の刺激を受けて、三沢たちが自分たちがやっていることをイベントとして完成度を高めて見せたいと一番考えているんじゃないかなぁ。それを日テレが最初から後押しして、三沢一派が新団体設立に踏み切ったと。

C たしかに全日が分裂する噂が高くなるにつれて、日テレは時間帯を変えましたからね。条件が悪くなったのを見て、「分裂間近」、「打ち切りも考えた編成じゃないか」と言っていた人もいました。そうなると三沢派の放送時間は、良くなることも考えられますね。

A 日テレも今は様子を見ているところだと思うけど、何が狙いなんだろうね。フジテレビのK—1や『プライド』に触発され、さらにテレビ東京まで『コロシアム』を成功させたのを見て、新しいソフトを創造しようとしているのか。

B そうなると、ポイントは他団体との交流戦になるんだけど、最初は三沢派が新日本の三銃士世代と交流戦をやったり、秋山らが『プライド』に出るんじゃないかと噂されていたけど、馬場元子さんが天龍と握手をして、「新日本とも交流戦をやりたい！」と口にしてから、イメージが完全に逆転した。これは三沢派にとって大きな誤算だったんじゃないかな。元子さんの性格からして、有り得ないと思ってただろう。

C その全日は、日テレの『コロッセオ』に対し「その前にクリアしなければならない問題がある」と取材拒否しましたね。全日で元子さんと天龍が握手した映像は『サムライ！』では流れましたけど。

A ウン、だからそうなると、新日サイドに立ってみたら、三沢派が日テレとくっつくのなら、契約問題でまたややこしくなるから、フリーの全日と交流したほうが得策と考えるかもしれない。結局これは、新日の取り合いだよ。

B その新日の取り合いと言えば、『プライド』とのカラミもある。そういえば『プライド』の森下直人社長も、全日の会場に姿を見せていたからなぁ。

C じゃあ仮に三沢派が日テレと契約を結んだとして、逆に交流がしにくくなる日テレは、どういう新しいソフトを期待しているんでしょう。交流はしてほしい、でも放映ができないんじゃメリットも少ないし、新しいソフト作りにもつながらないんじゃないですか？

A いや、ただテレ東の『コロシアム』の例もあるからね。『コロシアム』では、リングスとパンクラス両団体ともテレビで放送したわけじゃないけど、興行的には大きなメリットがあったじゃない。だから、日テレは興行の面から、まず新しいメリットを見つけようとしているかもしれないよ。■

▶『コロッセオ』が三沢派の中継に変わるのか？ せっかく他団体に呼びかけたのだから継続していくのかは、視聴率次第か？

◎最近、私が一番ショックだったのは、関西テレビ事業部の横山順一プロデューサーが社内の人事移動で他の部署に配属されたことだ。横山さんは、毎年K—1大阪ドーム大会で、格闘技イベントの常識を覆すようなド派手な演出をしていた人。あの採算を度外視した演出があったからこそ、「K—1の演出はすごい！」というイメージを一層膨らませた功労者である。その横山さんの演出が見られないのは非常に残念だ。しかも、横山さんは、根っからの格闘技ファンで、K—1についても大阪ドーム大会で貢献したのが最初ではない。もともと番組制作畑の人だったが、今から15年前、まだ無名時代の石井館長や佐竹をテレビに出演させて、正道会館の名を広めていた。タレントとしても抜群の才能を発揮する角田が初めてメインキャスターを務めたのも、横山さんの番組だ。K—1が始まると同時に、素人を集めたK—1GPを開いたりして、早くからたった一人で格闘技の普及活動に努めていた。こうした、たった一人のファンの力は、プロレスや格闘技の歴史を思わぬ方向に動かすことがある。石井館長らは、こうした地方のテレビ局での経験を経て、今や全国区になったのだ。そういえば先日、徳島にいる福田さんから自分のやっているラジオ番組『チョーク・プロレス』でK—1のことを語ってくれと電話があった。福田さんはレンタル・ビデオ店を経営しながら、徳島のラジオ番組で格闘技を広めている人。その福田さんを頼って、新崎人生やアレクサンダー大塚、ノブ・ハヤシがこの世界に入ってきた。こういう人たちの力は絶大だ。

（谷川）

SRS・DX

次号の発売日は**7月27日(木)**です。

発行元：株式会社フジテレビ出版／株式会社ローデス
〒101-0054　東京都千代田区神田錦町3-14-12
神田NSビル8F　☎03-3295-4445
販売元：株式会社扶桑社
〒105-8070　東京都港区海岸1-15-1
☎03-5403-8888
発行人：柳沢忠之　編集長：谷川貞治

DESIGNER：梅村あゆみ、小幡浩史、水町由美子、
su・plex、広滝大輔、岩村唯是

PANCRASE 2000
TRANS TOUR

6.26★後楽園ホール

▲今大会より、ライトヘビー級とミドル級のランキングトーナメントがスタート。両階級のチャンピオンベルトも披露された

ランキング・トーナメント開催、他流派大量参戦…

パンクラス再編成！その息吹に耳を傾けよ！

ライトヘビー級ランキングトーナメント1・2回戦

KEI山宮、盤石の勝ち上がり 初代王者候補の本命か!?

〈1回戦〉抜群のボクシングテクニック＆相手のタックルを切って上になる、という戦法で、総合格闘技の老舗・SAW（サブミッション・アーツ・レスリング）の河村尚久に判定勝ちを収めたKEI山宮。ライトヘビー級の優勝候補と言えそうだ

興行の絶対的なタマにして、団体の精神的支柱であった船木誠勝は、すでにリングを去った。

そして始まったのは、否応なしのパンクラス再編成である。

〝アフター船木〟時代のパンクラス。それは、どんな貌を見せるのだろうか？　まず、動いたのは菊田早苗と近藤有己だ。菊田は、東京道場、横浜道場に続く第3勢力『菊田軍団（仮名）』を須藤元気らと結成、パンクラスマットの活性化を目論む。そして近藤は、海外の強豪との闘いを重ねながら、打倒ヒクソンを狙う。

また、闘いのシステム自体も、ずいぶんと様変わりするはず。6・26後楽園大会から、新設されたライトヘビー級とミドル級のランキングを決めるトーナメントがスタートしたのだ。同階級の選手たちと競い合うことで、これまで体格差に苦しんでいた選手が意外な強さを発揮、なんてことも増えるだろう。

計16名が参加するライトヘビー級。今大会ではAブロックの1、2回戦が行われた。1月大会でわずか6秒でのKO勝ちを収め、一躍、注目の的となった石井大輔は、1回戦でクリス・ライトルを延長戦の末に破ったものの、2回戦ではオマー・ブイシェに腕ひしぎ十字固めで一本負け。ブイシェは1回戦でも、ジェイソン・デルーシアにマウント↓十字というパターンで勝利している。パンチやヒザ蹴りも強烈なだけに、打撃＋ポジショニング＋極めというトータル的な実力を持つ選手として、今後、目立ってきそうだ。

昨年11月のＵＦＣ―Ｊ以来の試

PANCRASE 2000 TRANS TOUR

PANCRASE HYBRID WRESTLING

6.26★後楽園ホール

ミドル級ランキングトーナメント1回戦

慧舟會・高瀬大樹 マーコートのヒザで失神KO！

▲和術慧舟會の高瀬大樹は、ネイサン・マーコートと対戦。パンクラスでは重い選手との試合ばかりだったため、念願の同階級選手との試合だったが…。延長戦、タックルにいったところをマーコートのヒザがガツン！　失神KOとなってしまった。呼吸停止に近い、かなり危険な状態だった高瀬は、なんとか蘇生したものの、タンカで運ばれ病院直行となった

◀國奥麒樹真は、初参戦のマット・リーをグラウンドで圧倒。4分15秒、腕ひしぎ十字で勝利

〈ミドル級〉

- 高瀬大樹（和術慧舟會東京本部）
- ネイサン・マーコート（アメリカ/コロラド・スターズ）
- 國奥麒樹真（パンクラス・東京）
- マット・リー（アメリカ/パンクラス・ハイブリッド・ブドーカン）
- ？
- ？
- ？
- ？

※7/23 後楽園大会で1回戦

※9/24 横浜大会で準決勝、決勝戦

▲〈1回戦〉レスリング集団・RJWからは、五十嵐大介が参戦。1回戦で窪田と対戦したが、2分48秒、アンクルホールドでタップ

▶〈2回戦〉山宮は2回戦で窪田幸生と対戦。窪田のタックルをことごとく封じて上のポジションをキープし、判定で勝利。だが山宮は試合前、髙橋義生に「一本勝ちできなかったら罰ゲーム」と言われていたらしく、不満そうな表情を見せていた

▶〈2回戦〉打撃系ファイターのイメージが強かったスウェーデンのオマー・ブイシェだが、寝技もなかなかのもの。石井大輔をマウントからの腕ひしぎ十字固めで切って落した

▲〈1回戦〉昨年のUFC－J、4月の横浜大会と連敗しているだけに、汚名返上を図りたいジェイソン・デルーシアだったが、ブイシェにマウントからの腕十字を極められ、1回戦で姿を消した（2分18秒）

〈ライトヘビー級〉

- 窪田幸生（パンクラス・横浜）
- 五十嵐大介（RJW/CENTRAL）
- KEI山宮（パンクラス・東京）
- 河村尚久（SAW総本部）
- ジェイソン・デルーシア（アメリカ/パンクラス・ハイブリッド・ブドーカン）
- オマー・ブイシェ（スウェーデン）
- 石井大輔（パンクラス・東京）
- クリス・ライトル（アメリカ/IFアカデミー）
- ？
- ？
- ？
- ？
- ？
- ？
- ？
- ？

※7/23 後楽園大会で1、2回戦

※9/24 横浜大会で準決勝、決勝（組み合わせは新たに決定される）

▲〈1回戦〉1月大会でRJWの矢野倍達をわずか6秒でKOし、一気に注目を浴びた石井大輔。圧倒的な声援の中、クリス・ライトルに得意の打撃で勝負を挑んだ。試合は一進一退の攻防で延長戦となり、ライトルのローブローによるイエローカードもあり、石井が判定勝利

合となるKEI山宮は、盤石の試合運びで1、2回戦を突破した。SAWの河村尚久との1回戦、窪田幸生との2回戦とも、ボクシングスタイルのパンチで先制し、タックルを切ってはまたパンチ、という戦法で判定勝ち。その試合運びには安定感があり、Bブロックに出場が決まった美濃輪育久と並んで優勝候補と言えそうだ。

ミドル級（計8名参加）はAブロックの1回戦2試合が行われ、國奥麒樹真とネイサン・マーコートが準決勝に駒を進めている。特にインパクトがあったのは、マーコートと高瀬大樹（和術慧舟會）の試合。タックルに合わせたマーコートのヒザをモロに食らった高瀬は、一時は呼吸困難に陥るほどの壮絶なKO負けを喫した。

…と、ここまで大会の流れを見て「やけに他流派の名前が目立つな」と思った人も多いのではないか。そう、今後のパンクラスは階級制導入と同時に、より門戸解放も進められるのだ。

「理想は全日本プロレス」という船木の発言もあって、一時期のパンクラスには〝鎖国〟のイメージがあった。だが、これからは他流派の選手がどんどん参入してくることになる。「アマチュアの強い選手をどんどん出したい」という菊田軍団も、ある意味他流派と言えるだろう。

異なる技術を持つ他流派や強豪外国人の波にさらされ、侵されるパンクラスマット。もはやそこは、聖域ではない。だが、そうなってこそ、真のハイブリッド（＝異種交配）・レスリングが確立するのではないかと思う。

（橋本）

ウワサの第3勢力

菊田軍団(仮)結成！

絶対的エース（船木誠勝）のいないパンクラスマット 今後のカギを握るのはこの男たちだ！

船木誠勝が引退し、その展開が注目される新生パンクラスの中で、いち早く菊田早苗が動いた！　6月28日にパンクラス東京道場で行われた記者会見で、菊田は東京、横浜に続く第3勢力『菊田軍団（仮）』の結成を発表。「アマチュアでも強い選手はたくさんいる。彼らに闘う舞台を提供し、パンクラスをかき回したい」と宣言した。尾崎社長も「すごく楽しみですね。面白くなると思います」と語るように、はっきり言って、菊田グループは今後のパンクラスのカギを握る存在になる可能性が大きい。記者会見を終えた菊田に、さっそくインタビューを試みた。

聞き手◎橋本宗洋

菊田グループ（正式名称は公募中。カコミ記事参照）には、須藤元気、松永裕央のパンクラス所属選手のほか、新宿スポーツセンターで菊田と練習を積む石川英司も参加。石川はアマレスの選手ながら、昨年の全日本アマ修斗ライトヘビー級準優勝など総合の実績もあり、7月23日・後楽園大会で行われる『ネオ・ブラッドトーナメント』へのエントリーも決定している。

——菊田選手はウチの雑誌では初インタビューなので、まずはプロフィールからお願いします。

菊田　え～、生年月日は昭和46年9月10日、東京都出身です。中学から柔道を始めまして、高校で国体に2年連続出場して、3年の時に優勝しました。

——高校は明大中野ですよね。

菊田　そうです。

——その頃は『明中』が一番強かった時期だったという。

菊田　そうですねぇ。世田谷学園が都の大会で負けてた時に優勝したんで。

——修斗のスーパータイガージムにいた時期っていうのは？

菊田　それは小学校の高学年からですね。元々、佐山さんのファンだったんで。でも、当時のシューティングって試合がなかったんですよ。それでどんどん柔道のほうに熱中して。

——で、大学でも柔道と。

菊田　日体大に進んだんですが、途中で辞めまして（笑）。

——でも一軍だったんですよね？

菊田　一軍で入ったんですけど、どうしてもこう、投げるだけっていうのが嫌になってきて。突然「辞めます」って言って辞めてしまいました。で、しばらくの間、〝さまよえる時代〟が続きまして。

——その〝さまよえる時代〟がユニークなんですよね、菊田選手の場合は。某プロレス団体にもいたことがあるという。

菊田　それも辞めちゃったんですけどね。その辺も話すんですか？　結構、いろんな雑誌に出ちゃってますけど（笑）。

——いや、まあ一応（笑）。以前、「プロレスの時は、プロレスがどれだけ好きかを試されてるような練習だった」って言ってたのが印象的だったんですけど。

菊田　あぁ、よく覚えてますね。そうなんですよ。根性論っていうか。「それって強くなるために何か関係あるのかなあ?」っていう。ホントは耐えなきゃいけないんでしょうけど。あとは団体生活が苦手なんですよねぇ。

――その割には今、菊田グループのリーダーとして若い選手を引っぱっていってますけど。

菊田　まあ、それは僕がたまたま年長者だっただけで。

――で、その後は?

菊田　打撃の勉強をしようと思いまして、オーストラリアのスタン・ザ・マンのジムに連絡して、そこで練習してました。それが9カ月くらいですか。その後タイにも行って。ただ、どうしても「お客さん」扱いされちゃうじゃないですか。ずっとワンツーの練習ばっかりとか。

――はいはい。

菊田　それでつまんなくなって、身にならずに帰ってきてしまいました(笑)。

――菊田さん、メチャクチャ飽きっぽい性格じゃないんですか(笑)?

菊田　そんなことないんですけどねぇ。

――その後、いきなり「トーナメント・オブ・J」(道衣着用の総合格闘技大会。第1回大会は高阪剛が優勝。イーゲン井上、若き日のアレクサンダー大塚など、多彩なメンバーが出場していた。菊田は第2、3回で優勝)に出てきて。

菊田　そうです。24歳の時から1年くらい、平(直行)さんと一緒に練習してたんですが、その頃です。2回戦でイーゲン選手に勝って、優勝できました。最初は全然自信がなかったんですけど。

――へぇ〜。

菊田　総合の試合は初めてだし、柔道の寝技が通用するとも思ってなかったし。

▲6・26後楽園大会のスペシャルマッチで、マッシブ・イチと対戦した菊田。開始早々マウントを取り、パンチでボコボコに殴りつけるなど、圧倒的な強さを見せた

▲マウントからの腕十字は外れ、ガードポジションになった菊田だが、すぐさまスイープで体勢を逆転。フィニッシュはアームバーだった(2分13秒)

今まで手を合わせた中で一番強いのは…やっぱり小川(直也)さんですね

――でも、やってみたら勝ってしまったという。

菊田　「あ、意外とイケるじゃん、柔道で」っていう(笑)。

――97年には「パリ・ジャパ」にも出て。

菊田　はい。

――その後しばらくして、完全なフリーになったわけですね。

菊田　そうですね。で、新宿スポーツセンターっていう所で、仲間と一緒に練習するのがベースっていう感じで。それは今もそうです。フリーになったっていうのは、とにかく、自由な立場でどんどん試合がしたかったんですよ。

――実際、いろんなリングに上がってますよね。修斗にも出たし、「プライド」ではヘンゾ選手とか高田道場の松井選手とやって。去年はアブダビにも出たし。

菊田　あと、…あの、今は名前を出しちゃいけない、例の団体にも(笑)。

――え?　あぁ〜(笑)。

菊田　あとパンクラス、それにUFC―Jにも出てるから、たぶん日本人では最多団体出場記録じゃないですか、僕が。

――ただフリーだと、試合に出るだけでも大変だったりしませんでしたか?

菊田　そうですねぇ。大会の情報を見たら自分で電話で売り込んで。試合のビデオを持って行ったりもしましたし。

――じゃあ、その頃に比べたら、パンクラスに所属してる今は…。

菊田　ホントに助かりますよ。試合もコンスタントに組まれるし、相手のビデオもすぐ手に入るし。フリーの頃はもう、プレッシャーまみれでしたから。

――まさかプロレス雑誌に出るようになるとは思わなかったんじゃないですか?

菊田　言われてみればそうですねぇ。メディア露出とかも違いますしね。一番大きいのは、ちゃんと契約して、コンスタントに試合ができるってことですけど。「プロなんだな」って感じがしますね。

――それまでは…。

菊田　リング下りたらフリーターですよ。ただの(笑)。

――ただのフリーターが、グレイシーともプロレスラーとも闘って(笑)。そんな菊田選手ですけど、今まで手を合わせた中で一番強かった選手って誰ですか?

菊田　う〜ん(笑)。これ、言っちゃってもいいですかね、他団体なんですけど。まあ練習も含めて。

――大丈夫でしょう、分かんないけど(笑)。

菊田　あの〜、小川(直也)さんですね、やっぱり。

――はぁ〜。

菊田　高校が明大の付属だから、大学にも練習に行くんですよ。それでよく投げられて。すごかったですよ、もう!　ハンパじゃない。高校生でも遠慮なしに…イジメてましたから(笑)。怖いっていうのはこういうことを言うんだなって知りましたよ。ヘタしたら死ぬんじゃないかっていう。

――「これ以上やったら死ぬだろ!」と(笑)。

菊田　それでねぇ、プロになってからも、一回、新宿スポーツセンターに練習に来たんですよ。

――あ〜、ありましたねぇ。

菊田　で、ガーンと投げられて抑え込まれて、上から小川さんが言うんですよ。「なあ菊田ぁ、昔を思い出すよなぁ〜」って。もうドキッとしましたね(笑)。

――高校時代が甦りましたか(笑)。

菊田　恐ろしいもんがありましたね。で、

裸でも強いんですよ。「巧い」っていう感じで。しかも器用だし。って、あんまりホメすぎてもアレですかね（笑）。

——いいじゃないですか。柔道最強幻想ってことで。

菊田　それは僕にもあります。いくらグレイシーの寝技がすごいって言っても、中村三兄弟には勝てねえだろっていう。

——はいはい。では、ヒクソンvs船木戦はどういう風に見ました？

菊田　まあ、ヒクソンの完勝なんでしょうけど、2Rにいったら分からなかったと思うんですよ。グラップラーって、時間が経ってくると集中力がなくなって、ガードが甘くなってくるんですよ。そうなったら打撃が入ったかもしれない。

——試合後、船木選手は引退を表明したんですけど、それと今回の菊田軍団の結成はやっぱり関係があるんですか？　パンクラス再編成の流れっていう感じもあるんですけど。

菊田　いや、これは前からやろうと思ってたことなんですよ。新宿スポーツセンターで一緒に練習してる人間には、アマチュアでも強いヤツがいますから。そういう連中に光れる舞台を与えたいなと。

——菊田軍団に参加した須藤選手、松永選手、それと石川選手ですか。あと修斗に上がってる郷野聡寛選手とか佐々木有生選手も、一緒に練習してる仲間ですよね。他にもまだまだ人材は豊富だと。

菊田　でも、簡単にリングに上げようっていう気はまるでないですから。厳選されたメンバーで、しかも負けたら2度とチャンスはない。石川も、『ネオ・ブラッド・トーナメント』に出るんですけど、もし負けたら次はありませんから。

——さっきの記者会見で、「将来的に道場を持ちたいという希望は？」と聞かれて、「ないです」と、やけにキッパリ答えてましたけど、それはまたなんで…？

菊田　道場って、新弟子を育てたり、一般の会員に教えたりするんですよね？

——まあ、そうですね。

菊田　そうするとねぇ、弱い人も集まっちゃうんですよ。

——当たり前ですよ（笑）！　それを教えるのが道場じゃないですか。

菊田　でも、今は自分たちの実力を向上させるので頭がいっぱいですから。

——強い人同士で、技術を高め合っていくという。

菊田　今はそうですね。

——アマチュアの選手に光を当てるだけじゃなく、パンクラス内部への影響も大きいと思うんですよ。いろんな〝外敵〟と争うことで、パンクラスがより進化したものになるんじゃないかっていう。

菊田　そうですね。僕が外とのパイプ役になることで、大会が面白くなっていくといいですよね。

エリート・ヒール軍団を作って、パンクラスをかき回しますよ！

——技術的にも、外の選手からいろいろ吸収するものもあるでしょうし。例えば、パンクラスでは選手によってポジショニングに対する意識に温度差があると思うんです。あっさりマウントを取られたり、あるいはマウントを取ってもそこからの極めが甘く見えたりとか。

菊田　う〜ん。でも僕も言える立場じゃないですけどね。偏ったことやってるんで。今どき総合で打撃やらないっていうのは自分でもどうかと思うし（笑）。まあ、強ければいいんじゃないですか。

——いずれにしても、外からの波にさらされることで、パンクラスはどんどん面白くなっていくと思います。その中で、菊田軍団も大きな勢力になるでしょう。

菊田　みんな焦るんじゃないかと思いますよ。そうやってどんどんかき回していきたいし。ヒールとしてやってみようかなと。エリート・ヒール軍団で。

——ああ、ヒールっていうのはいいですね。パンクラスには純粋なイメージがあるから、菊田選手にはいい意味で汚してほしいです。

菊田　「あいつら強いんだな」っていうのを見せつけたいんでね。どんどん挑戦状を叩き付けていきますから、楽しみにしてください。■

前田日明への告訴状をついに提出

6月27日付でパンクラスより各マスコミにFAXが送信され、前田日明リングスCEOがパンクラス尾崎允実社長を暴行したとされる事件に関しての告訴状が提出されたことが発表された。FAXの全文は以下のとおり。

▲ついに告訴状を提出した尾崎社長

マスコミ・関係者各位　平成12年6月27日

拝啓　時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別の御高配を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、パンクラスはかねてより懸案でありました前田日明氏に対する告訴状を本日、6月27日、新宿署に提出しましたことをご報告させて頂きます。尚、民事提訴に関しましては近日中に東京地裁に提出するつもりでおります。

この告訴にあたりファンの皆様、及び関係者の皆様に多大なる御心配と御迷惑をおかけし、誠に申し訳ありません。深くお詫び申し上げます。

何卒御理解の上、今後とも御支援の程、宜しくお願い致します。

敬具

（株）ワールドパンクラスクリエイト
代表取締役　尾崎允実

菊田軍団（仮）のチーム名を公募！

今回、新たに結成されたパンクラスの新チーム『菊田軍団（仮名）』の、正式なチーム名を一般公募している。このページのインタビューを熟読し、菊田の野望を充分に理解した人は、下記の要領で応募を！　正式決定したチーム名は7月23日の後楽園大会とパンクラスオフィシャルホームページにて発表され、チーム名が採用された人（1名）には、パンクラスオリジナルグッズ1万円相当がプレゼントされる。

◆応募方法/官製ハガキ、ＦＡＸ、パンクラスオフィシャルホームページにて
◆記入事項/❶住所❷氏名❸年齢❹職業❺電話番号❻チーム名
※「パンクラス＝○○○○○」と明記
❼チーム名の理由
◆締切/7月20日(木) 必着
◆宛先/〒106-0047
東京都港区南麻布4-2-25
(株)ワールドパンクラスクリエイト
「菊田軍団チーム名募集係」
FAX03-5792-7080
◆HPアドレス
http://www.so-net.ne.jp/pancrase

極真時代を知らない若者たちをも感動させた“黒澤浩樹という生き様”

ローキックが放たれる度、場内は大歓声！

2回戦で散打の滕軍と対戦し、延長戦までもつれ込む死闘を演じた黒澤浩樹。判定で敗れはしたが、観客の心に深い感動を残した。試合を終え、通路を引き上げる黒澤には、多くのファンが駆け寄っていた

なぜ、そこまでできるんだ!?

中国のスポーツエリート、滕軍の猛攻！それでも、黒澤は耐え続けた――

★第3試合（K－1 JAPAN GP2回戦・3分3R）

○滕軍（延長3-0判定）黒澤浩樹●

＜中国／中国武術＞　＜日本／黒澤道場＞

※10-8、10-8、10-8。本戦は30-29、29-29、29-30で1-1のドロー。滕軍に2Rにクリンチにより注意1あり。黒澤は延長ラウンドで右ストレートでダウン1あり

▲滕軍はノブ戦で見せたクリンチを多用せず、中間距離でのパンチ、サイドキックなどで黒澤を追い詰めた。ダウン寸前になった黒澤。しかし、決して倒れない！

感動的な試合だった。

仮にも文章を書いて生活している人間が、こんな安易な常套句を使うべきではない。でも、それ以外の言葉が見当たらないのだ。

角田信朗は「極真の世界大会を見てるみたいでした」と言った。

182センチの滕軍に、174センチの黒澤浩樹が必死で食らいついていく。圧倒的なパワーと体格を誇る外国勢に立ち向かう日本人という構図は、まさに世界大会である。観客の反応もそうだ。黒澤が放つローキック。その一発一発を、ほとんど怒号に近い声援が後押しする。

でも待てよ。この日の観客の中心は、10代から20代前半の若いK―1ファンだ。極真時代の黒澤の活躍を知らない世代のはずである。それでいて、この盛り上がりはいったい…？

◎

体格でもパワーでも、それに若さでも黒澤を上回っている滕軍は、開幕戦で見せたクリンチを使わず、あえて離れた距離からの攻撃を駆使してきた。リーチ差をいかしたパンチ、体重を乗せた横蹴り。ラウンドが進むうち、黒澤が棒立ちになる場面が増えてくる。いつ倒れてもおかしくない状況だ。並の選手なら、とっくにギブアップしているだろう。

だが黒澤は、あきらめることを拒絶した。屈服することを拒否した。理由？　それはたぶん〝自分が黒澤浩樹だから〟だろう。殴られ、蹴られ、それでも距離を詰め、ローを打っていく。「オレの命と引き換えに、脚一本もらうよ」。そう言っているかのようだ。こんな壮

K-1 JAPANシリーズ

K-1 SPIRITS2000

JAPAN GRAND PRIX決勝戦

7.7★グランディ・21

▼いつ倒れてもおかしくない状態なのに、黒澤はそれでも距離を詰めてパンチ、ローを打とうとした。決死の前進に、観客は大・黒澤コールで後押しする

黒澤のコメント

「脚もあと何発かってとこまできて、正面に立ってガードが開いたところに（ダウンしたパンチを）もらった。今のところはホッとしたのと悔しいのと、あと疲れたのといろいろです。苦しい試合で、この間みたいに勝てたら良かったのかもしれないけど、落し穴があるというのを勉強させてもらったのもまた大事なことなのかな、と」

黒澤、奇蹟の大逆襲！この興奮は、まるで極真世界大会だ

▶ショートレンジからのフックがヒットする場面も

▼覚悟を決めて闘いに臨む男の顔は、こんなにも人の心を打つものなのか…

▲3R終了間際、ローキックの連打で縢軍をコーナーまで押し込む。あと数発で、縢軍の脚は破壊されていたはずだ

延長ラウンドでついにダウン…

▶延長ラウンド。2人の右パンチが交錯し、数瞬の後、黒澤がヒザから崩れるようにダウン。しかし黒澤のパンチも、縢軍のマウスピースを吹っ飛ばしているのだ！

▲本戦の判定は1−1のドロー。勝負は延長戦に。黒澤が劣勢だっただけに、採点が発表された時の会場の沸き方ときたら、尋常じゃなかった

絶な闘いを見て、何も感じない人間がいたらどうかしてる。極真時代を知っているかどうかは関係ない。この日、この時の黒澤の姿が、若いK—1ファンをも感動させたのだ。バックステージにいた記者によると、正道会館の選手たちも、モニターを見ながら思わず声を張り上げていたらしい。

「勝ってくれ！」という、祈りにも似た感情が、アリーナを支配していた。あるいはその祈りが通じたのかもしれない。黒澤は3R終了間際に奇蹟的なローのラッシュで縢軍を追い込んだのだ。本戦の判定はドロー。延長戦、あと数発のローで、縢軍の脚は潰れるはず。

しかし、我々の期待は、縢軍の右の一撃で打ち砕かれてしまった。黒澤、ダウン。ほどなくして、試合終了のゴングが鳴る。判定負けを喫し、黒澤はリングを後にした。その生き様と魂を、観客の心に焼き付けて——。

黒澤は敗戦の悔しさを「シーザー会長たちとやってきたことが消えてしまった」という言葉で表現した。仲間をガッカリさせてしまったのが悔しい、と。ただ、自分自身に対しては「こういう落し穴があるということを勉強できたのも、大事なこと」と、真摯な姿勢を崩さなかった。泣きわめいたり、「たら、れば」を繰り返して言い訳したり。そんな姿は、絶対に見せなかった。

賢者は敗北に学び、愚者は敗北に浸る。黒澤がどちらなのかは、言うまでもない。黒澤の左腕にあるタトゥーには、〝BE HUNBLE〟——謙虚であれ——という言葉が彫られている。（橋本）

どうした柳澤龍志、次こそプロレスラー魂を見せろ！

意外や勝負は判定に！柳澤敗れる！

ついにパンクラスVSK－1が実現!?

▲フードを被って入場してきた柳澤。やはりガタイが大きいだけに、プロレスラーとしての存在感があった。実際、今大会に参戦したファイターの中ではアーツについで2番目に大きかった

▲やはりジャパン・チャンピオンとしての余裕なのか、入場から自信が感じられた武蔵。なお運命のゴングは手元の時計で18時46分だった

★第1試合（K－1 JAPAN GP2回戦・3分3R）
○武蔵（3R3-0判定）柳澤龍志●
<日本／正道会館>　<日本／チーム・ドラゴン>
※30-29、30-27、30-27

▲セコンドについた前田憲作に徹底してディフェンスを直された甲斐あって倒されはしなかったが判定負けを喫した柳澤。「K―1の雰囲気は、どういうものか、感触はつかめたんで、次からは自分を出していきたい」（柳澤）

今から3年前、柳澤の口から「武蔵」の名前を聞いた。もちろん対戦したい相手として、である。あれはたしかパンクラスの旧横浜道場でのことだった――。

柳澤と武蔵は互いに、今年で28歳の同級生。だから柳澤としても武蔵は決して無視できる存在ではなかったのだろう。

それが「プロレスVSカラテ」「パンクラスVSK―1」という構図で実現した。それがあったから、より注目を浴びた試合になった。そして、結果は柳澤の判定負け。柳澤は、3分3Rの間にKOされなかったし、ノーダメージでリングから無事に生還することができた。

柳澤にとっては初のK―1のリングで、しかも相手はこの3年の間に〝ジャパン王者〟にまで成り上がった武蔵である。そう考えれば、試合後に柳澤が出した「合格点」も妥当なものかもしれない。なぜなら柳澤という「プロレスラー」にとってこの試合は、まるで手足をもがれたようなものだから。

しかし僕は、だからこそ「プロレスラー」としてK―1のリングに上がった柳澤の〝覚悟〟がもっと見たかった。

過去にK―1ジャパンには長井満也、安生洋二、松永光弘が「プロレスラー」の看板を掲げてリングに上がっている。

その3人と比べれば、そこそこのキック経験がある柳澤のK―1への順応性は高いだろう。

だが柳澤には「K―1ファイター」になってほしくはない。いや、「なったらおしまい」とさえ思う。

あくまで柳澤は藤原組でデビューし、パンクラスで活躍してきた

K-1 JAPANシリーズ

K-1 SPIRITS2000

JAPAN GRAND PRIX決勝戦

7.7★グランディ・21

顔面ボコボコのKO負けでもマンモス鈴木、笑って「大丈夫ッス！」

▲一発の破壊力を秘めたマンモスこと鈴木政司だが、天田はパンチの的確さと連打で上回っていた

▲天田のラッシュを食らっても、決して倒れなかった鈴木だが、これ以上は危険と判断したレフェリーが試合を止めると、力尽きて崩れ落ちた

▶試合後のインタビュースペース。顔をアザだらけにしながらも、鈴木は笑顔で「大丈夫ッスー」。鈴木のタフさに、天田は「精神的に疲れました」と舌を巻いていた

★第4試合（K―1 JAPAN GP2回戦・3分3R）

○天田ヒロミ（3R2分17秒、TKO勝ち）鈴木政司●

＜日本／フリー＞　＜日本／正道会館＞

※レフェリーストップ

柳澤のコメント

「（武蔵の）蹴りは強かったですけど、パンチは十分対抗できる。実は緊張で、昨日も1ラウンドでブッ倒されるような夢を見て、なかなか眠れなかった。次は結果が問われるので、絶対に結果を出します。まあ（倒されなかったことで）いいスタートは切れたと思う。合格点はあげられる。でも悔しいッスよね、負けたことは。マウントを取りたかった？　そう思ったということにしておいてください（笑）」

ガチガチに緊張の柳澤

▲2R、時折だが、果敢に前に出る柳澤。しかし武蔵も決して無理せずに自分のペースを守った。なお柳澤の左腕に巻かれた布は「お守り」とのこと

武蔵のミドルが……！

▲3R、ガードをかいくぐって武蔵の右ミドルキックが柳澤を襲う。「フットワークでは一枚も二枚も向こうが上手」（柳澤）

行けなかった柳澤、無理をしなかった武蔵

▲結局、ジャッジの判定は3―0で武蔵に！　「判定になったら勝てないっていうのは分かってたんで、終わった瞬間に負けたかなと思った」（柳澤）

武蔵のパンチが……！

▲3R、頭から踏み込んだ柳澤めがけて武蔵の左ジャブが的確にヒット！　「さすがは武蔵」といったところか。ただ、柳澤は「効かなかった」と自分でも驚いていた

「プロレスラー」だからこそ、今回も〝X〟に成りえたのだ。

倒されない柳澤ではなく、「マウントパンチ」や「ドロップキック」をしてしまう柳澤が見たかったが、見せ場としてその姿勢だけでも自然に表現できなければ、結局は「プロレスラーとして何をやってきたのか」となってしまうだろう。

そんな状況を知ってか知らずか、大会当日に発売された『東京スポーツ』紙上で、石井館長は柳澤にこんなアドバイスを送っていた。

石井館長曰く「ラフファイトに持ち込めば面白い。グレコ戦でも武蔵は場外に落とされリズムが狂った」と場外戦を勧め、「なんならタイガー・ジェット・シンやブッチャーをセコンドに呼べば武蔵の心は乱れる」と指摘したのだ。

もちろん石井館長一流のジョークを交えてはいただろうが、この発言の全てを否定する気にはならなかった。というよりも「さすが石井館長！」と、思わずうなった。

「お客さんに見せるという部分ではイマイチかもしれないですけど、次は結果を出します」

試合後、柳澤はそう言った。

かといってフリーになった今、パンクラス時代のような「結果」だけを出しても意味がない。

柳澤に言いたいのは「やる側の論理を超えろ！」ということ。さらにいえば、「見る側のレベルを高く設定しろ！」ということだ。

柳澤のフリー第一戦だからこそ、そして僕と同じ「フリー」の身だからこそ、僕自身に言い聞かせるためにも、あえてそう言いたい。

柳澤よ、次こそ絶対に「プロレスラー魂」を見せろ！（Ｓｈｏｗ）

はみだしShow　柳澤がフリーになってから3週間しか経っていないにも関わらず、深夜の「超K―1宣言」での放送＆大会当日のGタイムでの中継＆事前のアオリ番組もあって、柳澤の知名度は一気に急上昇。やはり地上波のテレビの影響は大きい。もしかしたら柳澤は、船木や鈴木に次ぐほどの知名度を得た？（パンクラスの巻き返しに期待！）

JAPAN GRAND PRIX 2000 RESULTS

- 武　蔵（正道会館）
- 富平辰文（フリー）
- 柳澤龍志（チーム・ドラゴン）
- 大石　亨（日進会館）
- 安　虎（中国武術協会）
- 内田ノボル（ビクトリージム）
- 中迫　剛（正道会館）
- 天田ヒロミ（フリー）
- 宮本正明（正道会館）
- 松多俊一郎（士心館）
- 鈴木政司（正道会館）
- 黒澤浩樹（黒澤道場）
- グレート草津（チーム・アンディ）
- ノブ・ハヤシ（ドージョー・チャクリキ）
- 滕　軍（中国武術協会）

優勝・武蔵

優勝賞金600万円
（準優勝200万円、3位100万円）

ベルナルド、
7・30名古屋大会でワンマッチ戦！ 11月に東京体育館で中量級のイベントを開催！

7月8日、一夜明け会見では、今後のスケジュールについて発表があった。
❶7月30日に名古屋レインボーホールで行われる「K-1 WORLD GP 2000」のトーナメント表（4ページを参照）と、スーパーファイトでマイク・ベルナルドが出場することを発表。ベルナルドは先頃ボクシングのWBF世界ヘビー級王者になったばかりだが、ベルナルド側より「ボクシングの試合に専念したいが、K-1 GPに出るとダメージなどが蓄積されるので今年の出場は辞退したい。試合を行うならワンマッチで」と要望があったためワンマッチでの出場となったようだ。試合形式はボクシングマッチになるのかK-1ルールになるかは決まってないが、「K-1のリングでボクシングマッチをやるのも面白いとは思うが、ボクシング関係者の方々のお知恵を借りて考えていきたい」と石井館長は語った。
❷9月3日に東京体育館で「モンスターチャレンジ・プロアマ・オープントーナメント」を開催。2001年のK-1ジャパンGPに向けて、全国規模の予選を開催する予定。今年と同様に3階級に分けて行う。
❸11月に東京体育館で中量級のイベントを開催。国内の中量級最高峰の選手と、世界中の現在輝いている中量級のチャンピオンたちを集めてトーナメントかワンマッチ形式の試合を行う。

◎石井館長の総評
アーツのKO負けはマイク・タイソンが東京ドームでやって、ブッ倒されたみたいだね

石井　（アビディ好きの）谷川さんが喜ぶよ（笑）。

――アビディはGPに出すしかないですね。

石井　GPに出したいですね。横浜アリーナに。仙台のお客さんは得したよね。ピーター・アーツがブッ倒れるところを見たんだからね。マイク・タイソンが東京ドームでやって、ブッ倒されたみたいだからね。

――アーツの敗因はなんでしょうね？

石井　え～とね、ちょっとナメてた。自分より身体が小さな人間に負けたのは初めてじゃないかな。ホーストには判定だったけど、KO負けしたのはないでしょう。（アビディに）控室で「お前は噛ませ犬として使うんじゃない。同じ人間なんだから、一発入ればビーターだって倒れるんだから、チャンスはある。分かっているな」と言ったら、「オレもそんなつもりはまったくない。オレはピーターを倒す。ビッグチャンスなんだから」って。94キロのシリル・アビディが、110キロのピーター・アーツを倒したね。

――武蔵はどうでしたか？

石井　3回闘って勝つことがどういうことか分かったし、相手に応じて作戦もちゃんと立ててましたよね。

――人を感動させるという意味で武蔵は？

石井　人を感動させるためには、自分自身が感動しなくてはいけないから。だから、闘いにおいて自分自身が興奮しなくてはいけないし、それぐらい気持ちを込めなくてはいけない。今回はジャパンの姿勢が見えましたよね。控室にいる時から気合い入っていたし。今までみたいにいろいろ人から言われて闘っている自分から、本当に自分の信念を持って、というのがありましたよね。

――全体的に見て、KOは2試合しかなかったんですけど？

石井　僕はKOを「面白い」と言っているわけではないんですよ。「相手をKOしたいな」「倒したいな」という結果にKOが出るんで。武蔵に言ったのは「お前は（巨人軍の）松井みたいな4番バッターじゃないんだから、イチローを目指せ」って言ったんですよ。だから、ヒットを打っている過程の中でホームランというのが出る、っていう。70本打つよりも、4割打てるバッターのほうがスゴイやんか、というようなことをね。

――さらに上に行かせるための課題は？

石井　ここ一発で思い切りのいいパンチ、今日の天田戦の時の左フックとか結構いいのを思い切って出してたんですけど、ああいうのが確実に当たりだすと。天田選手も蹴りを少し、右のミドルとかを覚えれば。

――これから12月までの間に、武蔵選手には実戦とか積ませるんですか？

石井　そうですね、本人が望めばね。本人も試合が多かったんで、一から身体を作り直して、12月に備えたいと言っていますけど。まあ、途中で1試合くらい。

――今日の武蔵に点数をつけるとしたら、満点に近いですか？

石井　満点までは。決勝戦なんかも、もっと左ミドルをバンバン蹴っていけば、もっと楽に勝てたと思いますしね。でもまあ、あれも「パンチで倒したいな」という気持ちの表れだろうし。80点くらいじゃないですかね。黒澤選手があんなに頑張っているんだから、もっとみんな若い人は頑張らないとね。鈴木も良かったよね。レフェリーが止めた瞬間にくの字に落ちていったでしょう。中国勢も強くなってますね。「中国武術、恐るべし！」というか。

――3位決定戦は中国同士でやらすんですか？

石井　それ困りましたねぇ～（笑）。「それ、ちょっと中国でやってきて」みたいな（笑）。

――柳澤選手については？

石井　柳澤選手はやっぱり変わってましたね。チャンスは……、試合に慣れてなかったでしょうからね。まあ、デビュー戦としては合格じゃないですか。これから一戦一戦、経験をいろいろ海外とかでも積んで、ええ。

――12月の東京ドームで武蔵に期待することは？

石井　1勝ですね、とりあえず。1勝して、流れを掴めば。今までの武蔵というのは、途中で休むんですよ。気を抜くんですね。中迫にしても。テンションが下がるんですよ。だから、チーム武蔵はとにかく武蔵の緊張感を持続させる。だから、練習からびっちり気を抜かずに、笑顔を見せずに、休憩の時だって気を抜かしちゃダメなんですよ。そうじゃないと3分5R集中できない。トーナメントを勝ち抜いていくためにも。だから、中迫もゴングの鳴った後にパンチが入ったんだけど、ゴングがカーン！　と鳴っても試合中の選手って聞こえない時ってありますからね。それが、今年の武蔵にはなかったですよね。中迫には、やっぱり昔の大山総裁のことを振り返ってね。アンディ・フグとフランシスコ・フィリォが闘った時に審判が「止め！」と言った時に、アンディは気を抜いて、それと同時にハイが当たっちゃって、アンディは負けたわけですよ。そうしたら大山総裁は「選手は試合場で気を抜いちゃダメなんだ」ってね。リングに上がったらリングを降りるまで選手は気を抜いちゃダメです。それが全てです。だから、逆に中迫はあそこで殴りたかったですね。僕は空手の試合の時は、「とにかく太鼓がドーン！」と鳴った後に、一発行け」って教えてますからね。

魔裟斗、ヴェルファーレに進出！
キック界にイベント革命を起こす！

「2、3年のうちにヘビー級と立場を逆転してみせる！」

全日本キックを脱退してフリーになり、5・26『コロシアム2000』でフリー第一戦を白星で飾った魔裟斗がキック界に革命を起こす！　7月26日に、あのギャルが集う有名なディスコ、六本木ヴェルファーレで魔裟斗がメインとなる「WOLF REVOLUTION ～First Wave～」を開催。「これまでのキックのイメージを変えるような試合をする」と張り切っている魔裟斗にさっそく話を聞いてみた。

聞き手◎石黒由佳子
撮影◎中島ミノル（試合写真以外）

史上初のディスコでキック興行
なんと、ロイヤルボックスVIP席は8万円！

5・26『コロシアム2000』でフリー第一戦をKO勝利で飾った魔裟斗が、今度はこれまでのキック界の常識を覆すイベントを開催することになった。

6月30日（金）、株式会社シルバーウルフで行われた会見で、魔裟斗と共に出席した宇佐見陽雄氏（株式会社シルバーウルフ代表取締役）より7月26日（水）午後7時より、六本木にあるディスコ・ヴェルファーレで魔裟斗をメインにしたキックのイベント「WOLF REVOLUTION～First Wave～」を開催することが発表された。

試合は魔裟斗をメインに全5試合を予定しており、出場予定選手には前田憲作、そしてK―1の大野崇、大宮司進の名前が挙がっている。魔裟斗はオーストラリアの選手と対戦予定。試合は全て3分5Rで行われる。

「魔裟斗のイメージに合うかなと思って、ヴェルファーレを選びました。K―1や『プライド』は華やかじゃないですか。もっと一般の人も見に来てくれるようなイベントをやりたいと思ってます。今までのキックボクシングのイメージでないものをお見せしたい。キックの試合が引き立つならなんでもやります」と宇佐見氏。

後楽園ホールとは違った音響や舞台設備の整っているヴェルファーレで興行をやることで、一般の人たちをどれだけ巻き込めるかが成功へのカギとなるだろう。

普通のキックとちょっと違うシステムでいうと、入場料金に現れている。ロイヤルボックスVIP席が80000円（1テーブル4名分なので一人20000円）と破格の値がついており、他にもSRS席が15000円、スタンディング席が5000円。しかし、会場のほとんどのチケットが5000円になっているので、通常のキックより安く見られると言えるかもしれない。

この「WOLF REVOLUTION」は、ミドル、ウェルター級に絞って興行を行い、ゆくゆくは「世界一決定戦もやりたい」（宇佐見氏）という大構想もある。定期的に年3回の開催を予定しており、次回のイベント開催日は7・26に発表されるそうだ。

このイベントの主役である魔裟斗も「練習をガンガンやってKOで勝ちたい。今までのキックのイメージを変えるような試合をします」と張り切っている。魔裟斗の一大勝負、しかと見よ！

「今までのキックのイメージを変える!」（魔裟斗）

▲宇佐見陽雄氏と魔裟斗の二人が出席して記者会見は行われた

出場予定選手

▲前田憲作（チームドラゴン）

▲大野崇（正道会館）

▲大宮司進（正道会館）

WOLF REVOLUTION ～First Wave～
7月26日（水）、東京・ヴェルファーレ

試合開始／19：00
主催／シルバーウルフ
入場料金／
ロイヤルボックスＶＩＰ席（1テーブル4名分）
限定5組20名のみ販売　80000円
（ドリンク、大会パンフレット、試合後パーティー参加チケット付き）
スペシャルリングサイド席　限定70席のみ販売　15000円
スタンディング席　5000円
チケット発売／発売中
チケット発売所／チケットぴあ　☎03-5237-9999
オフィシャルホームページ
http://shibuya.cool.ne.jp/silverwolf/
問い合わせ先／（株）シルバーウルフ　☎03-3498-7979

――全日本キックを脱退してフリーになったかと思えば、東京ドームでフリー第一戦を迎えることになったりして、ちょっと会わない間にめまぐるしく環境が変わりましたね。

魔裟斗　そうですね。（フリーになってからの）半年間は辛かったっスからね。いろいろ考える時間がいっぱいありましたから。

――どうしてたんですか？

魔裟斗　最初はもうプラプラして、ボクシングジムに行ったりとか、練習する場所がなくて、シーザージムに行ったりとかしてました。

――そうですかぁ。まずは復帰戦の話から聞きたいんですけど、フリー転向第一戦目ということで、プレッシャーとかあったでしょう。

魔裟斗　いや、そういうのはなかったですけど、東京ドームだし倒さなきゃダメだなとは思ってました。でも、復帰戦は大きい舞台でよかったし、久々に試合ができて楽しかったですよ。

――どちらかというと、あの日の会場は、プロレスファンが多かったじゃないですか。

魔裟斗　そうですね。でも、たぶん1Rにヒジで切って終わってたらダメだっただろうなぁと思いましたよ。（KO勝ちして）インパクトは残せたと思ったんですけどね。

――東京ドームで試合をしてみたいという選手って多いじゃないですか。

魔裟斗　オレも15歳くらいの時からボクシングをやってて、「ドームで試合をしたい」って先輩に言った覚えがあるんですよ。でも、その先輩には「ドームじゃなくて、どうせやるならマジソン・スクエア・ガーデンぐらいでやれ！」って言わ

れたんですけどね。

——へぇ～。

魔裟斗　でも、実際にドームでの試合が決まって、周りは「すごい、すごい」って言ってたけど、自分じゃそんなにすごいことじゃないなって思ってますよ。

——これまで闘ってきた後楽園ホールって感じですか？

魔裟斗　いや、後楽園のほうが緊張しますねぇ。

——ええっ！　なんで？

魔裟斗　なんでって、ドームのほうが緊張しなかったですね。オレはデッカイ舞台のほうが緊張しないみたいですね。前に武道館でやった時も緊張しなかったし。結構、本番に強いんですよ、オレ（笑）。昔から本番には強いタイプなんです。でも、オレもヌアトラニーも「あんなの（メルチョー・メノー）2Rで倒せるよ」って言ってたんですよ（笑）。だから、意外と強かったからビックリしましたけどね。ハハハハハハ。

——「ハハハハハハ」って、メノーって結構強豪選手じゃないですか。

魔裟斗　いや、オレは絶対に勝てると思ってましたからね。絶対に負けないって自信はありました。マスコミとかが「どうなるか分からない」って書いてたりしてたじゃないですか。何を言ってるんだって思ってましたから（笑）。

——「何言ってるのあなたたち」って感じだったんだ（笑）。

魔裟斗　ハイ。「なんで？」って。ホントそう思ってましたよ。絶対オレが負けるわけないって。「おかしいよ」って思ってましたよ（笑）。

——でも、メノー選手は日本で何戦かやってますけど、いい試合してましたよ。

魔裟斗　その日本でやった人たちとオレを一緒にしないでって感じ。同じように見られるのは心外ですね。

——なんだかフリーになったら過激になりましたね（笑）。フリーになって今はひとりぼっちじゃないですか。フリーって辛くないですか（笑）？

魔裟斗　周りに協力してくれる人がいなかったら辛いんでしょうけどね。でも、はるさん（宇佐見氏）とかがいろいろやってくれるんで、今は不安はないです。でも、一人だったらできないでしょうね。

——だったら、フリーになろうと思った時に、ある程度の後ろ盾みたいなものはあったんですか？

魔裟斗　最初ですか？　最初ははっきり言って何も決まってなかったですよ。だいたい何も考えてないじゃないですか、オレって（笑）。

▲5・26『コロシアム2000』で、メルチョー・メノーにKO勝ちした魔裟斗。東京ドームでは初めて試合をしたが、後楽園ホールよりは緊張しなかったようだ

（東京ドームより）後楽園のほうが緊張しますねぇ

——何も考えてないってまさか（笑）。今は練習場の確保とか、所属ジムとか自分のジムがあるわけじゃないから大変でしょう。

魔裟斗　それは大変ですよ。今はパンクラスの道場を借りて練習してます。

——そうなんだ。一人で？

魔裟斗　ヌアトラニー（ヌアトラニー・ウォー・タウィーギアット）と。

——ヌアトラニーって、あのムエタイのランカーだった？

魔裟斗　そうです。二人だけでやってますよ。

——練習は毎日二人だけでやってるの？

魔裟斗　二人だけで（笑）。日曜日以外は毎日練習やってますよ。朝はロードワークで、2時からパンクラスの道場に行って5時くらいまでやってます。

——フリーの特権というか、自分から頭を下げてどんどん外へ出稽古に行こうと思えば行けるわけじゃないですか。

魔裟斗　スパーリングをしに行くことはあります。『コロシアム2000』の前にも、藤本ジムに行ったりとか、あとは港太郎さんに来てもらったりしたし。

——練習環境的な部分もクリアーしてますね。

魔裟斗　ちょっと不便ですけど、大丈夫かな。たしかに自分のジムがあってやるほうがいいですけど、今は贅沢を言える立場じゃないから。

——筋トレなんかは？

魔裟斗　やんないですよ。腕立て、腹筋、懸垂くらいです。でも、オレって結構いい練習してるほうだと思いますよ。他の選手に比べたって、トレーナーがつきっきりで、毎日いてくれて、マッサージもしてもらって。オレだけのトレーナーですからね。

——同じくフリーになった佐竹選手は、ジャイアント落合選手とかと一緒に軍団みたいになっていってるじゃないですか。魔裟斗選手はそういうことは考えてないんですか？

魔裟斗　あんまり考えてないです。一緒に練習するパートナーは欲しいですけどね。

——この前の『コロシアム2000』で前田憲作選手がセコンドについてましたけど、例えばチーム・ドラゴンで一緒にやってもよかったんじゃないですかね。

魔裟斗　小比類巻がいなかったら、一緒に練習するんですけどね。やっぱ一緒に仲良く練習はできないですよね。

——ああ、同じ階級だから。

魔裟斗　そのうち、いざやる時がきたら嫌じゃないですか。自分がどういう闘い方するのかバレるし。

——今の環境は、宇佐見さんがマネージメント的なことを全部やってくれて、魔裟斗選手は試合に専念するだけなんですか？

魔裟斗　そうですね。試合だけですね。

——フリーになったことで、いろんな団体に上がれる可能性もあるじゃないですか。K—1とか。

▲取材中に「この頃、試合が終わっても太らなくなったんですよ。朝御飯食べないと痩せるって知ってました？　だから今、朝御飯食べてないんですよ」と魔裟斗。ウッソ～！　朝御飯食べないと痩せるの？

魔裟斗　考えてますよ。K—1とか興味ありますよ。話は何もないですけどね。

——前にインタビューをした時に、「これからは世界のベルトを目指していきたい」と話してましたよね。

魔裟斗　ああ、今は興味ないです。

——へっ？　またあっさりと。じゃあ、今は何に一番興味があるんですか？

魔裟斗　なんだろうなぁ。今は一戦一戦が大事なんですけど、世界チャンピオンということに執着はしてないです。世界チャンピオンはいっぱいいすぎてもういいやって感じで。

——一戦一戦大事にしていきたいっていうのは？

魔裟斗　勝負ですからね。前からそれは思ってましたけど、たぶんオレは他の選手の試合に対する気持ちより、自分のほうが試合に対する思いは強いと思うんですよ。やっぱりフリーになってからのほうが、負けたらどうなるのかなっていう不安はありますよ。

——そうなんだ。

魔裟斗　だから、試合内容も大事だなぁと。勝つだけじゃダメだろうと思いますけどね。

——ちょっと会わない間にいいこと言うようになりましたね（笑）。今、気になる選手はいますか？

魔裟斗　本当は今回の試合でジョン・ウェインとやりたかったんですけど、ちょっとできそうにないんですよね。

——日本人選手は？

魔裟斗　やっぱり同じ階級の選手は気になりますよ。

——例えば、新日本キック協会の武田選手とか。

魔裟斗　ああ、そうっスね。う〜ん、一応気になりますよね。でも、他の階級の選手は全然気にならないです。

——ああ、前から他の人の試合とか興味がないって言ってましたもんね（笑）。さて、今日の本題なんですけど、ヴェルファーレに進出するんですって？　それもこれまでのキックボクシングのイメージを変えるとか。

魔裟斗　そうですね。ちょっと楽しみです。やっぱりK—1とか見てても思いましたけど、演出とか大事だったりするから。また後楽園ホールとかとは違った感じでヴェルファーレではできると思うから楽しいだろうなぁと。

——K—1とかって意識してるんですね。

魔裟斗　2、3年のうちにヘビー級と立場を逆転してみせますよ！

——頼もしいねぇ（笑）。

魔裟斗　でも、テレビがついてくれればやれる自信はありますよ。

——今回はテレビは？

魔裟斗　テレビはつかないですけど、そのうちつけばいいかな。ついてもらえるように努力します（笑）。

——そういえば、前に「20万人の観客の中で試合がしたい」って言ってたじゃないですか。

魔裟斗　ハイ。でも20万人も集まったら試合は見えないですよね（笑）。だから、テレビだったら見られるじゃないですか。テレビを通してお見せしましょう（笑）。

——今回のイベントは、ヴェルファーレというところで、魔裟斗選手が今までと違うものをいかに見せてくれるのかというところが焦点になってくると思うんですけどね。

魔裟斗　試合内容で言えば、絶対KOじゃないとダメだと思ってます。勝つのは当たり前ですし。自分とこでやる初めてのイベントで、面白い内容で勝たないと次に続かないから。もう、今回は1Rから倒しにいきますよ。絶対にいきます！

試合内容も大事だなぁと。勝つだけじゃダメだろうと思います

——な、なんだか自覚が出てきたというか、しっかりしたというか。

魔裟斗　そうですか（笑）。親にも言われます。ハハハハハハ。

——とにかく、新しい一歩を踏み出すことというのは、勇気がいりますからね。

魔裟斗　そうですね。でもプラス思考なんで、オレは絶対に盛り上がると思ってますから。そう思わないとダメなんですよ。

——そのイベントには後楽園ホールでお馴染みだったお友達は来るの（笑）？

魔裟斗　今回は来ますよ。70人くらい。

——また、来ますね（笑）。

魔裟斗　たぶん、そこだけ埼玉の匂いがする空間かもしれない（笑）。

——試合間隔とかはどうするの？

魔裟斗　一応2カ月に1回はやりたくて、日本でできなければ、タイでやればいいと思ってます。とにかく試合間隔を開けるのが嫌なんですよ。だって、試合ないと、オレ練習しかしてないからヒマなんです（笑）。

——ヒマって（笑）。

魔裟斗　すげぇ〜ヒマ（笑）。やることないんですもん。1日ゴロゴロしててもつまらないし、それなら練習してるほうがいいし。

——魔裟斗選手はこれから自分自身をどうプロデュースしていこうとしているんですか？

魔裟斗　また、難しいこと聞いてきますね（笑）。このまんまですよ。オレ一人じゃ無理ですけど、周りの協力があればね。今はキックをやりたいです。

——今回はどういう人たちに見に来てもらいたいですか？

魔裟斗　特にギャル！

——ギャルかぁ。

魔裟斗　後楽園だけに来るお客さんだけじゃなくて、もっと一般のお客さんに来てもらいたいですね。最初にキックを始めたきっかけもそうですからね。有名になって女にもててぇぜっていうので、キックを始めたから（笑）。それで真面目に練習もしてきたし。

——ふ〜ん。それで、これまではモテましたかね（笑）？

魔裟斗　ど〜ですかねぇ（笑）。フフフ。

——あ〜、意味深だなぁ（笑）。

魔裟斗　フハハハハ。これからですよ、これから！

——モテ足りないんだ！

魔裟斗　足りないっスねぇ（笑）

——そうっかぁ。じゃあ、ギャルにも来てもらえて、ますますモテるように、7・26の試合は頑張ってください（笑）。

魔裟斗　ハイ、頑張ります（笑）。■

▲大好きな焼き肉にニコニコの魔裟斗。まだ21歳。食べ盛りの歳であるが、いくら食べても太らないとはなんとも羨ましい限りである

CONTENDERS

会場はベイエリアのライヴスペース！

宇野薫と須藤元気が対戦！

CONTENDERS

グッズはもちろんバカ売れだ！

撮影◎黒田史夫

時代の先端を行く格闘技イベント それが

THE CONTENDERS

CONTENDERS

修斗ウェルター級王者に対し投げる、回す、関節を取る！

須藤元気株、急騰！

▼ゴング直後。トリッキーな動きで宇野を眩惑

★第10試合/メインイベント（5分3R）
○須藤元気（3R判定勝ち）宇野薫●
〈パンクラス・ビバリーヒルズ柔術クラブ〉 〈和術慧舟會〉
※30-27、30-27。トータル60-54で須藤の勝利

差し合いから、宇野をフロントスープレックスで投げ切った須藤

組み技のみの総合ルールで争われる大会『コンテンダーズ』が、時代の最先端をゆく格闘技イベントであることは間違いない。

3回目となる今回の会場はベイエリアのライヴスペース『ZEPP TOKYO』。DJを導入し、ライティングも凝りまくりだ。もちろん、観客も若い男女が大半。これほど〝オシャレ〟な格闘技の大会は、ちょっとほかにないだろう。飾り気のない、殺伐とした後楽園ホールの雰囲気もいいが、あらゆるエンターテインメントがあふれる現在、『コンテンダーズ』のイメージ戦略は大正解だと思う。

そういった演出面が大きくクローズアップされるこの大会。ただ、競技の根幹に関わる部分での〝演出〟は、少しツメが足りないような気もした。試合が淡々と進んでいくため、勝者と敗者のコントラストがはっきりしないこと。ジャッジの採点を読み上げるタイミング。〝ドント・ムーブ〟時の選手の移動の手際。それにFM放送風ナビゲーターの英語とカタコトの日本語によるアナウンスは、ちょっとばかり分かりにくい…。

まあ、その辺は大会が続いていくうちに整備されてくること。何よりメインの試合内容が、そういった気になる部分を忘れさせてくれたのも確かだ。大会名がコンテンダーズ＝競技者であるように、選手の活躍が、大会の成功を左右するものなのだ。

大会のプロデューサー役でもある宇野薫が、今回対戦したのは、なんとパンクラスの須藤元気。かなり異色の顔合わせだが、2人は何度も一緒に練習をしているし、

『コロシアム2000』で須藤がア

「やっとイロモノじゃなくなってきたかな」(by元気)

7.1★ZEPP TOKYO
CONTENDERS
G.C.M. THE CONTENDERS 2000

ジャイアントスイング→アキレス腱固め！

▶宇野の足を取ると、須藤はなんとジャイアントスイング！　宇野が足を掴んだため、ちょっとしか回せなかったが、今度はすぐさまアキレス腱固めに移行した

三角絞め！

▶ガードポジションから、三角絞めを極めにかかる須藤。「あれは極まってなかったです。もうちょっとだった。やられたほうが"もうちょっと"って言うのもなんですけど（笑）」（宇野）

マウント！

▶スルスルッとマウントを取った須藤は、宇野の口をふさいで苦しめる

タックル完封！

▶須藤は宇野のしつこいタックルを、徹底的に封じた。ガブッて上になり、有利に試合を進めていく

"組み技のみ"でも、こんなに面白い!!

◀▲めまぐるしくポジションを奪い合う両者。会場は大歓声だ！

◀判定勝利が告げられると、須藤は師匠譲りのルッテン・ジャンプ！

▶「コンテンダーズ」のリングでも、須藤のコスプレ入場は変わらず。ちなみにこの日のイメージはロボット

須藤のコメント

「警戒していたのはチョークとスタミナです。バック取られたらチョークがすごいうまいんで。バック取られたら負ける覚悟でいたんで、絶対にさせるものかと。今後は、ウェルターで強い人が世界にいるんで、そういう人とやってみたい。一流の寝技ができる人と。やっとイロモノじゃなくなってきたと思うんで(笑)」

宇野のコメント

「コンテンダーズは毎回すごく勉強になる。普通だったらできる試合ではないんで。このルールの大会だからできる。ワンテンポ自分の反応が遅れてました。体がキレてなかった。警戒したのは、足関節が得意なのとトリッキーな動き。せっかく来てくれたお客さんのためにも、膠着しないでいい動きをしたいと思いました」

『コロシアム2000』で須藤がアンドレ・ペデネイラスと対戦した時には、宇野がペデ対策を授け、セコンドにもついているのである。

宇野は須藤の「足関節が得意なのとトリッキーな動き。あとは差しからの投げ」を警戒していたと言う。だが須藤は、それらの技をことごとく決めてみせた。

怪しい構えで宇野を惑わせ、フロントスープレックスで見事に投げ切る。また、インサイドガードからスッと立ち、足を掴むとジャイアントスイングで回し、そしてアキレス腱固めへ。権威ある修斗ウェルター級王者になんたる狼藉！

だけど、こんな大技が連発できるのも、須藤に実力があればこそである。また、"正当派"な部分でも、須藤は宇野を圧倒していた。タックルは完璧に封じていたし、三角絞めも、「もうちょっとでした」と宇野が言うくらいに極まりかけていた。めまぐるしいポジションの奪い合いも、本格派の風格充分だった。

本人が嬉しそうに語ったように、須藤は「イロモノじゃなくなってきた」のである。それどころか、日本を代表する中量級の強豪選手の一人と言ってもいいくらいだ。

一方の宇野も、完敗ではあったがさほど落ち込んではいないらしい。むしろ「いい勉強になった」とプラスに捉えている。

「こういう試合（修斗の王者対パンクラシスト）は、コンテンダーズじゃないとできない」と語る宇野の顔は"イベントプロデューサー"ではなく"コンテンダー"としての喜びに満ちあふれているような気がした。

（橋本）

なんだ、このフィニッシュは!?
矢野卓見、今大会唯一の一本勝ち

◀フィニッシュ直前。あらぬ方向を指差す矢野

▶下になることが多かった矢野だが、表情には余裕が…

上四方固めに抑えられた体勢から、足で門脇の首を絞める。これで門脇が落ちた！

第2試合ではあるが、観客の多くはこの試合をかなり期待していたはずだ。矢野卓見がどれだけ面白い試合をするのか、〝通〟の観客は知っているのだ。骨法在籍時代から寝技のうまさで知られ、〝うなぎの矢野〟の異名を取ったこの男。現在は骨法脱藩者のグループ・烏合会のリーダーとして活躍（暗躍？）しつつ、アブダビ・コンバットにも出場している。アブダビでは1回戦で柔術の強豪、アレクサンドレ・ソカに敗れたが、トリッキーな動きでソカを翻弄、今度は〝東洋の神秘〟というニックネームを持つに至った。今大会でも、慧舟會の門脇英基が常にいいポジションを奪っていたのだが、見る者はつい矢野に注目してしまう。矢野のセコンドが「マウント取らせていいから」なんて言うんだから、〝矢野は何をやってくれるんだろう？〟と思わずにはいられないのだ。実際、矢野は下から足で相手の首を絞めるという、前代未聞の技で一本勝ち。この日一番の喝采を浴びた。

▶試合が終わると、自ら門脇を蘇生！

★第2試合/5分2R
○矢野卓見（2R1分48秒、ネックロック）門脇英基●
〈烏合会〉 〈和術慧舟會〉

ライトヘビー級トーナメントは
矢野倍達が優勝！

★第4試合/ライトヘビー級トーナメント1回戦（5分2R）
○矢野倍達（2R判定勝ち）佐々木有生●
〈RJW/CENTRAL〉 〈フリー〉
※20-19、20-19。トータル40-38で矢野の勝利

▲ＵＦＣ－ＪやパンクラスではパンチでＫＯ負けしている矢野だが、打撃なしのコンテンダーズでは抜群のうまさ、強さを見せる。１回戦では修斗で活躍する佐々木有生を相手に、終始上のポジションをキープ、文句なしの判定勝利を収めた

▶インディー系プロレス団体・キャプチャーから、ニーハオがトーナメントにエントリー。アマレスで実績を持つニーハオに対し、大山は柔道家。大内刈り、大外刈り、足払いなどの柔道技を駆使して僅差の判定で勝利した

★第5試合/ライトヘビー級トーナメント1回戦（5分2R）
○大山利幸（2R判定勝ち）ニーハオ●
〈京葉ガス〉 〈キャプチャーインターナショナル〉
※20-19、20-20。トータル40-39で大山の勝利

▲今大会では、４名参加によるライトヘビー級トーナメントも行われた。決勝は矢野倍達と大山利幸の一戦。立ち関節技でヒジを取りにいく大山に対し、矢野はバックからチョークを狙うなど、積極的に攻め、判定勝利。優勝を果たした矢野は「サラリーマンは強いんです！」と桜庭ばりのマイクアピール

★第9試合/ライトヘビー級トーナメント決勝戦（5分2R）
○矢野倍達（2R判定勝ち）大山利幸●
〈RJW/CENTRAL〉 〈京葉ガス〉
※20-18、20-19。トータル40-37で矢野の勝利

矢野倍達〈RJW/CENTRAL〉
佐々木有生〈フリー〉
大山利幸〈京葉ガス〉
ニーハオ〈キャプチャーインターナショナル〉

7.1★ZEPP TOKYO
CONTENDERS
G.C.M. THE CONTENDERS 2000

▶阿部裕幸と大河内衛。修斗でも同階級でシノギを削り合う関係の2人が、第8試合で対戦。ビクトル投げや下からの関節技などを仕掛けた大河内だったが、試合のイニシアチブを握ったのは阿部。結局、判定で阿部が勝利をモノにした

▲◀人気者の廣野だが、まだコンテンダーズでは勝利を残せていない。初勝利をかけて臨んだ今回の一戦も、SAWの小西の前にわずかの差で敗北を喫してしまった

★第7試合（5分2R）
○小西良徳（2R判定勝ち）廣野剛康●
〈SAW〉 〈和術慧舟會〉
※20-20、20-19。トータル40-39で小西の勝利

★第8試合（5分2R）
○阿部裕幸（2R判定勝ち）大河内衛●
〈RJW/CENTRAL〉 〈木口道場〉
※20-20、20-18。トータル40-38で阿部の勝利

▶オープニングマッチは、サンボの実力者・若林次郎と塩沢正人の対戦。2R終盤から試合終了のゴングまで、若林が足関節技で絞め続け、判定で勝利

★第1試合（5分2R）
○若林次郎（2R判定勝ち）塩沢正人●
〈スポーツ会館〉 〈和術慧舟會〉
※20-19、20-18。トータル40-37で若林の勝利

★第3試合（5分2R）
△大石幸史（2R判定ドロー）村濱哲晴△
〈RJW/CENTRAL〉 〈ワイルドフェニックス〉
※20-20、20-20。トータル40-40でドロー

▲▶大石幸史と村濱哲晴の第3試合は、村浜が足関節を仕掛ければ大石も三角絞めを狙うといった一進一退の攻防が続き、ドローとなった

▲第6試合は重量級同士の対決。何度かテイクダウンに成功した高田浩也が、アンソニー・ネツラーに判定勝ちを収めた

★第6試合（5分2R）
○高田浩也（2R判定勝ち）アンソニー・ネツラー●
〈RJW/CENTRAL〉 〈PUREBRED大宮〉
※20-19、20-20。トータル40-39で高田の勝利

Topics! トピックス

桜庭VSホイス戦のビデオがなんと3日で1万3千本売れた!

発売記念トークショーに女性ファンから、「私に恥ずかし固めを掛けてください♥」の声

7月2日（日）、川崎駅前にある「Ａｚａｌｅａ」1階中央広場で、ビデオ『桜庭和志VSホイス・グレイシー～死闘1時間47分完全収録～』の発売を記念して、桜庭和志のトーク＆握手会が行われた。"伝説の90分間"と言われているこの一戦の完全ノーカット版は、定価2800円という安さもあって、すでになんと発売3日目で1万3千本が売れているという。これは、3千本売れれば大ヒットと言われる格闘技ビデオの中では、まさに歴史的大ヒットだ。

フジテレビ三宅正治アナウンサーと本誌サダハルンバ編集長の進行で行われたこの日のイベントには、300人以上のファンが駆けつけ、まずはテレビ・モニターで桜庭VSホイス戦を上映。それを桜庭自身があらためて語り、相変わらずの天然ボケにファンは大爆笑。また、ファンの中から5人が選ばれ、桜庭の技を体験するコーナーもあって大いに盛り上がった。中でも、選ばれた2人の女性ファンから「恥ずかし固めを掛けてください♥」というリクエストがあり、桜庭はテレながらも披露。もしかしたら今後、桜庭に恥ずかし固めを掛けてもらいたがる女性ファンが急増するかも。

なお、このビデオの問い合わせは、☎03－5469－4880 メディアファクトリーまで。

▲桜庭のテクニック体験コーナーでは、なんと女性ファンから続々と「恥ずかし固め」のリクエストが連発

▲その場でビデオを買ったファン全員に握手会が行われた

▲男の子にはきつ～いチョークスリーパーやホイラーを破ったサクラバ・ロックをお見舞い。落ちそうだけど、嬉しそう

▲トークショーでは、桜庭VSホイス戦を自ら桜庭が振り返った。司会はフジテレビ三宅正治アナウンサー。本誌サダハルンバ編集長も参戦

▲300人以上詰めかけたファン。桜庭人気は止まることを知らない

ぬなっ!? サクが女子高生にチョークを極められた～?

6月30日（金）に、東京・品川区にある高田道場で、8月27日（日）西武ドームで開催される夢のオールスター戦『プライド10』のポスター撮影が行われた。撮影に参加したのは、『プライド10』にも出場が決定している、今やテレビや一般誌にも引っ張りだこの桜庭和志。このポスター撮影が実にユニークで、桜庭が女子高生にチョークスリーパーを、サラリーマンには腕ひしぎ十字固めを極められ、あげくの果てには、近所のオバちゃんにインサイド・ガードから殴られるという設定のものだった。ここで注目すべきは、撮影に参加した人は芸能人やモデルなどの業界人ではなく、全て一般の人を採用したこと。女子高生にチョークを極められた桜庭は「マッ…、マジで苦しい！」と悶絶（?）。撮影は、そのミスマッチな光景に笑いが絶えず、和やかな雰囲気の中で行われた。ちなみにこのポスター広告は、7月中頃より新聞、雑誌、各種プレイガイド、西武系列の駅で貼り出される。

▲あわれ桜庭……。サラリーマンの腕ひしぎ十字固めに、この表情

▲おばちゃんのパンチが桜庭を襲う！ それにしてもオバちゃん、ナイス"七三"だ！

▲ヒャッ！ がっちり極まった女子高生のチョーク!!「マッ……マジで苦しい！」（桜庭）

好きな言葉は"闘魂"！ 藤田トークショーにファン100人が参加!!

6月24日（土）、東京・豊島区にある池袋パルコで藤田和之のトークショー＆サイン会が行われた。このトークショーは、池袋パルコ6F、ワールド・スポーツ・プラザＫＩＮＧＳのリニューアル・オープンを記念して行われたイベントで、藤田がイメージキャラクターを務める「ＳＯＵＬ」のＴシャツを購入したファン、約100人が参加した。6月14日に『渋谷ロックウエスト』で行われたトークショーでは「これが最初で最後」と言っていた藤田だったが、「今日はサイン会だって言われて（笑）」と何が行われるのかを知らずに登場。ファンからの「仲の良い選手は誰ですか？」という問いに、「いつも練習をしてくださっている方達ですね。特に、桜庭さん。でも、一緒に飯を食っている時、立ち上がって技の説明とかするんですよ。恥ずかしくてしょうがない（笑）」とサクと仲良さげなエピソードを披露した。また、師匠・アントニオ猪木に関する質問に「どういう人かって……。人なんですかね？」という答えには場内大爆笑。しかし、この日最後の質問となった「好きな言葉は？」という問いには、「今は、猪木さんの側で学んでいるので、"闘魂"ですね」と、"猪木イズムの後継者"らしい言葉が発せられた。

▲アントニオ猪木、桜庭和志について語った藤田

▲最後は参加者全員にサイン会を行った

新日本キック協会
SATELLITE OHTSUKI
6.25★大月市民総合体育館

前ラジャダムナン王者・ムァンファーレッグ、地方興行のメインに登場

ムエタイの凄みを突き刺す！

▲地方興行とは思えない豪華なマッチメイクとなったメインイベント。前ラジャダムナン・フェザー級王者のムァンファーレッグが、鷹山真吾をパンチでノックアウトした。ムエタイと言えば、芸術性の高い蹴りが有名だが、パンチもすごいのなんのって…

ムァンファーレッグのコメント

「今日は自分が日本人のつもりで闘った。前回、評価を落としてしまったのは分かってるから、今回は嬉しい。タカヤマのパンチは、全部殺してる。スウェーした時に当たっただけだから、どうってことねえよ。何を出しても全部見えてた。日本流の闘い方は分かったから、今度誰とやっても、結果は言うまでもないというか」

鷹山のコメント

「とにかくパンチで、自分のスタイルで倒しにいこうと思ってました。パンチが当たった時に、同じ人間なんだと思ったし、勝てると思ったし。否が応でも本気にさせてやろうと思っていた。（ムァンファーレッグは）石井選手とドローだったんで、今日勝ってもう一回やりたかった。パンチは全部重かった。まだまだ弱いですね」

ラフファイター鷹山をパンチ乱打でKO！

▲最初のダウンは、パンチ連打で。鷹山はズルズルとコーナーに崩れ落ちた

▲ダウンのダメージを引きずる鷹山に、ムァンファーレッグはトドメのラッシュ。本部席の関係者が、セコンドに「危ないからタオルを投げろ」と思わず催促してしまうほどの迫力あるフィニッシュだった

◀リングイン直前、得意のキメポーズで観客にアピールする鷹山。タイのトップ選手との対戦に、気合いが入りまくっていたようだ

▲打ち合いなら鷹山も得意とするところ。序盤はいいパンチが当たっていたようだが…。「タカヤマのパンチは全部殺してた。どうってことねえよ」とムァンファーレッグ

▲〈第11試合〉地元・山梨の宮川道場に所属する山口志（右）が、治政館の小川和宏と対戦。前半はヒザ、ヒジで小川ペースだったが、キャリアで勝る山口が粘りに粘って試合はドローとなった

▲〈第10試合〉3月の後楽園大会で深津飛成のフライ級王座に挑戦、好勝負を演じた建石智成（右）は、伊藤直思に2－0の判定勝ち。1Rに右フックでダウンを奪われ、ピンチに陥ったものの、建石は序盤からローキックを集め、最後は伊藤を棒立ちにさせる場面もあった

★第12試合/日・タイ国際戦（メインイベント・3分5R）
○ムァンファーレッグ・ギャットウィチアン（タイ）（3R1分52秒、TKO勝ち）鷹山真吾（日本/尚武会）●
※セコンドのタオル投入。鷹山は3Rにパンチ連打と右ストレートでダウンを喫した

鷹山真吾にとって、この試合は絶好のチャンスだった。

対戦相手のムァンファーレッグは、ラジャダムナン・スタジアムの前フェザー級王者。しかも、鷹山の日本ライト級王座を奪った石井宏樹と引き分けている。

つまり、鷹山がムァンファーレッグ戦に勝利すれば〝打倒ムエタイ〟と〝石井へのリベンジ〟というふたつの目標に、グッと近づくことができるのである。

「ムァンファーレッグを否が応でも本気にさせたかった」と鷹山。

相手が本気で打ち合いにくれば、鷹山の勝機は増える。グチャグチャの乱打戦こそ、鷹山の最も得意とするところなのだ。

だが、ムエタイの最高峰を究めた男の〝本気〟は、鷹山の思惑を遥かに凌駕していた。ムァンファーレッグは「今日は日本人になったつもりで、相手に怒りをぶつける試合をする」と予告していたらしい。その気合いには、「（鷹山は）こんなヤツと闘うのか…」と、セコンドについた深津飛成さえ恐怖を感じたと言う。

さんざんうまさを見せつけた後の3Rだった。いよいよ相手を仕留めにかかったムァンファーレッグは、鬼神のようなラッシュで鷹山を葬り去る。卓越とはまさにこれ。傑出とはまさにこれ。打撃系格闘技の頂点は、恐ろしく高い…。

今大会は、新日本キックが山梨の大月という町で初めて開催した興行。多くの観客は〝一見さん〟だったはずだ。ムァンファーレッグの闘いは、そんな人々にムエタイの凄みを、これ以上ない形で突き刺してみせた。

（橋本）

一発屋・明日華の右に一瞬ヒヤリだけど、立ち上がったらもう万全

豪快痛快満開

世界は目前。小林聡、KO勝ち

本気になったらこんなもの。明日華を一気に追いつめた小林は、初回であっさり片を付けた

◀「7月は世界を取りたい。そうしたら、ボクのわがままを一度だけ聞いてもらう」。わがままの内容はまだ秘密という

★第9試合（メインイベント/3分5R）
○小林聡（1R1分58秒、KO勝ち）明日華和哉●
〈藤原ジム〉　〈飛鳥塾〉
※左ボディフック

ある雑誌の編集者だったころ、片岡鶴太郎氏のコラムを担当していた。ボクシング好きで、プロのライセンスを取得したこともある鶴太郎氏は、芸人としてのステージとリングとを置き換えて、こんなことを言っていたものだ。

「試合は試す場所ではないんです。鍛え抜いた技を見せるところ。私らの世界で言うアドリブと同じ。一度も打ったことのないパンチは、絶対に打てないんです」

だが、明日華は自分の力を決して「試した」わけではない。3回戦のキャリアだけで20戦近く。5回戦に上がってから、オランダとタイで2KOをマークしているが、日本での2度のトライは、いずれも初回KO負け。

その明日華が天下の小林聡と対戦するチャンスを得た。長く苦しい下積みで培ったものって何だろう。伝え聞くチャンピオンの強さってやつを、この体で受け止めてみたい。だから、「腹のあたりが波打っているんで」と小林にすぐ見透かされるくらいに緊張していても、見せ場を作れたのだ。

1Rの半ばだった。小林がダウンした。ちょうど死角に位置していたレフェリーは、これをノックダウンとしなかったが、リングサイドの多くは、右クロスパンチがヒットしているのを目撃している。小林自身からして、これがダウンだったことは認めているのだ。

7月にWKAの世界戦が決定している小林とっては、この日は格下相手の肩慣らしに過ぎない。ダウンも「タイミング良く当てられただけ」と強気に繕っていたが、多少なりともダメージがあったこ

全日本キック LEGEND-VI 6.20★後楽園ホール

レバーに突き刺さった左コブシ。これがホントに痛いんだ

◀〈セミファイナル〉RIKIジム移籍以来、調子を取り戻してきた立嶋篤史は、韓国の金炳助（キム・ビョン・ゾ）と対戦。3－0の判定で勝利を収めた。序盤からローキックが決まっていたものの苦戦し、試合後の立嶋は自ら「再戦しないと」と言うほど悔しがっていた

▶金のバッティングで目を痛め、距離感がつかめなくなってしまった立嶋は、「良くない時の自分のスタイル」という、首相撲を多用した戦法に。そのため、組み際に金のパンチをかなり浴びてしまっていた

◀〈第7試合〉現在3連勝中、バンタム級王座に最も近い位置にいる安川賢（左）は、李舜宰（リー・スン・ジェ）に3RKO勝ち。2度ダウンを奪ったが、いずれも得意のヒザ蹴りだった

◀〈第6試合〉藤原ジム生え抜きの選手として初めて5回戦に上がった池田好治（右）は、しぶといベテラン・島野智広を僅差の判定で振り切り、判定3－0で勝利。長いリーチをいかしたパンチが効果的だった

小林のコメント

「相手はナックルで当ててくるのがうまかった。（スリップダウンは）タイミングで食って、倒れてしまった。効いてはいないが、あれからガードを気をつけるようになった。ビビッているのは分かったし、最初にローを蹴ったら「オーッ」という感じなのでね。自分は世界レベルを望んでいるんだから、日本選手には負けられない」

明日華のコメント

「チャンピオンがどれだけ強いかを知りたかった。ローキックもカットしたらいいと思われるかもしれないが、自分の体で受け止めたかった。効いたのは最後の一発だけ。それも打ってくるのは分かっていたし、やはり受け止めて、それから返していきたかった。強い小林選手でよかった。コメントできるのはそれだけ」

小林の左レバー・ブローをモロに食らった明日華は、顔をくしゃくしゃにしたままフルカウントを聞いた

▶びっくりしたのがこの瞬間。いきなり振った明日華の右で小林はダウン"だが、レフェリーはスリップと見なしてカウントをとらなかった

▲フィニッシュの一瞬前。コーナーに追いつめた小林がとどめの一打をねらう

とは確かだろう。それが証拠に、この直前には相打ち気味にヒットされた左フックで、一瞬だけだがぐらついたシーンもあった。

だが、力の差が明日華の純真を遥かに凌ぐほどであるのももっと確かだ。立ち上がりから左フック、右ローキックで対戦者を脅かし、そのことを刻々と答えにしてきていた小林は、この『スリップダウン』でいよいよ本気になった。

強烈なローキックが旋回した。太ももに痛打されるたび、明日華の体は、鞭で打たれたように「ヒャッ」と震え、それから弾け飛ぶ。コーナーに追いつめられ、とどめの一撃が待っていた。

左フックのボディブロー。通称メキシカン・ボディ。KOアーチストが次々に生まれ出たメキシコのボクサーが、もっとも得意とするパンチだ。肝臓をえぐり出すように、打ち合いのさなかにミシリと突き刺す。小林のそのメキシカン・ボディがまともにブチ込まれた。肋骨が何本かいかれたんじゃないか、と思わせるような痛烈なパンチだ。もんどり打って倒れ込んだ明日華は、もがき苦しみながら10カウントを聞くことになる。

5月24日のデビッド・ガーン戦では引き分けたあと、セコンドの介添えを受けて退場した小林だ。そのときのダメージが心配されたが、不安は全て解消した。そして、日本のキック・マニアを痺れさせた『リングの侠気（おとこぎ）』はいよいよ世界へと漕ぎ出す。「そのあとで1度だけ、自分のわがままを聞いてほしい」。小林は最後までその「わがまま」の内容を明かさなかった。

（宮崎）

2000年7月は、伊藤隆強化月間！

MAキック、"首都圏クラス"のカードを揃えて四国・松山に初進出！

愛媛県の松山で、MAキックが初めて大会を開いた。メインはエースの伊藤隆と、タイ人のパァナリンの一戦。伊藤は、得意のヒジ打ちをあえて使わず、パンチで倒しにいった

▲体格で勝る伊藤だが、思わぬ大苦戦。2－1のスプリットデシジョンでの勝利に、笑顔を見せず

★第12試合/メインイベント（3分5R）
○伊藤隆（5R判定2-1）パァナリン・クンテープ●
〈山木ジム〉　〈タイ〉
※50-49、50-48（伊藤）、50-49（パァナリン）

「なんかおかしいな…」

試合が進むにつれ、そういう気持ちが色濃くなっていった。

MAキック、初の四国上陸となる、愛媛・松山大会。セミファイナルには日本フライ級のタイトルマッチが組まれ、メインではエース・伊藤隆とムエタイ戦士・パァナリンが対戦する。後楽園で行われても不思議ではない好カードだ。

特にメインの伊藤への期待は大きかった。対戦相手のパァナリンは「63キロがベスト体重」という選手。それだけに、キッチリと勝って、地方のファンに世界レベルのファイトを見せてほしかったのだ。伊藤自身、「東京以外でやるのは、海外を除くと初めてなんで、楽しみにしてました」と言う。

だが、リングの上には、体格差を活かしきれず、苦しげに闘う伊藤の姿があった。攻撃の生命線である左の蹴りには相変わらずのキレがあるのだが、闘い方はどこかギクシャクした印象。攻めるべき時に攻められないといった感じだ。

その理由を察するのに、そう時間はかからなかった。

ヒジだ。

伊藤が最も得意とするテクニック、ヒジ打ちが一発も出ていないのである。首相撲の最中、あるいは相手が間合いを詰めてきた瞬間に抜き放たれる鋭利な刃。かつて世界の列強たちの顔面を血に染めてきたリーサル・ウェポンを、この日の伊藤は完全に封印してしまっていた。

ヒジを出さないかわりに、パンチを多用する伊藤。本部席で愛弟子の闘いを見守る山木敏宏・山木ジム会長にしても「パンチを連打

MAキック
キックボクシング四国決戦！
7.2☆アイテム愛媛

▶パンチで畳み掛けたい伊藤だったが、いまひとつ踏み込めなかった

伊藤のコメント

「効いたのはなかったんですけどね。倒したかったからパンチにこだわってしまった。ヒジを出す場面はいっぱいあったんですけど、将来的にヒジなしでも倒すスタイルを目指してるんで。パンチで倒す選手は、一番ウケがいいですから。上下のバランスが悪かった。パンチから蹴りにつなげないとダメですね。勉強になりました」

パァナリンのコメント

「イトウは蹴りが重かった。今日の試合はイトウの勝ちだと思う。前回、試合をしたのは4月の大会で、ウメシタという選手に勝っている。ベストの体重は63キロくらい。相手はかなり自分より大きいので、本当はやりたくなかったんだけどね」

「出す場面はあったんですけど…」

攻撃の軸となる左の蹴り。だが「コンビネーションがバラバラ」（伊藤）で、攻撃を寸断されてしまう

必殺のヒジをあえて封印
その理由とは…？

首相撲の展開も多かった。普段なら、ここからヒジにつなげるのが伊藤の必勝パターンなのだが

▼セミでは、地元・武勇会所属の森岡タカシ（左）が、5月に獲得したばかりのフライ級タイトルの防衛戦を行った。森岡は1Rにパンチのラッシュで挑戦者の辻直樹（山木ジム）から2度のダウンを奪い、ノックアウトで初防衛を飾った（1R1分25秒）

▲タイミングよく決まっていたパァナリンのテンカオ（組まずに打つヒザ蹴り）。伊藤にダメージはなかったが、どうしても印象は悪くなってしまう

▼試合前、ワイクーを舞うパァナリン。地方の観客には、こういうものもけっこうインパクトがあるはず。伊藤のワイクーもちょっと見たかった気が…

◀55キロ級トーナメント「コンバット2000」で山口元気と接戦を演じた山本ノボル（左・士道館シカノジム）は、第10試合で吉岡篤史（武勇会）と対戦。3－0の判定で貫禄の勝利

▲前蹴りで伊藤の前進をストップさせるパァナリン。タイ人ならではのうまさ、いやらしさが光る

しろ！」と声をかけるが、決して「ヒジを出せ！」とは言わない。

　苦しい状況のまま、時間は過ぎていく。アグレッシブネスでは伊藤が上回っているように見えるが、歴戦のタイ人・パァナリンは相手の攻撃をかわすのがやたらにうまい。「腰がクネクネして、攻撃を受け流されてしまう。やりづらかったですね」と伊藤。

　結局、試合は伊藤の判定勝利に終わったが、お世辞にも爽快なファイトだったとは言えない。なぜ、ヒジを出さなかったのか…。伊藤はその疑問に、こう答えてくれた。

「ヒジを出す場面はいっぱいあったんですけど、将来的にパンチで倒すスタイルを目指してるんで、あえて使わなかった」

　ヒジ打ちで相手を出血させ、ドクターストップを呼び込むという、ある種〝通好み〟な勝ち方に比べ、パンチでのKOは観客へのアピール度が格段に違う。

「そうしないと、お客さんも来てくれないし」と伊藤は笑ったが、それは自分を成長させてくれたキックに対する、伊藤なりの責任感なのだろう。

　キックファンの間で確固たる評価を受けている伊藤だが、決してそこに安住してはいない。団体の看板を背負う立場にいながら、それでもなお〝さらに上〟を見据えているのだ。そんな伊藤にとって、ひと月に2試合を行う、この7月は、さしずめ強化月間と言える。

「2、3日したら、また練習を始めますよ」と語る伊藤。7月20日の後楽園大会には、韓国チャンピオンのホー・ジェヨンとの一戦が控えている。

（橋本）

真の強さって何？ 士道館からの問いかけが、『サムライ・ルール』だ！

佐藤堅一、後藤龍治が激勝 されど、その真骨頂は10月・有明を待て

▼グラップリング・ルールに入って、佐藤は浅野を捕まえる。2度にわたってマウント・パンチでボコボコにしてレフェリーストップを呼び込んだ

★第11試合/サムライルール（メインイベント）
○ 佐藤堅一（3R1分29秒、TKO勝ち）浅野将一 ●
〈士道館〉 〈戦空道〉
※レフェリーストップ。佐藤は1Rに右フックでダウンを喫した

▶アンガラーを料理するのに、後藤はパンチだけで十分だった。左パンチでドイツ人を3度倒して初回でノックアウト

▲新しい総合格闘技の登場にバーリ・トゥーダーたちも興味津々。この日、アレクサンダー大塚や松井大二郎らも会場に現れた

★第10試合/サムライルール（セミファイナル）
○ 後藤龍治（1R2分20秒、KO勝ち）ピーター・アンガラー ●
〈士道館〉 〈ドイツ/ドイツ士道館〉
※3ノックダウン。アンガラーは1Rに左ストレート、右アッパー、左フックでダウンを喫した

真実の強さは何かと問いかける。闘うことの真相を追い求める。そんな総合格闘技の面白さは、常に生き続けていることだ。「もうルールで決まっていることだから」などと、杓子定規の金縛りを決して口にしないことだ。

またしても『真実の強さ』への新しいアプローチである。MA日本キック、それから実戦空手の雄・士道館、立ち技の専門家筋から熱烈に仕掛けられた。1R3分の4回戦制。最初の2Rを投げ技ありのキックボクシング・ルールで、残り2Rはオープンフィンガー・グローブを使用し、30秒間のグラウンドを認めたグラップリング・ルールで闘おうというもの。「武芸十八般。それが真のサムライ。立ち技だけでも勝てない。寝技だけでも勝てない。格闘技の新世界基準」。名付けて『サムライ・ルール』と言う。もともと士道館が米国で行っていたシカゴ・ルールをさらに改良したものだ。

グラウンドの攻防が30秒と、従来の総合系格闘技に比べると、かなり短時間に制約されたのも、あくまで実戦に即するためらしい。主催者側の説明によると、「このルールが生まれたシカゴは治安が悪く、30秒間も寝転んでいると、必ず仲間がやってくる」からと言う。そこまで考えて試合規則を組み立てるのか、と一瞬思考はフリーズしてしまったが、徹底して実戦性にこだわるのなら、確かにそうだ。昔、ある酔っぱらいの元ボクサーにケンカ必勝法を聞いたら、「先手を打ってジャブ。それでダメなら逃げる」と言っていたもの。日本の総合格闘技は、レスリング・ベ

ースが花盛りだが、本物の強さと

かに

MAキック サムライ2000
6.18★後楽園ホール

佐藤のコメント

「(シカゴ・ルールの)経験があるから、そんなに怖いということはなかった。でも、ボコボコにされる方だったら、たまらないだろう。最初のダウンは完璧な油断。後は闘ってみて、蹴りでも寝技でも勝てる相手だというのはすぐに分かった。寝技は専門的にやったわけではなく、自分の本職はやはりキックボクサーだ」

後藤のコメント

「最後は感触も何もなかった。ダアーッと押したら倒れたっていう感じ。寝技の練習はけっこうやった。相手が寝技できたなら、やってやろうと思っていた。プロとして見せなくてはあかんからね。パンチが入るとプロ意識というより勝負心の方が出てくるんで。10月はもっと強い、未知の強豪みたいな相手とやりたい」

▲2Rまでがキック、3R以降はグラウンドあり。両陣営は大急ぎでオープンフィンガー・グローブにつけかえる

▲波乱の予感は立ち上がりだけ。浅野の大振りの右フックで佐藤がダウンする

▼佐藤の本職はやはりキックボクサー。未知なる載空道からやってきた浅野をローキックで圧倒した

本職・キックボクサー。されど真実の強さを求めるは同じ

▶K-1帰りの内田ノボル(左)は左右のミドル、ハイキックで小林昭男を圧倒。判定勝ちで空位の日本ヘビー級王座へ

◀不敗のバンタム級王者、大谷則之(右)は初回に左ハイキックで田中信一を倒し、判定勝ちを手に入れた

▲後藤の右ストレートがズドン。力の差はまったくもって明白だった

▲「ボクのオープンフィンガーが見たかったら有明に来てください」。楽しみにしているぞ

撮影◎黒田史夫

ースが花盛りだが、本物の強さと言うのなら、やはり打撃を競い合うことを、傍らに捨ててはおけないはずだ。

それはとにかく、この夜は『サムライ・ルール』のお披露目だ。K―1、『プライド』のスター・レフェリー、島田裕二もサムライ・レフェリーに迎えた。新世界基準の真相を華々しく、大公開といきたいところ。ところが、あわや新ルールとはなんぞやと見せる前に、全てが終わってしまうところだったのだ。それも士道館の誇る後藤龍治、佐藤堅一が強すぎたのだから、仕方はないのだが。

後藤はキックボクシング・ルールのうちに全てを片づけてしまった。定期参戦するシュートボクシングで、立ち関節技による史上ただ1度きりの一本勝ちを収めたこともある後藤だが、ドイツからやってきたアンガラーにはパンチだけで十分だった。140秒の間に3度ぶっ倒して終わり。

続いて佐藤は、いきなり右クロスを食ってダウンしてしまいヒヤリとしたが、あとはローキックで浅野をしどろもどろにさせる。実力未知数の載空道からやってきた浅野は、なんとかグラップリング・ルールにたどり着いたのだが、2度押し倒され、上からパンチでボコボコにされて、あっさりレフェリー・ストップ。

真実の強さを知る手がかりは、まだ入り口まで。『サムライ・ルール』の真骨頂を知るには、10月22日、有明コロシアムで賞金総額1000万円をかけて開催される『サムライ2000』を待つしかない。

(宮崎)

【M・D・K提供】

武蔵Tシャツです

●武蔵Tシャツ（ベージュ・ちびT）

3名様

K-1グッズに関するお問い合わせは、（有）M・D・K ☎03-3796-2993まで

【パンクラス提供】

ヒクソン戦時着用の着流しデザインがTシャツになった！ 明日また着るぞー!!

●船木誠勝『コロシアム2000』バージョンTシャツ（ブルー・サイズS・M・L）

このTシャツは通信販売のみの限定発売！ 価格￥6,300（税・送料込み）で船木直筆のサイン・メッセージ入り色紙がプレゼントされる。欲しい人は必ず現金書留で、商品名・サイズ・数量・住所・氏名・電話番号を明記したメモを添えて、〒106-0045 東京都港区麻布十番2-4-15-202 「パンクラス後援会事務局」までお申し込みください。

2名様

【髙田道場提供】

サック！ ラバー！ 破竹の快進撃を続けるサクTにまたまた新作登場!!

●桜庭39 Tシャツ（サイズS・M・L・XL／￥3,800）

このTシャツは初回2000枚生産のモバイル（iモードなど）会員＆道場会員のみの限定発売！

髙田道場グッズに関するお問い合わせは、☎03-5749-5030、またはURL: http: // www. takada. total. co .jp/

2名様

たっつぁん 読者プレゼント 万座ビーチ

今号掲載のスタッフ募集もドシドシ応募ください！ マジですから。

【全日本プロレス提供】

7・23日本武道館大会は何かが起こる！ みんな見に行けぇ！

●全日本プロレスビニールバッグ

10名様

【藤田和之提供】

ケンもホロロにシャムロック狩り！ な～んつってな！

●Soulキャップ（藤田サイン入り）

1名様

Soulグッズに関するお問い合わせは、☎03-5823-0033

●海外PPV用『プライドグランプリ2000決勝戦』ポスター（藤田サイン入り）

3名様

【ドリームステージエンターテインメント提供】

遅ればせながらの『プライド9』パンフ！ なんと桜庭VSホイス戦のポスター（非売品）つき!!

●『プライド9』大会記念パンフ（定価￥2,500）

3名様

■PRIDE GOODS通信販売

ご注文方法

1 電話にてご注文ください。
2 ご注文後、郵便局備え付けの青色の『振替払込票（払込取扱票）』に右記の必要事項を記入し、ご送金ください。
3 商品送料は、お客様の着払いとなります。

口座番号 00130-5-163459
加入者名 （株）ドリームステージエンターテインメント
商品金額 商品金額のみ（消費税込み）
通信欄 商品名 カラー サイズ 個数
振込人住所氏名欄 名前・住所・電話番号

お問い合わせ・ご注文先：（株）ドリームステージエンターテインメント ☎03-3552-6300

【バップ提供】

あの一戦はDVDで登場！ 大会全試合以外にも、両者のトレーニング風景（山ごもり＆海ごもり）も収録！

1名様

●船木誠勝VSヒクソン・グレイシー戦DVD（カラー・ステレオ/税抜価格￥4,800）

【全日本キック提供】

グラップルの全日本キックTが出ました！

●GRAPPLE『ALL JAPAN KICKBOXING』Tシャツ（ホワイト・サイズM・L・XL）

1名様

限定100枚で7・30後楽園大会より発売。全日本キック本部・AJパブリックジム（東京・北新宿）では7・10より先行販売！ 急げ！

【ヴァリス提供】

いま新日はどうなってるの!? そんな貴方に一発回答！

●ビデオ『NBM V SPECIAL5 武藤敬司VS新日本プロレス』（90分・税抜価格￥4,800）

2名様

収録内容＝武藤敬司が藤波社長、永島取締役、山崎一夫らと激論バトル！ その他ノーTVマッチを多数収録！

●ビデオ『TEAM 2000 SPECIAL』（120分・税抜価格￥9,400）

2名様

収録内容＝蝶野正洋率いる「チーム2000」初の大特集。蝶野・天山・小島インタビュー等、強力化した「チーム2000」の魅力を、満載！

【デスバレー提供】

アレクがまたまたニューTシャツを発売！

●アレクTシャツC　**2名様**

●アレクTシャツB　**2名様**

●アレクTシャツA　**2名様**

7月15日より全国有名ショップにて発売。この商品に関するお問い合わせは、(株) デスバレー☎03-3787-4391まで

■応募方法

ハガキには必ず応募券を貼ろう！

右ページ下の応募券を官製ハガキに貼って、

1. 郵便番号・住所・電話番号
2. お名前
3. 年齢・ご職業
4. 希望プレゼント名
5. 今号で面白かった記事とその理由（複数可）
6. 今号で面白くなかった記事とその理由（複数可）
7. 本誌に対するご意見・ご感想

を書いて、ビシバシ応募してください！　なお、このハガキのご意見を無断に『ワンフー・マクダニエル』で掲載させていただくことがあります。実名がマズイ人は、ペンネームも記載してください。

あて先…〒101-0054　東京都千代田区神田錦町3-14-12　神田NSビル8F　SRS・DX編集部『たつつぁん万座ビーチ㉖』係まで
締め切り…7月27日（木）当日消印有効

【ダブルクロス提供】

バトラーツ史上、最高の売れ行きを見せる紙プロが作った4周年Tシャツ！

●バトラーツ4周年Tシャツ
（イエロー・サイズ／S・M・L　定価¥3,500）

2名様

バトラーツの会場、チャンピオン東京＆大阪店、ダブルクロス（通販）で絶賛販売中！
商品に関するお問い合わせは、(株) ダブルクロス☎03-3403-5188まで

【サクラ・インターナショナル提供】

またまた前々号で大人気だった『RICKSON GRACIE』ブランドナイロンアノラックをゲット!!

●ヒクソン・グレイシーナイロンアノラック
（カラー／ネイビー、イエロー、ブラック　サイズ／M　定価¥16,800）

3名様

商品に関するお問い合わせは、サクラインターナショナル☎03-3463-0117まで

王道

UFO・佐竹雅昭・アレクサンダー大塚 グッズ通信販売

■ご注文方法

鈴木あみちゃんも着ているオーチャンTシャツ！　ハイロウズも着ているAO/DCTシャツ！　ゴキータが描いたウォーリーTシャツ！　本人が企画した佐竹死刑Tシャツ！　この夏はこの4種類でヘビーローテーション決定だね。購入ご希望の方は、住所、氏名、電話番号、希望商品（サイズも）を明記したメモを添えて、希望商品の代金と送料（いくつ買っても500円）をかならず現金書留で、編集部までお送りください。商品は、ズバリ言ってご注文をいただいてから5日〜3週間位でお届けするというか。ンムフフフ。レッツ・ゲリオン！

あて先…〒101-0054　東京都千代田区神田錦町3-14-12　神田NSビル8F　SRS・DX編集部『グッズ通販』係まで

佐竹雅昭 通信販売

⑥佐竹死刑Tシャツ
（黒／サイズL・M）
¥3,500（税込）

アレクサンダー大塚 通信販売

⑦AO/DCTシャツ
（黒／サイズL・S）¥3,500（税込）
※ロゴの緑部分はラメです。Mサイズは完売しました。

UFO 通信販売

⑤オーチャンステッカー
¥1,000（税込）

①オーチャンTシャツA
（黒／サイズL・M）¥3,500（税込）

④Mr.ウォーリーTシャツ
（白／サイズL・M）
¥3,500（税込）
※黒Tシャツは完売しました。

③オーチャンロングTシャツ
（サイズL・M・S）¥4,500（税込）

②オーチャンTシャツB
（ラグラン／サイズL・M・S・XS）¥3,500（税込）

モデル・早川光由（正道会館柔術クラスのインストラクター）

柔術衣（ダブル） JJ-1000 日本製

送料￥600

●上衣／二重織晒刺子地（横刺） 収縮率／縦2%・横6%
●ズボン／葛城晒加工地 収縮率／縦6%・横0% ■サイズ／2～5号

JJ-1000 柔術衣 (単位:円)			
サイズ（号）	JJ-1001（上衣）	JJ-50（ズボン）	JJ-1000（上下セット）
2～5	￥17,800	￥6,200	￥24,000

柔術衣参考サイズ	サイズ	2	3	4	5
	身長（cm）	155	165	175	185

柔術衣（シングル） JJ-100 日本製

送料￥600

●上衣／一重織晒刺子地（横刺） 収縮率／縦2%・横6%
●ズボン／葛城晒加工地 収縮率／縦6%・横0% ■サイズ／2～5号

JJ-100 柔術衣 (単位:円)			
サイズ（号）	JJ-101（上衣）	JJ-50（ズボン）	JJ-100（上下セット）
2～5	￥8,800	￥6,200	￥15,000

柔術衣参考サイズ	サイズ	2	3	4	5
	身長（cm）	155	165	175	185

ブルー柔術衣 JJ-200BL 柔術衣 JJ-200 中国製

NEW

送料￥600

ブルー柔術衣 JJ-200BL
●上衣／一重織刺子（横刺） 収縮率／縦3%・横6%
●ズボン／葛城染加工地 収縮率／縦6%・横2% ■サイズ／4～7号

柔術衣 JJ-200
●上衣／一重織晒刺子地（横刺） 収縮率／縦3%・横6%
●ズボン／葛城晒加工地 収縮率／縦6%・横2% ■サイズ／4～7号

JJ-200／JJ-200BL 柔術衣 (単位:円)			
サイズ（号）	JJ-201 / JJ-201BL（上衣）	JJ-202 / JJ-202BL（ズボン）	JJ-200 / JJ-200BL（上下セット）
4	￥6,860	￥2,940	￥9,800
5	￥7,280	￥3,120	￥10,400
6	￥7,560	￥3,240	￥10,800
7	￥7,980	￥3,420	￥11,400

柔術衣参考サイズ	サイズ	4	5	6	7
	身長（cm）	165	170	175	180

［ブラジル製柔術衣］

ハンター柔術衣（上下白帯セット） 色／白

￥21,000 送料￥600

収縮率:上衣／横10% 縦6% ズボン:横6% 縦6%

サイズ: S=身長160～169cm
M=身長170～177cm
L=身長178～184cm

(白)●上衣／横刺刺子織地 ●ズボン／葛城晒加工地

頭 柔術衣（上下セット） 色／白／ブルー

送料各￥600

白	
S～L	￥22,000
LL	￥25,300

ブルー	
M～L	￥24,000
LL	￥26,000

収縮率:上衣／横5% 縦5% ズボン:横5% 縦5%

サイズ: S=身長158～165cm M=身長166～175cm
L=身長176～184cm LL=身長185～193cm

(白)●上衣／縦刺特殊厚織地・綿100% ●ズボン／葛城晒加工厚地
(ブルー)●上衣／縦刺特殊厚織地・綿100% ●ズボン／葛城染加工厚地

クルーガンズ柔術衣（上下白帯セット） 色／白・ブルー

(白) S～LL ￥25,000 送料各￥600
(ブルー) S～LL ￥28,000

収縮率:上衣／横8% 縦3% ズボン:横5% 縦7%

サイズ: S=身長161～170cm M=身長171～180cm
L=身長181～190cm LL=身長191～200cm

(白)●上衣／横刺刺子織地 ●ズボン／葛城晒加工地
(ブルー)●上衣／横刺刺子織地 ●ズボン／葛城染加工地

WEIGHT GLOBE

ウエイトグローブ SUN-5

(写真左) 5ポンド ￥2,500 送料￥700 左右1組

(写真右) 10ポンド ￥3,000 送料￥900 左右1組

ハンター ショートパンツ HP-001 NEW

￥7,400 送料各￥600 サイズ／S・M・L・LL

色：白・黒

サイズ：S. ウエスト80～88cm
M. ウエスト90～98cm
L. ウエスト95～105cm LL.ウエスト100～115cm

エクササイズマット SUN-1

￥2,500
送料￥600
タテ148cmxヨコ58cmx厚さ8mm

折りたたんだ時のサイズ：タテ36cmヨコ58cm

WEIGHT WRIST&ANKLE

ウエイトリスト&アンクル SUN-4

手首、足首どちらにも使用できます。

5ポンド ￥2,000 送料￥700 左右1組

10ポンド ￥2,500 送料￥900 左右1組

HAND GRIP

ハンドグリップ SUN-3

￥1,800 送料600円
●1～6段階、負荷調節可能
最大負荷:30kg

WRIST TRAINER

リストトレーナー SUN-2

￥3,500 送料￥600
●1～6段階、負荷調節可能
最大負荷:30kg

武道・トレーニング用品の総合メーカー

株式会社イサミ SRS係
〒346-0015 埼玉県久喜市西528-2
TEL.0480-24-0711㈹ FAX.0480-24-0713

注文受付時間	
平日	9:00～21:00
土・日・祝日	9:00～18:00

★総合カタログご希望の方は切手￥160分をご送付下さい。

イサミの商品は、通信販売の他、お近くの代理店でもお求めいただけます。

●㈱建武堂（東京池袋）…TEL.03-3986-5255
●尚武堂産業（東京水道橋）…TEL.03-3815-0411
●神奈川八光堂（横浜市） TEL.045 261 6834
●赤心堂（大阪市難波・東大阪市）…TEL.06-6649-7111
●㈱公武堂（名古屋市）…TEL.052-241-2511
●林藤武道具（石川県金沢市）…TEL.0762-52-2220
●㈲東京武道具（札幌市）…TEL.011-241-6345
●㈱いさご武道具（仙台市）…TEL.022-262-2562
●㈱マルシン（京都市）…TEL.075-841-1523
●㈱三恵（長崎県諫早市）…TEL.0957-22-5210

ご注文方法

代引	TEL又はFAXにてご注文下さい。お支払いは商品到着時に配達員へお支払い下さい。商品代金＋送料＋代引手数料＋消費税
現金書留	TELにてお問い合わせの上、注文書と商品代金＋送料＋消費税をご送金下さい。
カード	TELにてご注文下さい。合計￥10,000よりご利用できます。合計￥20,000より2回払いも承ります。
分割	合計￥50,000よりご利用できます。詳細はTELにてお問い合わせ下さい。

セントラルファイナンス

ご注意

★沖縄県、北海道、及び離島の方は送料をお問い合わせ下さい。
★代引手数料 総額 ￥10,000未満・ ￥300
総額 ￥30,000未満・ ￥400
総額 ￥100,000未満・ ￥600
総額 ￥100,000以上・ ￥1,000
★表示の価格及び送料には消費税が含まれておりません。
★万一、不良品があった場合は送料当社負担にて交換します。お客様ご都合による返品は未使用に限り可。着品後、1週間以内に電話連絡の上ご返却下さい。その際の返送料はお客様負担となります。

ご使用いただけるカード
ディーシー ビザ マスター ミリオン ジェーシービー

格闘家入場テーマ曲 着メロコレクション

FIGHTER'S MUSIC on ケータイ

vol.26

小林 聡　KIDS RETURN

今回の着メロは、全日本キック6.20・対明日華和哉戦1RKO勝利記念&7.30・世界タイトル奪取祈願として、小林聡の入場テーマ曲『キッズリターン』だ。この曲は、北野武監督の映画『キッズリターン』の曲。小林は北野監督の大ファンで、映画は全て見ているという（そういえば、小林が本誌での試合レポートのライターに指名したのは“ビートたかし”）。勝利に対する純粋さゆえの狂気を感じさせる小林にはピッタリな曲だ。

対応機種タイプ

Type. 1
IDO／C303CA

Type. 2
DoCoMo／P207、P157、P601ev
J-PHONE／J-P01　IDO／531G
Tu-Ka／TH091
デジタルツーカー／P4　セルラー／D101P

Type. 3
DoCoMo／D207、D207S、D501i
J-PHONE／J-D01
Tu-Ka／TH48s、THZ41、THZ43
デジタルツーカー／D4

Type. 4
IDO／529G、526G
Tu-Ka／TH181、TH18K、TH18S
セルラー／HD60K、HD61K、D201K、D202K

「KIDS RETURN」　作曲/久石譲

TYPE 1

↑×13	#	▶	↑×8	▶	0	▶	↑×4	▶	0	▶	↓×9	#×2
▶	↓×3	#×2	▶	□	#×7	▶	↑×11	#	▶	↑×3	▶	↑×4
#×4	▶	□	#×6	▶	↑×11	#	▶	↑×3	▶	↑×6	#×4	▶
□	#×6	▶	↑×18	#	▶	↑×3	▶	↑×4	▶	0	▶	0
▶	0	#×2	▶	↓×4	#×6	▶	↓×3	#×4	▶	□	#×6	▶
↑×20	#×3	▶	↓×6	#	▶	↑×2	#×5	▶	↓×2	#×4	▶	□
▶	↑×11	#×5										

TYPE 3

1	9	1	5×2	▶	5×2	6	8	6	▶	6×2	2	8
2×3	1×8	0×6	6	9×2	8	6	1	8	9	1	2	8
2×7	0×4	6	9×2	8	6	1	8	9	1	4×8	0×4	4×2
5×2	6	8	6	▶	6×2	▶	6×2	▶	6×4	5	8	5
4×8	0×4	5×4	2×6	▶	2	8	2	▶	2	8	2×7	0×8
6	9×2	8	6×7									

TYPE 2

1×5	*	5×5	*	▶	5×5	*	6×6	*	▶	6×6	*	2×5
1×5	*×4	0	▶	0	*	6×2	*	1×5	*	2×6	*×4	0
*	6×2	*	1×5	*	4×5	*×4	0	*	4×5	*	5×5	*
6×6	*	▶	6×6	*	▶	6×6	*	▶	6×6	5×5	*	4×5
*×4	0	5×5	2×5	0	*	▶	2×6	*	▶	2×5	*×4	0
▶	0	6×2	*×4									

TYPE 4

↓×13	#	↓×6	#	↓×6	#	↓×3	#	↓×3	#	↓×11	0	#
↓×13	0×3	#	0×2	#	↑×12	#	↓×13	#	↓×10	0×3	#	0
#	↑×12	#	↓×13	#	↓×8	0×3	#	0	#	↓×8	#	↓×6
#	↓×3	#	↓×3	#	↓×3	#	↓×3	0	#	↓×6	#	↓×8
0×3	#	0×2	#	↓×6	0	#	↓×11	0×2	#	↓×10	#	↓×11
0×3	#	0×2	#	0×2	#	↑×12	0×3					

OTHERS

Type.1～4までの機種以外を使っている方は、この表を元に、それぞれの機種に応じて入力してください。表の見方は次の通りです。
ド↑…1オクターブ上げる
ド↓…1オクターブ下げる
ド#…半音上げる
□…休符
また、音符・休符の横の数字は音の長さを表し、十六分音符を1として八分音符=2、四分音符=4と増えていきます。

ド↑2　ソ↑2　ソ↑2　ラ↑#2　ラ↑#2　レ
↑4　ド↑8　□6　ラ#2　ド↑2　レ↑#8
□4　ラ#2　ド↑2　ファ↑8　□4　ファ↑2
ソ↑2　ラ↑#2　ラ↑#2　ラ↑#2　ラ↑#4
ソ↑2　ファ↑8　□4　ソ↑4　レ↑6
レ↑#2　レ↑8　□8　ラ#8

リクエスト受付中！

このコーナーでは、「この選手のテーマ曲を着メロにしてほしい！」という読者のみなさんからのリクエストを受付中です。希望する選手とテーマ曲、住所、名前、電話番号を明記の上、

〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-14-12　神田NSビル8F
SRS·DX編集部『着メロ』係

まで、どしどしご応募ください。人気の高い曲は、どんどん紹介していく予定です。

第1章　日本人の3人に2人は包茎です。

●東京上野クリニックには、同様の性春の悩みを抱える男性から、年間3万件以上にものぼる相談電話が寄せられています。人気の秘密は年中無休、24時間体制で無料相談が受けられること。これなら周囲に気兼ねすることなく、いつでも、どこからでも好きな時に相談することが可能です。

第2章　包茎は百害あって一利なし。

●包茎の百害損した男たちのエピソードの数々
「包茎が原因で雑菌が溜まり性病をくり返した」（大阪市・29歳会社員Oさんのケース）
「包茎は早漏気味になりやすい」（浜松市・25歳会社員Kさんのケース）
●包茎治療の百利包茎治療で得した男たちのエピソードの数々
「ムスコが一皮むけたら人間も一皮むけた」（大阪市・36歳会社員Aさんのケース）
「いつでも「気持ちいい」セックスができる」（東京都・27歳会社員Fさんのケース）

第3章　最新の技術・無痛治療法。

●この不安を解消するために、東京上野クリニックが導入したのがバイオジェクター。これは麻酔薬をペニスの表面に噴霧して、その時のガスの圧力で皮の感覚を麻痺させます。
●そこで上野クリニックが採用したのが深部冷却法です。これは特殊な柔らかいジェルを半凍結するまで冷やし、それを直接ペニスに巻き付ける方法です。こうすることによって、皮膚の深部まで麻痺させることに成功しました。

第4章　ていねいな手作業「無傷」の仕上がり。

●上野クリニックは機械を用いず、すべて手作業で手術を行います。そして、超精密な手作業技術だからできる、自然な仕上がりを実現します。
●軽度の包茎の方にお勧めしているのが切らない手術法です。これは根元の部分で余った皮を集めて、特殊な組織繊維剤で軽くくっつける方法です。

第5章　男の性を尊重した「安心」の提供。

●スタッフは全員男性。受付から治療にいたるまで一貫して熟練した男性スタッフがあたっています。
●包茎治療で通院した事実を秘密にしたいという誰もが抱く思いを、東京上野クリニックは尊重します。それゆえ、当院では知り合いの人たちだけではなく、来院された他の患者さんとも顔を合わせることのないよう、完全予約制にて診療時間を調整しています。

第6章　早めの対応が肝心な性病治療。

●時々、亀頭周囲や陰茎を注意深く観察してみてください。もしツブツブを発見したら、一人で悩まず、早期治療することをお勧めします。というのも、特殊な機械を使って正しい治療を施さないと、コンジロームは再び増殖を開始する厄介な病気だからです。

第7章　男女とも快感をアップする法。

●包皮のだぶつきは、年齢が30代に突入すると徐々に性感を妨げるようになり、ひいては精力の低下につながっていくのです。

第8章　男をさらに磨く改造計画。

●東京上野クリニックでは、この過敏な亀頭を人体無害のコラーゲンを使った独自の特殊な注入方法で、早漏をある程度抑えることができるようになりました。

（以上：目次より）

男の人生を変える一冊。

キーワードは「無痛」「無傷」「安心」。
過去15万人の治療実績を誇る
上野クリニックの技術と安心が
一冊の本になりました。
あなたの下半身の悩みにしっかり、
まじめにお答えします。

MEN'S BODY POWER UP
男の一生を決める男の手術
無痛・無傷・安心の
東京上野クリニック

「MEN'S BODY POWER UP」
定価648円（税別）
判型：A5判　ページ数：80頁

発行所／株式会社双葉社
〒162-8540 東京都新宿区東五軒町3番28号

この本についてのお問い合わせは

泌尿器科・形成外科・性病科
東京上野クリニック

TEL/03-5543-3700

24時間無料電話相談
0120-508-550
携帯・PHSからもご利用できます。

メンズ総合案内
テープ案内
資料請求
個別相談
0120-087-008
携帯・PHSからもご利用できます。

ご紹介できるクリニック一覧

札幌 011-252-6000　中央区北4条西2 アイビル 4F
仙台 022-723-3000　青葉区中央1-6-27 仙信ビル 7F
新潟 025-241-4000　新潟市花園1-4-6 リバティプラザ駅前 2F
大宮 048-642-1000　大宮市宮町2-11 ハシモトビル 7F
東京 03-3274-4000　中央区八重洲1-8-16 新槇町ビル14F
上野 03-3876-7000　台東区根岸1-8-18 高松ビル 4F
新宿 03-3343-4000　新宿区西新宿1-3-15 栃木ビル7F
横浜 045-323-5000　西区北幸2-10-50 北幸山田ビル 2F
千葉 043-221-8000　中央区富士見1-2-11 勝山ビル 6F
浜松 053-452-6000　浜松市鍛冶町140-3イズムハママツCビル 5F
名古屋 052-562-5000　中村区名駅3-26-21 新香取ビル 6F
京都 075-352-5000　下京区新町通七条下ル東塩小路町593 クリスタル駅前ビル1F
大阪北 06-6456-3000　北区梅田1-2 駅前第2ビル 2F
大阪南 06-6634-3000　中央区難波3-5-11 東亜ビル 8F
岡山 086-224-9000　岡山市本町6-36 第一セントラルビル 3F
福岡 092-415-6000　博多区博多駅東1-12-7 第13岡部ビル2F

メールで男の悩み相談もできるホームページです
http://www.ueno.co.jp

SRSDX 7・27 No.26
7・7 K-1 ジャパンGP 決勝・仙台大会
K-1 WORLD GP 2000 組み合わせ発表
平成12年4月25日第3種郵便物認可 平成12年7月27日発行(毎月第2・第4木曜日発行)第2巻・14号・通算26号
編集人・谷川貞治 発行人・柳沢忠之 発行所・(株)フジテレビ出版/(株)ローデス 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-14-12
神田NSビル8F 電話/03-3295-4445
発売所・(株)扶桑社 〒105-8070 東京都港区海岸1丁目15番1号
定価680円 本体648円

雑誌 21584-7/27　T1121584070681　Printed in Japan